取扱説明書

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに6〜11ページの「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになったあとは、保証書といっしょに、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。この取扱説明書は上記の機種の共用です。製品の品番は前面の表示でご確認ください。

取扱説明書、本体、定格板には色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

保証書は必ずお受け取りください。

上手に使って上手に節電

このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

はじめに/本機の特長

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ SX100シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。

- 水平1,366×垂直768ピクセルの**高輝度・高精細液晶パネル**を搭載。デジタルハイビジョン放送の高画質を存分に再現します。
- **D4映像入力端子**（2系統）、**HDMI入力端子**などの接続端子を装備。ハイビジョン機器などの多彩な機器を接続できるマルチメディア・液晶テレビです。
- **PC入力端子**を装備。パソコンをつないで映せます。
- 多彩な操作ができる**メインリモコン**と、ふだんよく使うボタンだけを搭載した**サブリモコン**の2個を付属。
- スポーツ競技の種類に合わせて設定された絵と音のモードを選んで、迫力ある映像と音を楽しめる**スポーツモード**を搭載。
- **節約モード**、**放送終了オフ**や**無操作オフ**など多彩な節約機能。

VIZON

ご注意ください

- CS放送のSKY PerfecTV!（スカイパーフェクTV!）は受信できません。
- 本機は110度CSデジタル放送の蓄積型データサービスには対応していません。
- 本機は地上デジタル放送で予定されている移動受信、携帯受信、地上デジタル音声放送には対応していません。
- デジタル放送では、放送電波やデータ記憶媒体によって内蔵ソフトウェアをバージョンアップすることにより、受信機の機能や性能を改善できるようになっています（ダウンロード機能）。改善の内容によっては操作方法や操作画面が変更されることがあり、その場合はお手元のカタログや取扱説明書の表記と実際の機器の表示や動作が異なる場合が発生します。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して、当社は何ら責任を負うものではありません。

この取扱説明書の記載について

- 説明中の図は32V型を基本に掲載しています。
- この取扱説明書では、従来から広く放送されている地上放送（VHF放送、UHF放送）を、新たに開始される地上デジタル放送と区別するために「**地上アナログ放送**」と表記しています。
- また、各放送の呼び名を次のように表記しています。
  - **BSデジタル放送**：2000年12月に開始されたBS（放送衛星）によるデジタル放送
  - **110度CSデジタル放送**：2002年春から開始されたCS（通信衛星）によるデジタル放送
  - **地上デジタル放送**：2003年12月に関東・中京・近畿の3大広域圏の一部で開始された地上波によるデジタル放送
- その他の記載の商品名は、各社の商標または登録商標です。
- この取扱説明書に掲載している図は説明のため省略や誇張をしています。実物とは異なる部分があります。
- この取扱説明書において受信画面の図などに記載されているチャンネル、番組名などは架空のものです。

目　次

安全上のご注意

ご使用になる前に

テレビを見る

メニューで行う機能

デジタル放送を楽しむ

目　次（つづき）

デジタル放送を楽しむ

デジタルメニューで行う機能

機器の接続

準備と設定（接続／設置編）

準備と設定（設定編）

デジタル放送の特殊設定／その他

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

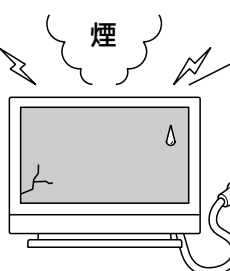
製品と取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	の記号は「気をつけてほしいこと（注意)」を示します。
	の記号は「してはいけないこと（禁止)」を示します。
	の記号は「必ず実行してほしいこと（強制)」を示します。

万一、異常や故障が発生したときは

万一、異常や故障が発生したときは、すぐに電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。

次のようなときは、すぐにテレビ本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）
  煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
  お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。
- 水などが内部に入った
- 異物が内部に入った
- 画面が映らない・音が出ない
- 落としたり、キャビネットを破損した（故障状態）

パネル面の取り扱いについて

パネル面に衝撃を与えない

液晶ディスプレイパネルはガラスでできています。万一割れたりするとけがの原因となります。移動させるときにはとくにご注意ください。

掲載しているイラストはイメージです。実際の商品とは形状が異なる場合があります。

⚠警告

設置・使用する場所について

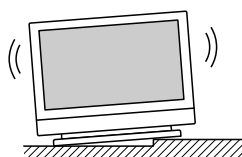
水の入った花びん・コップや小さな金属物を置かない

水ぬれ禁止

禁　止

液晶テレビの上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

禁　止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。

ぬらしたり、風呂、シャワー室で使用したりしない

水ぬれ禁止

風呂、シャワー室での使用禁止

火災、感電の原因となります。

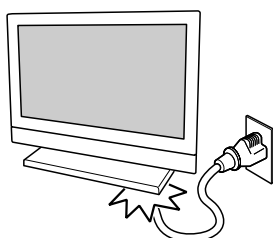
壁などに設置するときは適合したスタンドやユニットを使用し、専門の業者へ依頼する

必ず本機に適合したスタンドや設置ユニットを使って設置してください。倒れたり、落下して事故やけがの原因となります。
壁などに設置するときは、販売店にお問い合わせの上、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。不完全な工事は重大な事故やけがの原因となります。

- スタンドまたは設置ユニットの説明書に従って正しく設置してください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。

電源コードの取り扱いについて

電源コードの取り扱いはていねいに

禁　止

- 電源コードの上に重い物をのせたり、コードを本機の下じきにしないでください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上をカーペットなどで覆うと気付かずに、重い物をのせてしまうことがあります。またコードを釘などで固定しないでください。
- 電源コードはていねいに扱ってください。傷つけたり、加工・曲げ・ねじれ・引っ張り・加熱はしないでください。火災・感電の原因となります。
- しん線の露出や断線など、傷んだら販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

⚠ 警告

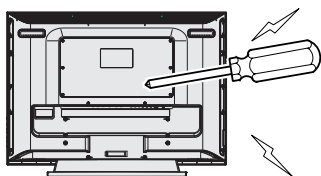
万一、液晶パネルが破損して液晶がもれ出たときは、液晶に触れないでください

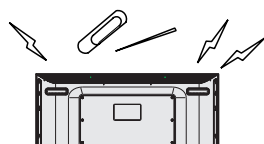
液晶に触れない・口や目に入れない

禁　止

液晶パネルが破損し、液晶がもれ出たときは、液体（液晶）に触れないでください。また絶対に液体を口に入れたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。万一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で十分に洗い流して医師の診断を受けてください。そのままにしておきますと中毒を起こす恐れがあります。皮膚や衣服についた場合もすぐに水で十分に洗い流してください。付着したまま放置すると皮膚や衣服を傷めることがあります。

ご使用の際にはお守りください

裏ぶたをはずさない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。また改造は火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

通風孔から異物を入れない

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災、感電、けがや故障の原因となります。特にお子さまにご注意ください。

表示された電源電圧(交流100ボルト)で使用する

表示された電源電圧以外では火災・感電の原因となります。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く。

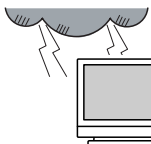
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

付属の電源コードについて

禁　止

- 付属の電源コード以外のコードで本機を電源に接続しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。火災、感電の原因となります。

雷が鳴り出したら

接触禁止

アンテナ線や電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

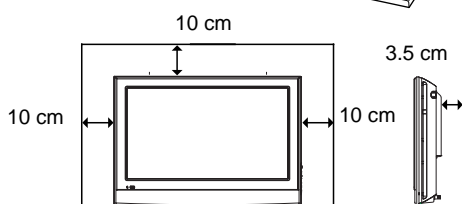
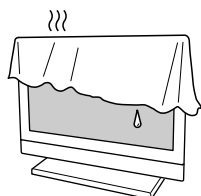
コンセントつき延長コードについて

警　告

複数の機器を同時に接続して使用するなど、延長コードの定格を超えた使いかたをすると発熱し、火災の原因となります。延長コードの定格表示や説明書に従い正しくお使いください。

⚠注意

設置・使用する場所について

通風孔をふさがない。周囲から距離をとる

放熱をさまたげないよう次のことをお守りください。守らないと熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- テーブルクロスなどを掛けない。
- 通風孔をふさがない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。
- 押し入れ、本箱など狭い所に押し込まない。
- じゅうたんや布団の上に置かない。
- 周囲から距離をとって設置する。（左の図の距離以上離してください）

湿気・ほこり・油煙や湯気は禁物

禁　止

湿気・ほこりの多い場所、調理台や加湿機のそばなどに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

上に重い物を置かない

禁　止

転倒・落下してけがの原因となることがあります。

安定した所に置き、転倒防止策を行う

動いたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。キャスター付きの台の上に置くときはキャスター止めをしてください。また地震などの非常時の安全確保と事故防止のため転倒防止策を行ってください。
（転倒防止策 ☞99ページ）

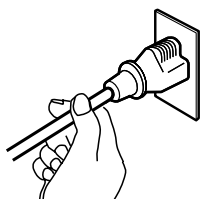
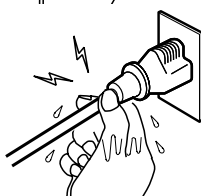
開梱や持ち運びは2人以上で注意して行う

１人での作業はけがの原因となることがあります。持ち上げるときは液晶テレビ本体を持ち、スタンド取り付け部分などを持たないでください。落下やけがの原因となることがあります。

電源コード、電源プラグの取り扱いについて

電源コードの取り扱いはていねいに

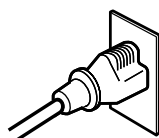
禁　止

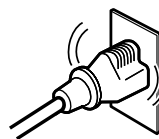
ぬれ手禁止

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 抜くときはコード部分を引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- コードを細かく折り曲げたり、巻いたり、束ねたまま使用しないでください。放熱しにくくなり、発熱やショートを起こし、火災・感電の原因となることがあります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

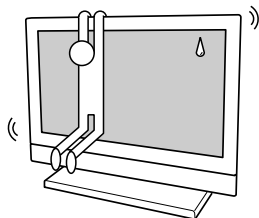
⚠注意

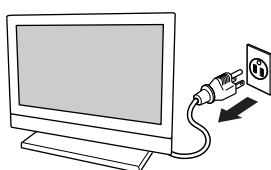
電源コード、電源プラグの取り扱いについて

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

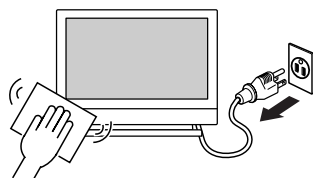
ゆるみがあるコンセントに接続しない

電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ご使用の際にはお守りください

上に乗らない。ぶらさがらない。

落下する、倒れる、こわれるなどしてけがの原因となることがあります。特にお子さまにご注意ください。

旅行などの長期不在は電源プラグを抜く

火災の原因となることがあります。安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れは電源プラグを抜いて行う

電源プラグを
コンセントから抜け

感電の原因となることがあります。

移動は線をはずしてから

電源プラグを
コンセントから抜け

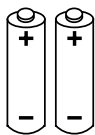
電源コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグ・外部機器・転倒防止具をはずして移動させてください。

年に一度は内部の掃除依頼を

注　意

長年の使用で内部にほこりがたまると火災や故障の原因となることがあります。掃除は梅雨の前が効果的です。費用などは販売店にご相談ください。

⚠注意

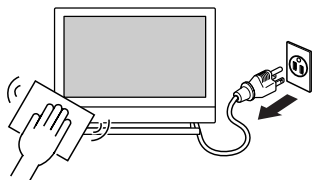
乾電池は向きを正しく！　新しいもの・古いもの・種類のちがうものを混ぜて使わない

次のことを守らないと破裂や液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ＋(プラス)と－(マイナス)の向きを正しく入れる。
- 新しいもの・古いもの・種類の違うものを混ぜて使わない。
- 指定以外の電池を使わない。
- ショートさせない。充電しない。分解しない。

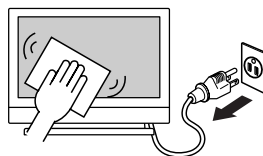
アンテナ工事は販売店に依頼を（工事には技術と経験が必要です）

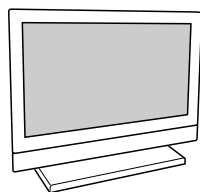
- アンテナは、倒れると感電の原因となることがありますので電線から離して設置してください。
- BS・CS放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。（内蔵機種または外部チューナー使用時）

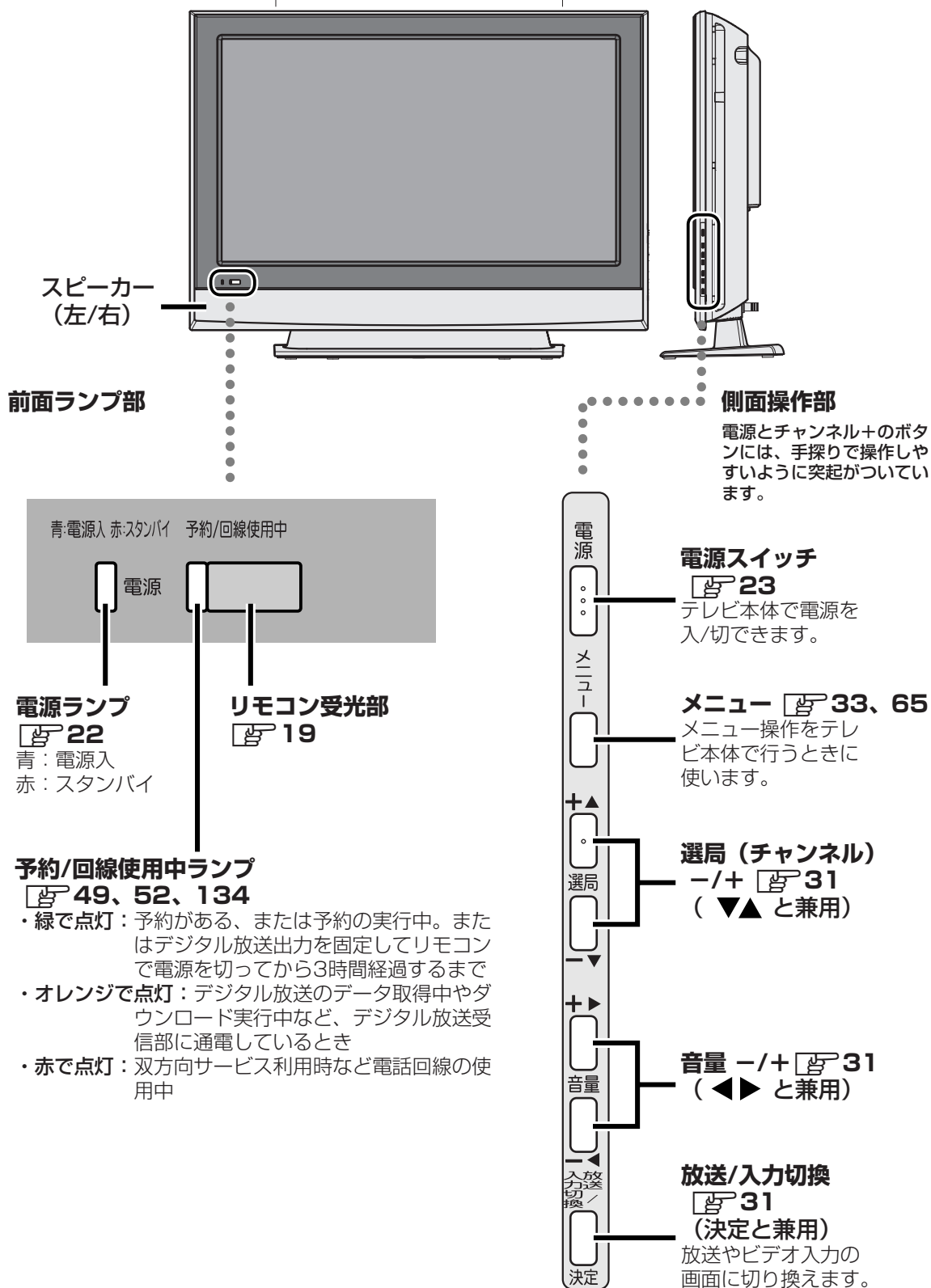
正しくお使いいただくために

お手入れについて・・・お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■キャビネットのお手入れ

- 柔らかい布で軽くふいてください。ひどい汚れはうすめた中性洗剤を含ませた布を固く絞ってふき、乾いた布で仕上げてください。
- ベンジンやシンナーを使わないでください。ベンジンやシンナーなどでふきますと変質・破損したり、塗料がはがれることがあります。化学ぞうきんの使用は注意書きにしたがってください。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムや粘着テープ、ビニール製品を長期間接触させないでください。変質・破損したり塗料がはがれる原因となります。

■パネル面のお手入れ

- 液晶パネルの表面は汚れが目立ちやすいので、ふだんから、できるだけ触らないようにしてください。
- 汚れをふき取るときは、ネルなどの柔らかい、乾いた布で軽くふき取ってください。ティッシュペーパーなどで強くこすったりしないでください。
- 汚れがひどいときなど、やむをえず液体でふくときは、ネルなどの柔らかい布に水を含ませて固くしぼり、垂れないようにふいてください。有機溶剤やアルコール系の洗剤、中性洗剤は使用しないでください。

■上手な見かた

- 見る場所は目の高さよりやや低く、画面のたての長さの5～7倍くらい離れた位置が見やすくて疲れません。
- お部屋が明るすぎたり、暗すぎると目が疲れます。新聞が楽に読める程度の明るさが適当です。
- 適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉める、ヘッドホンを使用するなどご近所への配慮を。ヘッドホンを使用するときは、耳をあまり刺激しないように適度な音量でお楽しみください。

各部の名前と働き

「左」、「右」の表記はテレビを正面から見た場合の左、右です。

後面／左側面

ご注意

42V型は下部にスピーカーボックスが取り付けられています。持ち上げたり運んだりするときにこのスピーカー部分を持たないでください。破損する原因となります。

節電スイッチ ☞21
AC100V電源を入/切するスイッチです。本機を使用するときは「AC入」にします。使用しないときは「AC切」にすると、電源コードをコンセントから抜いたときと同様、消費電力がゼロになります。

電源コード端子 ☞100

転倒防止バンド（2本） ☞99
スタンド底面に取り付けられています。

後面端子部 ☞14
詳細は☞14～15ページをご覧ください。

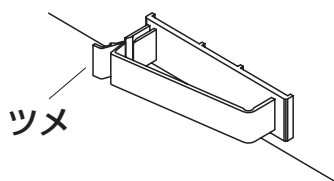
ケーブルクランプ

B-CASカード挿入口 ☞20
付属のB-CASカード（ICカード）を差し込んでおくところです。

側面端子部

ビデオ3入力端子 ☞81
ビデオ機器をつないで再生するための端子です。

ヘッドホン端子 ☞30
ヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンのプラグを差し込むとスピーカーの音は消えます。（3.5φ、ミニステレオジャック）

ケーブルクランプの使いかた

ケーブル類を束ねることができます。ツメを押してクランプを開き、ケーブルを通してクランプを閉じます。

ご注意

- 電源コードは他のケーブル類と束ねないでください。ノイズの原因となることがあります。
- 本機を持ち上げるときにケーブルクランプを持たないでください。

各部の名前と働き（つづき）

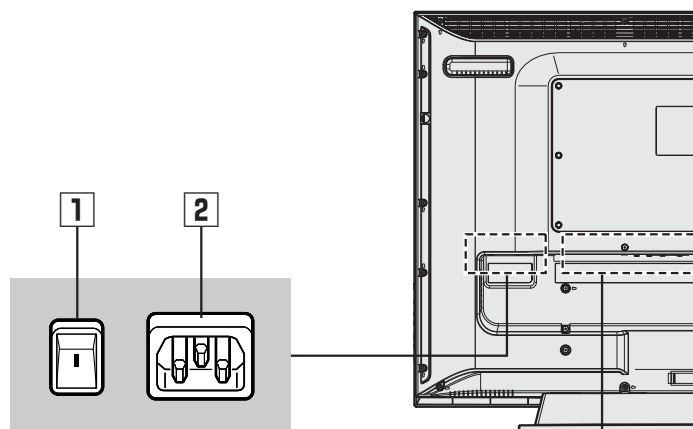
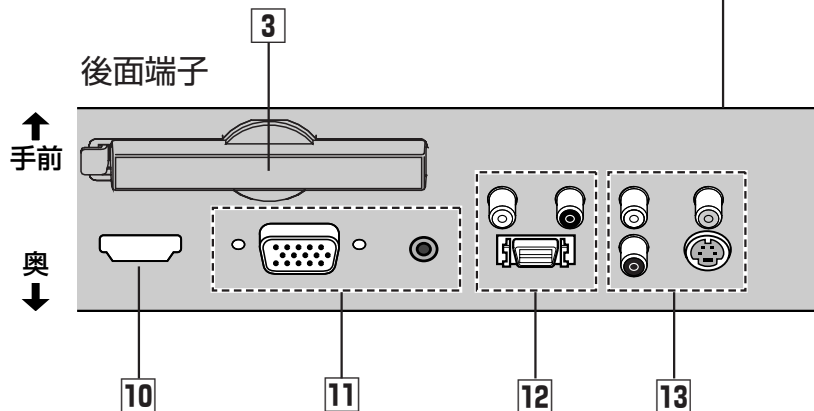
本機の後面端子

1 **節電スイッチ** ☞21
お部屋のコンセントから本機へ入る電源のAC100ボルトを入り/切りするスイッチです。本機を使用するときは「AC入」側にします。「AC切」にすると、消費電力をゼロにすることができます。

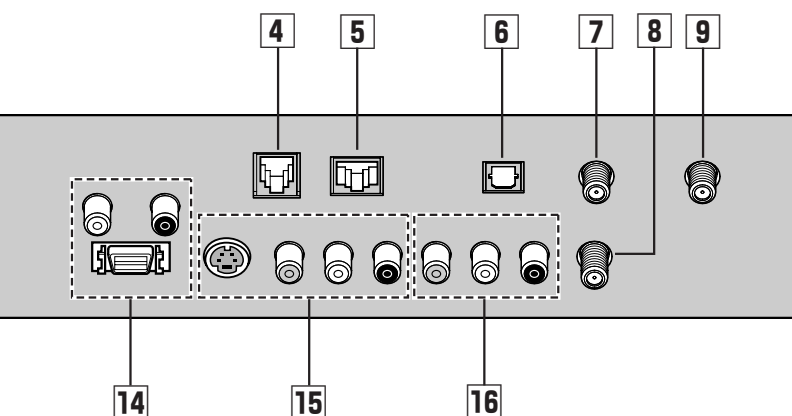
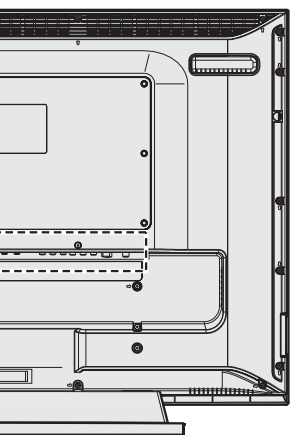
2 **電源コード端子** ☞100
付属の電源コードを接続し、お部屋のコンセント（AC100ボルト）につなぐための端子です。

3 **B-CASカード挿入口** ☞20
デジタル放送の受信に必要なB-CASカードを挿入しておくスロットです。カバーが付いていますので、カバーを開いてカードの向きを正しく挿入し、カバーを閉めて使用します。

4 **電話回線端子** ☞98
デジタル放送で、双方向サービスを利用したり有料放送を受信するときに必要な電話回線を接続する端子です。

5 **LAN端子** ☞137
（10BASE-T/100BASE-TX）
ブロードバンドへ接続するためのADSLモデムやルーターをつなぐ端子です。

10 **HDMI入力端子** ☞84
HDMI出力端子を持ったデジタル機器を接続して再生できます。HDMIコード1本の接続で映像と音声を再生できます。

11 **PC入力端子** ☞88
パソコンを接続して本機で映すための端子です（D-SUB　3列15ピン）。

12 **ビデオ5入力端子**
13 **ビデオ2入力端子**
14 **ビデオ4入力端子**
15 **ビデオ1入力端子**
☞80～82
ビデオ機器をつないで再生するための端子です。
- ビデオ1、2入力のS2映像端子と映像端子の両方に接続したときはS2映像端子を優先します。

6 デジタル音声出力(光)端子 86

デジタル放送の音声をデジタル信号で出力します(光角型コネクター)。光入力のあるアンプにつないで再生したり、MDなどに録音したりできます。

7 BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子 94、95

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を受信するための、BS・110度CSアンテナを接続する端子です。接続後はBS・110度CSアンテナに電源を供給するため「BS・CSコンバータ電源設定」が必要です。

8 地上アナログアンテナ入力端子(VHF/UHF) 93、95

地上アナログ放送用のVHF/UHFアンテナ入力を接続します。

9 地上デジタルアンテナ入力端子 93、95

地上デジタル放送用のアンテナ入力端子です。

16 デジタル放送出力端子 83

デジタル放送の映像と音声をビデオなどに記録するときに使います。録画するときは**CH(チャンネル)固定**ボタンでチャンネルと操作の一部を固定してください(予約録画のときは自動的にチャンネルが固定されます)。

ご注意

- デジタル放送の画面に出るバナー表示、番組表、デジタルメニューなどは出力されませんが、予約番組の受信中やCH(チャンネル)固定中はデータ放送や字幕を出すと出力されます。
- 録画予約方法の設定を「同期検出録画をする」に設定したときは、録画予約の実行中または**CH固定**ボタンを3秒以上押したときに映像と音声が出力されるようになります。

各部の名前と働き（つづき）

☞の後ろの数字は説明のあるページです。

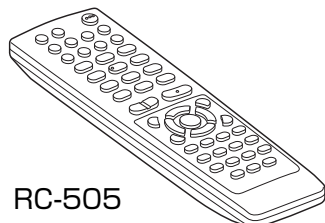
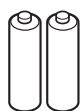
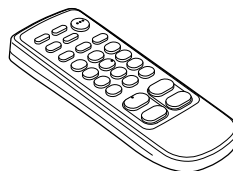
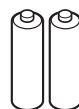
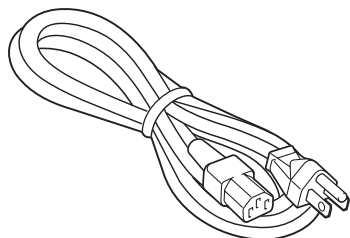
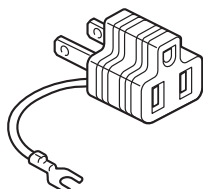
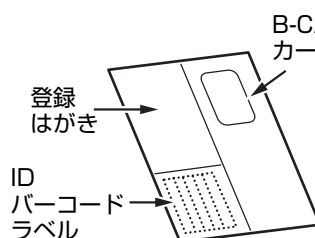
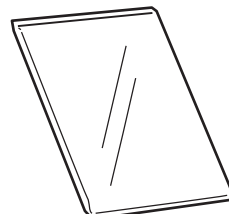
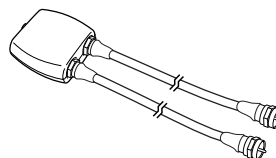
サブリモコン（RC-496）

本機には、チャンネルの切り換えや音量の調節、電源の入/切など、普段よく使うボタンだけを集めたサブリモコンが付属しています。
サブリモコンのそれぞれのボタンは、メインリモコンの同名のボタンと同じ働きをします。

※
サブリモコンのTVボタンと地上ボタンは、それぞれメインリモコンの地上アナログボタン、地上デジタルボタンと同じ働きをします。

付属品をご確認ください

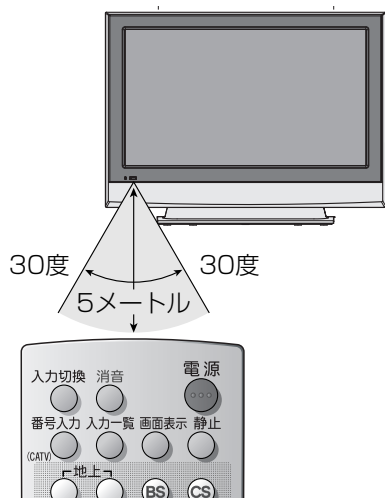
☞の後ろの数字は説明のあるページです。

足りないものがないかご確認ください

※上記の他に取扱説明書と保証書が付属しています。

※付属品は改善のため追加や変更をする場合があります。また図と形状が異なる場合があります。

ご注意

- ICカード（B-CASカード）はデジタル放送の受信に必要です。紛失しないようご注意ください。再発行には手数料が必要です。またカードの台紙にあるはがきはユーザー登録に、IDバーコードラベルは有料放送の加入契約などに必要ですので、捨てたり紛失したりしないようにご注意ください。
- 同梱しております放送局のパンフレットと加入申込書は、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズが取りまとめ、受信機用として共通に配布されているものです。
- B-CASカード、加入申込書、パンフレットの形状や仕様などは、（株）B-CASの都合で変更になることがあります。

リモコンの準備と取り扱い

リモコンで操作できる範囲

テレビのリモコン受光部から約5メートル以内(左右30度ずつの角度)の範囲で操作できます。間に障害物があると操作の妨げになります。またリモコン受光部に強い光が当たっていると操作できないことがあります。

リモコンを傷めないために

リモコンを傷めないために次のことをお守りください。

- 液状のものをかけない。
- 熱や湿気をさける。
- 落としたり衝撃を与えない。

リモコンについて

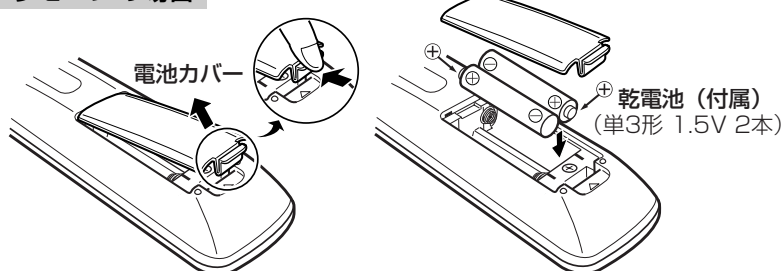
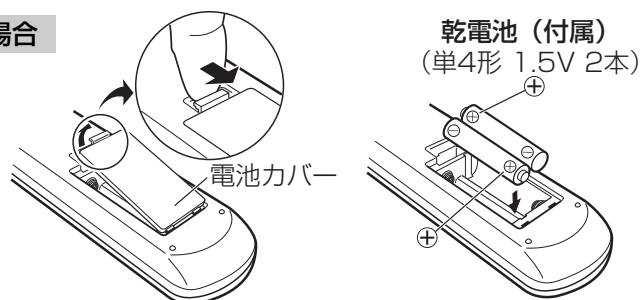
乾電池の入れかた

① 電池カバーを開ける。

② 電池ケースの表示どおりに＋(プラス)と－(マイナス)の向きを正しく入れる。

メインリモコン
　単3形　1.5V　2本
サブリモコン
　単4形　1.5V　2本

③ 電池カバーをしめる。

メインリモコンの場合

サブリモコンの場合

⚠注意

乾電池は向きを正しく入れ、新しいもの・古いもの、種類のちがうものを混ぜて使わない

火災・けがや汚損の原因となることがあります。

11ページの注意もお読みください。

乾電池のお取り扱い

- 長期間使わないときは乾電池を取り出してください。
- 使用済み乾電池は定められた場所に廃棄してください。可燃ゴミに混ぜたり燃やしたりしないでください。
- 液もれが起こったときは、電池ケースについた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。
- 万一、もれた液が体についたときは、水でよく洗い流してください。やけどをすることがあります。

B-CASカードをテレビに差し込む

B-CASカードはお買い上げ後、すぐに本機に挿入してご使用ください。

**B-CASカードを挿入しないと
デジタル放送が映りません。**

2004年4月から、BS/地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されます。そのコピー制御信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

有料放送の契約内容などを管理する大切な番号です。問い合わせの際にも必要となります。ご確認のうえ ☞ 167ページの「便利メモ」に記入しておいてください。

B-CASカード取り扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC（集積回路）部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

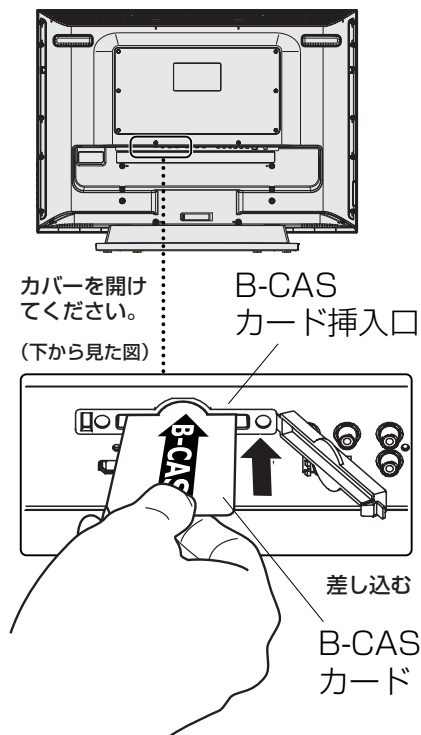
B-CASカードを差し込む

本機に付属しているB-CASカードは、テレビ本体の電源スイッチで電源を切った状態で、下記の手順にしたがって挿入してください。

① B-CASカード挿入口にあるカバーを開く
② B-CASカードを図の向きに奥までしっかりと差し込む
「B-CAS」と大きく印刷された面が背面側になるように、矢印の向きに差し込みます。
③ カバーを閉める

- B-CASカードの台紙からユーザー登録はがきを切り離し、必要事項を記入し、ポストに投函します。
- 付属のパンフレット類をよくお読みになり、ご希望に応じて有料放送の加入契約などを行ってください。

B-CASカードを抜くとき

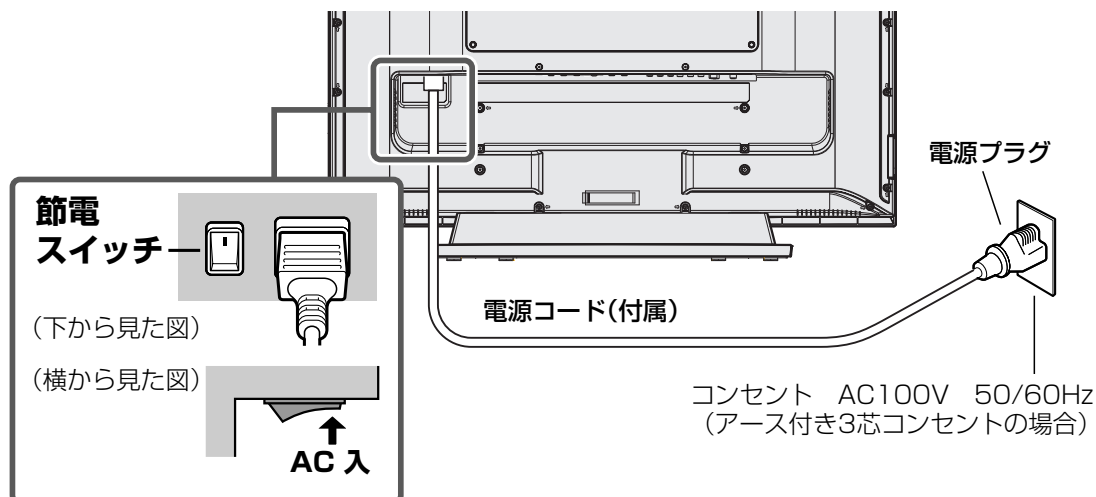
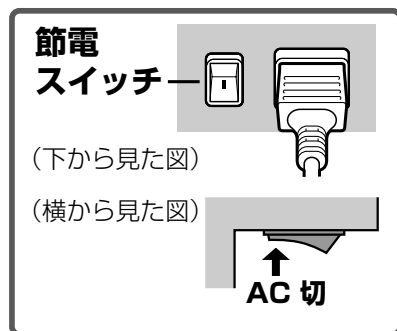
万一、抜く必要があるときは、本体の電源スイッチを「切」にしたあと、ゆっくりとB-CASカードを抜いてください。B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、必要なとき以外は抜き差しをしないでください。

- ご使用の前にB-CASカードの台紙に記載されている使用許諾契約約款をよくお読みください。
- B-CASカードやパンフレットなどの仕様は、（株）B-CASの都合で変更になることがあります。
- B-CASカード以外のものを挿入口に挿入しないでください。故障や破損の原因となります。また裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
- B-CASカードの所有権は、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。無断で譲渡できません。破損・紛失などB-CASカードの再発行には手数料がかかります。
- B-CASカードの保管には十分ご注意ください。第三者があなたのB-CASカードで有料番組を視聴したとき、料金はあなたの口座に請求されることになります。

節電スイッチと電源の入れかた

本機を使用するときは、節電スイッチを必ず「AC 入」にしてください。

本機を使用するときは必ず「AC 入」にする

テレビ本体後面の、電源コード端子横にある節電スイッチは、お部屋のコンセントから電源コードを通じて本機へ入る電源（AC 100ボルト）を入り/切りするスイッチです。

本機をご使用になるときは、節電スイッチを必ず「AC 入」側に切り換えてください。
テレビ本体側面の電源スイッチを押すと、本機の電源が入る状態になります。

「AC 切」にすると消費電力を0Wにできます。

本機をご使用にならないときは、「AC 切」側に切り換えますと、消費する電力を0Wにすることができます。
テレビ本体側面の電源スイッチを押しても、本機の電源は入らなくなります。

ご注意

本機は、リモコンの電源ボタンで電源を切りスタンバイ状態で放置している間に、デジタル放送の番組表データの受信や、課金情報の送信（有料放送受信時）を自動で行うしくみになっています。節電スイッチを「AC 切」側に切り換えますと、これらの送受信はできなくなります。

節電スイッチを「AC 切」側に切り換えた状態でも電源コードをコンセントにつないでいる限りは、万一、電源コードの断線やプラグの刃の間のショートなどが起こった場合に火災や感電の原因となることがあります。電源コードの取り扱いにはご注意ください。また、旅行などで長期間本機を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機は電源プラグをコンセントに差し込んだ状態では回路の一部に通電しています。

テレビを見る

この章ではご希望の画面を選んで見る、音を聴く、楽しく便利に使うといった本機の基本動作を紹介します。

よく使う基本的な操作は、付属のサブリモコンでもできます。

設置や接続、設定などの準備がまだの場合は、☞92ページからの「準備と設定」をご覧ください。

お知らせ

こんなときは…
- お買い上げ時（工場出荷時）は1～12のボタンにVHF放送の1～12チャンネルが設定されています。お住まいの地域の受信チャンネルを設定するときは☞102ページをご覧ください。
- チャンネル－／＋ボタンを押すと、1～12ボタンに設定されているチャンネルを逆／順に選局します。ただし、スキップ設定されたチャンネルは飛び越します。

テレビを見る （地上アナログ放送を見る）

地上アナログ放送(VHF／UHF)を楽しむ

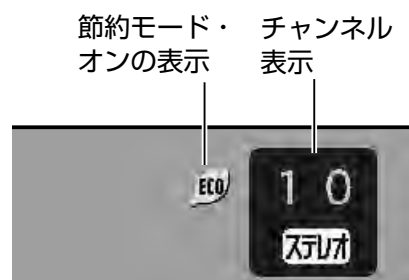
準　備

1. テレビ本体・後面の節電スイッチを「AC 入」側に切り換える。☞21ページ
2. テレビ本体・側面の電源スイッチを押して、電源を入れる

電源ボタンを押して、テレビをつける

地上アナログボタンを押して、地上アナログ放送の画面を映す

チャンネル1～12ボタンまたはチャンネルー/＋ボタンを押して、見たいチャンネルを選ぶ

音量ー/＋ボタンを押して、お好みの音量にする

- **電源**ランプが消えている場合でも、電源プラグがコンセントに差し込まれ、**節電**スイッチが「AC 入」になっている状態では回路の一部に通電し、わずかですが電力を消費しています。**節電**スイッチを「AC 切」にしますと消費する電力はゼロになります。☞21ページ
- 旅行などで長期間本機を映さないときは、**電源**スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きましょう。
- リモコンで電源を切ったときに**予約/回線使用中**ランプが点灯しますが故障ではありません。デジタル放送の番組表データを取得するときなどにオレンジ色で点灯し、データの取得などが終われば消えます。
- スタンバイ状態（**電源**ランプ赤点灯）から電源プラグを抜いたり**節電**スイッチを「AC切」にした場合に、電源ランプが消えるまでに時間がかかることがありますが故障ではありません。

テレビを見る （つづき）

音だけを消すとき

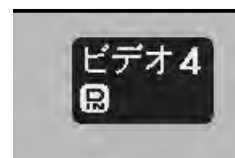
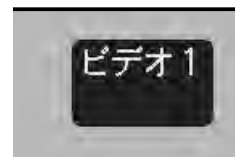
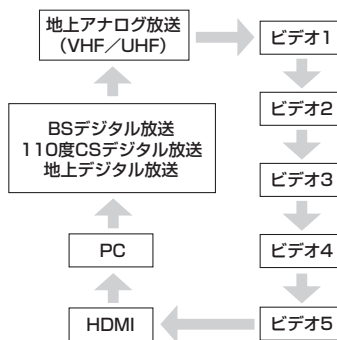
消音ボタンを押すと、来客や電話のときに音だけを消すことができます。

押すごとに音を消したり出したりできます。消音は音量－／＋や電源の操作でも解除されます。

ビデオ画面などに切り換えるとき

入力切換ボタンを押す

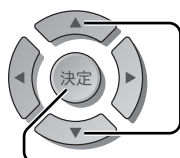
押すごとに図のように画面が切り換わります。

- 入力をスキップ（飛び越し）するように設定されている場合は、入力画面を飛び越します。

- D4映像入力のビデオ4、5画面では「D IN」と表示されます。

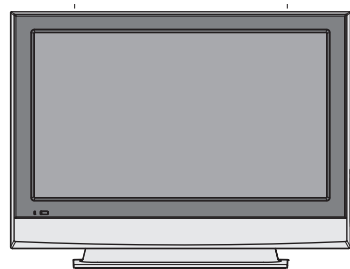
一覧表示からの切り換えもできます

入力一覧ボタンを押す

入力画面の一覧表示になります。

2

カーソル▼▲ボタンを押して、希望の入力を選び、

決定ボタンを押す

- 選んだ画面に切り換わります。
- 接続がないビデオ入力をスキップ（飛び越し）するように設定している場合は、接続がない入力は灰色で表示されてカーソル▲▼ボタンを押したときに飛び越します。（HDMIとPCは、スキップ設定されていても飛び越しません）
- 一覧表示は10秒で消えますが、画面表示ボタンでも消すことができます。

チャンネルや画面を確認したいとき

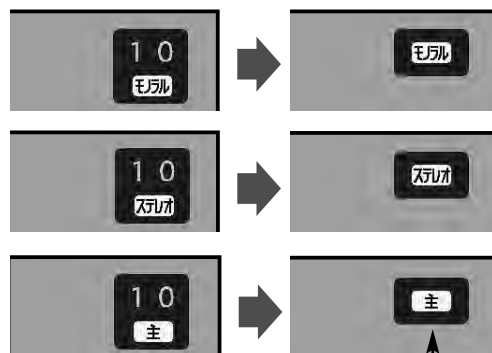
画面表示ボタンを押すと、今何チャンネルを見ているか表示で確認できます。

- **画面表示**ボタンを押すと、画面に約1分間受信チャンネルの番号が表示されます。
- ビデオなどの入力画面のときは「ビデオ1」などと表示されます。
- デジタル放送のときは表示のしかたが異なります。

番組の音声を選ぶとき

2カ国語音声のテレビ番組などでは、音声を選んで楽しむことができます。

音声切換ボタンを押してご希望の音声を選ぶ

- 地上アナログ放送の音声は、選局時に表示されます。**音声切換**ボタンを押すと音声が切り換えられます（モノラル音声を除く）。
- 2カ国語の番組は、**音声切換**ボタンを押すごとに選べます。
- スポーツの応援放送なども同じように選べます。

2カ国語（二重音声）の場合

主音声	左右両方から主音声が出ます。
副音声	左右両方から副音声が出ます。
主：副	左から主が、右から副音声が出ます。

お知らせ

ステレオ音声の放送に雑音が入るときは

音声切換ボタンを押して表示を青の「モノラル」に変えると、雑音が低減されて聴きやすくなります（強制モノラル）。雑音が入るステレオ放送だけ強制モノラルでお聴きください。**音声切換**ボタンで「ステレオ」に戻すと強制モノラルは解除されます。（音声が黒で「モノラル」と表示される放送は、放送自体がモノラルです。**音声切換**ボタンを押しても音声は変わりません）

デジタル放送のときは

デジタル放送のときは音声切換の働きが異なります。

テレビを見る （つづき）

ケーブルテレビを見るとき

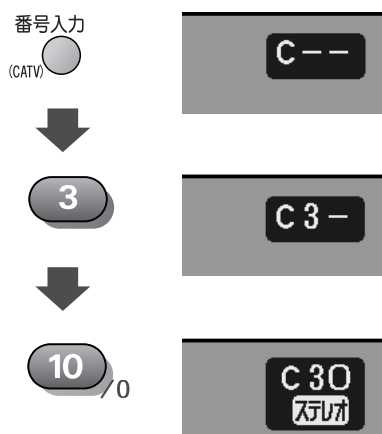
チャンネル番号を入力してケーブルテレビを選局する方法を説明します。

地上アナログボタンを押して、地上放送の画面にする

番号入力ボタンを押し、続いて…

1～10ボタンを押して、チャンネル番号を入力する

例 C30チャンネルを受信するには

- C13～C63以外のチャンネル番号を入力したときはC13またはC63を受信します。
- 5秒間入力しないと表示は消えます。5秒以内に次のボタンを押してください。

ケーブルテレビとは

ケーブルテレビは放送サービスが行われている地域で受信できます。受信には使用機器ごとにケーブルテレビ会社との契約が必要です。詳しくは地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

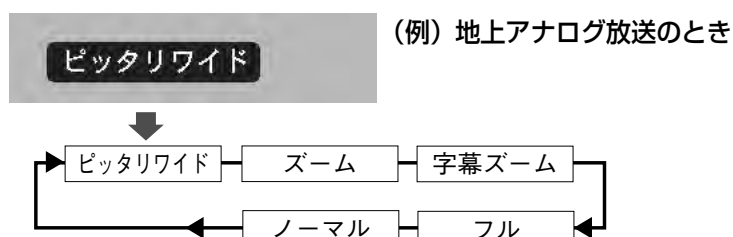
- 有料放送の視聴にはホームターミナル（アダプター）が必要です。ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- リモコンのチャンネルボタンにケーブルテレビを設定（プリセット）して受信する方法もあります。111ページ
- きれいに映らないケーブルテレビのチャンネルがあるときは微調整をお試しください。112ページ

ワイド画面を切り換えるとき

画面サイズボタンを押すと、そのときの画面サイズが表示されます。表示されている間に**画面サイズ**ボタンを押すと、押すごとに画面サイズを選ぶことができます。

**画面サイズボタンを押すごとに
ワイド画面が選べます**

ピッタリワイド

（例）地上アナログ放送のとき

画面サイズによっては「画面調整」メニューで画面の縦/横サイズ、上下位置の調整ができます。（☞39ページ）

識別信号の入った映像を再生したとき

ビデオ1、2入力のS2映像端子や、ビデオ4、5入力のD4映像端子につないだ機器から、画面サイズの識別信号が入った映像を入力したときは、識別信号にしたがって画面サイズを自動で切り換えます。

デジタル放送の画面のとき

- ハイビジョン放送の画面サイズは「フル1/2」、「サイドカット1/2」の切り換えになります。
- サイドカットは画像の両端をカットして横に拡大するモードです。左右に帯が付く4：3画像を画面いっぱいに映せます。デジタル放送出力端子からの出力も同様になりますので、録画中はご注意ください。
- デジタル放送の画面では、画面サイズの切り換えが制限されることがあります。

S2映像とは

輝度信号と色信号を分離して伝送するS映像信号にフル映像とレターボックス映像を自動で識別する信号を重ねた信号です。

D4映像とは

1125i、750p、525p、525iのコンポーネント映像信号に対応。制御信号により、画面サイズの自動識別が可能です。

ご注意

- このテレビは、各種の画面モード切換機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率（画面のタテとヨコの比率）と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換機能等を利用して画面の圧縮、引き伸ばし等を行いますと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意願います。
- ワイド映像でない通常の4：3の映像を画面モード切換機能等を利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルモードでご覧になれます。
- 画面サイズによって画面表示の位置が変わります。
- 画面を拡大すると多少画質が粗くなります。

テレビを見る （つづき）

画面を静止させるとき

ご覧になっている映像を3分間静止して映すことができます。

静止させたい場面で静止ボタンを押す

静止した映像が映ります（約3分間まで）。もう一度押すと静止が解除されます。（音声は止まりません）

表示は約3秒で消えます。

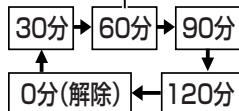
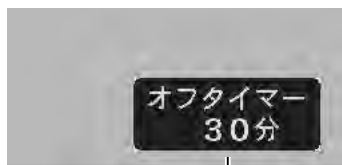
静止を解除するとき

次の操作を行うと静止は解除されます。

- **静止**ボタンを押したとき
- **戻る**、**画面表示**ボタンを押したとき
- チャンネルを選局したとき
- **入力切換**ボタンを押したとき
- 電源を切／入したとき ......など

その他、画面表示を伴う操作を行ったときは静止が解除されます。

おやすみオフタイマーを使うとき

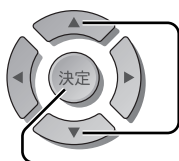
オフタイマーボタンを押して、電源が切れるまでの時間を設定する

- 押すごとに30分単位で120分まで設定できます。設定後に電源を切ったときは設定が解除されます。
- オフタイマーを働かせないとき（解除）は「0分」に設定します。
- 設定後に**オフタイマー**ボタンを押すと、残り時間が表示されます。さらに押すと時間の変更ができます。
- 電源が切れる10秒前から「オフタイマー：もうすぐ電源が切れます」と表示が出ます。

スポーツ番組を見るとき （スポーツモード）

スポーツモード機能で、競技の種類に合った映像と音を選んで楽しめます。

スポーツモードの選びかた

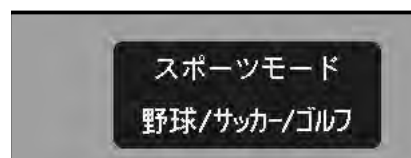
スポーツボタンを押して、スポーツモード選択画面を表示させる

すでにスポーツモードを設定しているときは2回押してください。

2 カーソル▼▲ ボタンを押して、ご希望のスポーツモードを選び、

決定ボタンを押す

- 画面右上に表示が数秒出て、選んだモードの絵と音が楽しめます。
- スポーツモード選択画面の表示中は、**スポーツ**ボタンでもモードを選ぶことができます。選んで**決定**ボタンを押すとモードが切り換わります。

ご希望のモードを選んで決定

スポーツモード
野球/サッカー/ゴルフ

各モードの絵と音

野球/サッカー/ゴルフ	絵：芝の緑とユニフォームの色をあざやかに。 音：ボールを打つ/蹴る音と歓声の広がりを強調。
相撲/格闘技	絵：肌色を自然に再現。観客席の黒つぶれを防止。 音：ぶつかりあう音と歓声の広がりを強調。
ウインタースポーツ	絵：雪の白とユニフォームの色をあざやかに。 音：雪や氷の削れる音を臨場感ある音で。
マリンスポーツ	絵：海と空の青、波や雲の白をあざやかに。 音：波の音を強調。
マラソン/その他	絵：コントラスト感を強調。 音：解説の声を明瞭にし、歓声を強調。

こんなときは

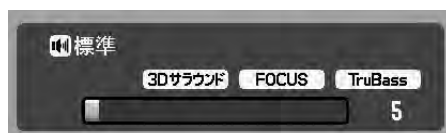
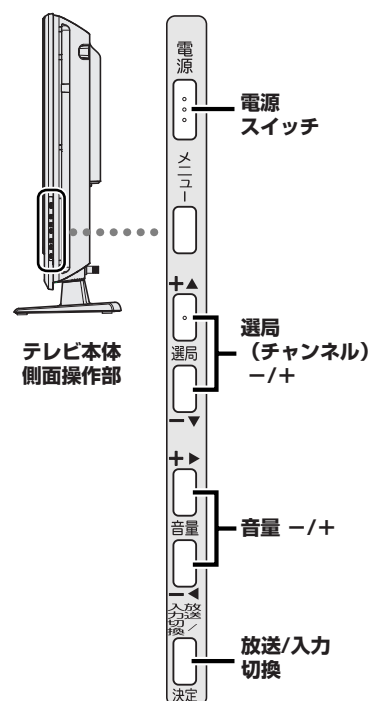
- スポーツモードにしているときは映像メニュー、音声メニューは選べません。映像調整や音声調整などもできなくなります。できない機能はメニュー上で暗く表示されます。
- スポーツモードにしているときに音量を変えたときは、音量バーの上にスポーツモードの表示が出ます。
- スポーツモード選択画面で「オフ」を選び、決定ボタンを押すとスポーツモードは解除されます。
- 電源を切/入したとき、入力画面を切り換えたときもスポーツモードは解除されます。
- スポーツモードを解除したときは、スポーツモードにする前の画質と音質に戻ります。
- スポーツモード選択画面は10秒で消えますが、戻るボタンや画面表示ボタンを押して消すこともできます。

画質や音質を選ぶ/本体での操作

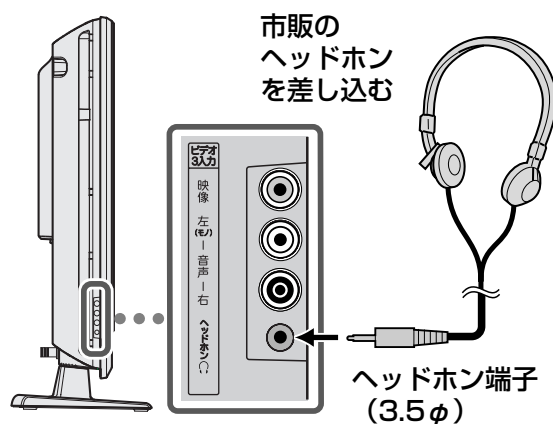
音声メニューでお好みの音質を選ぶ

映画や音楽番組は高音・低音を効かせてメリハリよく、ニュースは中音域を強調して声を聴きやすく、というふうに映すソースに合わせて3種類の音質を選べます。

ご覧になる番組や再生する外部入力に合わせて、希望の音声メニューを選んでお楽しみください。

標準	標準的で自然な音
シアター	高音・低音を強調し、映画や音楽をメリハリよく聴かせる音
ニュース	中音域を強調して、声を聴きやすくした音

- PC入力画面で選んだ音声メニューは、その他の画面とは別に記憶します。
- 音声メニューの音質はお好みに調整できます。調整した場合は「マイ」マークが表示されます。☞36ページ
- スポーツモードにしているときは音声メニューは選べません。

ヘッドホンで音を聴く

ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグを差し込むと、スピーカーの音が消え、ヘッドホンで音を聴くことができます。深夜などで周囲に音を聴かせたくないときにお使いください。

- 音量は**音量**－／＋ボタンで調節できます。
- **消音**ボタンで音を消すこともできます。
- ヘッドホンの性能によって聴こえる音の大きさが異なることがあります。本機の故障ではありません。

映像メニューでお好みの画質を選ぶ

バラエティー番組はメリハリあるクッキリした映像、映画はしっとり落ち着いた映像、というふうに映すソースに合わせて4種類の画質を選べます。

ご覧になる番組や再生する外部入力に合わせて、希望の映像メニューを選んでお楽しみください。

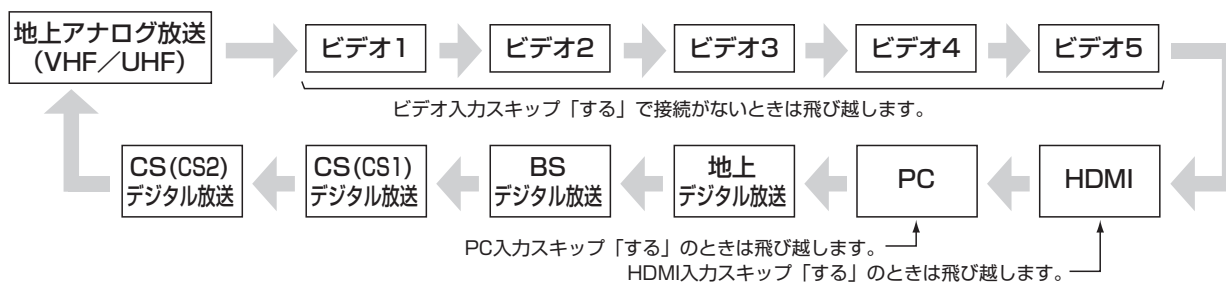
標　準	バランスの良い、標準的な画質です。一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
シネマ	映画を見るのに適した、階調表現を重視した画質です。
やわらか	長い時間見ても疲れにくいやさしい画質です。
ダイナミック	明るく、くっきりとメリハリのある画質です。

PC（パソコン）画面では、選べる映像メニューが異なり、右のようになります。

標　準	バランスの良い、標準的な画質です。一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
テキスト	文字や文書を表示するのに適した画質です。
グラフィック	写真や画像を表示するのに適した画質です。

- PC入力画面で選んだ映像メニューは、その他の画面とは別に記憶します。
- 映像メニューの画質はお好みに調整できます。調整した場合は「マイ」マークが表示されます。☞35ページ
- スポーツモードにしているときは映像メニューは選べません。

テレビ本体・側面のボタンで操作する

リモコンが手元にないときは、テレビ本体側面のボタンで画面やチャンネルを変えたり、音量を調節したりできるようになっています。**放送/入力切換**ボタンを押したときは、押すごとに次のように画面を切り換えることができます。

- 入力をスキップ（飛び越し）するように設定されている場合は、入力画面を飛び越します。

メニューで行う機能

本機の調整や設定は、画面に表示されるメニューで行うようになっています。
この章ではメニュー操作について説明します。

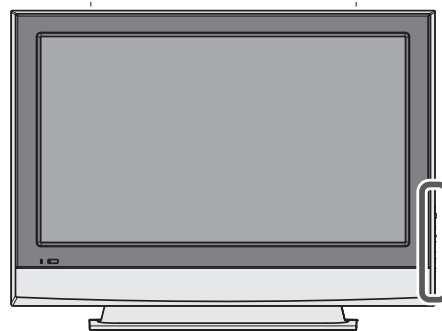
メニューいろいろ

 映像調整

 音声調整

 テレビ機能

 チャンネル設定

チャンネル設定については 103ページ〜をご覧ください。

お知らせ

- 画面にメニューが表示された状態で約1分間次の操作がないときは、ディスプレイの保護のために自動でメニューが消えます。

基本のメニュー操作

メニュー操作の基本的な手順を説明します。
（各メニューの機能と操作方法は個々のページで詳しく説明します）

基本のメニュー操作のしかた

❶ メニューボタンを押してメニューを出す

メニューが表示されます。一番下のガイド表示を操作のめやすにしてください。

メニューの名称

選んだメニューは黄色で表示されます。　ガイド表示

❷ カーソル▼▲ボタンを押して、希望のメニューを選び、決定ボタンを押す

映像調整、音声調整、テレビ機能、チャンネル設定の中からご希望のメニューを選びます。**決定**ボタンを押すと右側に項目が表示されます。

❸ カーソル▼▲ボタンを押して、設定するメニュー項目を選び、決定ボタンを押す

選んだメニューの設定画面が表示されます。

例. 音声調整メニュー

メニューにはその画面で設定できるメニューと、さらに**決定**ボタンを押して次の設定画面に移るメニューがあります。ガイド表示を参考にしてください。

❹ カーソル▼▲ボタンを押して、メニュー内の設定する項目を選び、◀▶ボタンを押して設定する

表示されたメニュー画面内で設定を行います。

❺ 終了するときはメニューボタンを押す（設定終了）

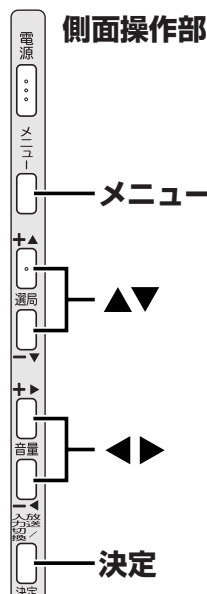
メニュー画面が消えます。

■操作を中止・終了するときは
メニューボタンを押すと、メニュー画面が消えて、操作を中止・終了できます。

■メニューが灰色で表示されるときは
そのときどきの状況によって操作を禁止しているメニューは灰色で表示されます。灰色で表示されたメニューは選ぶことができません。
（▲▼ボタンを押したときは飛び越します）

■前に戻るときは

戻るボタンを押すと前に戻ることができます。（一部、戻らないメニューもあります）

テレビ本体でメニューを操作するとき

メニュー操作はテレビ本体のボタンでもできます。**メニュー**ボタンを押すと画面にメニューが表示されます。メニューが表示されている状態ではテレビ本体の**入力切換**、**音量－／＋**、**選局－／＋**ボタンが、メニュー操作の決定、◀▶▼▲ボタンの働きに変わります。これらのボタンでリモコンのときと同様に操作できます。
（デジタル放送画面ではデジタルメニュー操作になります）

映像をお好みに調整する

映像調整メニューでは画質を微妙な部分まで調整できます。

映像調整のしかた

1 メニューボタンを押して、メニュー表示を出す

2 カーソル▼▲ ボタンを押して「映像調整」を選び、決定ボタンを押す

メニュー画面

メニューの名称「映像調整」

「映像調整」を選んで決定

3 カーソル▼▲ ボタンを押して「映像メニュー」を選ぶ

4 カーソル◀ ▶ ボタンを押して、調整を加えたい映像メニューを選ぶ

背景の映像が選んだ映像メニューの画質に切り換わります。

映像調整メニュー

▲▼ボタンで「映像メニュー」を選ぶ

◀ ▶ボタンで選ぶ

5 カーソル▼▲ ボタンを押してご希望の調整項目を選び、決定ボタンを押す

調整する項目を選んで決定

選んだ項目の画面に切り換わります。
バーが表示されている項目を選んだときは、**カーソル◀ ▶**ボタンでも選んだ項目の画面に切り換わります。

6 カーソル◀ ▶ ボタンを押して調整する

個別の調整画面

画像の変化とバー表示を見ながらご希望の状態に調整します

初期値に戻す	出荷時の映像メニューに戻します
バックライトの明るさ	暗 ←──●──→ 明
コントラスト	淡 ←──●──→ 濃
明るさ	暗 ←──●──→ 明
色のこさ	淡 ←──●──→ 濃
色あい	紫 ←──●──→ 緑
画　質	やわらか ←●→ くっきり
拡張機能設定	詳細に調整するとき選んで決定

※「標準」でも中央でない項目があります。

■その他の項目を続けて調整するときは

調整画面で▲▼ボタンを押すと、調整画面のまま別の項目に移ることができます。希望の項目を選び◀ ▶ボタンで調整します。

■映像調整メニューに戻るときは

戻るボタンを押すと映像調整メニューに戻ります。
調整を行ったときは、映像メニューに「マイ」マークが表示されます。

さらに詳細な調整を行うときは映像調整メニューから「拡張機能設定」画面へ入ります。

7 **カーソル▼▲ボタンを押して「拡張機能設定」を選び、決定ボタンを押す**

「拡張機能設定」を選んで決定

拡張機能設定画面が表示され、現在の設定値が表示されます。

8 **カーソル▼▲ボタンを押して項目を選び、カーソル◀▶ボタンで設定する**

映像調整（拡張）画面

▼▲で項目を選び、◀▶で設定

ノイズリダクション ＊1	オフ/オン
デジタルNR ＊2	オフ/オン
色温度	標準/低い/高い
肌色補正	オフ/オン
シネマオート ＊3	オフ/オン
ダイナミックAI	オフ/オン

＊1：デジタル放送などの画面では設定できません。
＊2：アナログ放送、ビデオ入力などの画面では設定できません。
＊3：PC入力の画面では設定できません。

9 **終了するときはメニューボタンを押す（調整終了）**

メニュー画面が消えます。

調整した画質を呼び出すには

映像メニューボタンを押して調整した映像メニューを呼び出します。映像調整で工場出荷状態から変えた映像メニューには「マイ」マークが表示されます。

出荷状態に戻すときは...

映像メニューを工場出荷状態に戻すときは、戻したい映像メニューを選び、映像調整メニューの「初期値に戻す」を選んで決定ボタンを押してください。工場出荷状態に戻った映像メニューは「マイ」マークが表示されなくなります。

お知らせ

- **ノイズリダクション**はオンにするとザラつき（ノイズ）がやわらいで見やすくなります。ノイズがある映像をご覧になるときだけ「オン」にし、通常はオフでご覧ください。アナログ映像入力に有効です。（デジタル放送などの画面では設定できません）
- **デジタルNR**は画質を劣化させることなく映像のデジタルノイズ成分を除去する働きをします。デジタル放送の画面で有効です。（アナログ放送やビデオ入力などの画面では設定できません）
- **色温度**は、白の色調を調整します。「低い」は赤みがかった白、「高い」は青みがかった白です。
- **肌色補正**は黄色や赤味がかった肌色を、自然な色に補正します。（映像の中の肌色を基準の肌色と比較し、その差を自動的に補正する機能です。映像の中の肌色が基準の肌色に近い場合は「オン」にしても効果がわかりにくくなります）
- **シネマオート**は映画をより忠実に映し出す機能です。映画のフィルム映像は1秒間24コマで構成されています。これをテレビ番組やビデオの信号に変換する際、1秒間30コマに変換します。（テレシネ変換）シネマオートは映像信号からテレシネ変換を検出し、フィルム映像に忠実なプログレッシブ映像を映し出す機能です。（PC入力画面では設定できません）
- **ダイナミックAI**は映している映像に応じて画質を自動調整する機能です。例えば暗い映像では階調を細かに表現し、明るい映像ではメリハリのある映像に自動調整します。

音声をお好みに調整する

音声調整メニューでは高音・低音・バランスの調整や、便利な音声機能の設定ができます。

音声調整のしかた

1 メニューボタンを押して、メニュー表示を出す

2 カーソル▼▲ボタンを押して「音声調整」を選び、決定ボタンを押す

メニュー画面

「音声調整」を選んで決定

3 カーソル▼▲ボタンを押して「音声メニュー」を選ぶ

4 カーソル◀▶ボタンを押して、調整を加えたい音声メニューを選ぶ

選んだ音声メニューに切り換わります。

音声調整メニュー

▲▼ボタンで「音声メニュー」を選ぶ

◀▶ボタンで選ぶ

5 カーソル▼▲ボタンを押して調整項目を選び、◀▶ボタンを押して調整する

音の変化を聴きながら、バー表示をめやすにご希望の状態に調整します。

初期値に戻す	出荷時の音質に戻すときに使用
高　音	弱 ←—●—→ 強
低　音	弱 ←—●—→ 強
バランス	左 ←—●—→ 右
3Dサラウンド	オフ / オン
FOCUS	オフ / オン
TruBass	オフ / 弱 / 強
スムース音量	オフ / 弱 / 強

高音/低音/バランスを調整したときは、それぞれのバー表示に変わります。**戻る**ボタンを押すと、音声調整メニューに戻ります。

6 終了するときはメニューボタンを押す（調整終了）

メニュー画面が消えます。

調整した音質を呼び出すには

音声メニューボタンを押して調整した音声メニューを呼び出します。音声調整で工場出荷状態から変えた音声メニューには「マイ」マークが表示されます。

「マイ」マーク

3Dサラウンド

音声を自然な広がりで再生します。広がり感を得られる範囲が広く、長時間聴いていても疲れにくい音を再生します。

FOCUS

セリフや楽器の音の輪郭を明瞭にします。スピーカーの音が画面の中から聴こえるような効果があります。長時間聴いていても疲れにくい音を再生します。

TruBass

豊かな低音を再生します。

お知らせ

- SRS、FOCUS、TruBassを融合させた、最適な音像を再生する技術はWOWと呼ばれています。
- WOW、SRSと(●)記号はSRS Labs,Inc.の商標です。
- WOW技術はSRS Labs,Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

スムース音量

番組の間にコマーシャルが入ったときなど、音が急に大きく聞こえるのをおさえる機能です。強く働かせたいときは「強」に設定します。

ご注意

- スムース音量が強または弱のときは、大きな音をおさえるとともに小さな音を一定レベルまで持ち上げる働きをします。再生する音声によって不自然に聴こえるときは、オフにしてお聴きください。
- 各機能の効果は、再生する音声の種類によって異なります。

テレビ機能メニューの便利機能

テレビ機能メニューでは、次のような設定や調整が行えます。

テレビ機能メニューの設定

1 メニューボタンを押して、メニュー表示を出す

2 カーソル▼▲ ボタンを押して「テレビ機能」を選び、決定ボタンを押す

メニュー画面

「テレビ機能」を選んで決定

3 カーソル▼▲ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

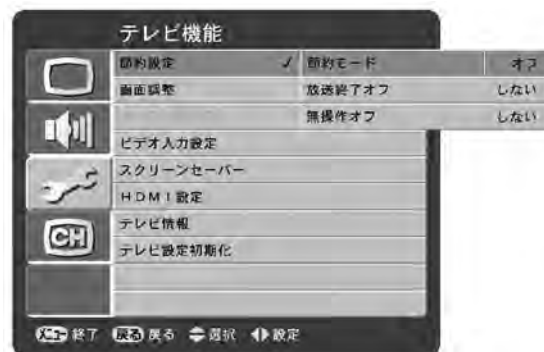
選んだ項目のサブメニューが右側に表示されます。

4 カーソル▼▲ ボタンを押して項目を選び、◀ ▶ ボタンで設定する

さらに**決定**ボタンを押して次の画面に移るメニューもあります。ガイド表示を参考にしてください。
前のメニューに戻るときは**戻る**ボタンを押します。

5 終了するときはメニューボタンを押す（設定終了）

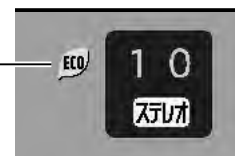
節約設定 ... 節約に役立つ機能

節約設定には、消費電力の節約に役立つ機能が用意されています。

節約モード	オフ / 節約1 / 節約2
放送終了オフ	しない / する
無操作オフ	しない / する

節約モード

消費電力を節約する2種類のモードを設定できます。
- 節約1...節約効果が強い暗めの映像
- 節約2...節約効果が弱い明るめの映像

節約1/2のときは、電源を入れたときやチャンネルを選んだときに節約モードが働いていることを知らせるマークが表示されます。

節約マーク

ご注意
- 節約1/2でも、映像調整でバックライト明るさを強めると消費電力が増加することがあります。

放送終了オフ

深夜などに地上アナログ放送が終了すると約15分後に自動で電源が切れる機能です。電源が切れる前には約10秒間「放送終了オフ」と表示されます。

ご注意

本機で受信している地上アナログ放送以外の画面では働きません。またアンテナの状態や他チャンネルの影響によって電源が切れない場合があります。

無操作オフ

リモコンやテレビ本体のボタン操作が3時間行われないときに自動で電源を切る機能です。自動で電源が切れる前には約1分間「もうすぐ電源が切れます」と表示されます。

お願い

外出するときや長期間テレビを使用しないときは、安全と節電のため、必ずお客さまの操作によって電源をお切りください。

画面調整 ... 画面の大きさや位置を調整

「画面調整」では、画面からはみ出した部分を映したり、画面の帯を少なくしたりできます。
（画面調整は画面サイズが「フル」、「ノーマル」、「サイドカット」のときは調整できませんのでご注意ください）

画面縦サイズ	−5 ←——●——→ +5
画面横サイズ	−5 ←——●——→ +5
画面位置	−5 ←——●——→ +5

画面横サイズ

画面の横方向のサイズを調整します。

画面縦サイズ

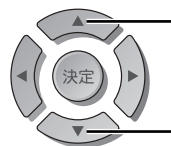
画面の縦方向のサイズを調整します。

画面位置

画面の上下位置を調整します。

ご注意

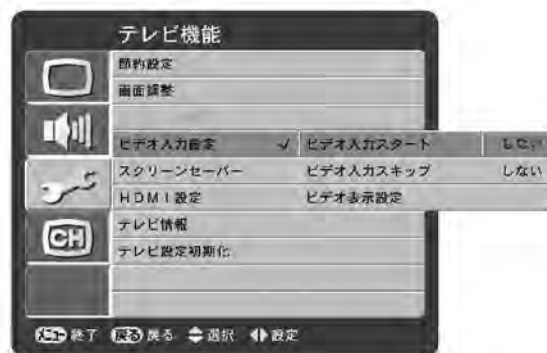
- 選んでいる画面サイズによってできる調整とできない調整があります。できない調整はメニューが灰色で表示されます。

お知らせ

画面の上下位置はリモコンのカーソル▲▼ボタンでも調整できます。

画面上下 +2

- **カーソル▲▼**ボタンで画面上下したときは、画面調整メニュー「画面位置」の調整値が連動します。
- 画面サイズが「ノーマル」と「フル」のとき、デジタル放送のときなど、画面や状況によっては**カーソル▲▼**ボタンで画面上下できません。またメニューなどを表示しているときは**カーソル▲▼**の働きになりますので画面上下はできません。

ビデオ入力設定 ... 入力を活かす機能

「ビデオ入力設定」には、ビデオ入力画面の操作を便利にする機能が用意されています。

ビデオ入力スタート	しない/ビデオ1〜5、PC、HDMI
ビデオ入力スキップ	する/しない
ビデオ表示設定	決定で設定画面

ビデオ入力スタート

本機の電源を入れたときに映る画面を指定する機能です。ビデオ1〜5やPC、HDMIに設定しますと、電源を入れたとき、設定した画面で映るようになります。

ビデオ入力スキップ

入力切換ボタンで入力画面を切り換えるとき、ビデオ1〜5入力で接続がない入力をスキップ（飛び越す）機能です。お買い上げ時は接続のないビデオ入力はスキップする設定です。

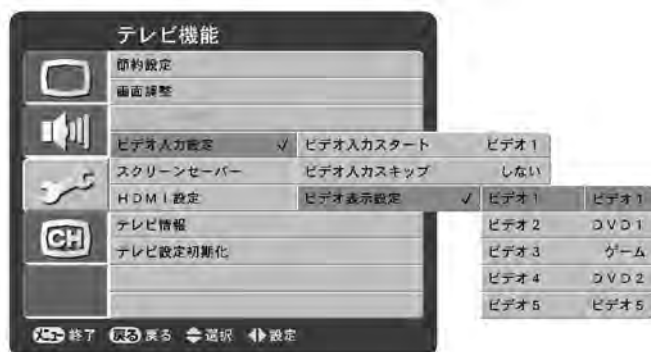
お知らせ

ビデオ入力スキップ機能は、ビデオ1〜5入力の映像入力端子（S2映像、D4映像、映像）に接続がない場合にスキップします。

テレビ機能メニューの便利機能（つづき）

ビデオ表示設定

ビデオ入力画面の表示を､「DVD」や「ゲーム」に変えることができます。次の手順で設定します。

① カーソル▲▼ボタンを押して「ビデオ表示設定」を選び、決定ボタンを押します。
② カーソル▲▼ボタンを押して、表示を変えたい入力を選び、カーソル◀ ▶ボタンを押して設定します。
DVD1/DVD2/ゲームに設定できます。

スクリーンセーバー ... 画面を保護する

液晶ディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に前に映していた画像が残る「残像（焼き付き）」が発生することがあります。残像の発生を低減するため、本機にはスクリーンセーバー機能が搭載されています。

黒パターン表示時間	10分 / 30分 / 60分
黒パターン表示	しない / 実行

黒パターン表示

指定した時間の間、画面全体を黒く表示する設定です。残像が発生した場合に、残像を早く目立たなくする効果があります。

① カーソル▲▼ボタンを押して「黒パターン表示時間」を選び、◀ ▶ボタンで時間を設定します。
10分/30分/60分に設定できます。
② カーソル▲▼ボタンを押して「黒パターン表示」を選び、◀ ▶ボタンを押すと黒パターン表示が始まります。

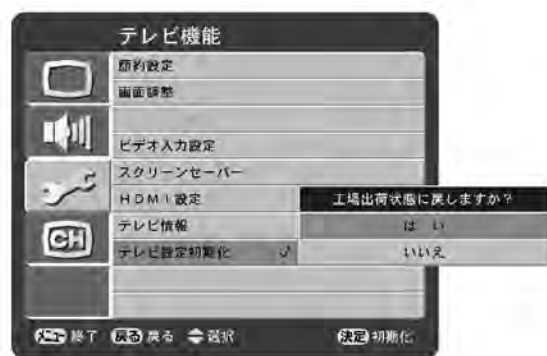
- 設定された時間のあいだ、画面全体が黒で表示されます。その間は「黒パターン表示中」の文字が画面の4カ所に順番に表示されます。
- 黒パターン表示を解除するときは、音声以外の操作を行うと通常の映像に戻ります。
- 黒パターン表示中、リモコンでの音声に関する操作は受け付けます（音量－／＋、消音、音声切換など）。
- 番組の予約が実行されたときは、黒パターンを解除し通常の映像に戻ります。

テレビ情報 ... 画面の情報を知る

「テレビ情報」を選んで決定ボタンを押すと、映している映像信号の種類などを知ることができます。

テレビ設定初期化 ... 元に戻すとき

お買い上げ後にメニュー操作（デジタルメニューは除く）で行った調整や設定を取り消して工場出荷時の状態に戻す機能です。

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「テレビ設定初期化」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル▲▼**ボタンを押して「はい」を選び、**決定**ボタンを押します。

初期化が実行され、メニュー操作で行った設定がお買い上げ時(工場出荷時)の状態に戻ります。初期化の表示は消え、地上アナログ放送1チャンネルの画面が映ります。

ご注意

「テレビ設定初期化」を実行しますと、メニュー操作で設定したチャンネル設定や映像調整などが取り消され、工場出荷時の状態に戻ります。そのためこれまで映すことができたチャンネルが映らなくなったりする場合がありますのでご注意ください。

デジタル放送の各種設定を初期化をするときは、デジタルメニューの「制限事項/初期化」から「設定の初期化」を行ってください。(☞146～148ページ)

お知らせ

- HDMI 設定については☞85ページをご覧ください。
- PC画面のときはPCモード設定で各種の調整や設定ができます。☞90ページをご覧ください。

デジタル放送を楽しむ

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送に加え、地上デジタル放送が2006年末までに全国で開始される予定です。この章ではこれらデジタル放送の多彩な放送サービスを楽しむ方法を説明します。

よく使う基本的な操作は、付属のサブリモコンでもできます。

設置や接続、設定などの準備がまだの場合は、92ページからの「準備と設定」をご覧ください。

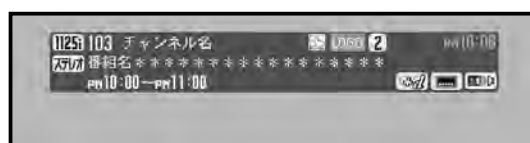
デジタル放送を見る

BS/110度CS/地上の各デジタル放送を切り換えてご覧になれます。

デジタル放送の番組を見るには

1 BS/CS/地上デジタルボタンを押して、ご希望のデジタル放送画面に切り換える

2 チャンネル1～12ボタンまたは－/＋ボタンを押して、見たいチャンネルを選ぶ

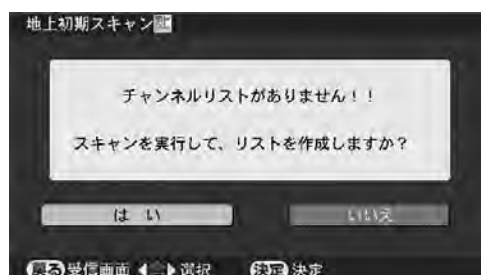
例.ＢＳデジタルのとき

3 音量－/＋ボタンを押して、お好みの音量にする

4 地上アナログ放送に切り換えるときは地上アナログボタンを押す

地上デジタルのチャンネルが設定されていないとき

お買い上げ時は地上デジタル放送のチャンネルが設定されていないので「地上デジタル」ボタンを押すと右のような画面が表示されます。

116ページ～「地上デジタル放送のチャンネル設定」にしたがってチャンネルを設定してください。

「居住地域設定」が設定されていない場合は、「居住地域が設定されていません！！」と表示されます。まず「居住地域設定」を行ってください。114ページ

お知らせ

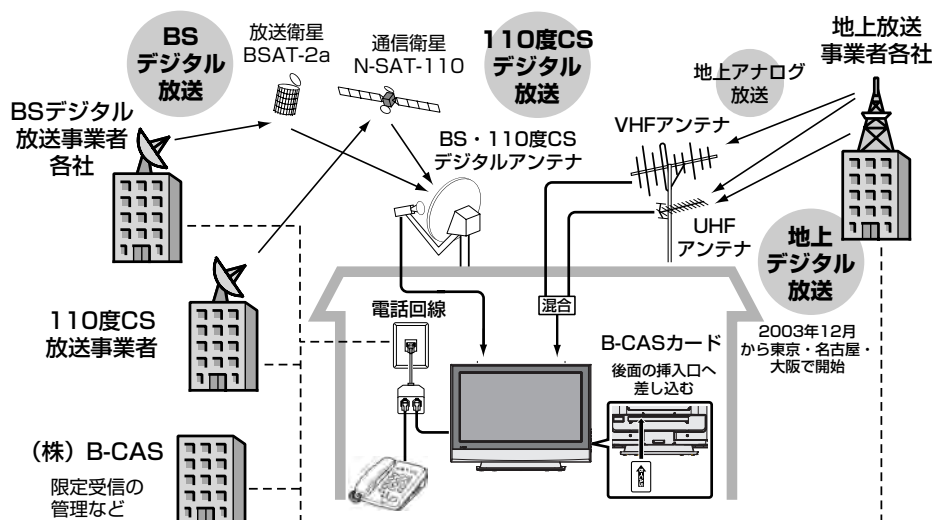
プリセットされていないボタンを押したときは「このキーには、プリセットの設定がされていません。」と表示され、チャンネルは変わりません。

ご注意

地上デジタル放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏の一部で2003年12月から、その他の地域では2006年末までに放送が開始される予定です。チャンネルを設定する前に、お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているかお確かめください。地上デジタル放送の電波が受信できない状態ではチャンネル設定できません。

デジタル放送を見る（つづき）

デジタル放送の受信イメージ

本機は、地上・BS・110度CSデジタルチューナーを搭載しています。BSデジタル放送、110度CSデジタル放送はもちろん、関東・中京・近畿圏の一部で2003年12月から開始され、2006年末までには全国で放送が開始される予定の地上デジタル放送を受信できます。

	BSデジタル放送	110度CSデジタル放送	地上デジタル放送
アンテナ	BS・110度CSデジタルアンテナ		UHFアンテナ
B-CASカードの挿入	必　要		
電話回線との接続	必　要（双方向サービスの利用や、有料放送の受信に必要）		
放送サービスの種類	テレビ放送、ラジオ放送、データ放送		テレビ放送、データ放送

BSデジタル放送

放送衛星（BS）を使ったデジタル放送。ハイビジョン放送をはじめ、（デジタル）ラジオ放送やデータ放送など多様なサービスが行われています。NHKと民間放送5局が放送しており、WOWOWやスター・チャンネルは有料放送を行っています。

110度CSデジタル放送

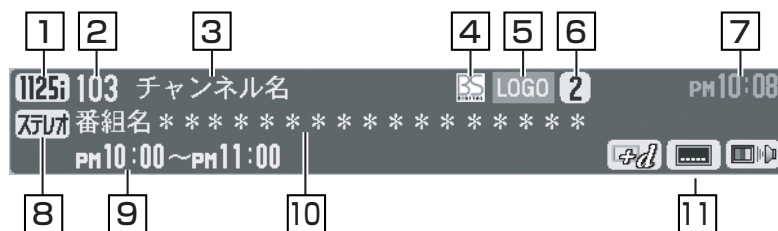
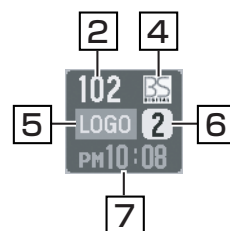
通信衛星（CS）を利用して行われるデジタル放送。衛星の位置や電波の偏波方式がBSデジタル放送と同じなことから、BS・110度CSデジタルアンテナ１本でBSデジタル放送と110度CSデジタル放送両方の受信が可能です。希望のチャンネルを選んで契約する有料放送が主体です。

地上デジタル放送

UHF帯の電波を使って放送されるデジタル放送です。2006年末までには全国で放送が開始される予定で、国の方針である地上放送のデジタル化に沿って推進されています。地上デジタル放送では地域によって放送開始時期や受信チャンネルが異なるため、初めて受信するときはお住まいの地域の放送をスキャンし、各チャンネルボタンに設定する操作が必要となります。

※デジタル放送の各機能は、どのデジタル放送でもほぼ同じ方法で操作できるようになっています。

デジタル放送の画面表示

選局したときは下のようなバナー表示が現れます。この表示には番組に関する情報が盛り込まれています。
(番組の内容によってそれぞれが表示されます。一度には表示されません)

1 **放送の種類(映像)**
1125i:ハイビジョン放送
525i:標準放送(SDTV)

2 **チャンネル番号**

3 **チャンネル名(10文字)**

4 **デジタル放送の種類**
例. BSデジタル放送
例. 地上デジタル放送

5 **チャンネルのロゴマーク**

6 **チャンネルボタンの数字**

7 **現在の時刻**

8 **番組の音声**

9 **番組の放送時間**

10 **番組名(最大20文字)**

11 **番組の種類など**

- 予約した番組のとき
- データ放送があるとき
- 独立型データ放送のとき
- 番組に字幕サービスがあるとき
- 複数の映像や音声が送られているとき
- 視聴年齢制限がある番組のとき
- 有料の番組のとき

番組名に付くことがある記号の例

デ 番組連動データ放送
二 2カ国語放送　字 字幕放送
B 圧縮Bモードステレオ音声
SS サラウンドステレオ音声
多 音声多重放送　S ステレオ放送
再 再放送　W ワイド放送
双 双方向データ放送
解 音声解説　映 劇映画
PPV ペイパービュー
無 無料放送　吹 吹き替え
MV マルチビューテレビ放送
... など
(記号は放送側で付けられます)

バナー表示を確認したいとき

画面表示ボタンを押すと表示を確認することができます。押すと、バナー表示が出た後小さな表示に変わり、約1分間表示した後で消えます。
(チャンネル表示設定「大」のとき)

※表示されるマークのデザインなどは多少異なることがあります。

デジタル放送を見る（つづき）

番号入力で選局するとき

3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

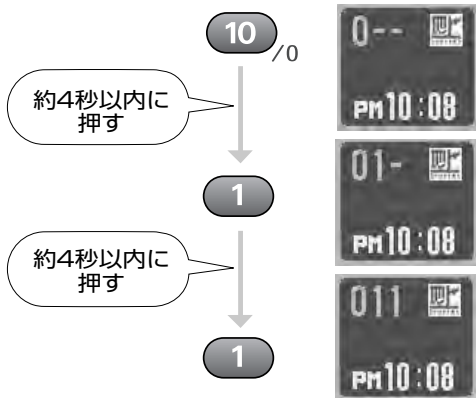
例 地上デジタルの011チャンネルを選局する

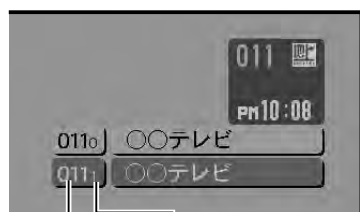
1 BS/CS/地上デジタルボタンを押して、希望のデジタル放送に切り換える

例では**地上デジタル**ボタンを押します。

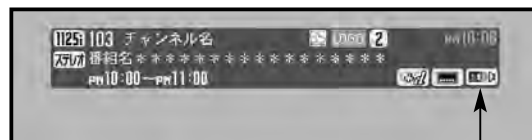
2 番号入力ボタンを押す

チャンネル番号を入力する表示が画面に現れます。

3 チャンネル番号を順に押して入力する

地上デジタル放送で チャンネルが重複するとき

域内/域外の両方が受信できる場合など、同じ3桁の番号でチャンネルが重複しているときは、「チャンネルが重複しています。どれかを選択してください。」とメッセージが出て、選ぶ表示が現れます。**カーソル**▼▲ ボタンで選び、**決定**ボタンを押すと選局します。

チャンネル番号　枝番

番組の映像を選ぶとき

映像が複数放送されているときや、複数の映像をひとつの番組内で同時放送するマルチビュー放送を受信したときは、映像切換ボタンで映像を選ぶことができます。

信号選択マーク

映像が複数放送されているときは信号選択マークが明るく表示されます。

映像切換ボタンを押して、希望の映像に切り換える

- **映像切換**ボタンを押すと、選べる映像の種類が表示されます。押すごとに映像を切り換えてご覧になれます。
- マルチビュー放送の場合は『マルチビューテレビ放送です。「映像切換」キーで選択できます。』と表示されます。映像を切り換えると映像に付いている音声も同時に切り換わります。

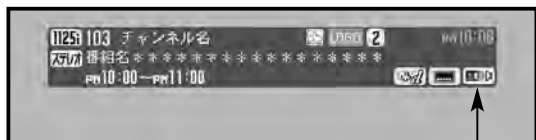
お知らせ

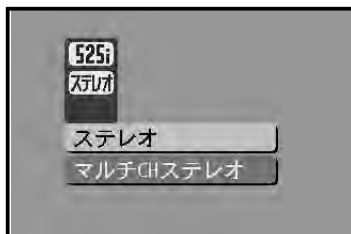
- 選べる映像の種類が画面に表示されたあとは、▼▲ボタンでも映像の切り換えができます。
- 映像の表示は番組によって変わります。

ご注意

本機ではマルチビュー放送を、**映像切換**ボタンで切り換えて一つの画面ごとに表示します。それぞれの画面を同時に表示させることはできません。

番組の音声を選ぶとき

音声が複数同時に放送されている番組では選んで聴くことができます。

音声が複数放送されているときは信号選択マークが明るく表示されます。

音声切換ボタンを押して、希望の音声に切り換える

- 2カ国語などの二重音声のときは、音声切換ボタンを押すごとに切り換わります。
- **音声切換**ボタンを押すと、選べる音声の種類が画面に表示され、押すごとに選んだ表示が黄色に変わり、音声が変わります。

■**ステレオ**：2チャンネル（左右）のステレオ放送。
■**マルチCHステレオ**：
3チャンネル以上のステレオ放送で、最大5.1チャンネル（フロント左＋フロント右＋センター＋リア左＋リア右＋ウーハー）が放送できます。
■**モノラル**：左右が同じ音のステレオではない音です。
■**デュアルモノラル**：
複数のモノラル音声を同時に放送し、選んで受信します。多言語放送などが考えられます。

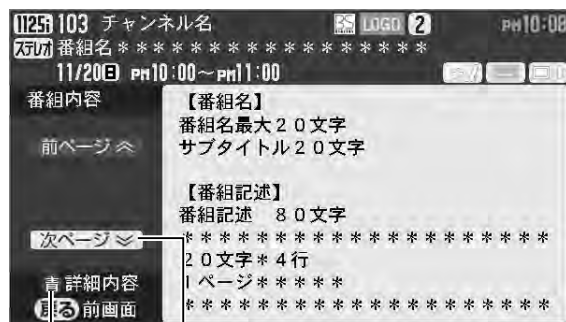
お知らせ

- 選べる音声の種類が画面に表示されたあとは、◀▶▼▲ ボタンでも音声の切り換えができます。
- 音声の表示は番組によって変わります。
- 音声の種類が変わったときに、音が一瞬途切れることがあります。音声処理をデジタル信号で行っているためで、故障ではありません。

詳しい番組情報を見る

デジタル放送では、番組の内容など、より詳しい情報を文字で画面に表示することができます。

番組内容ボタンを押して、番組内容画面を表示させる

番組内容が表示されます。もう一度押すと消えます。

青で
詳細内容

次ページのマーク

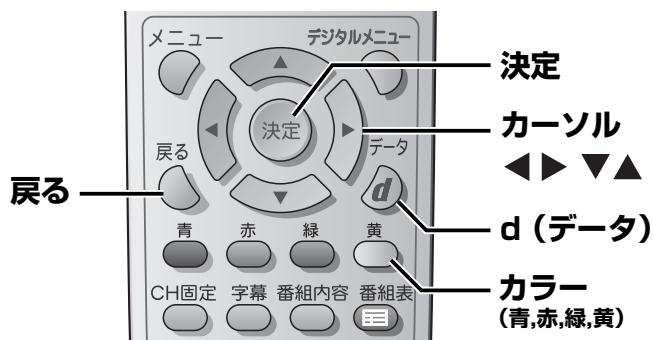
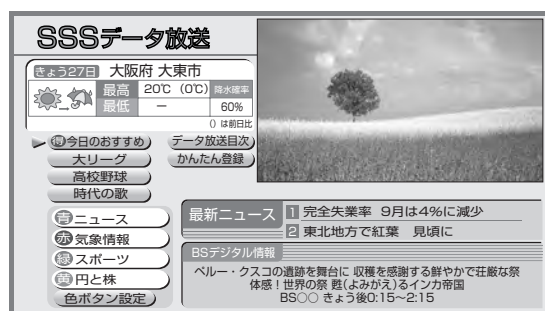
- 次ページと表示されるときは、**カーソル**▼ボタンでページを送って見ることができます。▲ ボタンを押すと前に戻ります。
- 詳細内容がある場合は、**青**ボタンを押すと表示されます。
- 「**戻る**」ボタンを押すと番組内容の画面に戻り、さらに押すと番組内容の画面が消えます。
- 番組のコピー情報も確認できます。
（コピー情報 ☞57ページ）

お知らせ

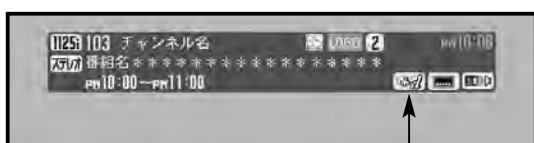
- 番組内容の表示には多少の時間がかかることがあります。その間、画面には「データ取得中」と表示されます。番組内容が送られていない場合は「データがありません。」と表示されます。

データ放送を利用する

デジタル放送には便利な情報をお知らせするデータ放送があります。

データ放送の操作に使うボタン

データ放送の画面例

番組付加型データ放送の見かた

番組付加型データ放送では、天気予報やニュースなど、番組に直接関連しない情報や、出演者など番組に関連する情報などが提供されます。

1 バナー表示に「d」や「+d」マークが表示される放送を受信する

データ放送のマーク

- 表示が「ｄ」のときは、番組とは直接関連しないデータ放送です。（天気予報など）
- 表示が「＋ｄ」のときは、番組内容に関連するデータ放送です。（出演者など）
- データを取得している間は「データ取得中」と表示されます。「ｄボタンを押してください」と表示される番組もあります。
- データ放送のあるラジオ放送番組もあります。

2 d（データ）ボタンを押す

データ放送の画面が表示されます。

3 データ放送画面からご希望の項目を選ぶ

カーソルと決定で選ぶ

カーソル◀ ▶▼▲ ボタンで希望の項目を選び、決定ボタンを押すと情報が表示されます。

カラーボタンで選ぶ

画面に青・赤・緑・黄の色がついた項目が出たときは、リモコンの**青**・**赤**・**緑**・**黄**ボタンで選びます。

前の画面に戻るとき

戻るボタンを押すと前のデータ放送画面に戻ります。

4 データ放送の画面を消すときは、dボタンを押す

データ放送の画面が消えます。

お知らせ

- ｄボタンを押したときや項目を選んだときに別のデータ放送チャンネルに切り換わる場合があります。
- ｄボタンを押さなくても自動でデータ放送画面が表示される放送があります。
- データ放送画面では、画面サイズの切り換えができなかったり、「ノーマル」と「フル」以外は切り換えできないことがあります。
- データ放送によっては「ピッ」と確認音が出ることもあります
- 本機は110度CSデジタル放送の蓄積型データサービスには対応しておりません。

独立型データ放送の見かた

独立型データ放送は通常の番組と同じようにチャンネルを選んで受信します。

1 ご希望の独立型データ放送が行われているデジタル放送に切り換える

2 ご希望の独立型データ放送のチャンネルを選局して受信する

独立型データ放送では...

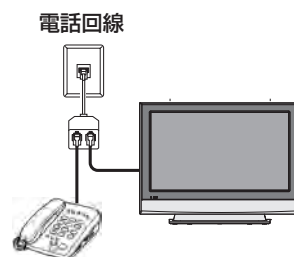
バナー表示に「データ」と表示されます。選局した後、データが取得されると画面が表示されます。音声が流れる番組や動画が表示される番組もあります。

「データ」と表示されます

3 データ放送画面からご希望の項目を選ぶ

カーソル ◀▶▼▲ と**決定**ボタン、**青・赤・緑・黄**ボタンで項目を選んでご覧になれます。画面の指示にしたがって操作してください。

双方向サービスを利用する

受信機側からクイズに回答したり、懸賞に申し込んだりする双方向サービスを行うデータ放送があります。

次の準備が必要です...

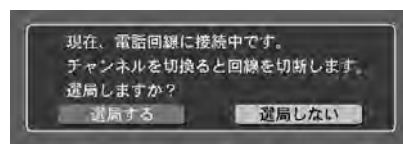
- B-CASカードのユーザー登録
- 本機を電話回線に接続し、電話回線の設定を行う必要があります。
- 放送局へ事前に登録する必要がある場合があります。詳しくは放送局へお問い合わせください。（付属の冊子「ファーストステップガイド」をご参照ください）

1 双方向サービスを行っているデータ放送を受信する

2 画面の指示にしたがって操作する

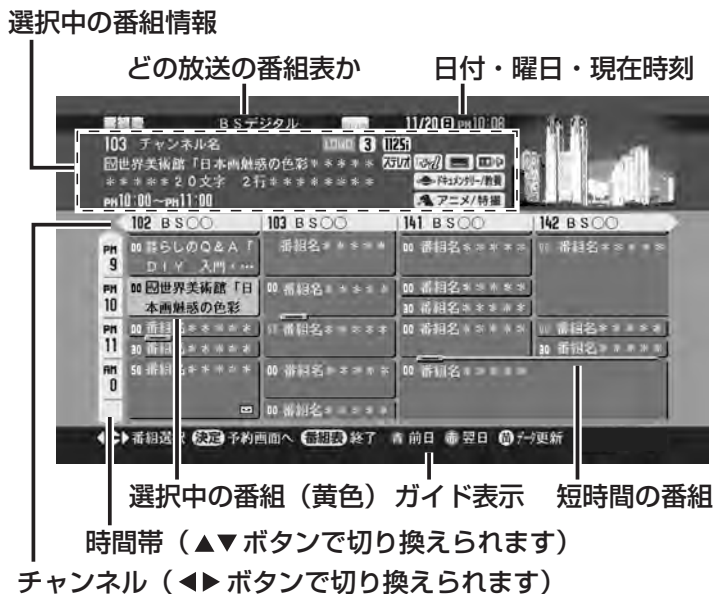
操作方法は通常のデータ放送と同じです。

双方向サービスの利用中は

- 双方向サービスなどで本機が電話回線を使用するときは、テレビ本体の**予約/回線使用中**ランプが赤で点灯します。
- 電話回線の使用中に選局などの操作を行うと、「電話回線を切断しますか？」と画面にメッセージが現れます。「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと電話回線の使用が切断され、選局できるようになります。

ご注意

- 受信機側からの情報は、接続した電話回線を通じて放送局へ送られます。このときに電話料金が発生します。情報を送っている間は、同じ電話回線に接続した電話機などは使用できません。
- 受信機側から放送局へ情報を送る際の電話料金は、お客さまのご負担となります（フリーダイヤルの場合を除く）。詳しくはそれぞれの双方向サービスの会員規約や番組画面などの案内をご覧ください。
- データ放送の双方向サービス等で本機のメモリーに記憶されたお客さまの登録情報やポイント情報等の一部あるいは全てが変化または消失した場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 本機を譲渡したり廃棄するときは、デジタルメニュー内の「設定の初期化」機能にある「工場出荷設定」を行い、本機のメモリーに記憶されたお客さまの登録情報やポイント情報（個人情報）を消去することをおすすめします。

番組表を見る

デジタル放送の特長のひとつに番組表（電子番組ガイド＝EPG）があります。番組表を１週間先まで見ることができ、番組表から選局したり、予約したりできます。

お知らせ

- 番組表はデジタル放送以外の画面では表示されません。
- データ取得のため、番組表の内容を表示するまでに時間がかかる場合があります。またデータ取得中は背景の映像が消える場合があります。
- 番組表で、番組開始時刻の分が緑で表示される番組は、本機のジャンル検索機能に登録されているジャンルの番組です。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは正しく表示できない場合があります。
- 110度CSデジタル放送の番組表は、CS1とCS2が混在してひとつの番組表に表示されます。
- デジタルメニューの「番組表、選局設定」を「テレビのみ」に設定したときは、**映像切換**ボタンでラジオ放送やデータ放送の番組表に切り換えることはできなくなります。

地上デジタル、110度CSのとき

- 地上デジタル放送では、受信中のチャンネルの番組表データしか取得・更新できないため、テレビがスタンバイ状態のときにチャンネルをサーチし、データを蓄積する仕組みになっています。データ蓄積後に番組が予告なく変更されたときは、番組表の内容と実際の放送が異なる場合があります。
- ガイド表示に「（黄）データ更新」と表示され、番組表が表示されないことがあります。このようなときはリモコンの**黄**ボタンを押してデータを取得・更新すると表示されるようになります。データ取得中は背景の映像や音声は消える場合があります。またデータ取得には時間がかかる場合があります。

＊
番組表の画面は改善のため変更になる場合があります。

番組表のイベント共有表示について

番組表では、隣り合う複数のチャンネルで同じ番組が放送される場合、1つにくくったわくで表示されます（イベント共有表示）。このような番組を選局や予約したときは、放送局から指定された優先チャンネルが選局または予約されます。

番組を予約する

デジタル放送の番組を16個まで予約できます。

番組表の見かた/使いかた

❶ 番組表を見たいデジタル放送の画面に切り換える

❷ 番組表ボタンを押す

番組表の画面が表示されます。

❸ カーソル▼▲ ◀ ▶ ボタンを押して、ご希望の番組を選び、決定ボタンを押す

- 現時刻の番組を選んで**決定**ボタンを押すと、その番組を選局します。
- これから先の番組を選んで**決定**ボタンを押すと予約画面に変わります。
- **カーソル◀ ▶**ボタンを押すと横方向に移り変わり、別のチャンネルの番組表が見られます。
- **カーソル▼**ボタンを押すと、これから先の番組表が見られます。時間帯を戻すときは▲ ボタンを押します。

❹ 番組表を消すときは、番組表ボタンを押す

戻るボタンでも消すことができます。

離れたチャンネルにジャンプする

リモコンの**1～10**ボタンでチャンネル番号を入力すると、入力したチャンネルの番組表までジャンプします。

翌日の番組表にジャンプする

画面に「(赤) 翌日」と表示されるときは、カラーボタンの**赤**を押すと翌日の番組表を表示します。「(青) 前日」と表示されるときは、**青**ボタンで前日の番組表を表示します。

ラジオやデータ放送の番組表を見る

映像切換ボタンを押すごとにテレビ/ラジオ/データなど、メディアごとの番組表を見ることができます。

番組表から情報を見るとき

番組表から番組を選んで**番組内容**ボタンを押すと番組内容を文字で確認できます。

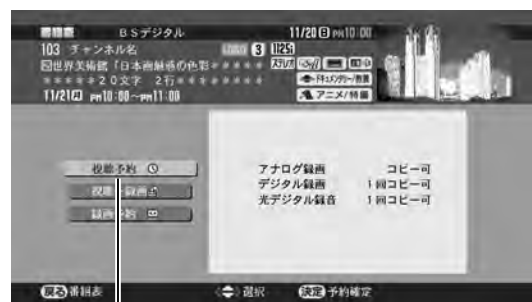
予約のしかた

❶ 予約したい番組があるデジタル放送の画面に切り換える

❷ 番組表ボタンを押して、番組表を表示する

❸ カーソル▼▲ ◀ ▶ ボタンを押して、予約する番組を選び、決定ボタンを押す

予約の画面が表示されます。

❹ カーソル▼▲ ボタンを押して、希望する予約方法を選び、決定ボタンを押す

予約方法を選んで決定

- **視聴予約** .... 予約した番組を本機で視聴するときに選びます。
- **視聴＋録画** ... 視聴予約と録画予約を同時に行うときに選びます。
- **録画予約** .... 予約した番組を録画するときに選びます。(視聴はしません)

「・・予約されました。」と数秒表示が出たあと、番組表の画面に戻ります。(予約操作終わり)

❺ 予約後、電源を切るときはリモコンの電源ボタンで切る

テレビ本体の**電源**スイッチで切ると予約が実行されませんのでご注意ください。

チャンネルと時間帯を指定して行うプログラム予約機能もあります。☞68ページ

デジタル放送を楽しむ

番組を予約する（つづき）

視聴予約のとき

■視聴予約した番組が始まると
- テレビを映していたときは、予約番組のチャンネルに自動で切り換わります。
- スタンバイ状態（リモコンでテレビを消した状態）のときは自動でテレビがつき、予約番組を映します。画面には「予約が始まりました。自動でチャンネル固定します。」と表示されます。

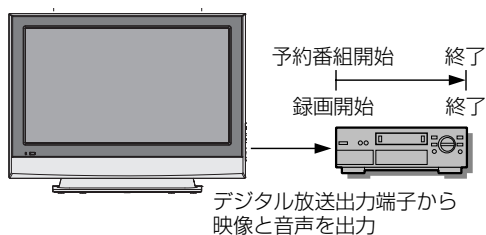
■視聴予約の実行中は
- 予約番組の開始から終了の間は、チャンネルが固定されます。

■視聴予約した番組が終わると
- チャンネル固定が解除されます。デジタル放送の画面とチャンネルは予約した番組のままです。

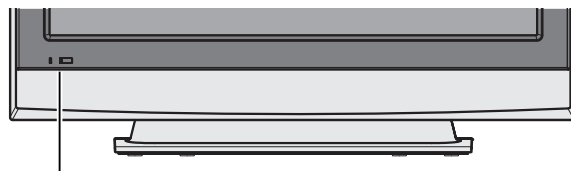
録画予約のとき

■録画予約した番組が始まると
- 本機でデジタル放送を映していたときは、予約した番組のチャンネルに自動で切り換えます。
- 地上アナログ放送やビデオ画面のときは画面はそのままで、予約した番組の映像と音声を出力します。
- リモコンでテレビを消していたときは、テレビが消えたまま、予約した番組の映像と音声を出力します。（デジタルチューナー部分には電源が入ります）

■録画予約の実行中は
- 予約番組の開始から終了の間は、チャンネルが固定されます。
- 本機のデジタル放送出力端子からは予約番組の映像と音声が出力されます。

■録画予約した番組が終わると
- チャンネル固定が解除されます。デジタル放送の画面とチャンネルは予約した番組のままです。

チャンネルの固定について詳しくは 58〜59ページをご覧ください。

予約中はランプが点灯

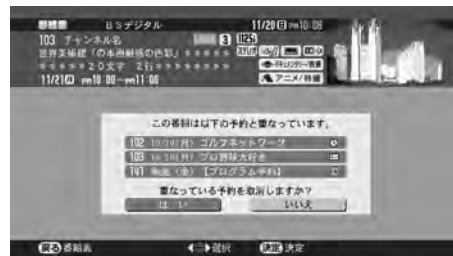
番組の予約中、また予約の実行中はテレビ本体の**予約/回線使用中**ランプが緑で点灯してお知らせします。

予約中は予約/回線使用中ランプが緑に点灯

実行中の予約を中止するとき

予約した番組の開始から終了までの間はチャンネルが固定されているため、別のデジタル放送チャンネルに切り換えることはできません。やむをえず別のチャンネルに切り換える場合は、予約を解除します。

- 予約の実行中にデジタル放送のチャンネルを変えようとすると、「現在予約実行中です。チャンネル固定を解除しますか？（予約は中止されます）」というメッセージが表示されます。**カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで決定ボタンを押すと、チャンネル固定が解除され、予約が解除されます。

予約が別の予約と重なるとき

予約した番組が別の予約と重なるときは下図のような表示が出て、どちらの予約を行うか問い合わせてきます。予約済みの番組の方を取消すときは、◀▶ボタンで「はい」を選んで決定ボタンを押します。重なっているすべての予約が取消されます。

年齢制限のある番組を予約するとき

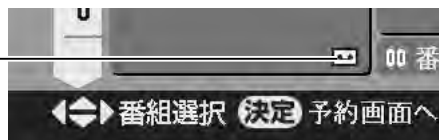
視聴年齢制限のある番組のときは、予約画面の前に暗証番号を入力する画面が表示されます。暗証番号を入力してください。

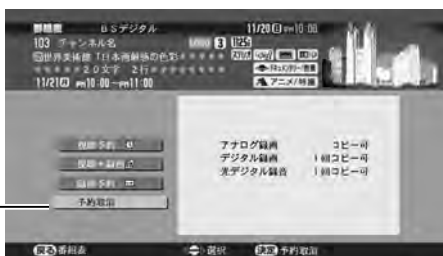
- 視聴年齢制限 55、77ページ
- 暗証番号の設定 76ページ

予約の確認・変更・取消し

番組表から予約の確認・変更・取消しができます。

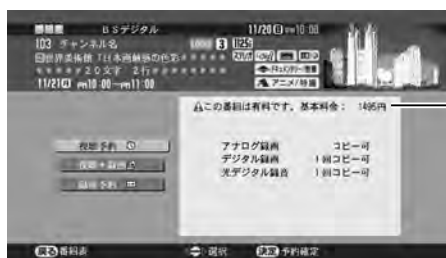
① **番組表ボタンを押して番組表を表示させる**
予約済みの番組には予約マークが表示されます。

予約マーク

② **カーソル▲▼◀▶ボタンを押して、予約した番組を選び、決定ボタンを押す**
下図のような画面が表示され、予約が確認できます。

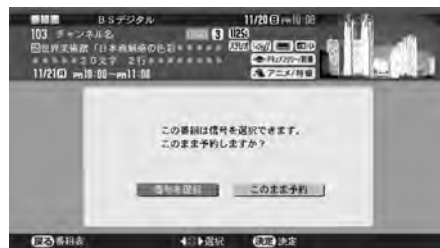
▲▼ボタンで選んで決定

③ **▲▼ボタンで選んで決定ボタンを押す**
予約の種類を変更するときはご希望の予約を選んで**決定**ボタンを押します。予約を取り消すときは「予約取消」を選んで**決定**ボタンを押します。

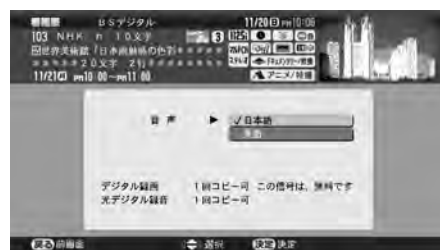
「予約番組一覧」でも確認・変更・取消しすることができます。☞73ページ

有料の番組を予約するとき

- 有料番組（ペイパービュー）のときは、予約画面に「この番組は有料です。」と表示されます。予約すると予約の実行時に番組の購入が自動で行われます。
- 有料番組の購入限度額を設定している場合、予約した番組を購入することによって限度額を超える場合は、予約時にメッセージでお知らせします。予約した場合は限度額を超える場合でも予約を実行します。
- 有料番組（ＰＰＶ）については☞54ページをご覧ください。

有料と表示されます

信号を選んで予約できるとき

信号を選んで予約できるときは下図のような表示が出ます。信号を選ばずにこのまま予約するときは◀▶ボタンで「このまま予約」を黄色に変えて**決定**ボタンを押します。

■信号を選んで予約するとき

① ◀▶ボタンで「信号を選択」を選び、**決定**ボタンを押します。信号を選ぶ画面に変わります。
② ▼▲ ボタンで信号を選び、**決定**ボタンを押すと信号のサブメニューが表示されます。
③ ▼▲ ボタンで予約する信号を選び、**決定**ボタンを押すと選んだ信号で予約されます。

お知らせ

- 選べる信号は番組によって異なります。
- 信号を選ぶと追加料金が必要になる番組では、「追加料金として＊＊＊円必要です。」と表示されます。
- 選んだ信号が録画できない信号の場合は、「この信号は録画できません。」と表示されます。

予約についてのご注意

- 「視聴予約」や「視聴＋録画」予約で番組が映った後何の操作もなかったときは、安全のため2時間で電源が切れます。ただし「視聴＋録画」予約のときは、番組終了まで録画のための信号を出力します。
- 予約番組の受信中にリモコンで電源を切ったときは、画面と音は消えますが、録画のための映像と音声は番組終了まで出力されます。
- 予約番組の開始時刻が変わったときは予約を実行しないよう設定されていますが、実行するように設定を変えることができます。☞79ページ
- 予約番組の実際の開始・終了には数秒のずれが生じる場合があります。
- 予約した番組の終了が遅れて次の予約と重なったときは次の予約が実行されません。

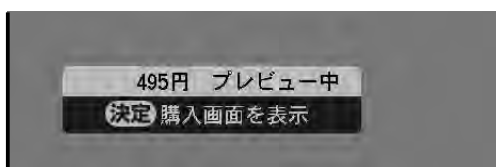
有料番組（PPV）を購入するとき

有料番組は、見た番組の分だけ料金を後払いするシステムで、ＰＰＶ（ペイ・パー・ビュー）ともいいます。購入の手続きは、画面を見ながらリモコンで行います。

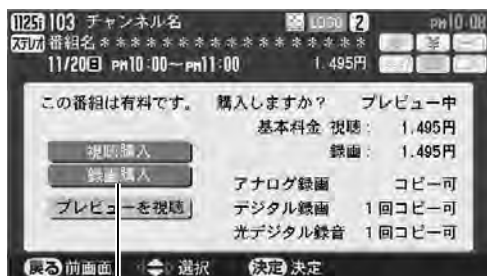
番組購入のしかた

有料番組の購入には、次のような準備が必要です。
- 有料放送事業者と加入契約を行ってください。
- B-CASカードのユーザー登録を行ってください。
- 本機を電話回線に接続して「電話回線設定」を行ってください。

❶ 有料番組を受信する

有料番組を受信すると下のような表示が出ます。

❷ 決定ボタンを押す

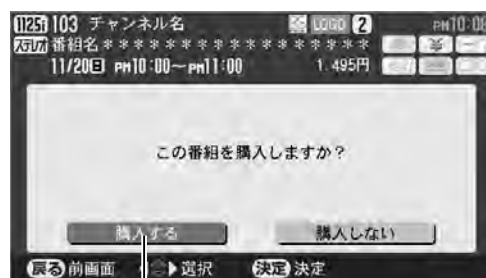
番組購入画面が表示されます。

❸ カーソル▼▲ボタンを押して、購入方法を選び、決定ボタンを押す

購入方法を選んで決定を押す

- ▼▲ボタンでご希望の購入方法を選び、**決定**ボタンを押すと購入を確認する画面が表示されます。

■視聴購入
有料番組が画面でご覧になれます。

■視聴＋録画購入
有料番組が画面でご覧になれると同時に、ビデオ機器に録画できます。（録画できない番組のときは選ぶことができません。）

❹ カーソル◀▶ボタンを押して「購入する」を選び、決定ボタンを押す

「購入する」を選んで決定を押す

番組が購入され視聴できるようになります。画面には「番組を購入しました。」と数秒表示されます。

お知らせ
- 購入した番組の終了までデジタル放送のチャンネルが固定されます。
- 購入できる時間帯でなかったときや他の番組の予約と重なったときは購入できません。購入できるタイミングは番組によって異なります。
- デジタルメニューの「購入番組一覧」で購入の記録を見ることができます。
- デジタルメニューの「番組購入限度額設定」で購入限度額を１カ月や１番組単位で制限することができます。
- 一定時間だけ背景に番組の内容を映すプレビュー映像が見られる番組があります。
- 映像や音声などの信号単位で有料の場合や追加料金が必要な場合は、購入を問い合わせる画面が表示されます。
- 購入する番組に視聴年齢制限があるときは、暗証番号を入力する画面が表示されます。
- 購入する番組が予約番組の時間と重なる場合は、予約を取消す画面が表示されます。

ご注意

購入した番組の課金情報は、本機に差し込んだＢ－ＣＡＳカードに記憶され、本機に接続した電話回線を通じて、一定期間ごとに放送局へ送信されます。電話回線に接続していないと課金情報の送信ができなくなり、有料番組が購入できなくなる場合がありますのでご注意ください。課金情報の送信状況はデジタルメニューの「視聴履歴送信日時確認」で確認できます。（☞75ページ）

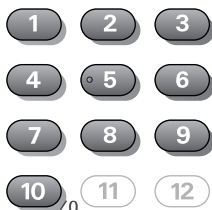
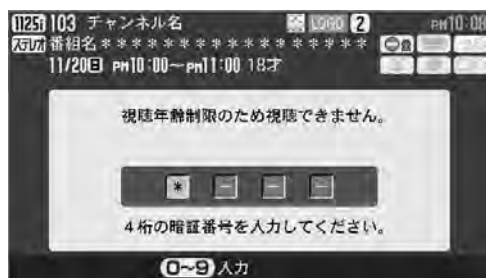
その他の放送サービスを利用する

デジタル放送では、デジタルの特長を生かしたさまざまな形の番組が放送できるようになっています。

視聴年齢制限のある番組

番組に視聴年齢制限があるとき、本機に設定した視聴年齢よりも番組の視聴年齢が高いときは暗証番号を入力しないと見られません。

視聴年齢制限のある番組の視聴には、次のような準備が必要です。
- 暗証番号を設定してください。☞76
- 視聴可能年齢を設定してください。☞77

選局した放送に視聴年齢制限があるときは、暗証番号を入力する画面が表示されます。暗証番号を入力すると見られるようになります。
（事前に暗証番号の設定が必要です。）

1〜10ボタンで暗証番号を入力する

- 暗証番号を正しく入力してください。0は10ボタンで入力します。例えば暗証番号が「1234」だったときは1、2、3、4の順に押します。入力した暗証番号は表示されません。
- 暗証番号を入力すると視聴できるようになります。

お知らせ

- 本機の視聴可能年齢は設定なし、または4才〜20才の間で設定できます。放送の視聴年齢制限が本機で設定した視聴可能年齢よりも高いとき、暗証番号を入力しないと視聴できなくする機能です。
- 視聴年齢制限のある番組を選ぶごとに暗証番号の入力が必要です。
- 視聴年齢制限のある番組を予約するときは暗証番号の入力が必要です。同様に入力してください。

番組の字幕を表示させる

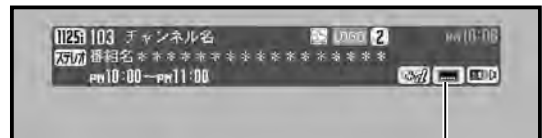
デジタル放送には字幕のついた番組があります。字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。

字幕ボタンを押すごとに字幕設定が変えられます。

表示設定を第１言語にしました。

字幕ボタンを押すと、そのときの字幕の設定が表示されます。表示が出ている間に**字幕**ボタンを押すと、表示する（第1言語）/表示する（第2言語）/表示しない、に設定を変えることができます。

お知らせ

- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。

字幕が放送されているときはマークが明るく表示されます。

メディアを切り換えて見る

複数の映像やマルチビューの放送中でないときにリモコンの**映像切換**ボタンを押すと、受信中のデジタル放送の、テレビ放送/ラジオ放送/データ放送の各メディアに切り換えることができます。

- **映像切換**ボタンを押したときに切り換わる各メディアのチャンネルは、選局している番組によって変わります。
- 地上デジタル放送などラジオ放送がない放送では、テレビ放送/データ放送に切り換わります。

その他の放送サービスを利用する（つづき）

緊急放送を見るには

災害などの緊急放送をよりすみやかに受信できるようにするため、次のようになっています。

「居住地域設定」をしてください

緊急放送は地域で異なることがありますので、「居住地域設定」でお住いの地域を設定しておいてください。（☞114ページ）設定しておかないと正しい緊急放送が受信できません。

受信中に緊急放送が始まると

受信中のデジタル放送で、予約番組の受信や、チャンネルの固定をしていないときに緊急放送が始まると、画面に「緊急放送が始まりました。」と表示され、自動で緊急放送に切り換えます。

緊急放送が始まりました。

自動で緊急放送が選局されます。

受信中のデジタル放送で、予約番組の受信中や、チャンネルの固定をしているときに緊急放送が始まると、画面に「緊急放送が始まりました。」というメッセージといっしょに、選局する/しないを選ぶ表示が出ます。◀▶ ボタンで「選局する」を黄色に変え**決定**ボタンを押すと選局することができます。

緊急放送が始まりました。
（選局するとチャンネル固定を解除します。）
選局する　選局しない

「選局する」を選んで決定ボタンを押すと選局されます。

緊急放送が終了すると、以前のチャンネルに戻ります。画面には「緊急放送が終了しましたので前のチャンネルを選局します。」と表示されます。

お知らせ

- 緊急放送以外でも受信地域を限定した番組が放送される場合があります。「居住地域設定」が正しく設定されていないと選局できませんのでご注意ください。
- 緊急放送のときに自動選局したり、メッセージを表示したりするのは、デジタル放送を映しているときに限られます。

リレーサービスの番組を見る

リレーサービスとは、番組の内容が予定の終了時間になっても終わらないとき、別のチャンネルで続きの放送を行うサービスです。リレーサービスがあるときは画面にメッセージが表示されます。

この番組は＊＊時＊＊分から＊＊＊ｃｈ
で引き続き放送されます。
選局する　選局しない

「選局する」を選んで決定ボタンを押すと選局されます。

◀▶ ボタンで「選局する」を選び、決定ボタンを押して選局する

リレーサービスが選局され番組の続きを見ることができます。選局しないときは「選局しない」を黄色にして**決定**ボタンを押します。

お知らせ

予約のとき、リレーサービスに追従させたり、させなかったりすることができます。（☞79ページ。お買い上げ時は「追従する」です）

臨時サービスの番組を見る

放送中の番組に関連した臨時放送を別のチャンネルで放送することがあります。臨時放送が始まると画面に「○○○Ｃｈで臨時サービスが始まりました。」と表示されます。

＊＊＊ｃｈで臨時サービスが
放送されています。

チャンネルー/＋ボタンを押して選局する

- **チャンネルー/＋**ボタンを押して臨時放送が始まったチャンネルを選局すると、見ることができます。
- 10キー入力でも選局できます。

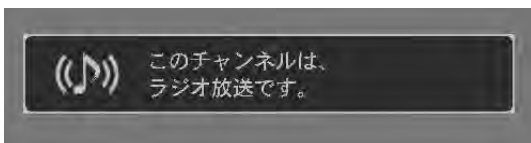
お知らせ

臨時放送が終了すると、臨時放送に変える前のチャンネルに自動で戻ります。画面には「臨時サービスが終了しましたので前のチャンネルを選局しました。」と表示されます。

ラジオ番組を聴くには

ＢＳデジタル放送や110度ＣＳデジタル放送ではテレビ放送だけでなく、音声によるラジオ放送（音声放送）も行われています。

チャンネルー／＋ボタンや番組表、番号入力などでラジオ放送のチャンネルを選局する

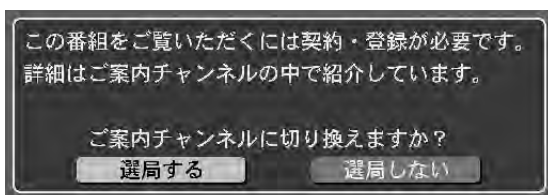
ラジオ放送を受信すると「このチャンネルは、ラジオ放送です。」と表示されます。

このチャンネルは、
ラジオ放送です。

- 画像があるラジオ番組のときは、画像データの取得後に画像が表示されます。
- 受信契約が必要な有料の放送局（未契約）を受信したときは「このチャンネルは契約されていません。」と画面にメッセージが表示されます。
- 後面のデジタル音声出力（光）端子にＭＤなどをつないで録音することができます。☞86ページ（ただし番組によっては録音できないものもあります。☞右記）

契約や登録が必要なチャンネル

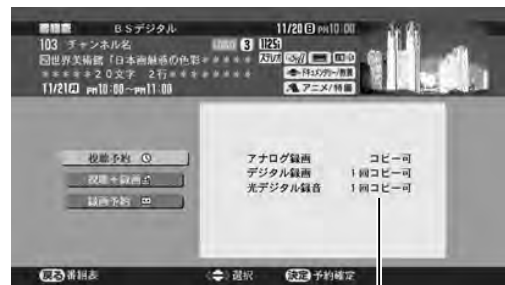
視聴するために契約や登録が必要なチャンネルを受信したときは、契約や登録をご案内するチャンネルの選局をうながす下のような画面が表示されることがあります。「選局する」を選んで決定を押すとご案内チャンネルを選局します。（ＣＡ代替サービス）

この番組をご覧いただくには契約・登録が必要です。
詳細はご案内チャンネルの中で紹介しています。

ご案内チャンネルに切り換えますか？
選局する　選局しない

※表示内容は番組によって異なります。

番組のコピー情報を見るには

録画や録音の前にコピー情報を確認することで、録画や録音の方法を選んだり、失敗を減らしたりできます。

- 番組内容ボタンを押すと表示される「番組内容」画面でコピー情報が確認できます。
  （**番組内容**ボタン ☞47ページ）
- デジタル放送の番組を予約する画面には、番組のコピー情報が掲載されます。
  （下図。番組の予約 ☞51ページ）

コピー情報

信号や録画の種類

- **アナログ録画**は、VHSビデオデッキなどのアナログ録画機器へ録画する際のコピー情報です。
- **デジタル録画**は、DVDレコーダーなどのデジタル録画機器へ録画する際のコピー情報です。
- **光デジタル録音**は、本機のデジタル音声出力（光）端子からデジタル録音する際のコピー情報です。

コピーの可否

- **コピー可**は、録画（または録音）ができます。
- **1回コピー可**は、１回だけ録画（または録音）ができます。デジタル録画・録音機器に記録した画像や音声を別の記録媒体にデジタルコピーすることはできません。
- **コピー不可**は、録画（または録音）ができません。正常に記録・再生できません。

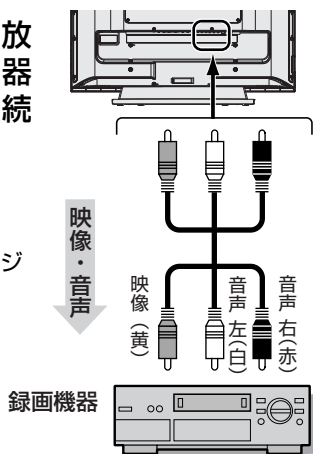
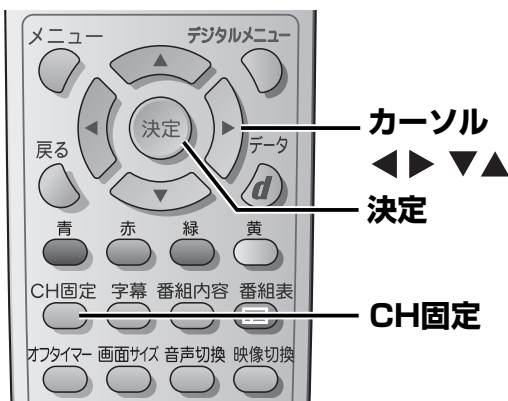
お知らせ

2004年4月以後、デジタル放送には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。デジタル録画機器を使ってこの信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません*。詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどでご確認ください。VHSビデオデッキなどのアナログ録画機器での録画はこれまで通りです。＊一部のデジタル録画機器では、アナログ機器へのダビングもできないことがあります。

受信中の番組を録画するとき

受信中のデジタル放送を録画するときは、CH（チャンネル）を固定しておくと失敗を防げます。

本機のデジタル放送出力を録画機器の外部入力へ接続します。

詳しくは 83ページをご覧ください。

番組の録画に関するご注意

- デジタル放送出力端子からの録画では、ハイビジョン放送をハイビジョンの高画質のまま録画することはできません。映像出力端子を利用して、通常テレビと同等の画質で録画されます。
- デジタル放送どうしの裏録画はできません。
- デジタル放送の番組には、録画できない番組や、録画が制限される番組があります。詳しくは 57ページをご覧ください。
- あなたがビデオで録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 16：9の番組を記録したビデオの再生を、本機以外の4：3の標準テレビで映した場合は、映像が水平方向に圧縮（スクイーズ）されたように映ります。
- 本機を利用して貴重な番組の録画などを行うときは、事前に試し録りをして、接続や設定が正しいか確認してください。
- 本機の機能や性能、不具合などによって、録画の機会を逸した場合の保証についてはご容赦ください。

CH（チャンネル）固定のしかた

1 チャンネルを固定するデジタル放送を受信する

2 CH固定ボタンを押す

チャンネルが固定されます。

チャンネル固定しました。
（電源オフ時には３時間有効）

- CH固定をするとデジタル放送のチャンネルが固定され、チャンネルを変えられなくなります。
- 地上アナログ放送やビデオ画面への切り換えはできます。

チャンネル固定について

- CH固定中はデジタル放送の操作を行うボタンを押しても働きません。画面には「現在、チャンネル固定されています。」と表示されます。
- デジタル放送の画面に表示される番組内容や音声表示、バナー表示などは、デジタル放送出力端子からは出力されません。録画中にこれらの表示を出しても録画内容には影響しません。
- データ放送の画面や字幕は、CH固定していないときはデジタル放送出力端子から出力されませんが、CH固定すると出力されるようになります。録画中にデータ放送や字幕を表示させると録画されますのでご注意ください。
- CH（チャンネル）固定中に予約した番組が始まったときは、予約した番組を優先して受信し、番組の終了までそのチャンネルで固定します。

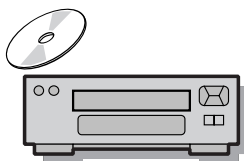
録画のしかた・例

チャンネルを固定して受信中のデジタル放送を録画するときは、次のように行います。

※
下記は「録画予約方法の設定」がお買い上げ時の「同期検出録画をしない」の場合の手順です。

1 録画するデジタル放送を受信する

2 CH固定ボタンを押して、チャンネルを固定する

3 録画機器で録画を開始する

DVDレコーダーなど

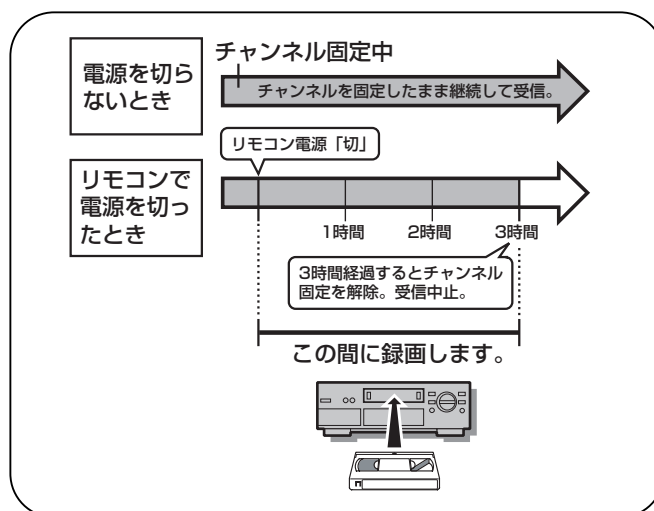
- 録画可能なメディアを入れる
- 入力を「外部入力」にする
- 録画モードを選ぶ
- 録画をスタートさせる

（詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください）

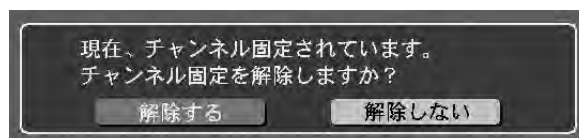
4 録画を続けながら画面と音を消すときは、リモコンの電源ボタンを押す

CH固定している間は、リモコンの**電源**ボタンで電源を切っても、3時間の間は固定した放送の信号を出力し続けますので、録画を継続できます。

チャンネル固定の働き

- CH（チャンネル）固定するとデジタル放送のチャンネルが固定されます。
- CH固定後、リモコンで電源を切ったときは3時間の間受信を継続し、3時間経過後に固定を解除して受信を中止します。

- CH（チャンネル）固定中は、操作ができなくなったり制限される機能があります。

チャンネル固定を解除するとき

- CH固定中にデジタル放送のチャンネルを変えようとすると、「チャンネル固定を解除しますか？」というメッセージが表示されます。**カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで**決定**ボタンを押すと、CH固定が解除されます。

- **CH固定**ボタンを押すと解除されます。
- CH固定中にリモコンで電源を切ってから3時間経過すると、自動で解除されます。

番組を予約録画するとき

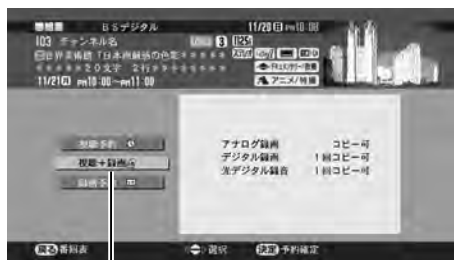
番組を予約録画するときは、本機で予約した時間帯に合わせて録画機器に予約を設定してください。

予約録画のしかた

※
下記は「録画予約方法の設定」がお買い上げ時の「同期検出録画をしない」の場合の手順です。

1 「録画予約」または「視聴＋録画」で番組を予約する

① 番組表ボタンを押して番組表を出し、**カーソル ▼▲ ◀▶** ボタンで予約する番組を選び、**決定**ボタンを押します。

② **カーソル ▼▲** ボタンで「録画予約」または「視聴＋録画」を選び、決定ボタンを押します。

「録画予約」または「視聴＋録画」で予約する

プログラム予約のときは 68ページをご覧ください。

2 録画機器で予約した番組と同じ時間帯に予約録画を設定する

DVDレコーダーなど

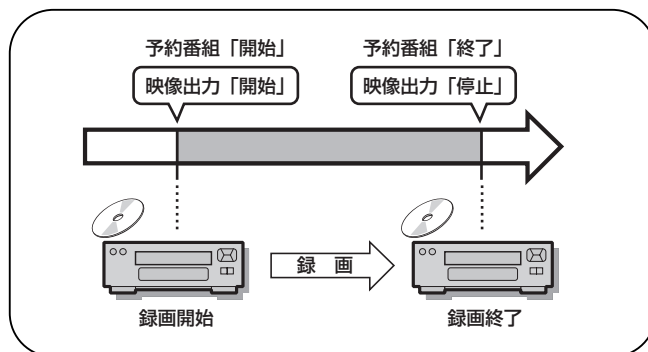
- 録画可能なメディアを入れる
- 録画モードを選ぶ
- 入力は「外部入力」で録画開始～終了の予約を設定する

（詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください）

3 本機の画面と音を消しておくときはリモコンの電源ボタンを押す

テレビ本体の**電源**スイッチで電源を切らないでください。予約番組が受信できなくなります。

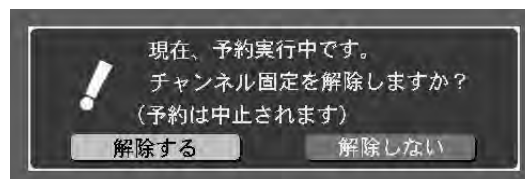
予約した番組が始まると..

- 本機のデジタル放送出力端子から録画機器へ予約した番組の映像と音声が出力されます。
- 予約番組の開始～終了の間は自動的にCH（チャンネル）固定されます。

予約した番組が終了すると..

- チャンネルの固定が解除され、本機は予約番組の開始前の状態に戻ります。（ただしチャンネルは予約番組のチャンネルのままとなります）

実行中の予約を中止するとき

予約した番組の開始から終了までの間はチャンネルが固定されているため、別のデジタル放送チャンネルに切り換えることはできません。やむをえず別のチャンネルに切り換える場合は、予約を解除します。

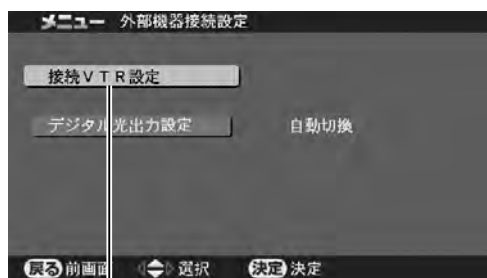
- 予約の実行中にデジタル放送のチャンネルを変えようとすると下のようなメッセージが表示されます。**カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで**決定**ボタンを押すと、チャンネル固定が解除され、予約が解除されます。

同期検出録画で録画するとき

同期信号を検出して自動で録画をスタートする機能（シンクロ録画）を搭載した録画機器の場合は、「同期検出録画をする」に設定しますと、便利に予約録画ができます。

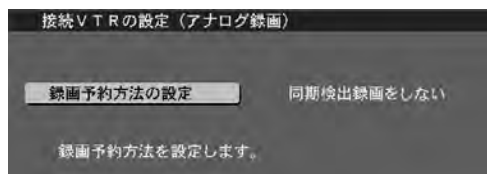
同期検出録画・設定のしかた

1 デジタルメニューボタンを押してデジタルメニュー画面を出す

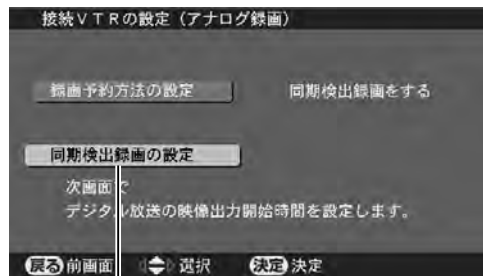
2 ▼▲ボタンを押して「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▼▲ボタンを押して「接続VTR設定」を選び、決定ボタンを押す

「接続VTR設定」を選んで決定

4 もう一度決定ボタンを押す

設定の項目が表示されます。

5 ▼▲ボタンを押して、「同期検出録画をする」を選び、決定ボタンを押す

「同期検出録画をする」を選んで決定

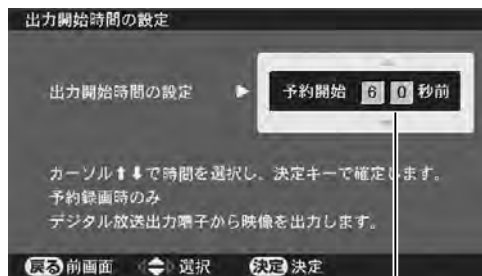
6 ▼▲ボタンを押して、「同期検出録画の設定」を選び、決定ボタンを押す

「同期検出録画の設定」を選んで決定

（「同期検出録画の設定」は「同期検出録画をしない」に設定しているときは選べません）

7 もう一度決定ボタンを押す

出力開始時間を設定する画面に変わります。

8 ▼▲ボタンを押して、出力開始時間を設定し、決定ボタンを押す

10秒～90秒の範囲で設定できます。

出力開始時間を設定

9 もう一度決定ボタンを押す

出力開始時間が設定されます。

「同期検出録画をする」に設定すると

- 「録画予約方法の設定」が「同期検出録画をしない」のときは、デジタル受信部に電源が入っていればデジタル放送出力端子から映像・音声が出力されますが、「同期検出録画をする」に設定したときは、「録画予約」または「視聴＋録画」で予約した番組の開始～終了までの間、または**CH（チャンネル）固定**ボタンを3秒以上押してチャンネルを固定したとき以外は、映像・音声が出力されなくなります。
- 番組予約や予約完了の画面で表示されるメッセージが、同期検出録画を使用することを示す内容に変わります。

出力開始時間を設定する

録画機器に映像信号を入力してもすぐに録画が始まらない場合があります。録画の冒頭が切れるのを防ぐため、予約した番組が始まる少し前から映像信号を出力することができます。

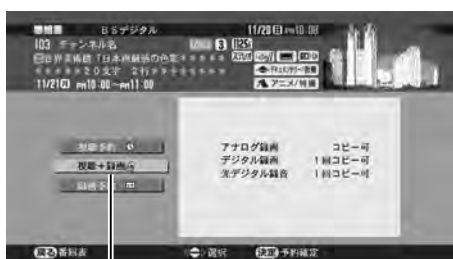
同期検出録画で録画するとき（つづき）

録画予約した番組の開始に合わせて、本機のデジタル放送出力端子から出力される映像信号を録画機器が検出して、自動で録画が始まります。

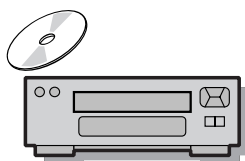
予約録画のしかた

1 「録画予約」または「視聴＋録画」で番組を予約する

① 番組表ボタンを押して番組表を出し、カーソル ▼▲ ◀▶ ボタンで予約する番組を選び、決定ボタンを押します。

② カーソル ▼▲ ボタンで「録画予約」または「視聴＋録画」を選び、決定ボタンを押します。

「録画予約」または「視聴＋録画」で予約する

プログラム予約のときは 68ページをご覧ください。

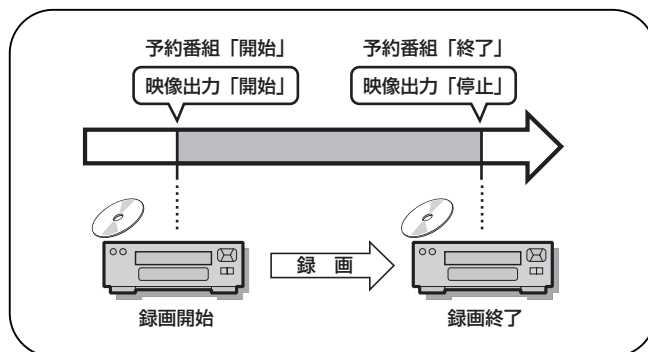
2 録画機器を操作して録画の準備をする（例. DVDレコーダーのとき）

DVDレコーダー

シンクロ録画の設定を行うなど、録画機器が本機からの出力信号を受けて、自動で録画をスタートできるように準備をしてください。（詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください）

3 本機の画面と音を消しておくときはリモコンの電源ボタンを押す

テレビ本体の電源スイッチで電源を切らないでください。予約番組が受信できなくなります。

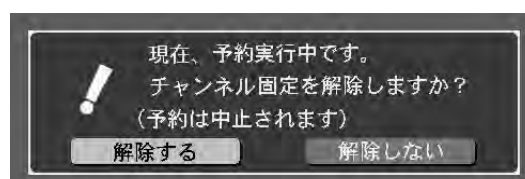
予約した番組が始まると..

- 本機のデジタル放送出力端子から録画機器へ予約した番組の映像と音声が出力されます。
- 録画機器が入力した映像信号を受けて、自動で録画を開始します。
- 予約番組の開始～終了の間は自動的にCH（チャンネル）固定されます。

予約した番組が終了すると..

- 本機のデジタル放送出力端子から出力されていた信号が止まります。
- 録画機器が映像信号の停止を受けて、自動で録画を停止します。
- チャンネルの固定が解除され、本機は予約番組の開始前の状態に戻ります。（ただしチャンネルは予約番組のチャンネルのままとなります）

実行中の予約を中止するとき

予約した番組の開始から終了までの間はチャンネルが固定されているため、別のデジタル放送チャンネルに切り換えることはできません。やむをえず別のチャンネルに切り換える場合は、予約を解除します。

- 予約の実行中にデジタル放送のチャンネルを変えようとすると下のようなメッセージが表示されます。カーソル ◀▶ ボタンで「解除する」を選んで決定ボタンを押すと、チャンネル固定が解除され、予約が解除されます。

受信中の番組を録画する

受信中のデジタル放送を録画するときは、CH（チャンネル）固定ボタンを押しますが、「録画予約方法の設定」を「同期検出録画をする」に設定したときは、チャンネルを固定するだけでは信号は出力されません。CH固定ボタンを3秒以上押すと出力されるようになります。

1 CH固定ボタンを押して、チャンネルを固定する

チャンネルは固定されますが、映像と音声は出力されていません。

チャンネル固定しました。
（電源オフ時には３時間有効）

現在、デジタル放送出力より映像は出力されていません。「ＣＨ固定」キーを３秒以上押すと映像を出力します。

2 CH固定ボタンを3秒以上押す

映像と音声が出力されるようになります。

デジタル放送出力より
映像を出力しました。

3 録画機器を操作して録画を始める

録画機器の取扱説明書にしたがって録画を始めてください。本機からの出力信号を受けて、自動で録画をスタートできるよう設定されているときは、映像出力を受けて自動で録画が始まります。

4 録画を続けながら画面と音を消すときは、リモコンの電源ボタンを押す

CH固定している間は、リモコンの**電源**ボタンで電源を切っても、３時間の間は固定した放送の信号を出力し続けますので、録画を継続できます。

視聴予約した番組のとき

「録画予約方法の設定」を「同期検出録画をする」に設定しているときは、「視聴予約」で予約した番組の開始～終了の間は、予約した番組は映りますが、デジタル放送出力端子から録画用の信号は出力されません。「視聴予約」で予約した番組の途中から録画したいときは、**CH固定**ボタンを3秒以上押して出力を開始させてください。

チャンネル固定を解除するとき

- CH固定中にデジタル放送のチャンネルを変えようとすると、「チャンネル固定を解除しますか？」というメッセージが表示されます。**カーソル ◀▶** ボタンで「解除する」を選んで**決定**ボタンを押すと、CH固定が解除されます。

現在、チャンネル固定されています。
チャンネル固定を解除しますか？
解除する　解除しない

- **CH固定**ボタンを押すと解除されます。
- CH固定中にリモコンで電源を切ってから3時間経過すると、自動で解除されます。

デジタルメニューで行う機能

デジタル放送の各種機能や設定は、デジタル放送専用のデジタルメニュー画面で行うようになっています。

お知らせ

- デジタルメニューによっては、カラーボタンやチャンネル1〜12ボタンを使用するものがあります。
- チャンネルが固定されているときは、デジタルメニューを表示できません。

ご注意

デジタル放送が受信できない、または受信状態がよくないときは、デジタルメニューが表示できなかったり、選べるメニューが制限されたりすることがあります。

基本のデジタルメニュー操作

デジタル放送の機能や設定は、専用のデジタルメニュー画面で行います。
（詳しい操作方法は、それぞれのページで説明しています。）

基本のデジタルメニュー操作

1 デジタル放送の画面に切り換える

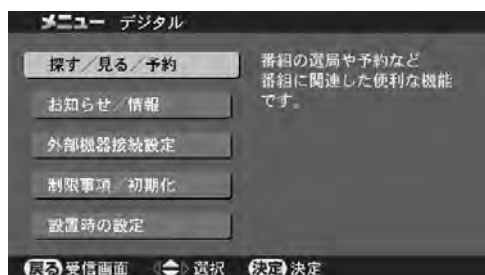
デジタルメニューには、ＢＳ/ＣＳ１/ＣＳ２/地上の各デジタル放送で別々に働く機能と、共通に働く機能があります。別々に働く機能の場合は希望のデジタル放送に切り換えてください。

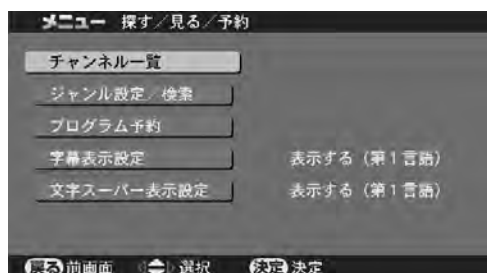
2 デジタルメニューボタンを押してデジタルメニューを出す

デジタルメニューが表示されます。一番下のガイド表示を操作のめやすにしてください。

3 カーソル▼▲ボタンを押して、設定するメニュー項目を選び、決定ボタンを押す

- 選んだメニュー項目の画面に変わります。

デジタルメニュー画面

4 カーソル▼▲ボタンを押して、設定するメニュー項目を選び、決定ボタンを押す

例. 探す/見る/予約メニュー

5 カーソルボタンや決定ボタンでメニュー内の項目を設定する

- メニュー画面内で設定を行います。
- 使用するボタンなどはガイド表示をご覧ください。

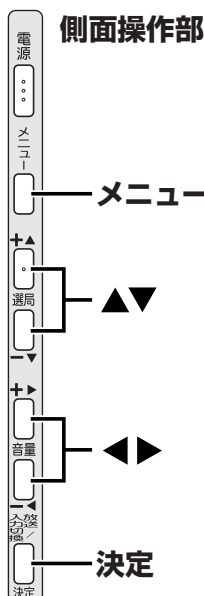
6 終了するときはデジタルメニューボタンを押す（設定終了）

デジタルメニュー画面が消えます。

■操作を中止・終了するときは
デジタルメニューボタンを押すと、デジタルメニュー画面が消えて、操作を中止・終了できます。

■前に戻るときは

戻るボタンを押すと前に戻ることができます。（一部、戻らないメニューもあります）

テレビ本体でデジタルメニューを操作するとき

デジタルメニュー操作はテレビ本体のボタンでもできます。デジタル放送画面で**メニュー**ボタンを押すと画面にデジタルメニューが表示されます。デジタルメニューが表示されている状態ではテレビ本体の**放送／入力切換、音量－／＋、選局－／＋**ボタンが、デジタルメニュー操作の**決定、◀▶▼▲**ボタンの働きに変わります。これらのボタンでリモコンのときと同様に操作できます。（デジタルメニューによっては、テレビ本体のボタンだけでは操作できないものがあります。）

探す/見る/予約

「探す/見る/予約」メニューには番組を選んだり予約したりするときに便利な機能があります。

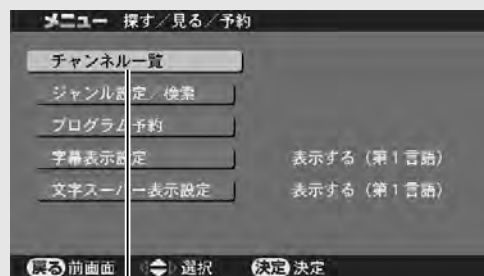
「探す/見る/予約」メニューを出す

❶ デジタルメニュー画面を出す
（☞65ページの操作❶、❷）

❷ ▼▲ボタンを押して「探す/見る/予約」を選び、決定ボタンを押す

❸ ▼▲ボタンを押してご希望の項目を選び、決定ボタンを押す

選んだ項目の画面に切り換わります。

探す/見る/予約メニュー画面

チャンネルの一覧を見るとき

デジタル放送のチャンネルをリストで表示します。リストから選局したり情報を見たりできます。

❶ チャンネル一覧を見たいデジタル放送の画面に切り換える

❷ デジタルメニューを出し、「探す/見る/予約」を選び、決定ボタンを押す

❸ ▼▲ボタンを押して「チャンネル一覧」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル一覧画面が表示されます。そのとき選局しているチャンネルが一番上に表示されます。

■の中の文字は「無」が無料放送を表すなど、放送の種類を知らせます。
無 ... 無料放送
契 ... 契約チャンネル（契約済み）
未 ... 契約チャンネル（未契約）

地上デジタル、110度CSのとき

- １１０度CSデジタル放送のチャンネル一覧は、CS1とCS2が混在して表示されます。
- 地上デジタル放送や110度CSデジタル放送でガイド表示に「(黄）データ取得・更新」などと表示されるときはリモコンの**黄**ボタンを押してデータを取得・更新することができます。データ取得中は背景の映像や音声は消えます。またデータ取得には時間がかかる場合があります。

チャンネル一覧からできること

- ▼▲ボタンを押すと表示されている以外のチャンネルを見られます。
- リモコンの**1**～**10**ボタンでチャンネル番号を入力すると、入力したチャンネルからの一覧が表示されます。
- ▼▲ボタンで希望の番組を黄色に変えて**決定**ボタンを押すと選んだチャンネルを受信します。
- **映像切換**ボタンを押すごとにテレビ/データなど、メディアごとのチャンネル一覧が見られます。

お知らせ

- 地上デジタル放送のチャンネル情報を取得するには時間がかかる場合があります。取得中は背景と音が消えます。
- デジタルメニューの「番組表、選局設定」を「テレビ放送のみ」に設定したときは、**映像切換**ボタンでラジオ放送やデータ放送のチャンネル一覧に切り換えることはできなくなります。

ジャンルで番組を検索する

デジタル放送で行われているテレビ放送番組から、ジャンル別に番組をさがすことができます。（データ放送、ラジオ放送はジャンル検索できません）

1 ジャンル検索したいデジタル放送の画面に切り換える

2 デジタルメニューを出し、「探す/見る/予約」を選び、決定ボタンを押す

3 ▼▲ ボタンを押して「ジャンル設定/検索」を選び、決定ボタンを押す

ジャンル検索の画面が表示されます。
（図はBSデジタル放送のとき）

「検索開始」を選んで決定

4 ▼▲◀▶ ボタンを押して「検索開始」を選び、決定ボタンを押す

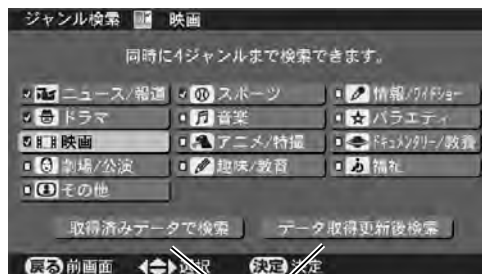
ジャンル検索した結果が表示されます。

検索中の時間帯を表示。
検索が終わると「取得結果」と表示

検索結果画面からできること

- ▼▲ボタンで希望の番組を選び、**決定**ボタンを押すとその番組の受信または予約画面になります。
- 番組情報を見たいときは**番組内容**ボタンを押します。

地上デジタル、110度CSのとき

- 地上デジタル放送や110度CSデジタル放送（CS1/CS2）でジャンル検索画面を出したときは、「取得済みデータで検索」と「データ取得更新後検索」のボタンが表示されます。選んで**決定**ボタンを押すと検索が始まります。
- 「取得済みデータで検索」の場合、取得済みのデータで検索しますので、最新の放送内容と異なることがあります。
- 「データ取得更新後検索」では、データ取得中は背景の映像や音声は消えます。またデータ取得と検索には時間がかかる場合があります。
- 110度CSデジタル放送のジャンル検索結果は、CS1とCS2が混在して表示されます。

どちらかを選んで決定

お知らせ

- 検索には受信状況によって多少の時間がかかります。
- 検索結果画面で ▼ボタンを押すと将来の番組も表示されます。
- ジャンル検索画面に登録したジャンルの番組は、番組ガイドを表示したときに、開始時刻の分が緑で表示されます。
- 画面に「（赤）で 3 時間後」と表示されるときは、リモコンの**赤**ボタンを押すと 3 時間後の検索結果が表示されます。画面に「（青）で 3 時間前」と表示されるときは、リモコンの**青**ボタンを押すと 3 時間前の検索結果に戻ります。
- 番組のジャンル分けは放送側で行われています。

検索するジャンルは変えることができます。☞ 次ページ

探す/見る/予約（つづき）

ジャンルで番組を検索する（つづき）

ジャンルの設定を変えるとき

お買い上げ時、ジャンルは「ニュース／報道」、「ドラマ」、「映画」、「スポーツ」に設定されていますが、ご希望のジャンルに変えることができます。設定できるジャンルは4つまでです。

❶ ▼▲◀▶ ボタンを押して、設定を取り消すジャンルを選び、決定ボタンを押す

チェックマークが表示されているものが選ばれているジャンルです。まず選ぶのをやめるジャンルを選んで決定を押します。チェックマークが消え、ジャンルの選択からはずれます。

❷ ▼▲◀▶ ボタンを押して、新しく設定するジャンルを選び、決定ボタンを押す

選んだジャンルにチェックマークがつき、新しいジャンルとして設定されます。

選んで決定を押す

チェックマークあり：選ばれている状態
チェックマークなし：選ばれていない状態

お知らせ

4つを超えてジャンルを設定しようとすると「ジャンルの登録数は、最大4個となっています。」と表示されます。

プログラム予約で時間帯を指定

時間帯を指定して行う予約機能です。毎週や毎日放送される連続ドラマなどを予約することもできます。番組表からの予約（最大16個）とは別に最大8個まで予約できます。

❶ 予約する番組が放送されるデジタル放送の画面に切り換える

❷ デジタルメニューの「探す/見る/予約」を選び、決定ボタンを押す

❸ ▼▲ボタンを押して「プログラム予約」を選び、決定ボタンを押す

プログラム予約の画面が表示されます。

❹ ▼▲ボタンを押して設定する項目を選ぶ

❺ ◀▶ボタンを押して項目を設定する

操作❹、❺を繰り返して各項目を設定します。

■予約チャンネル
予約できるチャンネルは、チャンネル－/＋ボタンで選局できるチャンネルです。

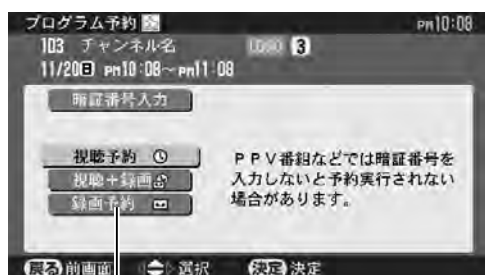
■予約日（曜日）
1ヶ月先まで設定できます。また毎日、毎週（月～土）、毎週（月～金）、毎週（日～土の各日）に設定できます。

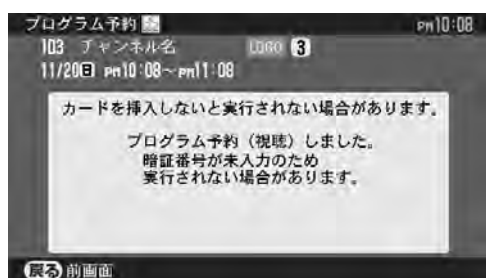
■予約開始時間/予約終了時間
1分単位で設定できます。押し続けると15分ずつ進みます。開始～終了までの時間は23時間59分が上限です。翌日の時刻は「翌日」と表示されます。

■次画面
番組の予約画面に切り換わります。

6 **各項目の設定を終えたら、▼▲ボタンを押して「次画面」を選び、決定ボタンを押す**

予約の種類を選ぶ画面が表示されます。

7 **▼▲ボタンを押して希望の予約方法を選び、決定ボタンを押す**

予約方法を選んで決定

「プログラム予約（＊＊＊）しました。」と数秒表示され、プログラム予約画面に戻ります。
（＊には予約の種類を表示）

お知らせ

- 予約の確認・変更・取消しは、「お知らせ/情報」メニューの「予約番組一覧」でできます。（☞73ページ）
- 視聴予約や録画予約、予約の中止などは「番組を予約する」のページもお読みください。（☞51～53ページ）
- 番組表からの予約と同様、同期検出録画による予約録画ができます。（☞61ページ）
- 有料番組（PPV番組）や、視聴年齢制限がある番組では暗証番号を入力しないと予約が実行されないことがあります。このような番組を予約するときは「次画面」で「暗証番号入力へ」を選んで**決定**ボタンを押すと暗証番号を入力する画面になりますので、リモコンの**1～10**ボタンで入力してください。なお、事前に暗証番号が登録されていない場合は「現在、暗証番号が未登録です。...」と表示されますので、登録してからプログラム予約をやり直してください。（☞76ページ）

探す/見る/予約（つづき）

字幕表示を設定するとき

デジタル放送には字幕のついた番組があります。字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。

1 デジタルメニューを出し、「探す/見る/予約」を選び、決定ボタンを押す

2 ▼▲ボタンを押して「字幕表示設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▼▲ボタンを押して、ご希望の表示モードを選び、決定ボタンを押す

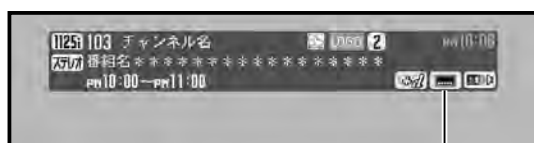
希望のモードを選んで決定

■表示する（第1言語）
第1言語で字幕が表示される設定です。

■表示する（第2言語）
第2言語で字幕が表示される設定です。

■表示しない
字幕を表示しない設定です。

お知らせ

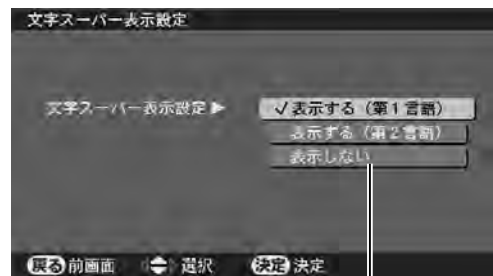
- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。

字幕が放送されているときは、このマークが明るく表示されます。

文字スーパー表示の設定

デジタル放送には文字スーパーが表示される番組もあります。表示の言語を切り換えたり、表示しないように設定できます。

1 デジタルメニューを出し、「探す/見る/予約」を選び、決定ボタンを押す

2 ▼▲ボタンを押して「文字スーパー表示設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▼▲ボタンを押して、ご希望の表示モードを選び、決定ボタンを押す

希望のモードを選んで決定

ご希望のモードに設定してください。「表示しない」を選んだときは文字スーパーを表示しなくなります。

ご注意

- 地上アナログ放送などの字幕放送は表示できません。
- 番組によっては文字スーパー表示設定が働かないものもあります。
- 文字スーパーは字幕サービスとは別のサービスです。

お知らせ/情報

「お知らせ/情報」メニューでは放送局から届くメールや予約番組の一覧などを見ることができます。

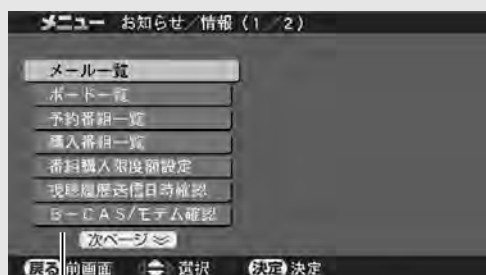
「お知らせ/情報」メニューを出す

❶ **デジタルメニュー画面を出す**
(☞65ページの操作❶、❷)

❷ **▼▲ ボタンを押して「お知らせ/情報」を選び、決定ボタンを押す**

❸ **▼▲ ボタンを押してご希望の項目を選び、決定ボタンを押す**

選んだ項目の画面に切り換わります。

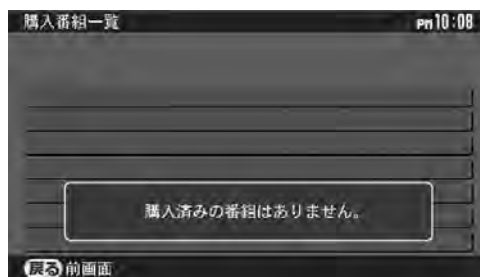
お知らせ/情報メニュー　1/2画面

設定する項目を選んで決定

購入番組の一覧を見るとき

有料番組（PPV番組）の購入記録を画面で確認することができます。

▼▲ ボタンを押して「お知らせ/情報」メニューの「購入番組一覧」を選び、決定ボタンを押す

購入番組一覧画面が表示され、番組の放送時間・料金・番組名などが表示されます。

画面例.購入番組がないとき

放送を問わず16件の番組購入まで記録します。16以上になると古い記録から取り消されます。

デジタルメニューで行う機能

下記のメニュー項目は別のページで説明しています。

- 放送事業者領域一覧　☞122ページ
- システム情報確認　☞133ページ
- B-CAS/モデム確認　☞135ページ

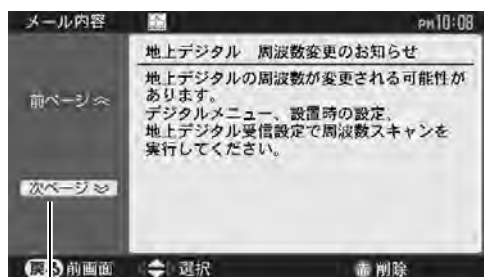
お知らせ/情報（つづき）

放送局のメールを見るとき

放送局から届くメールを見る機能です。

1 ▼▲ボタンを押して「お知らせ/情報」メニューの「メール一覧」を選び、決定ボタンを押す

2 ▼▲ボタンを押して、読みたいメールを選び、決定ボタンを押す

読むメールを選んで決定

次ページ

- 次ページと表示されるときは、▼ボタンを押すと続きが表示されます。▲ボタンを押すと前の内容に戻ります。
- メール内容の画面でリモコンの赤ボタンを押すとメールを削除することができます。
- 本機で受信できるメールは31通までです。

CS放送のボードを見るとき

ボード（掲示板）は、110度CSデジタル放送局から全員に送られてくるお知らせです。

1 CSボタンを押して、110度CSデジタル放送に切り換える

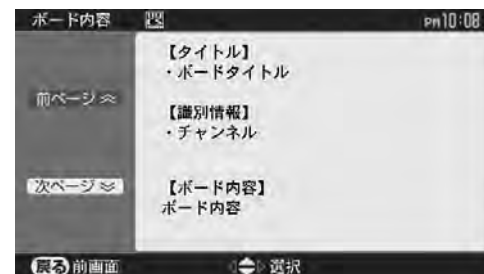
2 デジタルメニューの「お知らせ/情報」を選び、決定ボタンを押す

3 ▼▲ボタンを押して「ボード一覧」を選び、決定ボタンを押す

- ボード一覧の画面が表示されます。
- ボードがないときは「ボード情報はありません」と表示され開くことはできません。

4 ▼▲ボタンを押して、読みたいボードを選び、決定ボタンを押す

- 選んだボードの内容が表示されます。
- 次ページと表示されるときは、▼ボタンを押すと続きが表示されます。▲ボタンを押すと前の内容に戻ります。

読むボードを選んで決定

お知らせ

- BSデジタル放送、地上デジタル放送にボードはありません。
- データ取得には時間がかかる場合があります。また背景の映像と音声が消える場合があります。

予約した番組を一覧で確認する

予約した番組を一覧表で見ることができます。
一覧表から予約の変更や取り消しもできます。

▼▲ ボタンを押して「お知らせ/情報」メニューの「予約番組一覧」を選び、決定ボタンを押す

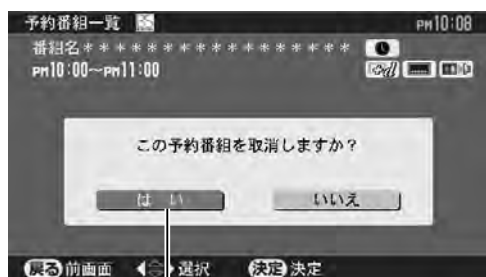
選択中の予約番組の情報

予約の種類

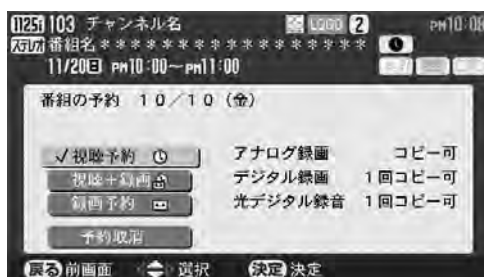
- 予約番組一覧の画面が表示されます。
- 各デジタル放送の予約番組がいっしょに表示されます。
- プログラム予約した内容は【プログラム予約】と表示されます。
- 実行を中止した予約などには「破棄」と表示され、ガイド表示に理由が表示されます。

一覧画面から予約を取消すには

▼▲ボタンで番組を選び、リモコンの**赤**ボタンを押すと取消しの確認画面が表示されます。◀▶ボタンで「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと予約が取消されます。「いいえ」を選んで**決定**ボタンを押すと取消しを中止します。

予約の取消し画面

「はい」を選び決定を押すと取消し

一覧画面から予約を変更するには

- ▼▲ボタンで変更したい番組を選び、**決定**ボタンを押すと番組予約の画面が表示され、予約の種類を変更したり、予約を取消したりできます。
- プログラム予約のときは、プログラム予約の設定画面が表示されます。設定と同じ操作で内容の変更ができます。変更は「次画面」まで行ってください。
- 地上デジタル放送の予約を変更するにはチャンネルの切り換えとデータ取得が必要な場合がありますが自動で行います。

※番組表からの予約のとき

お知らせ

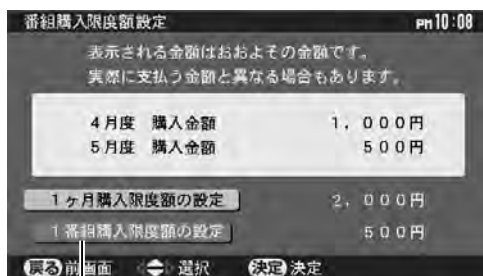
プログラム予約で時間帯が重複したなどの理由で実行できない予約は、予約番組一覧画面で「重複　予約非実行」などと表示され、そのままでは予約が実行されません。時間帯が重なる別の予約を取消すなどの操作が必要です。

お知らせ/情報（つづき）

番組購入の限度額を設定するとき

有料番組（PPV番組）の購入記録を画面で確認したり、限度額を設定したりできます。

▼▲ ボタンを押して、「お知らせ/情報」メニューの「番組購入限度額設定」を選び、決定ボタンを押す

番組購入限度額設定の画面が表示され、確認できます。

限度額を設定するときは選んで決定

ご注意

表示される購入金額はおよその金額です。実際に支払う金額と異なる場合があります。

限度額を超えるときは

番組購入時、設定した限度額を超えるときは「この番組を購入すると、＊＊の購入限度額を超えます。購入しますか？」のようなメッセージが出て購入する／購入しないを問い合わせてきます。◀▶ボタンで「購入する」または「購入しない」を選んで**決定**ボタンを押します。（限度額を超えても購入はできます）

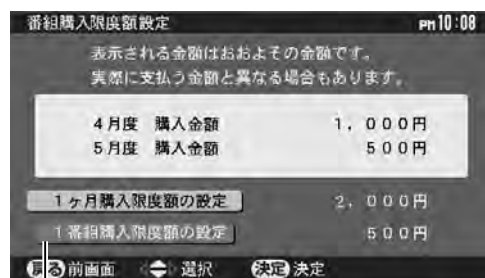
購入限度額を設定するとき

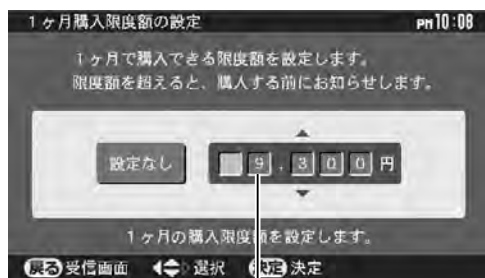
1ヶ月に購入する合計の限度額や、番組一つに対する購入限度額を設定しておき、限度額を超えるときは購入時にメッセージを出すことができます。

1 番組購入限度額設定の画面で、▼▲ ボタンを押して「1ヶ月購入限度額の設定」または「1番組購入限度額の設定」を選び、決定ボタンを押す

2 ▼▲ ボタンを押して限度額を入力し、決定ボタンを押す

- ▼▲ ボタンを押すごとに100円単位で金額が増減します。
- 金額はチャンネル**1**〜**10**ボタンでも入力できます（5桁で入力します）。

番組購入限度額設定の画面

限度額を設定するときは選んで決定

例. 1ヶ月購入限度額設定の画面

限度額を入力して決定

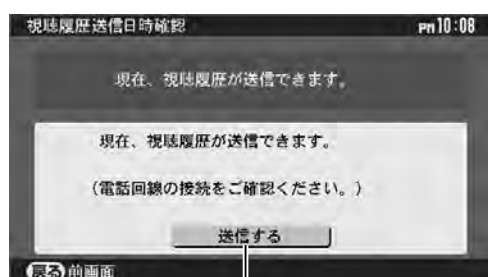
限度額の取り消しと変更

- 設定を取り消すときは、◀▶ボタンで「設定なし」を選んで**決定**ボタンを押します。設定を変更するときは、設定の手順で新しい限度額に変更します。
- 「設定なし」の状態から、金額を設定する状態に変えるときは、▶ボタンを押します。

視聴履歴の送信日時を確認

視聴履歴（有料番組の購入記録）は、本機に差し込んだB-CASカードに記録され、電話回線を通じて自動的に放送局側に送信されます。送信される日時を確認することができます。

▼▲ ボタンを押して「お知らせ/情報」メニューの「視聴履歴送信日時確認」を選び、決定ボタンを押す

- 視聴履歴の送信画面が表示されます。
- 送信の予定がないときは「現在、発呼予定は無しか、不明です。」と表示されます。

手動送信するときは
「送信する」を選んで決定

手動で視聴履歴を送信するには

**「送信する」が黄色の状態で
決定ボタンを押す**

- 視聴履歴が送信されます。送信が完了するまでは約１分程度かかります。
- 送信できたときは「正常に視聴履歴を送信しました」と表示されます。
- 送信できなかったときは「視聴履歴を送信できませんでした」と表示されますので電話線の接続などを確認してやり直してください。

ご注意

- 手動で送信できないときは「現在、視聴履歴の送信はできません。」と表示されます。
- 視聴履歴が正しく送信されなかったときは「メール一覧」に「トラブルのお知らせ」が表示されます。Ｂ－ＣＡＳカードや電話線を確認してください。
- 視聴履歴の自動送信は、テレビ本体の**電源**スイッチや**節電**スイッチを切っていたり、電源コードがコンセントから抜かれた状態ではできません。

制限事項/初期化

「制限事項/初期化」メニューでは暗証番号や視聴可能年齢が設定できます。
（設定の初期化については146ページで説明しています）

「制限事項/初期化」メニューを出す

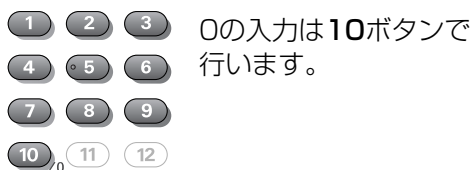
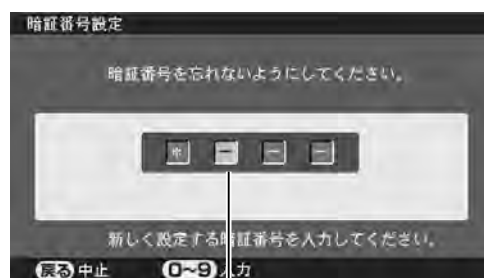
制限事項/初期化メニュー画面

設定する項目を選んで決定

1. **デジタルメニュー画面を出す**
   （65ページの操作❶、❷）
2. **▼▲ボタンを押して「制限事項/初期化」を選び、決定ボタンを押す**
3. **▼▲ボタンを押してご希望の項目を選び、決定ボタンを押す**
   選んだ項目の画面に切り換わります。

暗証番号を設定するとき

視聴可能年齢の設定などでは暗証番号が必要になりますので、４桁の数字を設定してください。

1. **▼▲ボタンを押して「制限事項/初期化」メニューの「暗証番号設定」を選び、決定ボタンを押す**
   暗証番号を入力する画面が表示されます。
2. **もう一度決定ボタンを押す**
   入力画面の1桁目が黄色になります。
3. **1～10ボタンで4桁の番号を入力する**
   1 2 3 / 4 5 6 / 7 8 9 / 10 11 12
   0の入力は10ボタンで行います。
4. **確認のためもう一度1～10ボタンで同じ番号を入力する**

暗証番号の設定画面

1～10ボタンで暗証番号（4桁）を入力後、確認のためもう一度入力する

5. **決定ボタンを押す**
   （設定終わり）

暗証番号を変えるとき

操作❶、❷の手順で「暗証番号設定」画面を出します。画面のガイドにしたがって登録済みの暗証番号をまず入力します。次に新しく登録する暗証番号を入力します。つづいて確認のために新しい暗証番号を再び入力し、**決定**ボタンを押すと変更されます。

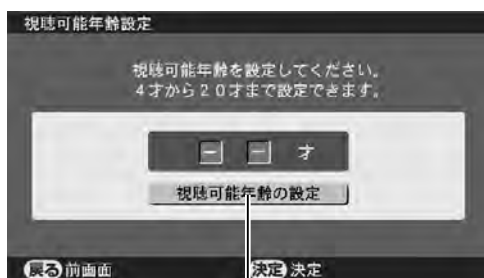
- 暗証番号は忘れないようにしてください。
- 暗証番号を取り消すとき 148ページ

視聴可能年齢を設定するとき

年齢制限がある番組のとき、暗証番号を入力しないと見られないように設定できます。（暗証番号を設定してから設定してください）

❶ ▼▲ボタンを押して「制限事項/初期化」メニューの「視聴可能年齢設定」を選び、決定ボタンを押す

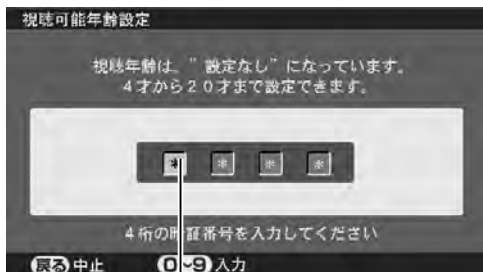
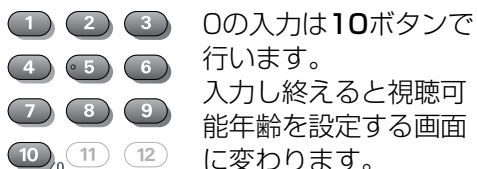
視聴可能年齢設定の画面が表示されます。

視聴可能年齢設定の画面

もう一度決定を押す

❷ もう一度決定ボタンを押す

暗証番号を入力する画面に変わります。

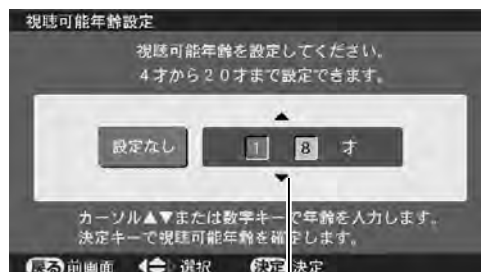
❸ 1～10ボタンで暗唱番号を入力する

0の入力は10ボタンで行います。
入力し終えると視聴可能年齢を設定する画面に変わります。

1～10ボタンで暗証番号（4桁の数字）を入力

❹ ▶ボタンを押す

年齢を入力する部分が黄色に変わります。

❺ ▼▲ボタンを押して、年齢を設定し、決定ボタンを押す

- ◀ ▶ボタンを押すと年齢を設定する部分が黄色になります。
- ▼▲ボタンまたはチャンネル1～10ボタンで視聴可能年齢を入力します。
- 年齢は4才から20才まで設定できます。

視聴可能年齢を入力して決定

❻ もう一度決定ボタンを押す

（設定終わり）

視聴年齢制限のある番組の受信

設定した視聴可能年齢を上まわる年齢制限の番組を受信すると「視聴年齢制限のため視聴できません。暗証番号を入力して下さい。」と表示されます。暗証番号を入力すると視聴できるようになります。

視聴可能年齢の取り消しと変更

設定を取り消すときは、◀ ▶ボタンで「設定なし」を選んで**決定**ボタンを押します。設定を変更するときは、設定と同じ手順で新しい年齢に変更します。

設置時の設定

「設置時の設定」メニューの中には、チャンネルや予約の設定を変更できるモードがあります。

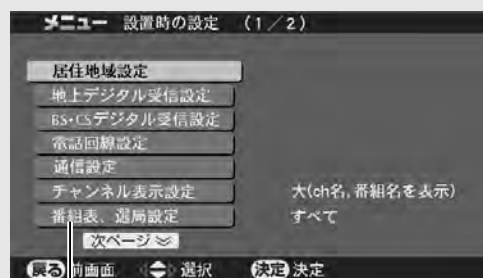
「設置時の設定」メニューを出す

1 デジタルメニュー画面を出す
(☞65ページの操作❶、❷)

2 ▼▲ボタンを押して「設置時の設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▼▲ボタンを押してご希望の項目を選び、決定ボタンを押す

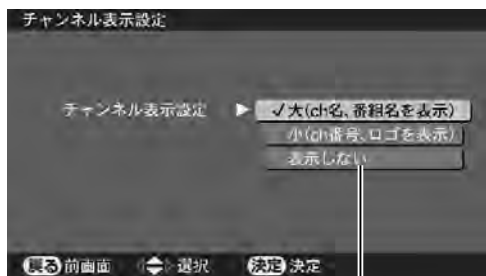
選んだ項目の画面に切り換わります。

設置時の設定メニュー 1/2画面

設定する項目を選んで決定

チャンネル表示を設定する

デジタル放送を受信したとき画面に現れる表示を、大/小/表示しない、に切り換えることができます。

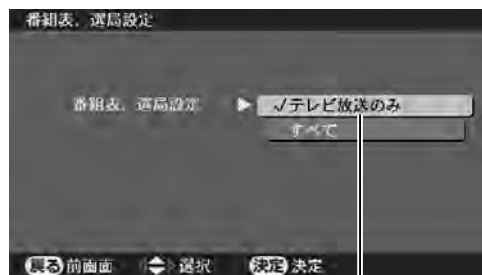
1 ▼▲ボタンを押して「設置時の設定」メニューの「チャンネル表示設定」を選び、決定ボタンを押す

2 ▼▲ボタンを押して、希望の表示方法を選び、決定ボタンを押す

表示方法を選んで決定

番組表や選局を設定するとき

お買い上げ時はテレビ放送、ラジオ放送、データ放送のすべてが受信できますが、番組表や選局をテレビ放送だけに限定することができます。

1 ▼▲ボタンを押して「番組表、選局設定」を選び、決定ボタンを押す

2 ▼▲ボタンを押して「テレビ放送のみ」を選び、決定ボタンを押す

「テレビ放送のみ」を選んで決定

- 番組表を表示したとき、テレビ放送のチャンネルだけが表示されるようになります。
- **チャンネル－/＋**ボタンで選局したとき、テレビ放送のチャンネルだけが選局されるようになります。
- 番号入力でチャンネル番号を入力して選局したときは、ラジオ放送やデータ放送も選局できます。
- リモコンの「**d**」ボタンを押して利用するデータ放送はご覧になれます。
- 元に戻すときは「番組表、選局設定」を「すべて」に設定します。

ご注意

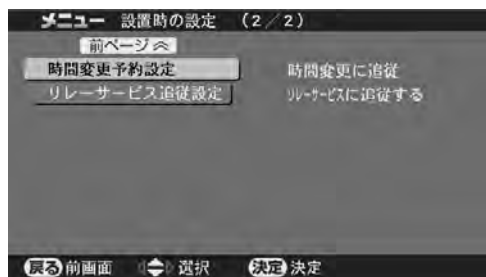
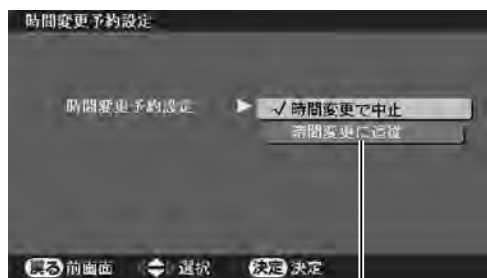
「番組表、選局設定」を「テレビ放送のみ」に設定したときは、番組表、チャンネル一覧画面などで**映像切換**ボタンでラジオ放送やデータ放送に切り換えることはできなくなります。

時間変更に予約を追従させる設定

予約した番組の開始時刻が変更されたときでも追従して予約を実行するように設定できます。（お買い上げ時は、番組の開始時刻が変更されたときは予約実行を中止する設定です）

1 ▼▲ ボタンを押して「設置時の設定」メニュー2/2の「時間変更予約設定」を選び、決定ボタンを押す

時間変更予約設定の項目が表示されます。

設置時の設定メニュー 2/2画面

2 ▼▲ ボタンを押して、希望の設定を選び、決定ボタンを押す

希望のモードを選んで決定

開始時刻の変更に追従して予約を実行させるときは「時間変更に追従」に設定してください。

お知らせ

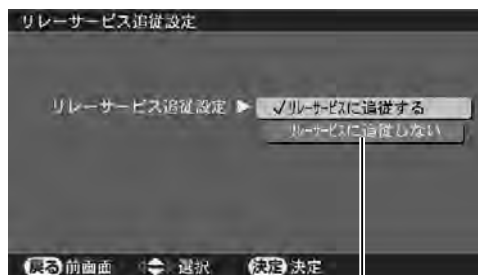
- 番組の終了時刻が変更になった場合は設定に関係なく自動的に追従します。
- 番組の開始時間が3時間以上変更された場合は予約が破棄されます。

リレーサービスに追従させる設定

リレーサービスとは、番組が予定の終了時間になっても終わらないとき、別のチャンネルで続きを放送するサービスです。リレーサービスに追従する／しないを設定できます。（お買い上げ時は「追従する」に設定されており、予約した番組の延長部分が他のチャンネルで放送されるときは、自動でそのチャンネルを選局します）

1 ▼▲ ボタンを押して「設置時の設定」メニュー2/2の「リレーサービス追従設定」を選び、決定ボタンを押す

リレーサービス追従設定の項目が表示されます。

2 ▼▲ ボタンを押して、希望の設定を選び、決定ボタンを押す

希望のモードを選んで決定

リレーサービスに追従しないようにするときは「...追従しない」に設定してください。

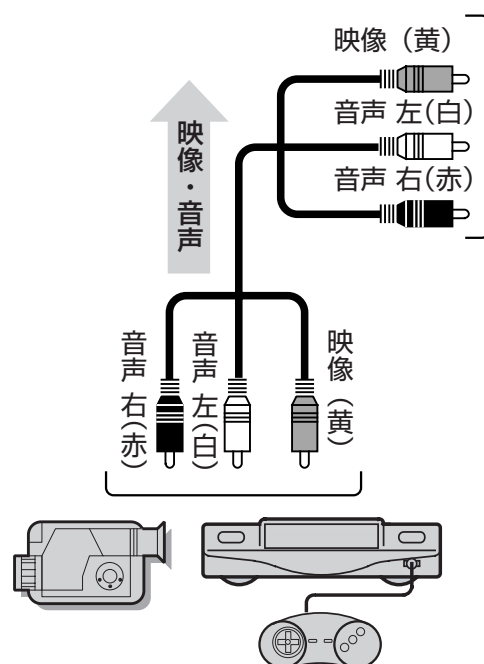
下記のメニュー項目は別のページで説明しています。

- 居住地域設定　☞114ページ
- 地上デジタル受信設定　☞116ページ
- BS・CSデジタル受信設定　☞124ページ
- 電話回線設定　☞128ページ
- 通信設定　☞138ページ

機器の接続

この章ではビデオやDVDプレーヤー、パソコンなどの外部機器を接続する方法を説明します。

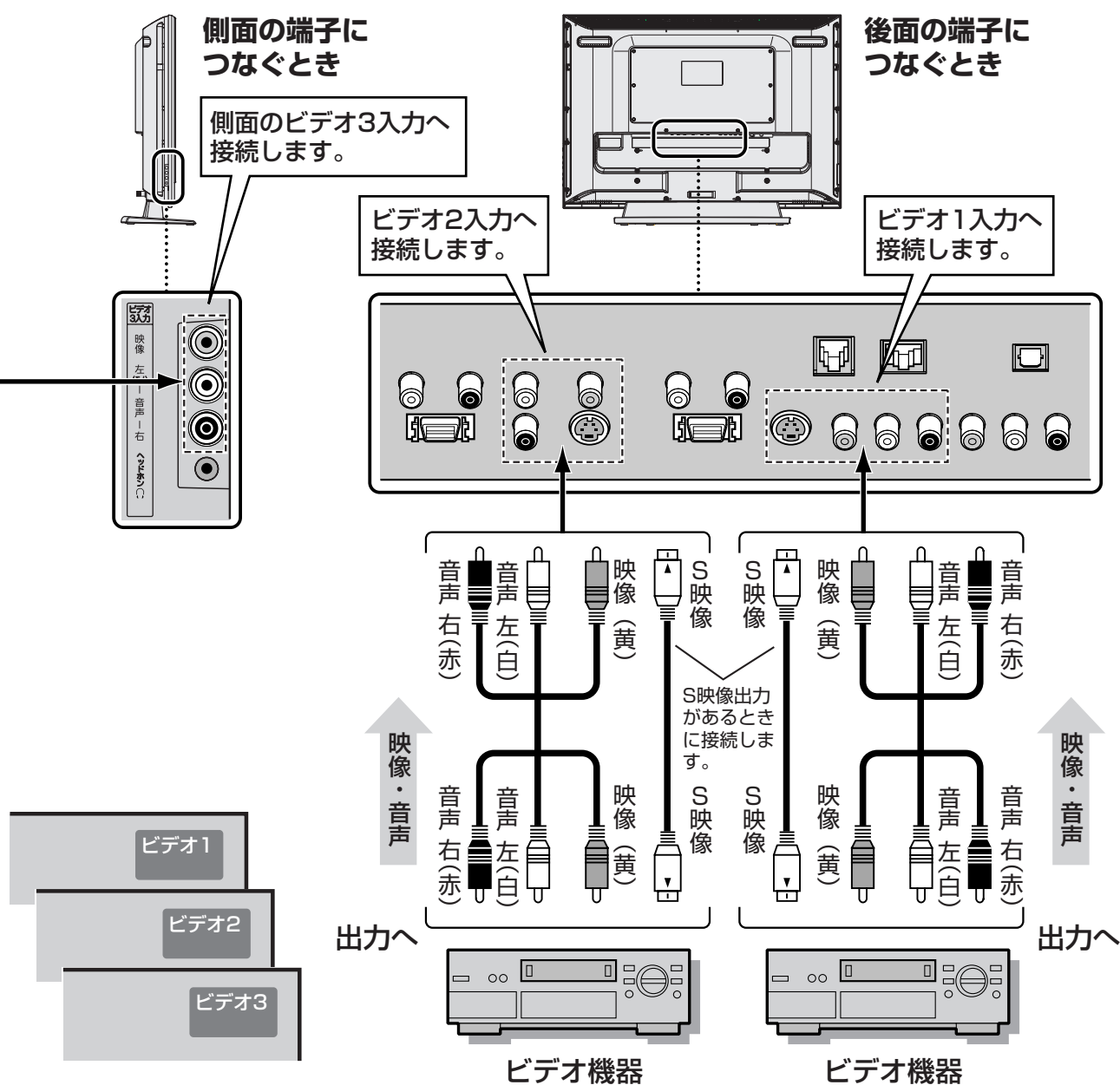
ビデオ機器の接続

後面や側面のビデオ１～３入力

ビデオカメラやゲーム機

入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」または「ビデオ2」、「ビデオ3」画面でご覧になれます。

お知らせ

- ビデオ1、2入力はS2映像端子優先です。映像端子を使うときは、S2映像端子に何も接続しないでください。
- ビデオ1～3入力につなぐとき、モノラル機器の音声は音声・左(モノ)端子に接続しますと、1本の接続で左右から同じ音(モノラル)が出ます。

に接続して再生できます

お買い上げ時は、リモコンの入力切換ボタンやテレビ本体の放送/入力切換ボタンで入力画面を切り換えるとき、接続がないビデオ入力をスキップ(飛び越す)する機能が働いています。(ビデオ入力スキップ機能)

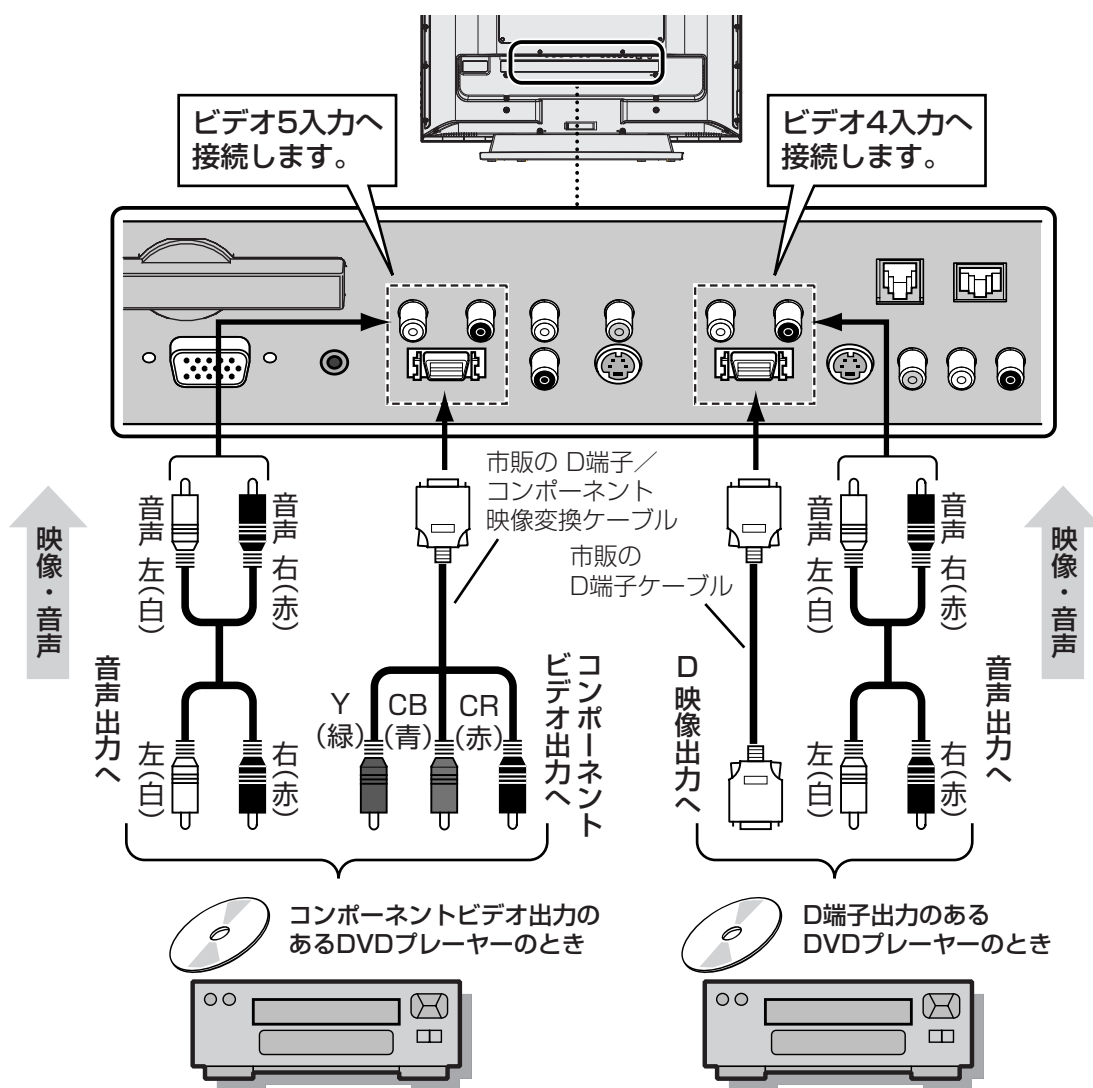
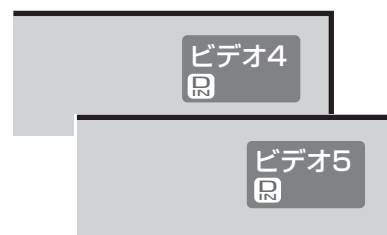
接続するときの注意

- 接続に使うコードは機器の取扱説明書にしたがい、機器に付属または市販のものをお使いください。
- 映像(黄)、音声左(白)、音声右(赤)など、端子と接続プラグの色を目安に間違えないようにつないでください。
- 本機と接続する機器の電源を切った状態で接続してください。
- 接続コードのプラグはしっかりと差し込んでください。抜くときはプラグ部分をもって抜いてください。
- 接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- 干渉(かんしょう)を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。

あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

コンポーネント出力のある機器の接続

D端子出力やY/CB/CR出力のある機器は、D端子を装備したビデオ4入力またはビデオ5入力へ接続します。

例. D端子を装備したビデオ4,5入力へDVDプレーヤーをつなぐ

入力切換ボタンを押して、「ビデオ4」または「ビデオ5」画面でご覧になれます。

コンポーネント映像出力のないDVDプレーヤーは ☞81ページのビデオ機器と同じつなぎかたで接続してください。

D4映像と走査モード

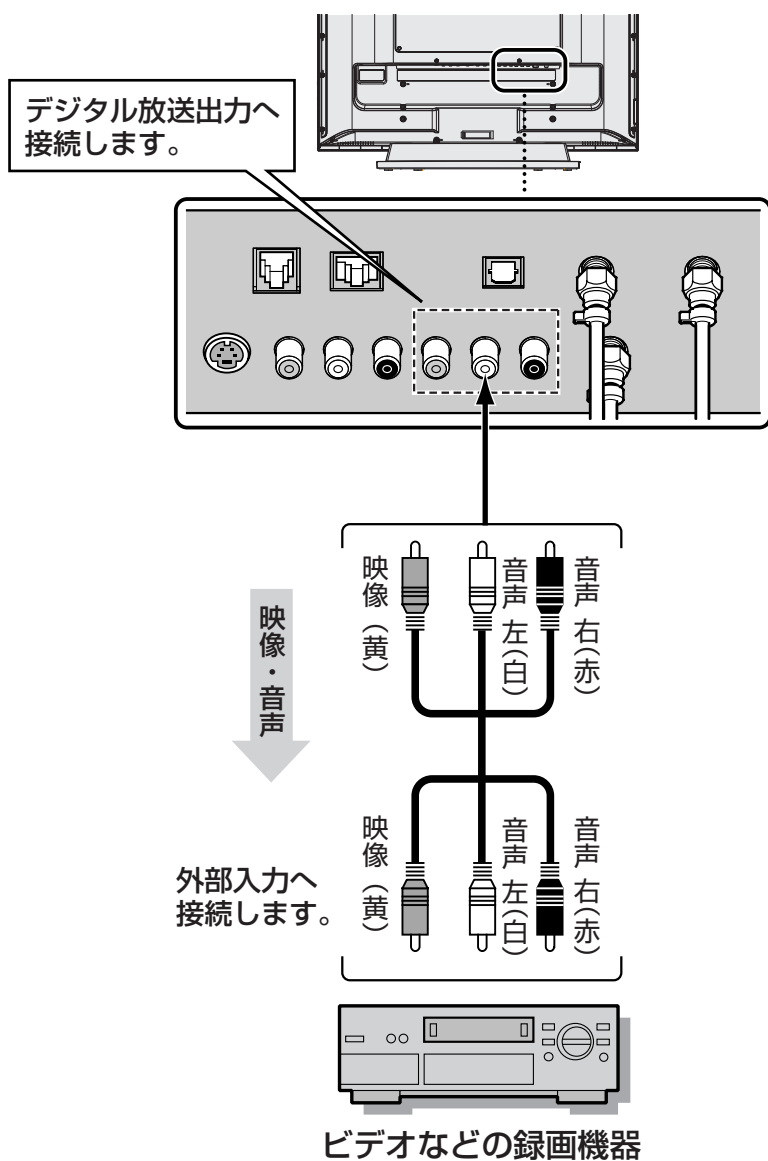
D4映像端子で本機に映すことができるのは1125i、750p、525p、525iの映像です。*

＊：1080i、720p、480p、480iとも呼ばれます。走査モードは機器によって異なります。機器の購入時にご確認ください。

走査モード	アスペクト比（横：縦）	走査方式
1125i (1080i)	16：9	飛び越し走査（インターレース）
750p (720p)	16：9	順次走査（プログレッシブ）
525p (480p)	16：9	順次走査（プログレッシブ）
525i (480i)	16：9／4：3	飛び越し走査（インターレース）

デジタル放送を録画するときの接続

本機で受信したデジタル放送を外部機器で録画するときは、デジタル放送出力を機器の外部入力へ接続します。

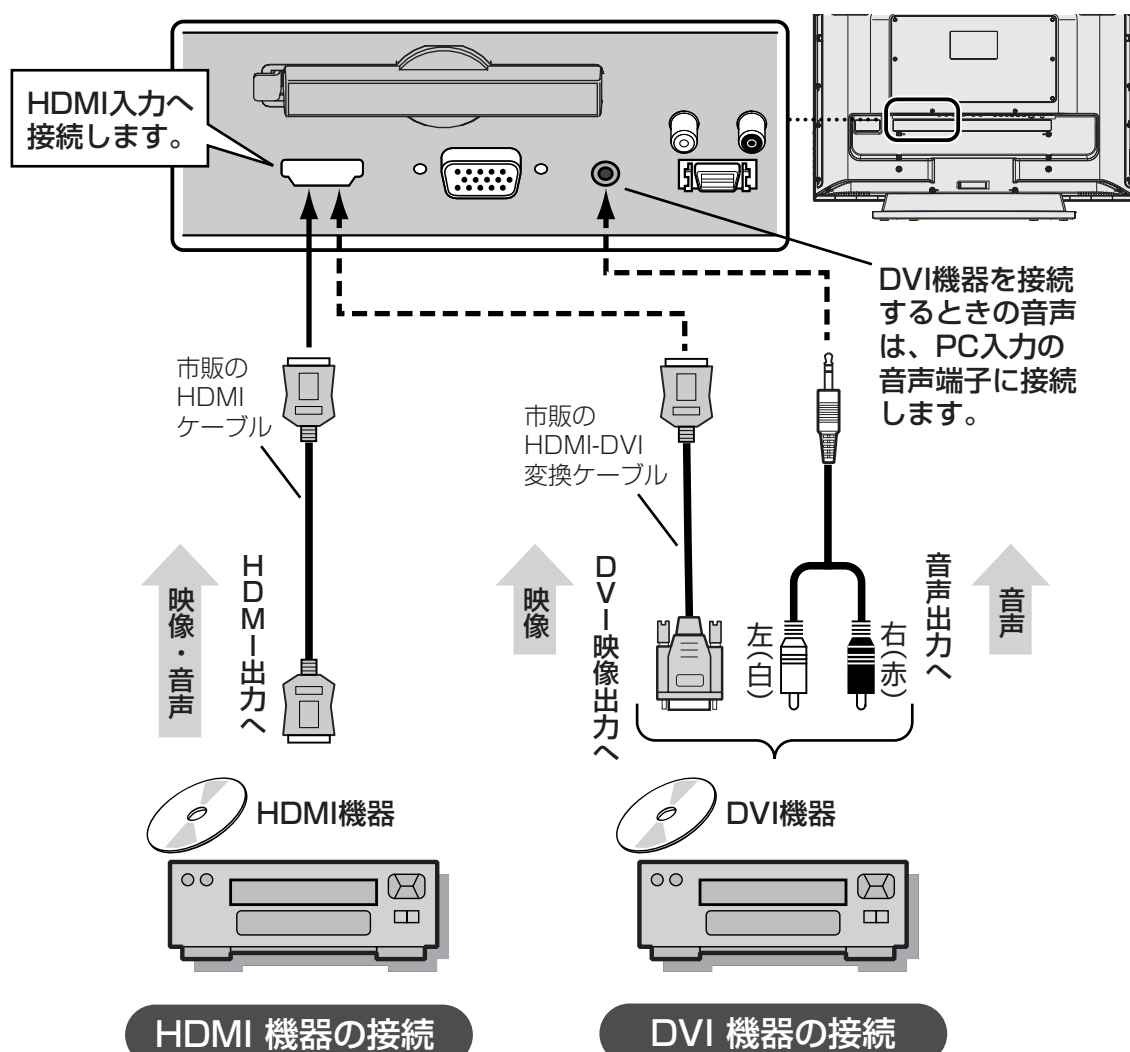
本機で受信したデジタル放送を外部機器で録画するときの接続例

デジタル放送を録画する手順については、☞58〜63ページをご覧ください。

ご注意

- 本機のデジタル放送出力を別のテレビやモニターにつないでデジタル放送を映すときは、間にビデオなどの機器を経由させないでください。コピー制御信号が働いて正常に映らない場合があります。

HDMI機器をつなぐとき

HDMI入力端子にHDMI機器を接続して再生できます。変換ケーブルを使えばDVI機器も接続できます。

HDMI 入力端子にHDMI 機器やDVI 機器を接続する

●DVI機器のアナログ音声出力は、PC入力の音声端子へ接続してください。
●HDMI入力端子にDVI機器を接続し、アナログ音声をPC入力の音声端子へ接続したときは、「HDMI設定」の中の「音声入力」を「アナログ」または「自動」に設定してください。 右ページ

入力切換

入力切換ボタンを押して、「HDMI」画面に切り換えてご覧になれます。

HDMI

お知らせ

HDMI端子はデジタル映像/音声を1本のケーブルで接続でき、高画質な映像とデジタル音声が楽しめます。
- 対応映像信号 ... 525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）
- 対応音声信号 ... 種類：リニアPCM、サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz

HDMIケーブルには、HDMIのロゴマークがついているケーブルをご使用ください。

HDMI 設定のしかた

HDMI機器が正しく再生されないときなどは、「テレビ機能」メニューの「HDMI設定」を行ってください。

1 メニューボタンを押して、メニュー表示を出す

2 カーソル▼▲ボタンを押して「テレビ機能」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソル▼▲ボタンを押して「HDMI設定」を選び、決定ボタンを押す

HDMI設定のメニューが表示されます。

4 カーソル▼▲ボタンを押して項目を選び、◀▶ボタンで設定する

ダイナミックレンジ	標準 / 特殊
音声入力	自動/HDMI / アナログ
HDMI入力スキップ	する / しない

5 終了するときはメニューボタンを押す（設定終了）

ダイナミックレンジ

明るさの階調の幅を設定できます。通常は「標準」のままお使いください。

音声入力

HDMI 画面の音声入力を選択できます。

ＨＤＭＩ：HDMI 端子からのデジタル音声を入力します。
アナログ：PC入力の音声端子に接続したアナログ音声を入力します。設定すると、**入力切換**ボタンで画面を切り換えても「PC」には切り換わらなくなります。
自動：入力した映像信号がHDMIかDVIかを判別し、音声を上記の「HDMI」と「アナログ」に自動で切り換えます。

HDMI 入力スキップ

HDMI機器を接続しないときなど、HDMI入力スキップを「する」に設定しておくと、入力画面を切り換えたときにHDMI画面をスキップ（飛び越し）するようになります。

お知らせ

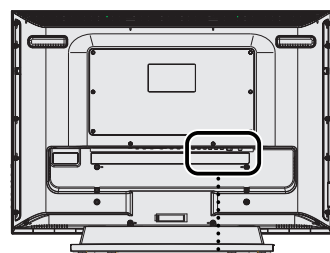
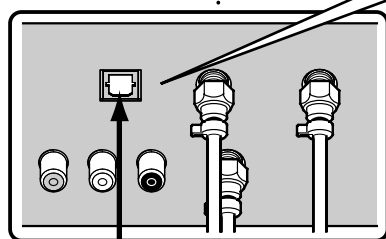
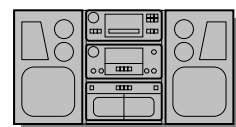
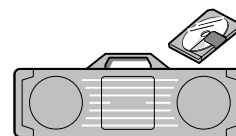
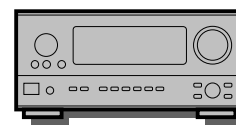
HDMI入力スキップ「する」に設定した場合でも、**入力一覧**ボタンでHDMI画面に切り換えることはできます。（入力一覧 ☞24ページ）

ご注意

- 一部のHDMI機器やDVI機器では正常に再生できないことがあります。
- HDMI機器やDVI機器側の仕様などについては、それら機器のメーカーへお問い合わせください。
- HDMI端子から入力した映像や音声は、デジタル放送出力端子、デジタル音声出力（光）端子からは出力されません。

デジタル音声（光）出力の使いかた

光デジタル入力を持ったアンプにつないで再生したり、MDレコーダーで録音したりできます。AAC5.1chデコーダー内蔵のAVアンプと組み合わせると、デジタル放送の5.1チャンネル音声を楽しめます。

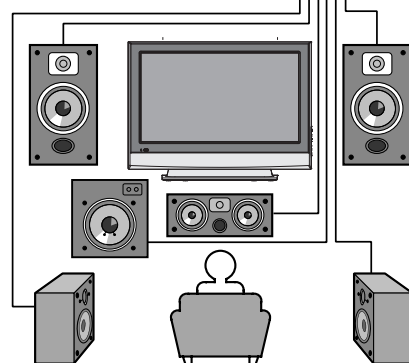
オーディオ機器やMDレコーダー、5.1chデコーダー内蔵アンプをつなぐ

5.1ch音声を再生するとき

①「デジタル光出力設定（☞右ページ）」を「AAC 5.1ch出力」または「自動切換」に設定します。

② 本機で5.1ch音声（マルチCHステレオ）で放送されているデジタル放送を受信します。

③ AVアンプを操作して、AAC 5.1ch音声が再生できるモードに切り換えます。

④ AVアンプ側で音量などを調節して再生します。本機の音量は最小にしてください。

5.1チャンネル再生の詳細やスピーカーの接続・調整についてはAVアンプの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

● デジタル音声出力（光）端子からはデジタル放送以外の音声は出力されません。

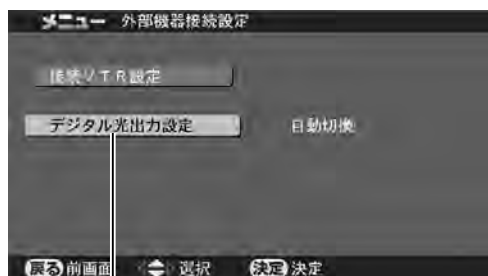
デジタル音声出力の設定を変えるとき

本機のデジタル音声出力（光）端子の出力を変えるときは、デジタルメニューの「デジタル光出力設定」で行います。AAC 5.1チャンネルデコーダを内蔵したＡＶアンプなどに接続して、5.1チャンネルサウンドを楽しむときなどに設定します。

1 デジタルメニューボタンを押して、デジタルメニュー画面を出す

2 ▼▲ ボタンを押して「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

3 ▼▲ ボタンを押して「外部機器接続設定」メニューの「デジタル光出力設定」を選び、決定ボタンを押す

設定の項目が表示されます。

「デジタル光出力設定」を選んで決定

4 ▼▲ ボタンを押して、希望の設定を選び、決定ボタンを押す

希望のモードを選んで決定

■PCM 2ch出力
デジタル音声を左と右の2チャンネルに変換（ダウンミックス）して出力します。

■AAC 5.1ch出力
デジタル音声を放送そのままのチャンネルで出力します。

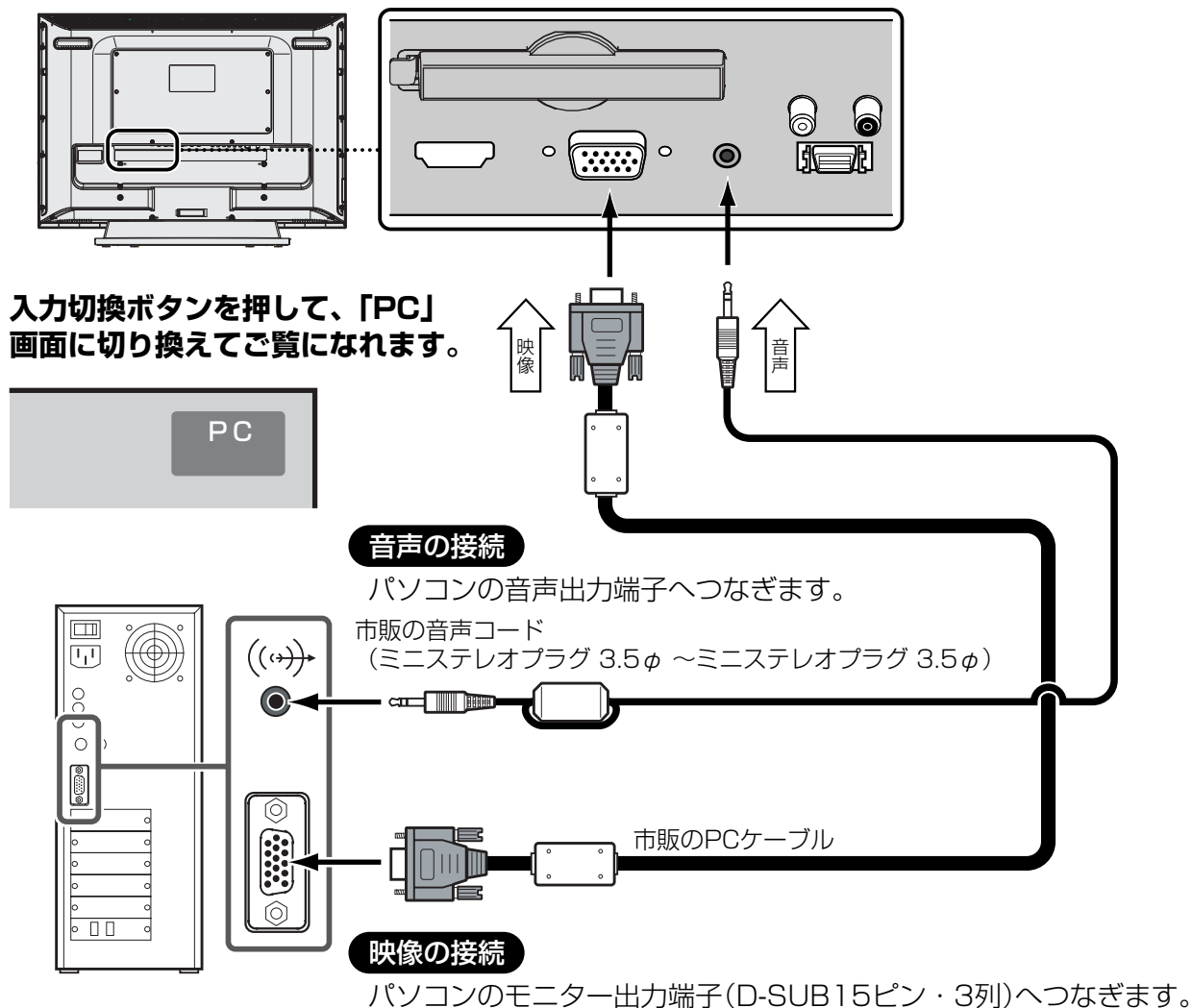
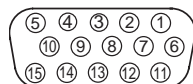
■自動切換
3チャンネル以上の音声およびデュアルモノラルの音声はAAC 5.1チャンネルで、2チャンネル以下の音声はPCM 2チャンネル（ダウンミックス）で出力します。

5 終了するときはデジタルメニューボタンを押す（設定終了）

ご注意

- デジタルメニューの「デジタル光出力設定」は、デジタル放送のAAC 5.1チャンネル音声に対応していない機器を接続するときは「PCM 2ch出力」に設定してお使いください。対応していない機器へAAC 5.1チャンネルの信号を出力した場合、正しく再生や録音がされません。
- 光デジタル接続ケーブルをお買い求めの際は、接続する機器側の端子の形をご確認ください。
- 接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- 録音する場合はサンプリングレート・コンバーター内蔵の録音機器をお使いください。
- デジタル光出力設定は、デジタル音声出力（光）端子から出力する以外の音には影響しません。
- デジタル放送の音声の中には、デジタル信号で記録できないものがあります。

パソコンのつなぎかた

本機はPC入力端子にパソコンを接続することができます。

■PC入力端子仕様：（アナログ入力端子）

1	R	6	接地（R）	11	−
2	G	7	接地（G）	12	データライン
3	B	8	接地（B）	13	水平同期
4	−	9	5V	14	垂直同期
5	接地	10	接地	15	クロックライン

接続するときの注意

- パソコンを接続するとき、ケーブルのコネクタのネジはしっかり締めてください。
- Power Mac G3より前のMacintoshコンピュータをつなぐ場合は、Macintoshコンピュータ用変換アダプター（市販品）を使って接続してください。
- パソコンの中には接続しても正常には映らないものがあります。パソコン側の原因などについてはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

システムモード一覧（推奨）

本機にはあらかじめ以下のシステムモードが用意されています。接続したパソコンの信号を判別して、本機が以下のシステムモードを自動で選択します。

システムモード	水平周波数(KHz)	垂直周波数(Hz)
720×400	31.47	70.00
640×480	31.47	59.94
640×480	37.86	72.81
640×480	37.50	75.00
800×600	35.16	56.25
800×600	37.88	60.32
800×600	48.08	72.19
800×600	46.88	75.00
1024×768	48.36	60.00
1024×768	56.48	70.07
1024×768	60.02	75.03
1360×768	47.70	60.02

※仕様は改善のため予告なしに変更する場合があります。
※ドットクロックが100MHz以上のコンピュータの信号には対応しておりません。

次のようなとき

- PC画面でパソコンからの信号がないときは「PCからの信号がありません」と数秒表示されます。パワーセーブ(自動節電)モードのときは、表示が消えたあとパワーセーブモードに入ります。
- 表示限界を超えた信号がパソコンから入力されたときは「対応範囲外の信号です」と数秒表示されます。

プラグ＆プレイ

- プラグ＆プレイはパソコンと周辺機器の接続作業を簡単にするためのものです。本機はプラグ＆プレイ規格である「VESA　DDC1／2B」に対応しています。DDC対応のパソコンに接続して使用すると、本機が自動的に認識されます。

残像（焼き付き）にご注意ください

液晶ディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に前に映していた画像が残る「残像（焼き付き）」が発生することがあります。残像を防ぐため、本機のスクリーンセーバー機能を使ったり、パワーセーブ機能を使用してパソコンを使用しないときは画像が消えるようにし、残像が起こらないようにしてください。

ご注意

- 本機で映すパソコンの画像は、各システムモードの入力信号を本機ディスプレイパネルのフォーマットに変換して映すものです。システムモードによって拡大されるものや間引きされるものがあります。また信号によっては乱れた画像が映る場合があります。
- システムモード一覧にないシステムモードは基本的に表示できません。ただしごく近いモードは表示する場合があります。
- パソコン側の解像度や色数を変更するときは、システムモード一覧にあるシステムにしてください。
- 表示モードが切り換わるときに画面にノイズが出ることがありますが故障ではありません。
- 本機はブラウン管モニターと異なり、信号の垂直周波数（リフレッシュレート）が60Hzでもフリッカーは発生しません。よりきれいな画像を映すため、パソコン信号の垂直周波数は60Hzを選択することをお勧めします。
- PC画面に切り換えるときとPC画面から他の画面に切り換えるときは、その他の入力切換に比べて多少時間がかかります。
- PC画面のときは無操作オフ（3時間操作がないと自動で電源を切る機能 39ページ）を「する」に設定していても無操作オフ機能は働きません。
- 映像調整のシネマオートなど、PC画面では調整できない項目があります。

パソコンのつなぎかた（つづき）

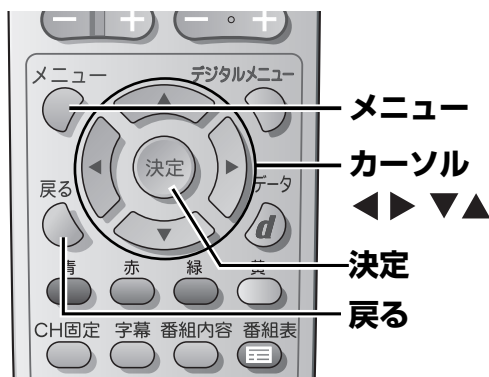
パソコン画面の設定や調整を行うため、メニューに「PCモード設定」が用意されています。

調整の前に

- 調整する必要があるときは、まず「自動調整」を行い、自動調整で調整できなかった部分を個別の項目で調整してください。
- 個別の項目で調整するときは、まず「クロック調整」を行ってから「位相調整」、「位置調整」を行ってください。後で「クロック調整」を行った場合、「位相調整」「位置調整」を再度調整する必要があります。
- パソコンをつなぎかえたり、パソコン側の設定を変えたときは、調整をやり直す必要があります。

ご注意

- 自動調整は、画面いっぱいにパソコンの入力画像（できるだけ明るい映像）を表示した状態で行ってください。画面一杯に表示していない状態では正しく調整されません。
- 自動調整中にマウスカーソルを動かすなど、パソコンの入力画像が動くと正しく調整されません。自動調整は静止した画像で行ってください。

PCモード設定に使うボタン

PCモード設定のしかた

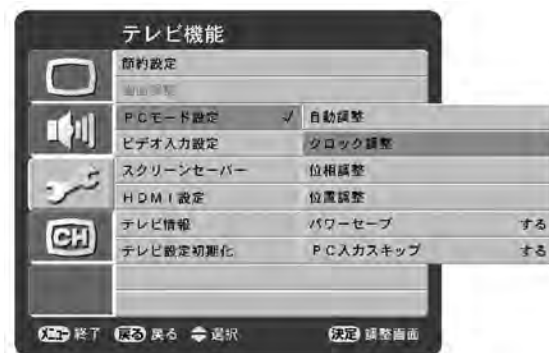
- PCモードの設定はPC画面で行ってください。他の画面では「PCモード設定」の項目を選べません。

1 PC画面に切り換え、パソコンの画像を映す

2 メニューボタンを押して、メニュー表示を出す

3 カーソル▼▲ボタンを押して「テレビ機能」を選び、決定ボタンを押す

4 カーソル▼▲ボタンを押して「PCモード設定」を選び、決定ボタンを押す

5 カーソル▼▲ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

6 カーソルボタンや決定ボタンを押して調整や設定を行う

前の画面に戻るときは戻るボタンを押します。

操作5～6を繰り返して他の項目も設定します。

7 終了するときはメニューボタンを押す（調整終了）

自動調整

パソコンの信号に合わせてクロック調整、位相調整、位置調整を自動で行います。調整するときは、まず「自動調整」を行い、自動調整で調整できなかった部分を個別の項目で調整してください。

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「自動調整」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **決定**ボタンを押します。（自動調整を実行します）

クロック調整

画像に縦の縞模様が出るときや、文字や画像の一部が鮮明でないときに調整します。

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「クロック調整」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル◀▶**ボタンを押して、画像の縦縞がなくなるように調整します。

位相調整

画像の横縞や縦の線がかすれたり欠けるとき、文字や画像が全体にぼんやりするときなどに調整します。

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「位相調整」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル◀▶**ボタンを押して、画像の横縞が最小になるように調整します。

位置調整

画像の位置を調整します。画像が画面の中央にないときに調整します。

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「位置調整」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル◀▶▲▼**ボタンを押して、画像の位置を調整します。

パワーセーブ

省電力モードの切／入を設定します。「する」に設定するとVESA DPMS規格に適合したパソコンと組み合わせて消費電力をおさえることができます。

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「パワーセーブ」を選びます。
② **カーソル◀▶**ボタンを押して、「する」に設定します。

■パワーセーブが働くと
つないだパソコン（VESA DPMS規格適合）を操作していないときは、自動的にパワーセーブモードになります。画面が消えて消費電力が減少します。

■通常の画面に戻すには
キーボードのキーのどれかを押したり、マウスを動かすとパソコンの画像が映り、通常の画面に戻ります。

本機はVESAおよび国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たすパワーセーブ（自動節電）機能を備えています。VESA DPMS（Display Power Management Signaling）対応のパソコンに接続して使用するとき、本機がパソコンの未使用状態を検出すると自動的にパワーセーブ機能が働き、消費電力を節減します。

PC入力スキップ

パソコンを接続しないときなど、PC入力スキップを「する」に設定しておくと、**入力切換**ボタンで入力画面を切り換えるときにPC画面をスキップ（飛び越し）するようになります。

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「PC入力スキップ」を選びます。
② **カーソル◀▶**ボタンを押して、「する」に設定します。（飛び越すとき）

お知らせ

PC入力スキップ「する」に設定した場合でも、**入力一覧**ボタンでPC画面に切り換えることはできます。PC入力スキップ「しない」に戻すときは、**入力一覧**ボタンでPC画面に切り換えて設定します。
（入力一覧 ☞ 24ページ）

準備と設定（接続/設置編）

この章では、ご使用になる際に必要な準備と設定のうちの接続と設置について説明します。

取扱説明書の裏表紙に接続・設置ガイドを掲載しています。設置に必要なページを探すときにご利用ください。

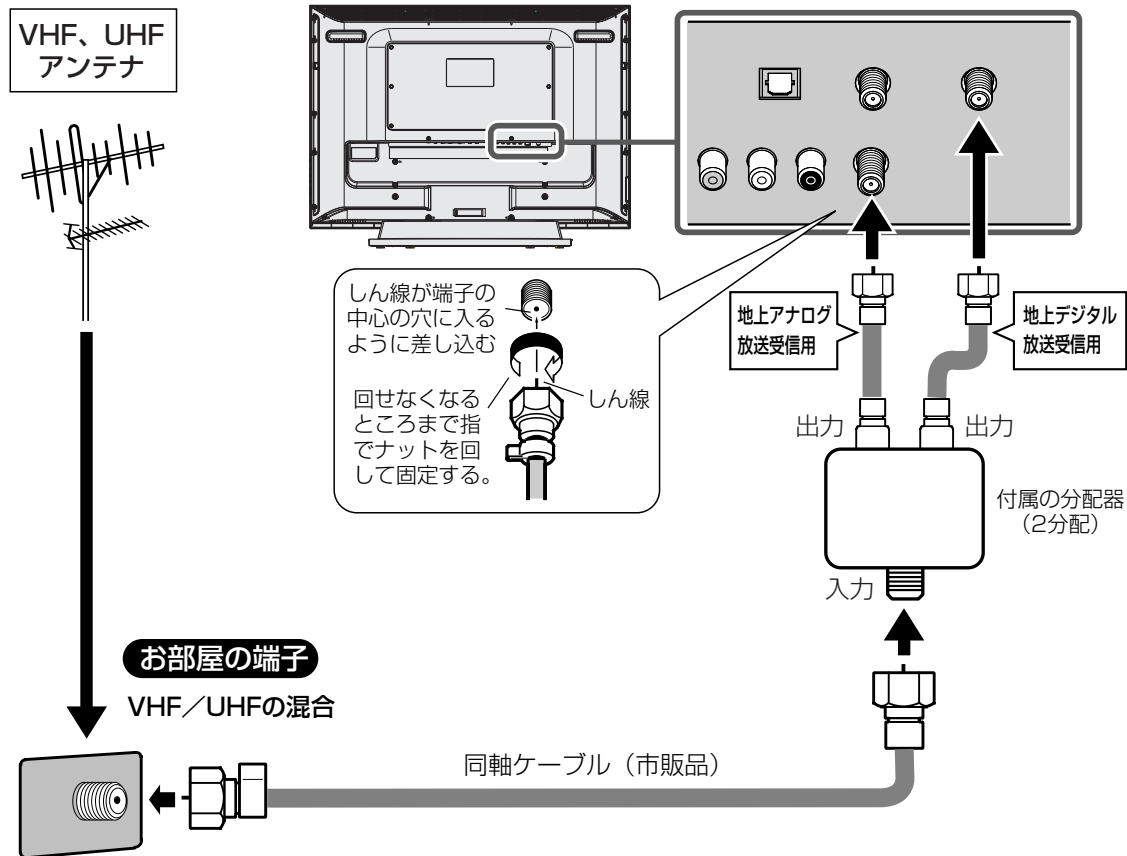
地上デジタル放送について

- 地上デジタル放送を受信するための各種設定は、お住まいの地域で地上デジタル放送が始まり、電波が受信できるようになってから行ってください。電波が受信できない状態ではチャンネルの設定などはできません。
- 地上デジタル放送はUHFの電波を使って行われます。これまでVHF帯域のみを受信していたご家庭では、UHFアンテナの新設が必要です。また、現在使っているUHFアンテナの受信帯域と異なる帯域で地上デジタル放送が始まる場合は、UHFアンテナその他受信設備の交換・調整が必要です。

詳しくは 166ページ「地上デジタル放送の受信について」をご覧ください。

アンテナの接続

お部屋の端子や使うケーブルに合った方法でつないでください。

地上放送用VHF/UHFアンテナの接続例

■地上デジタル放送局の向きが地上アナログ放送局と異なるとき

地上デジタル放送の電波が、今まで受信していた地上アナログのUHF放送と異なる向きの放送局から放送される場合は、今まで受信していたUHFアンテナとは別に、地上デジタル放送局に向けて設置した地上デジタル放送用UHFアンテナが必要になります。そのような場合は、地上アナログ放送用のアンテナ線は本機の地上アンテナ入力VHF/UHF端子に、地上デジタル放送用のアンテナ線は本機の地上デジタルアンテナ入力端子にそれぞれ接続してください。

■VHFとUHFの端子が別々のとき

お部屋のアンテナ端子のVHFとUHFが別々のときは、市販のアンテナ混合器を使って接続してください。詳しくはお買い上げ販売店にお問い合わせください。

■ケーブルテレビのとき

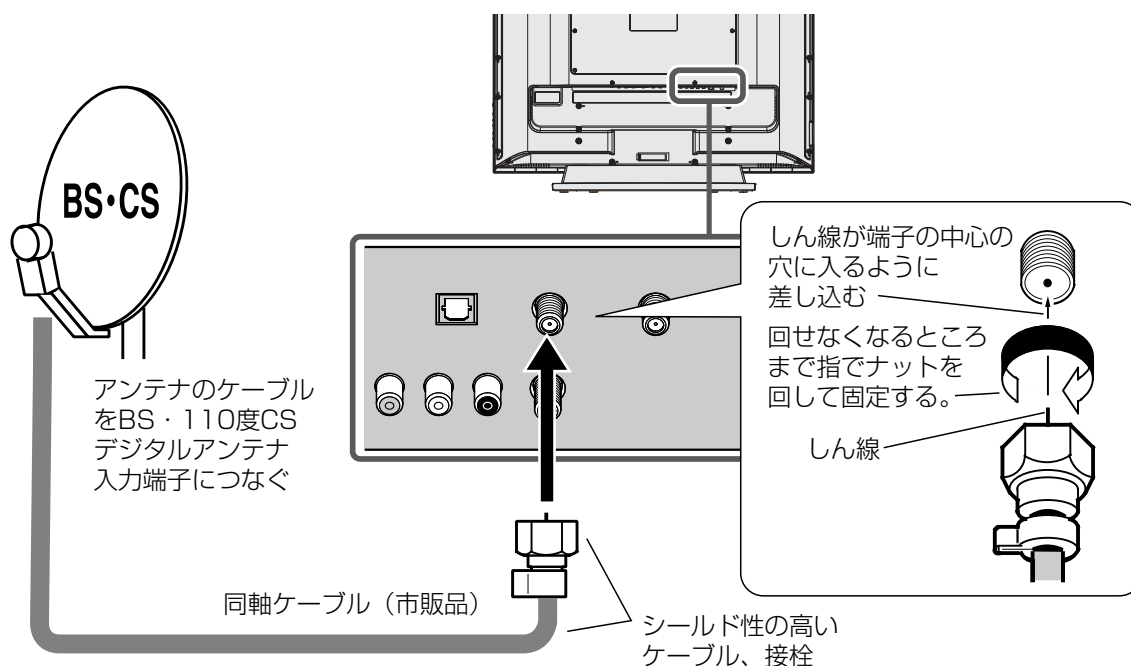
ケーブルテレビの方式によって接続が異なります。ご加入のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

ご注意

● アンテナ線には同軸ケーブルをご使用ください。フィーダー線の場合は良好な受信が得られない場合があります。

アンテナの接続（つづき）

BSデジタル放送と110度CSデジタル放送の両方を良好な状態でご覧になるため、
次の事項に注意してアンテナを接続してください。

BS・110度CSアンテナの接続例

接続後はBS・110度CSアンテナへ供給するコンバータ電源の設定をしてください。お買い上げ時は「切（供給しない）」になっています。124～127ページ

■BS・110度CSアンテナをお使いください

BSと110度CS両方のデジタル放送をご覧になるには、2つの放送を1本のアンテナで受信できるBS・110度CSアンテナ（「110度CS対応BSデジタルハイビジョンアンテナ」などメーカーによって呼び名が異なります）が必要です。ご購入の際は「BSデジタル放送」に加え、「110度CSデジタル放送」にも対応していることを確認のうえお求めください。110度CSデジタル放送対応でないアンテナでは110度CSデジタル放送はご覧になれません。

■ブースターや分配器を使用している場合

アンテナからの信号をブースターを使用して増幅したり、分配器で分配する場合、110度CSデジタル放送の広帯域（上限周波数2150MHz）に対応した機器をお使いください。対応していない場合は110度CSデジタル放送を受信できません。

■ケーブルや接栓はシールド機能の高いものを

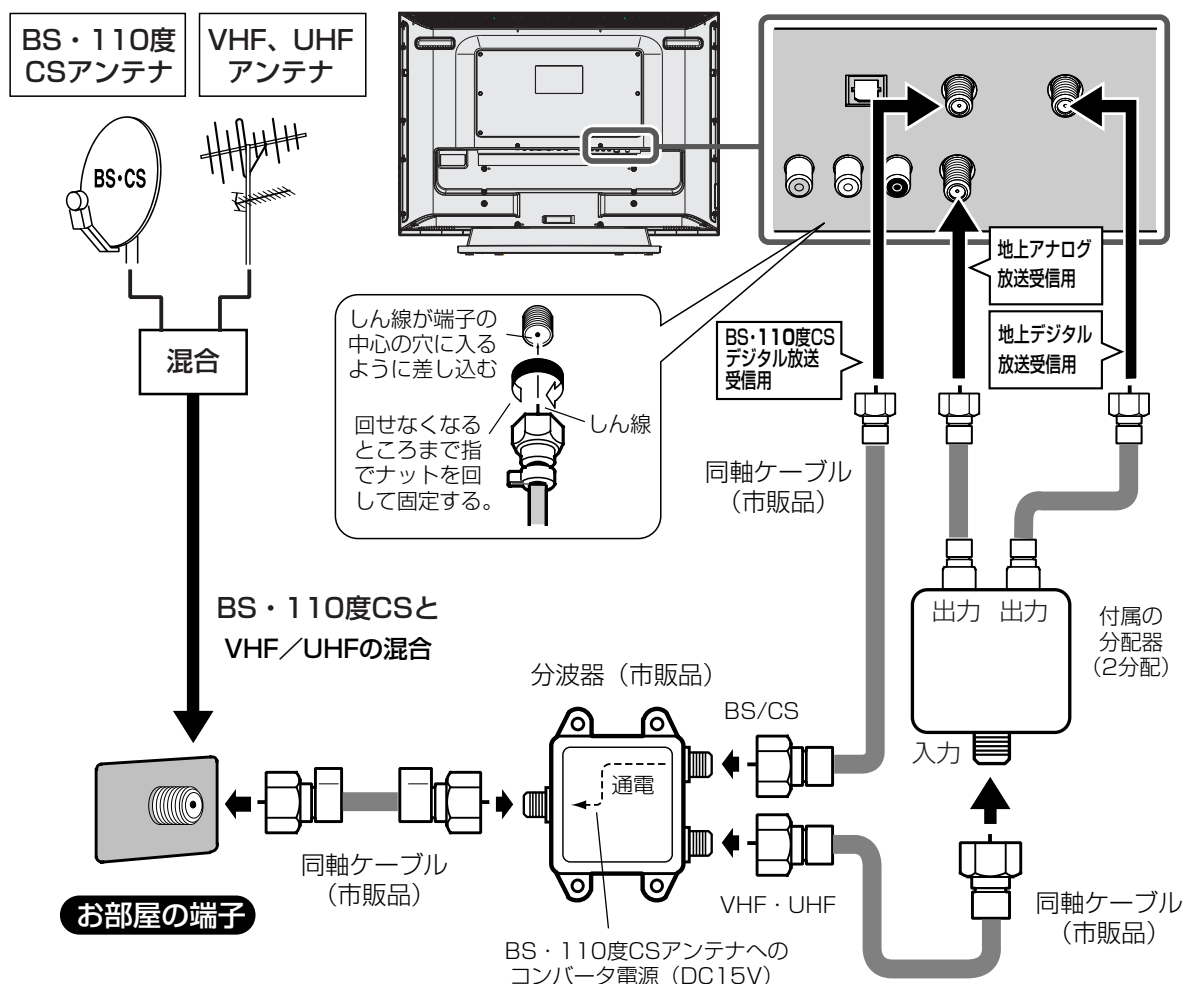
アンテナのケーブルや接栓（コネクター）には、シールド機能が高く損失の少ないものをお使いください。ケーブルには同軸ケーブルでS-5C-FB以上のものを、接栓にはC15形などの性能が保証されたものをお使いください。

■マンションなどの共同受信の場合

マンションの管理会社などに受信が可能かお問い合わせください。既存の設備で受信できない場合はベランダなどにBS・110度CSアンテナを設置する必要がありますが、衛星の方向（南西）に障害物があると受信できません。

■こんなときは

- これまでに使っていたBSアンテナでも、性能や方向調整が十分な場合はBSデジタル放送を受信できます。ただし、110度CSデジタル放送の受信にはBS・110度CSアンテナが必要です。
- スカイパーフェクTV！のアンテナでは110度CSデジタル放送は受信できません。

地上とBS・110度CSが混合のときの接続例

ご注意

- アンテナの取扱説明書もよくお読みください。
- ビデオ機器と組合わせるときは96ページをご覧ください。
- BS・110度CS用のアンテナ入力にVHF／UHFのアンテナ線を接続しないでください。故障の原因になります。
- BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子のDC15Vがショートしますと、回路保護のためBS・CSコンバータ電源設定が自動的に「切」になります。ショートの原因を解決したあと、電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んでから、BS・CSコンバータ電源を再設定してください。VHF／UHF用のアンテナプラグを差し込むとショートする場合がありますのでご注意ください。
- 付属の分配器は地上放送アンテナの分配にお使いください。入力端子から入力したアンテナ信号を2つの出力端子へ分配して出力します。
- 市販の分波器は電流通過型のものを使い、「通電」と表示された「CS/BS-IF」端子のケーブルを本機のBS・110度CSデジタルアンテナ入力端子へ接続してください。本機から分波器を経由してBS・110度CSアンテナへコンバータ電源が供給できないとBS・110度デジタル放送が受信できません。（共同受信の場合を除く）
- 110度CSデジタル放送を受信するには、110度CSデジタル放送の受信に対応したBS・110度CSアンテナの設置が必要です。またBS・110度CSアンテナから本機のBS・110度CSデジタルアンテナ入力端子へ至る経路（混合器、分岐器、分波器、ブースター、ケーブル、コネクタ等）が、110度CSデジタル放送の広帯域に対応していない場合やシールド性能などが十分でない場合は受信できません。

録画機器を接続するとき

本機で受信したデジタル放送を録画したり再生するためのビデオ機器を接続します。

録画/再生用ビデオ機器のつなぎかた

6 4

再生・録画の接続には、ビデオ機器に付属または市販品の接続コードをお使いください。

再生 8

9 録画

2 7

出力 S2映像 映像 音声 左 右

入力1／CS入力 S2映像(優先) 映像 音声 左(モノ) 右

U／V入力 アンテナから

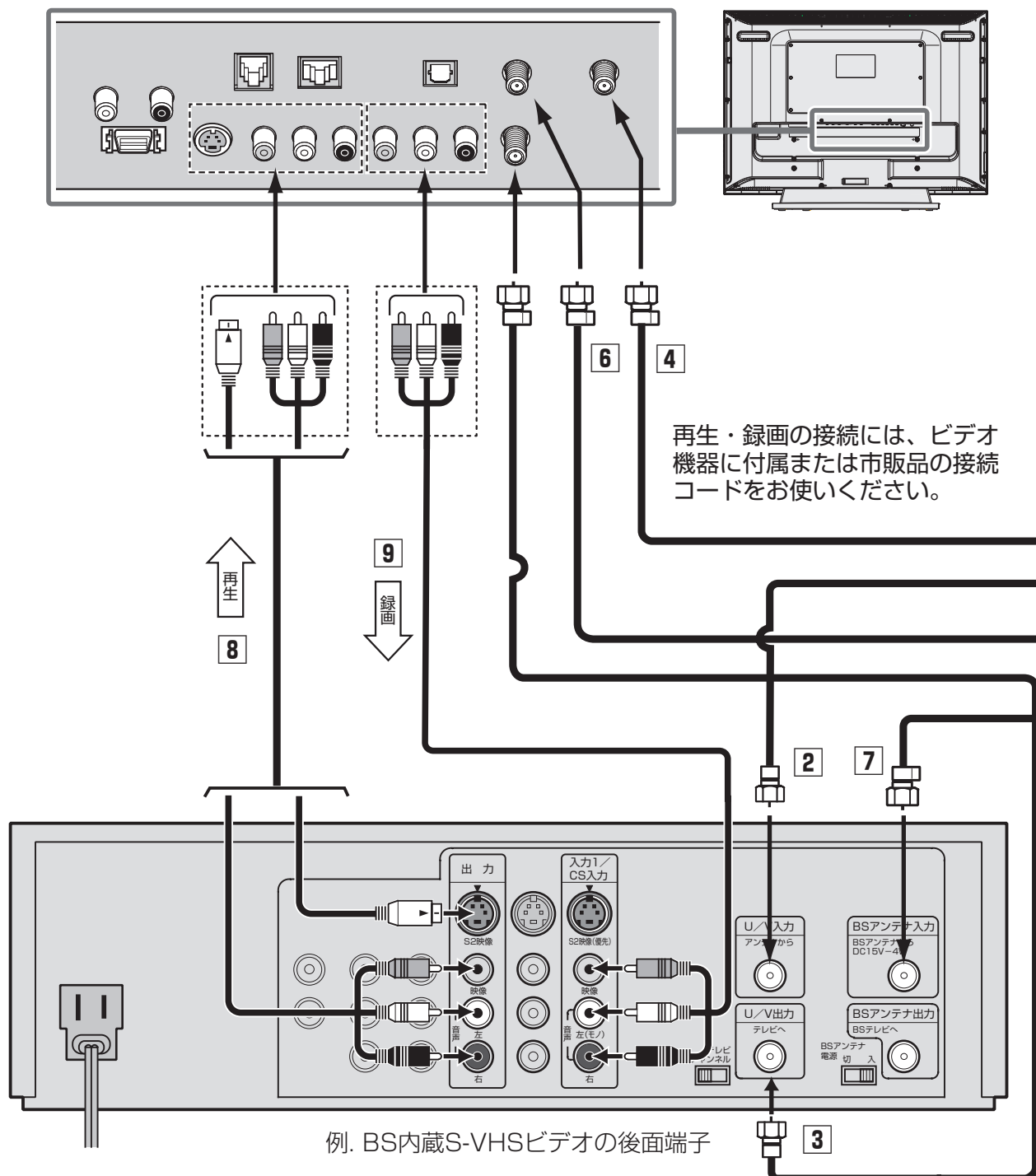
BSアンテナ入力 BSアンテナから DC15V−4W

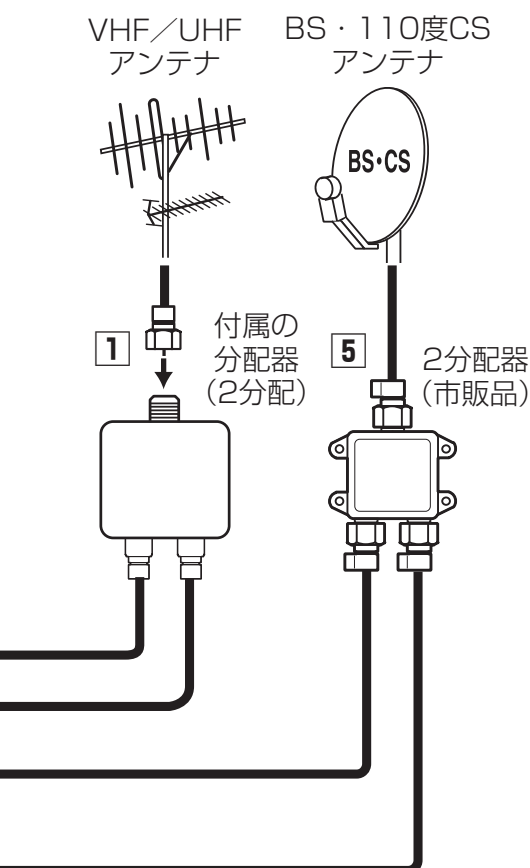
U／V出力 テレビへ

BSアンテナ出力 BSテレビへ

BSアンテナ電源 切 入

3

例. BS内蔵S-VHSビデオの後面端子

- 接続するビデオ機器の取扱説明書もよくお読みください。
- ビデオ機器側の端子の呼び名はメーカーや機種によって異なります。

この例のようにBS内蔵ビデオ機器を接続したときは、本機の電源を切っていても、BS内蔵ビデオでBS放送が受信できるよう、BS内蔵ビデオ機器のBSアンテナ電源スイッチを「入」にします。

★BS・110度CSアンテナの同軸ケーブルや分配器には、110度CSデジタル放送の広帯域に対応したデジタル放送用のものをお使いください。十分でない性能のものですとBSデジタル放送や110度CSデジタル放送を受信できないことがあります。
★この例のようにBS内蔵のビデオ機器を接続するときは、本機の電源を切っていても、BS内蔵ビデオ機器でBS放送を受信できるよう、分配器には全端子電流通過型のものをお使いください。

接続のしかた

次のように接続します。

1 VHF／UHFアンテナを接続する

1 VHF／UHFアンテナのアンテナ線を、付属の分配器の入力端子へつなぎます。
2 分配器の出力を、ビデオ機器のU／V入力端子へつなぎます。
3 ビデオ機器のU／V出力端子を本機の地上アナログアンテナ入力端子へつなぎます。
4 分配器の出力のもう一方を、本機の地上デジタルアンテナ入力端子へつなぎます。

2 BS・110度CSアンテナを接続する

（BS内蔵ビデオ機器のとき）
5 BS・110度CSアンテナのケーブルを、2分配器（110度CSデジタル放送対応の市販品）の入力側につなぎます。
6 2分配器の出力の一方を、本機のBS・110度CSデジタルアンテナ入力端子へつなぎます。
7 2分配器の出力のもう一方を、ビデオ機器のBSアンテナ入力端子につなぎます。

3 「ビデオ再生」の接続をする

8 ビデオ機器の出力（映像、S端子付きのときはS映像、音声左・右）を本機のビデオ１入力端子につなぎます。再生はビデオ1画面で見られます。

4 デジタル放送録画の接続をする

9 本機のデジタル放送出力（映像、音声左・右）をビデオ機器の入力（外部）につなぎます。

VHF／UHFアンテナ、BS・110度CSアンテナの接続については 93～95ページもご覧ください。

電話回線の接続

デジタル放送では、テレビ受信機（本機）と放送局の間を電話回線でつないで通信を行います。本機をご家庭の電話コンセントに接続してご使用ください。

次のサービスを利用するときは必ず電話回線に接続してください。接続しないと利用できません。
- データ放送の双方向サービスの利用
- 有料放送のPPV（ペイパービュー）番組の購入

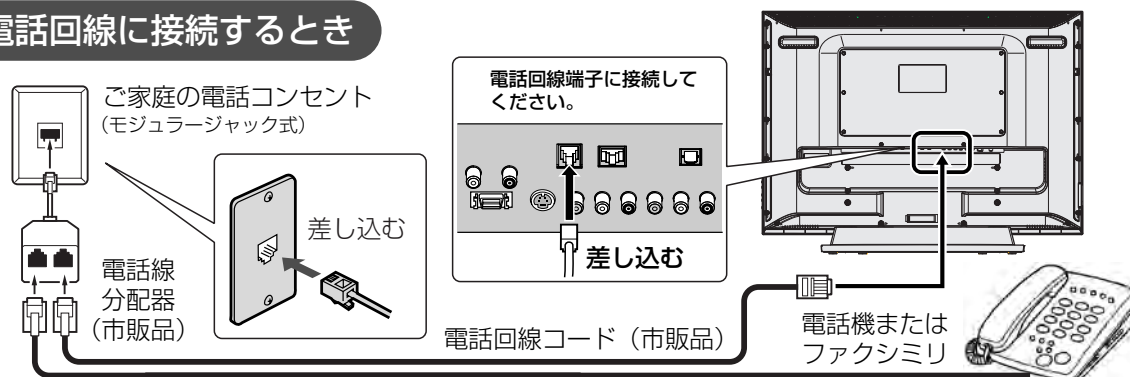
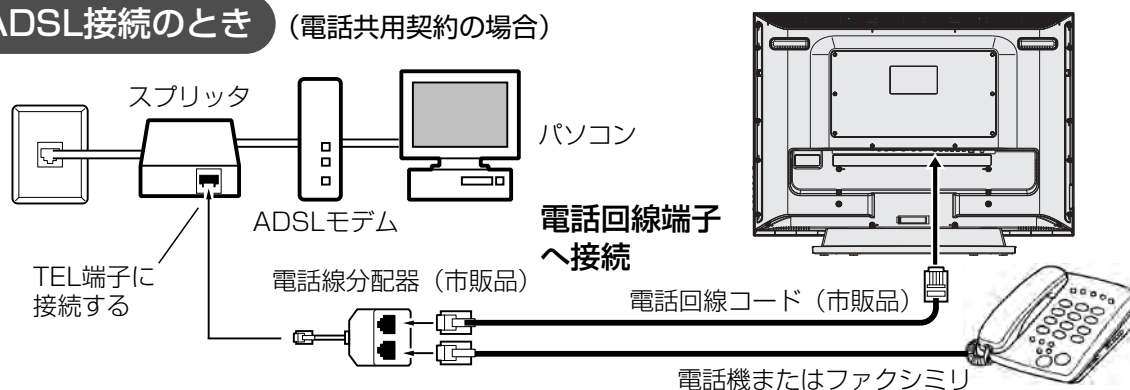
接続するときのご注意

- 接続は、本機と電話機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電話機の取扱説明書もよくお読みください。
- 電話線のプラグは、モジュラージャックにカチッと音がするまで差し込んでください。
- 構内交換機やその他の専用線の中には通信に使用できないものがあります。（ホームテレホン、ビジネスホン、6芯のものなど）

接続の後に確認してください

① まず電話コンセント・本機・電話機が電話線で正しくつながっているか確認します。
② 電話機の電源プラグをコンセントに差し込み、受話器を上げて発信音が聴こえることを確認します。「117（時報）」などをダイヤルして通話できることを確認してください。
③ 最後に本機の電源プラグをコンセントへ差し込みます。

接続例

電話回線に接続するとき

ADSL接続のとき（電話共用契約の場合）

お知らせ
- 本機から発信するときに、接続したファクシミリが通信状態になる場合は、電話線分配器を使わずに市販の自動転換機（秘話式）を使って接続してください。
- お部屋の電話回線端子がモジュラージャック式でない場合は、NTTまたは販売店にご相談ください。
- ISDN回線の場合はターミナルアダプターのアナログポートに接続してください。

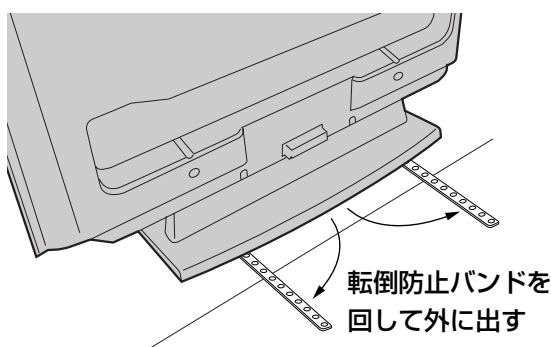
転倒防止策を行う

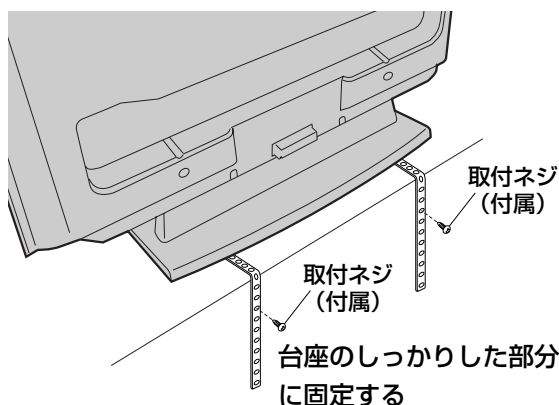
下記の説明にしたがって、必ず転倒防止策を実施してください。

安全確保と事故防止のため必ず転倒防止策を行ってください

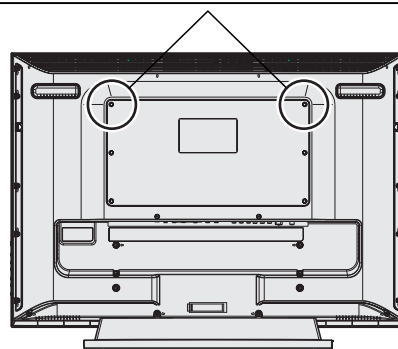
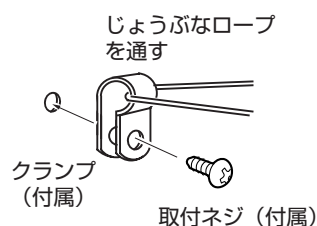
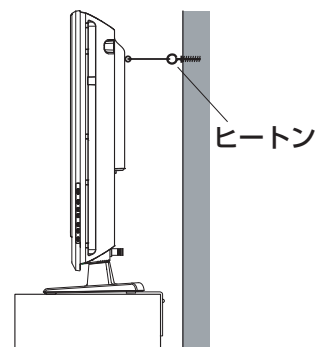
ご使用中の安全確保や、地震などでの製品の転倒・落下によるケガなどの危害を軽減するために、必ず転倒防止策を行ってください。

スタンドを台などに固定する

1 スタンドの底面に取り付けられている転倒防止バンドを外に出す

テレビを持ち上げてスタンドの底面を浮かせ、転倒防止バンドを回して外に出してください。このときテーブルとの間などで指をはさまないようにご注意ください。

2 付属のネジで転倒防止バンドを台などへしっかりと固定する

本体を壁などに取り付ける

1 テレビ後面に、付属のクランプを取り付ける

壁掛け金具取付穴（最上段）の左右どちらかに取り付けます。

2 クランプにじょうぶなロープを通し、壁や柱など、強固な部分にしっかりと取り付ける

ご注意

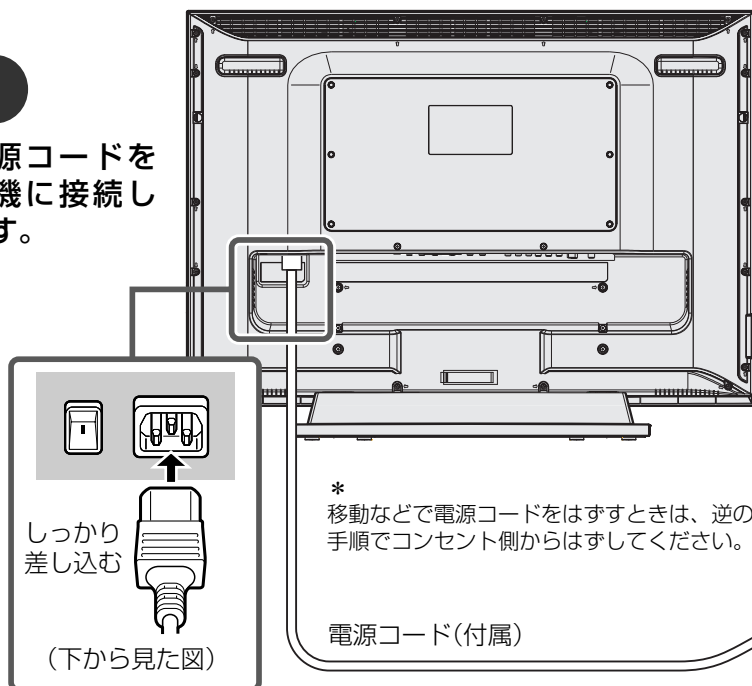
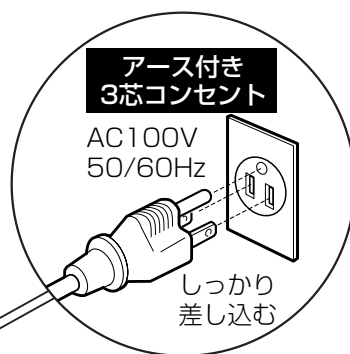
- 壁や台の強度、設置場所などの状況に応じて転倒防止策の補強を行ってください。
- これらの転倒防止策は危害の軽減を意図したもので、すべての地震や使用状況に対して効果を保証するものではありません。
- 万一、地震などのときにテレビが転倒・落下してくる場所には就寝しないでください。
- ロープや壁側のヒートンなどは製品の重さに見合った強度のある市販品をご利用ください。ヒートンはロープを通す部分が環状に閉じたものの使用をおすすめします。
- 移動させるときは転倒防止策をはずしてください。
- 設置する台がキャスター(車)つきのときは、止め具をしてください。

電源コードの接続

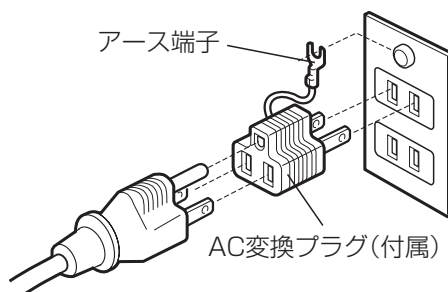
付属の電源コードで本機をお部屋の電源コンセントにつないでください。

付属の電源コードでコンセントに接続します

図のように接続してください。

- 付属の電源コード以外のコードで本機を電源に接続しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。火災、感電の原因となります。

コンセントが2芯専用（アース端子がない）の場合

本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。アースは確実にとってご使用ください。アースをとらないと電波妨害の原因となることがあります。コンセントが2芯専用（アース端子がない）の場合は、アース工事を行い、付属のAC変換プラグを使用して接続してください。

- 感電の原因となりますので、アース工事は必ず専門業者に依頼してください。
- アース端子をコンセントに差し込まないでください。感電の原因となります。

ご注意

- 本機は電源コンセントの近くに設置し、万一異常が生じたときはすぐに電源プラグを抜けるようにしてください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。
- AC変換プラグを使うときは、安全のため、コンセントにAC変換プラグを差し込む前にアース端子をアースへ接続してください。また、はずすときはAC変換プラグをコンセントから抜いた後でアース端子をはずしてください。

スタンドの取り外しかた

本機を壁などに設置するときは、次のようにしてスタンドを取り外します。

⚠警告

壁などに設置するときは適合したスタンドやユニットを使用し、専門の業者へ依頼する

必ず本機に適合したスタンドや設置ユニットを使って設置してください。倒れたり、落下して事故やけがの原因となります。壁などに設置するときは、販売店にお問い合わせの上、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。不完全な工事は重大な事故やけがの原因となります。

⚠注意

- スタンドや設置ユニットの説明書をよく読み、正しく設置してください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。
- 設置に当たっては設置場所の強度をご確認ください。
- スタンドを取り外すときは、スタンド内部の金具などで指先を傷めないよう十分注意し、必要に応じて手袋をはめるなどの準備をしてください。
- テレビをテーブルの上にふせるときは、指などをはさまないように十分に注意してください。
- スタンドを固定しているネジを抜き取るときはスタンドの落下にご注意ください。

⚠注意

本機を立てた状態のまま、スタンドを止めているネジを抜き取らないでください。不安定になって転倒する恐れがあり、ケガや破損の原因となることがあります。

禁　止

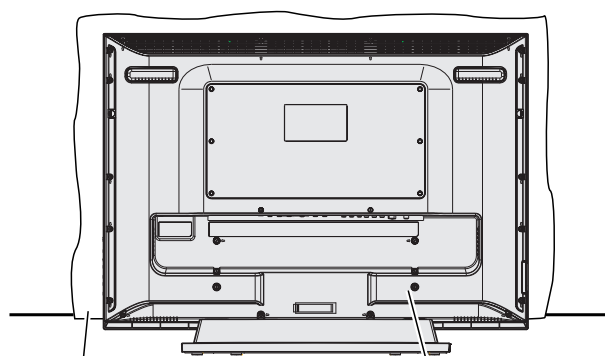
- スタンドを抜き取る際に無理な力を加えないでください。破損の原因となることがあります。
- スタンドを外すときに抜き取ったネジを、元の穴に取り付けないでください。内部が破損する原因となることがあります。
- 壁掛け金具の取り付けには規格外のネジを使用しないでください。事故や破損の原因となることがあります。

お買い上げの製品に適合する壁掛け金具については、カタログ等でご確認ください。

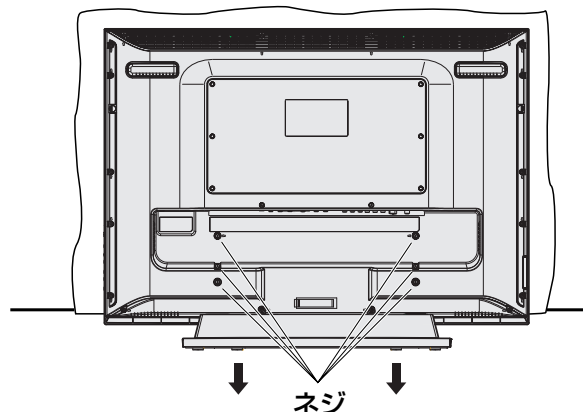
スタンドの取り外しかた

1 平らなテーブルに柔らかい布などを敷き、液晶テレビを静かにふせる

下に異物や突起があると液晶パネルが破損したり傷ついたりしますのでご注意ください。

上から見た図（32V型の場合）

2 スタンドをテレビに固定しているネジを抜き取り、スタンドを矢印方向に抜いて取り外す

お買い上げの機種のネジの位置と本数は ☞158～159ページでご確認ください。

上から見た図（32V型の場合）

準備と設定（設定編）

この章では、ご使用になる際に必要な準備と設定のうちの設定について説明します。

【地上アナログ放送のチャンネル設定】

【デジタル放送の設定】

受信チャンネルの設定（地上アナログ放送）

地上アナログ放送のチャンネルは地域によって異なります。お住まいの地域で受信できるチャンネルを設定してご覧ください。本機には、地域番号を入力して自動設定する方法と、1局ずつ個別に設定する方法があります。

チャンネル設定の進めかた

☞106～109ページの「地域番号一覧表」から、お住いの地域に近い都市を見つける。

条件	地域番号で自動設定する。☞104	1局ずつ個別設定する。☞110	
お住いの地域で受信できるチャンネルと同じチャンネルを受信できる都市が 地域番号一覧表にある。	該当する地域番号を設定します。		チャンネル設定・おわり
受信できるチャンネルの一部は異なるが大部分が受信できる都市が 地域番号一覧表にある。	該当する地域番号を設定します。	地域番号設定で設定できなかった放送局を個別設定します。	チャンネル設定・おわり
お住いの地域で受信できるチャンネルと同じチャンネルを受信できる都市が 地域番号一覧表にない。（まったく異なる）		お買い上げ時の設定状態で受信できない放送局を個別設定します。	チャンネル設定・おわり
●共同受信や難視聴地域のため受信チャンネルが変換されているとき ●ケーブルテレビ（CATV）に加入して受信しているとき		受信できる放送局を個別設定します。	チャンネル設定・おわり

こんなときは

チャンネル表示を書き換えたり微調整するときは下記のページをご覧ください。

- 新聞などの番組覧のチャンネル表示に合わせるとき（表示の変更）☞112ページ
- きれいに映らないチャンネルがあるとき（チャンネルの微調整）☞112ページ
- チャンネルを飛び越したいとき（チャンネルのスキップ設定）☞112ページ

■映っていたチャンネルが映らなくなったとき

本機では、地上デジタル放送の開始に先立って地域によって行われることがある「アナログ周波数変更（アナアナ変更）」で受信できなくなったチャンネルを設定し直すため、チャンネルボタンごとに個別設定する方法を用意しています。☞113ページ

お知らせ

- お買い上げ時（工場出荷時）は**1～12**ボタンにVHFの1～12チャンネルを設定しています。
- スキップ設定が「する」に設定されたチャンネルは、**チャンネルー/＋**ボタンで選局したときに飛び越します。
- 地上アナログ放送のチャンネル設定は、地上アナログ放送以外の画面ではできません。地上アナログ放送以外の画面ではメニューの「チャンネル設定」を選択できません。

地域番号で自動設定するとき

106〜109ページの一覧表に掲載されている地域番号を設定すると、その番号の地域で受信できるチャンネルが自動で設定されます。

106〜109ページの「地域番号一覧表」からお住いの地域の番号を探してください。

お住いの地域の地域番号

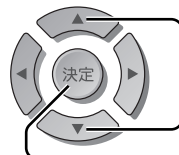
都市名	地域番号

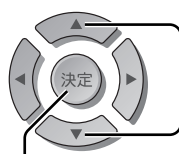
地域番号設定のしかた

1 地上アナログボタンを押して、地上アナログ放送の画面に切り換える

受信チャンネルの設定は地上アナログ放送の画面で行ってください。地上アナログ放送以外の画面ではメニューの「チャンネル設定」を選択できません。

2 メニューボタンを押す

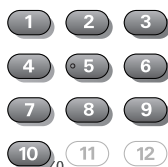
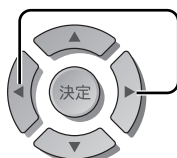
メニューが表示されます。

3 カーソル ▲▼ ボタンを押して、「チャンネル設定」を選び、

決定ボタンを押す

4 カーソル▼▲ ボタンを押して、「地域番号設定」を選び、

決定ボタンを押す

地域番号を設定する画面に変わります。

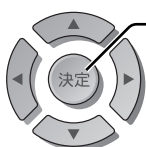
- 地域番号は表のとおりに3桁で入力してください。3桁で入力しないと設定されません。
- テレビ本体の**メニュー、決定、▼▲◀▶**ボタンでも設定できます。

5

0～9の数字ボタンまたは、

カーソル◀▶ボタンで地域番号を設定する

◀▶ボタンでは000～160まで順に設定できます。

（例）大阪「027」のとき

●0（ゼロ）は「10」ボタンで入力します。

6

決定ボタンを押す

入力した地域番号の受信チャンネルが設定されます。

■地域番号設定で設定できなかった放送局を追加するときは個別設定をします。（☞112ページ）
■表示だけを変更するとき（☞112ページ）
■微調整が必要なとき（☞112ページ）

7

メニューボタンを押して、表示を消す（設定終了）

※設定したあとは、希望のチャンネルが受信できることを確認してお使いください。

地域番号一覧表

お買い上げ時(工場出荷時)の設定状態

工場出荷時	地域番号	表示チャンネル、(受信チャンネル)、放送局名											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

全国の地域番号と受信チャンネル

受信チャンネルと表示チャンネルが異なるときのみ受信チャンネルを(　)内に示します。

都道府県	ポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
北海道	札幌	001	北海道放送 1	テレビ北海道 17	NHK総合 3	北海道文化 27	札幌テレビ 5	北海道テレビ 35						NHK教育 12
	旭川	048	テレビ北海道 33	NHK教育 2	北海道文化 37	北海道テレビ 39			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	北見	049	北海道放送 53	NHK教育 2	北海道文化 59	北海道テレビ 61			札幌テレビ 7		NHK総合 9			
	帯広	050	北海道文化 32	北海道テレビ 34		NHK総合 4		北海道放送 6				札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路	051	北海道テレビ 39	NHK教育 2	北海道文化 41				札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	函館	052	テレビ北海道 21	北海道文化 27	北海道テレビ 35	NHK総合 4		北海道放送 6				NHK教育 10		札幌テレビ 12
	小樽	069	テレビ北海道 24	NHK教育 2	北海道文化 26	北海道テレビ 4			札幌テレビ 7		北海道放送 9		NHK総合 11	
	室蘭	070	テレビ北海道 29	NHK教育 2	北海道文化 37	北海道テレビ 39			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	苫小牧	071	テレビ北海道 47	NHK教育 49	NHK総合 51	北海道文化 53	北海道放送 55	札幌テレビ 57	北海道テレビ 61					
	名寄	101	北海道テレビ 24	北海道文化 26		NHK総合 4		札幌テレビ 6				北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内	102	札幌テレビ 22	北海道テレビ 24	北海道文化 26	NHK総合 28	NHK教育 30					北海道放送 10		
	網走	103	北海道放送 1	北海道文化 27	NHK総合 3	北海道テレビ 35	札幌テレビ 5							NHK教育 12
	根室	104	北海道テレビ 60	NHK教育 2	北海道文化 62				札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
青森	青森	002	青森放送 1	青森朝日 34	NHK総合 3	青森テレビ 38	NHK教育 5							
	八戸	053	岩手めんこい 29	岩手放送 2	青森朝日 31	青森テレビ 33	テレビ岩手 37	岩手朝日 27	NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	
	むつ	105	青森朝日 56	青森テレビ 58		NHK総合 4						青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡	003	岩手朝日 31	岩手めんこい 33	テレビ岩手 35	NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8				
	釜石	106	NHK総合 2			テレビ岩手 58	岩手めんこい 60	岩手朝日 62				岩手放送 10		NHK教育 12
	一関	151	岩手朝日 23	NHK教育 2	岩手めんこい 25	テレビ岩手 37					NHK総合 9		岩手放送 11	
	二戸	107	岩手朝日 27	岩手放送 2	岩手めんこい 29	テレビ岩手 37	NHK総合 5							NHK教育 12
宮城	仙台	004	東北放送 1	東日本放送 32	NHK総合 3	宮城テレビ 34	NHK教育 5							仙台放送 12
	石巻	072	NHK教育 49	NHK総合 51	宮城テレビ 55	仙台放送 57	東北放送 59	東日本放送 61						
	気仙沼	108	宮城テレビ 37	NHK総合 2	東日本放送 43	東北放送 4		仙台放送 6				NHK教育 10		
秋田	秋田	005	秋田朝日 31	NHK教育 2	秋田テレビ 37						NHK総合 9		秋田放送 11	
	大館	054	青森放送 1	秋田テレビ 57	秋田朝日 59	NHK総合 4		秋田放送 6		NHK教育 8				
	大曲・横手	109	秋田朝日 41	NHK教育 43	NHK総合 45	秋田放送 47	秋田テレビ 51							
山形	山形	006	さくらんぼテレビ 30	テレビユー山形 36	山形テレビ 38	NHK教育 4				NHK総合 8		山形放送 10		
	鶴岡・酒田	055	山形放送 1	テレビユー山形 22	NHK総合 3	さくらんぼテレビ 24	山形テレビ 39	NHK教育 6						
	米沢	110	NHK教育 50	NHK総合 52	山形放送 54	テレビユー山形 56	山形テレビ 58	さくらんぼテレビ 60						
	新庄	111	テレビユー山形 26	NHK教育 2	さくらんぼテレビ 28	山形テレビ 58					NHK総合 9		山形放送 11	
福島	福島・郡山	007	テレビユー福島 31	NHK教育 2	福島中央 33	福島放送 35					NHK総合 9		福島テレビ 11	
	いわき	057	テレビユー福島 32	福島中央 34	福島放送 36	NHK総合 4				福島テレビ 8		NHK教育 10		
	会津若松	056	NHK総合 1	福島中央 37	NHK教育 3	福島放送 41	テレビユー福島 47	福島テレビ 6						
	原町	152	福島放送 48	テレビユー福島 50	福島中央 58	NHK教育 4				NHK総合 8		福島テレビ 10		
茨城	水戸	008	NHK総合 1(44)	千葉テレビ 46(39)	NHK教育 3(46)	日本テレビ 4(42)		TBSテレビ 6(40)		フジテレビ 8(38)		テレビ朝日 10(36)		テレビ東京 12(32)
	日立	073	NHK総合 1(52)	千葉テレビ 46(46)	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBSテレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)

都道府県	ポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
栃木	宇都宮	009	NHK総合 1(51)	とちぎテレビ 31	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(41)		テレビ東京 12(44)
	矢板	068	NHK総合 1(40)	とちぎテレビ 33	NHK教育 3(30)	日本テレビ 4(36)		TBSテレビ 6(42)		フジテレビ 8(45)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
	今市	153	NHK総合 1(52)	群馬テレビ 48	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBSテレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
群馬	前橋	010	NHK総合 1(52)		NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)	群馬テレビ 48	TBSテレビ 6(56)	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8(58)	放送大学 16(40)	テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	桐生	074	NHK総合 1(51)	放送大学 16(40)	NHK教育 3(57)	日本テレビ 4(53)	群馬テレビ 48(41)	TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(35)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
埼玉	さいたま	011	NHK総合 1	放送大学 16	NHK教育 3	日本テレビ 4	テレビ埼玉 38	TBSテレビ 6	千葉テレビ 46	フジテレビ 8	群馬テレビ 48	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	熊谷･児玉	075	NHK総合 1(51)	放送大学 16	NHK教育 3(35)	日本テレビ 4(53)	テレビ埼玉 38(30)	TBSテレビ 6(55)	群馬テレビ 48	フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
	秩父	112	NHK総合 1(14)		NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(16)	テレビ埼玉 47	TBSテレビ 6(18)		フジテレビ 8(29)		テレビ朝日 10(38)		テレビ東京 12(44)
千葉	千葉	012	NHK総合 1	放送大学 16	NHK教育 3	日本テレビ 4	テレビ埼玉 38	TBSテレビ 6	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	成田	154	NHK総合 1(51)	千葉テレビ 46	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
	銚子	113	NHK総合 1(51)	千葉テレビ 39	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
東京	東京	013	NHK総合 1	東京メトロポリタン 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子	076	NHK総合 1(33)	東京メトロポリタン 14	NHK教育 3(29)	日本テレビ 4(35)	放送大学 16	TBSテレビ 6(37)	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8(31)		テレビ朝日 10(45)		テレビ東京 12(62)
	多摩	077	NHK総合 1(49)	放送大学 16	NHK教育 3(47)	日本テレビ 4(51)	東京メトロポリタン 61	TBSテレビ 6(53)	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8(55)		テレビ朝日 10(57)		テレビ東京 12(59)
神奈川	横浜	014	NHK総合 1	放送大学 16	NHK教育 3	日本テレビ 4	テレビ神奈川 42	TBSテレビ 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	平塚	078	NHK総合 1(33)	放送大学 16	NHK教育 3(29)	日本テレビ 4(35)	テレビ神奈川 42(31)	TBSテレビ 6(37)		フジテレビ 8(39)		テレビ朝日 10(41)		テレビ東京 12(43)
	秦野	079	NHK総合 1(47)	テレビ神奈川 42(61)	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(51)		TBSテレビ 6(53)		フジテレビ 8(55)		テレビ朝日 10(57)		テレビ東京 12(59)
	小田原	080	NHK総合 1(52)	テレビ神奈川 42(46)	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		東京放送 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	横浜みなと	114	NHK総合 1(52)	テレビ神奈川 48	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBSテレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		TV朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	南足柄	155	NHK総合 1(51)	テレビ神奈川 45	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
新潟	新潟	015	新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟総合 35		新潟放送 5			NHK総合 8				NHK教育 12
	上越	081	NHK教育 1	テレビ新潟 27	NHK総合 3	新潟総合テレビ 33	新潟テレビ21 37					新潟放送 10		
山梨	甲府	019	NHK総合 1	テレビ山梨 37	NHK教育 3		山梨放送 5							
長野	長野 (美ヶ原)	020	長野朝日 20	NHK総合 2	テレビ信州 30	長野放送 38					NHK教育 9		信越放送 11	
	松本	083	信越放送 40	長野放送 42	NHK総合 44	NHK教育 46	テレビ信州 48	長野朝日 50						
	飯田	058	長野放送 40	テレビ信州 42	NHK教育 3	NHK総合 4	長野朝日 44	信越放送 6						
	長野 (善光寺平)	115	テレビ信州 40	NHK総合 2(44)	長野放送 42	信越放送 48	長野朝日 50				NHK教育 9(46)			
	岡谷･諏訪	116	長野放送 47	テレビ信州 59	長野朝日 61	NHK総合 4		信越放送 6		NHK教育 8				
富山	富山	016	北日本放送 1	チューリップ 32	NHK総合 3	富山テレビ 34		北陸放送 6				NHK教育 10		
	高岡	082	北日本放送 1(50)	チューリップ 42	NHK総合 3(48)	富山テレビ 44						NHK教育 10(46)		
石川	金沢	017	北陸朝日 25	テレビ金沢 33	石川テレビ 37	NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8				
	七尾	117	石川テレビ 55	テレビ金沢 57	北陸朝日 59		NHK教育 5				NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井	018	福井テレビ 39		NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	
	敦賀	118	福井テレビ 38					NHK総合 6		福井放送 8				NHK教育 12
岐阜	岐阜	021	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
	高山	119	中京テレビ 26	NHK教育 2	岐阜放送 38	NHK総合 4		中部日本放送 6		東海テレビ 8				名古屋テレビ 12
	中津川	120	中京テレビ 26	岐阜放送 28		NHK総合 4		名古屋テレビ 6		中部日本放送 8		東海テレビ 10		NHK教育 12
	長良	121	中京テレビ 47	NHK教育 49	NHK総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	名古屋テレビ 59	岐阜放送 61					
	各務原	122	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
静岡	静岡	022	静岡第一 31	NHK教育 2	静岡朝日 33	テレビ静岡 35					NHK総合 9		静岡放送 11	
	富士	084	静岡第一 27	静岡朝日 29	テレビ静岡 39	静岡放送 41	NHK総合 52	NHK教育 54						
	三島･沼津	085	NHK教育 51	NHK総合 53	静岡放送 55	静岡朝日 57	テレビ静岡 59	静岡第一 61						
	浜松	059	テレビ愛知 25	静岡朝日 28	静岡第一 30	NHK総合 4	テレビ静岡 34	静岡放送 6		NHK教育 8				

地域番号一覧表（つづき）

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		ポジション	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
静岡	島田	123	NHK総合 1	静岡第1 48	NHK教育 3	静岡朝日 50	静岡放送 5	テレビ静岡 58						
	藤枝	124	静岡第1 24	静岡朝日 26	テレビ静岡 38	静岡放送 40	NHK総合 42	NHK教育 44						
愛知	名古屋	023	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
	豊田	086	テレビ愛知 49	NHK教育 51	NHK総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	中京テレビ 59	名古屋テレビ 61					
	豊橋	087	NHK教育 50	テレビ愛知 52	NHK総合 54	東海テレビ 56	中京テレビ 58	名古屋テレビ 60	中部日本放送 62					
	蒲郡田原	156	テレビ愛知 32	中部日本放送 36	東海テレビ 38	中京テレビ 40	名古屋テレビ 42	NHK総合 44	NHK教育 46					
三重	津	024	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35			NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
	伊勢	088	中京テレビ 47	NHK教育 49	NHK総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61					
	名張	125	NHK教育 50	NHK総合 52	中京テレビ 54	名古屋テレビ 56	三重テレビ 58	中部日本放送 60	東海テレビ 62					
滋賀	大津	025	琵琶湖放送 30	NHK総合 2(28)	京都放送 34	毎日放送 4(36)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK教育 12(46)
	彦根	089	琵琶湖放送 30(56)	NHK総合 2(52)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK教育 12(50)
京都	京都	026	テレビ大阪 19	NHK総合 2(32)	京都放送 34	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴	126	京都放送 34(57)	NHK総合 2(51)		毎日放送 4(53)		朝日放送 6(55)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK教育 12(49)
	福知山	127	京都放送 34(56)	NHK総合 2(50)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK教育 12(52)
	山科	128	京都放送 34(62)	NHK総合 2(52)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(56)		関西テレビ 8(58)		読売テレビ 10(60)		NHK教育 12(50)
大阪	大阪	027	テレビ大阪 19	NHK総合 2	京都放送 34	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸	028	テレビ大阪 19	NHK総合 2(28)	サンテレビ 36	毎日放送 4(31)		朝日放送 6(41)		関西テレビ 8(43)		読売テレビ 10(47)		NHK教育 12(45)
	神戸VHF 受信地区	027	テレビ大阪 19	NHK総合 2	京都放送 34	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸灘	090	テレビ大阪 19	NHK総合 2(52)	サンテレビ 36(62)	毎日放送 4(54)		朝日放送 6(56)		関西テレビ 8(58)		読売テレビ 10(60)		NHK教育 12(50)
	川西	091	サンテレビ 36(33)	NHK総合 2(29)		毎日放送 4(35)		朝日放送 6(37)		関西テレビ 8(39)		読売テレビ 10(41)		NHK教育 12(31)
	北淡・垂水 地区	066	テレビ大阪 19	NHK総合 2(51)	サンテレビ 36(55)	毎日放送 4(53)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK教育 12(49)
	明石・ 加古川	092	テレビ大阪 19	NHK総合 2(51)	サンテレビ 36(55)	毎日放送 4(53)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK教育 12(49)
	姫路	093	テレビ大阪 19	NHK総合 2(50)	サンテレビ 36(56)	毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK教育 12(52)
	三木	129	サンテレビ 36	NHK総合 2(44)		毎日放送 4(34)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK教育 12(46)
	長田	130	サンテレビ 36(34)	NHK総合 2(44)		毎日放送 4(38)		朝日放送 6(40)		関西テレビ 8(42)		読売テレビ 10(48)		NHK教育 12(46)
奈良	奈良	029	テレビ大阪 19	NHK総合 2	NHK総合奈良 51	毎日放送 4	奈良テレビ 55	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	五条	131	奈良テレビ 41	NHK総合 2(43)		毎日放送 4(33)		朝日放送 6(35)		関西テレビ 8(37)		読売テレビ 10(39)		NHK教育 12(45)
	生駒	132	奈良テレビ 26	NHK総合 2		毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
和歌山	和歌山	030	テレビ和歌山 30	NHK総合 2(32)		毎日放送 4(42)		朝日放送 6(44)		関西テレビ 8(46)		読売テレビ 10(48)		NHK教育 12(25)
	海南地区	067	テレビ和歌山 56	NHK総合 2(50)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK教育 12(52)
	新宮	133	テレビ和歌山 34	NHK総合 2(44)		毎日放送 4(36)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK教育 12(46)
	田辺北	157	テレビ和歌山 30(20)	NHK総合 2(16)		毎日放送 4(22)		朝日放送 6(25)		関西テレビ 8(27)		読売テレビ 10(29)		NHK教育 12(18)
	那賀	158	テレビ和歌山 30(53)	NHK総合 2(49)		毎日放送 4(55)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK教育 12(51)
鳥取	鳥取	031	日本海テレビ 1	山陰放送 22	NHK総合 3	NHK教育 4	山陰中央 24							
	米子	134	日本海テレビ 30	NHK総合 32	山陰中央 34							山陰放送 10		NHK教育 12
	倉吉	135	日本海テレビ 1	山陰放送 56	NHK総合 3	NHK教育 4	山陰中央 58							
島根	松江	032	日本海テレビ 30	山陰中央 34				NHK総合 6				山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田	061	日本海テレビ 54	NHK総合 2	山陰中央 58		山陰放送 5				NHK教育 9			
岡山	岡山	033	テレビせとうち 23	瀬戸内海放送 25	NHK教育 3	岡山放送 35	NHK総合 5				西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山	136	テレビせとうち 56	NHK総合 2	西日本放送 58	岡山放送 60	瀬戸内海放送 62		山陽放送 7					NHK教育 12
	笠岡	137	西日本放送 34	NHK総合 2	テレビせとうち 22	NHK教育 4	瀬戸内海放送 55	山陽放送 6	岡山放送 60					
	水島	159	テレビせとうち 38	西日本放送 14	瀬戸内海放送 16	NHK教育 54	NHK総合 58	岡山放送 56	山陽放送 62					

都道府県	ポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
広島	広島	034	テレビ新広島 31	広島ホームテレビ 35	NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7					広島テレビ 12
	福山(東)	138	テレビ新広島 54	広島ホームテレビ 57	NHK総合 3		NHK教育 5		中国放送 7				広島テレビ 11	
	呉	094	NHK教育 1	広島ホームテレビ 24	テレビ新広島 26		広島テレビ 5				中国放送 9		NHK総合 11	
	尾道 福山(西)	060	NHK総合 1	広島ホームテレビ 24	テレビ新広島 26				NHK教育 7			中国放送 10		広島テレビ 12
山口	山口	035	NHK教育 1	山口朝日 28	テレビ山口 38						NHK総合 9		山口放送 11	
	下関	095	山口朝日 21	九州朝日 2	テレビQ 23	山口放送 4	テレビ山口 33	福岡放送 35	NHK総合 39	RKB毎日 8	NHK教育 41	テレビ西日本 10		
	宇部	096	NHK教育 14	NHK総合 16	山口放送 18	テレビ山口 20	山口朝日 31					テレビ西日本 10		
	岩国	139	NHK教育 1	テレビ山口 22	山口朝日 28						NHK総合 9		山口放送 11	
	防府	140	NHK教育 1	山口朝日 28	テレビ山口 38						NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	036	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12(38)
香川	高松	037	テレビせとうち 19	山陽放送 29	岡山放送 31	瀬戸内海放送 33	NHK総合 37	NHK教育 39	西日本放送 41					
	丸亀	141	テレビせとうち 16	山陽放送 18	西日本放送 20	岡山放送 22	NHK教育 40	瀬戸内海放送 42	NHK総合 44					
愛媛	松山	038	愛媛朝日 25	NHK教育 2	あいテレビ 29	テレビ愛媛 37		NHK総合 6				南海放送 10		
	今治	097	愛媛朝日 14	あいテレビ 27	NHK教育 30	NHK総合 32	南海テレビ 34	テレビ愛媛 36	広島ホームテレビ 38					
	新居浜	062	愛媛朝日 14	NHK総合 2	あいテレビ 27	NHK教育 4	テレビ愛媛 36	南海放送 6						
	宇和島	142	NHK教育 1	愛媛朝日 16	愛媛放送 32	あいテレビ 34		NHK総合 6				南海放送 10		
高知	高知	039	テレビ高知 38	高知さんさん 40		NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8				
	中村	143	NHK教育 1	高知さんさん 14	高知放送 3	テレビ高知 32							NHK総合 11	
福岡	福岡	040	九州朝日 1	テレビQ 19	NHK総合 3	RKB毎日 4	福岡放送 37	NHK教育 6			テレビ西日本 9			
	北九州	063	テレビQ 23	九州朝日 2	福岡放送 35			NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	久留米	098	テレビQ 14	佐賀テレビ 36	NHK総合 46	RKB毎日 48	福岡放送 52	NHK教育 54	九州朝日 57	テレビ西日本 60				
	大牟田	099	テレビQ 19	福岡放送 43	NHK教育 50	NHK総合 53	テレビ西日本 55	九州朝日 58	RKB毎日 61					
	行橋	144	テレビQ 19	福岡放送 43	NHK教育 46	NHK総合 49	テレビ西日本 54	九州朝日 57	RKB毎日 60					
	宗像	160	テレビQ 27	テレビ西日本 45	福岡放送 47	RKB毎日 49	九州朝日 51	NHK総合 53	NHK教育 55					
佐賀	佐賀	041	テレビQ 14	テレビ熊本 34	サガテレビ 36	NHK総合 38	NHK教育 40	RKB毎日 48	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60		熊本放送 11	
	伊万里	145	テレビQ 14	サガテレビ 41	NHK教育 44	RKB毎日 48	NHK総合 51	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60			熊本放送 11	
長崎	長崎	042	NHK教育 1	長崎国際 25	NHK総合 3	長崎文化 27	長崎放送 5	テレビ長崎 37						
	佐世保	065	長崎国際 17	NHK教育 2	長崎文化 31	テレビ長崎 35				NHK総合 8		長崎放送 10		
	諫早	146	長崎国際 20	長崎文化 24	テレビ長崎 42	NHK教育 45	NHK総合 47	長崎放送 49						
熊本	熊本	043		NHK教育 2						熊本朝日 16	NHK総合 9	熊本県民 22	熊本放送 11	テレビ熊本 34
	水俣	147	NHK教育 1	熊本朝日 32	熊本県民 36	NHK総合 4	テレビ熊本 38	熊本放送 6						
大分	大分	044	大分朝日 24	テレビ大分 36	NHK総合 3		大分放送 5							NHK教育 12
	中津	148	大分朝日 17	テレビ大分 37	NHK教育 45	NHK総合 48	大分放送 51							
	佐伯	149	NHK教育 1	大分朝日 31	テレビ大分 49				NHK総合 7		大分放送 9			
宮崎	宮崎	045	テレビ宮崎 35							NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡	064	テレビ宮崎 39	NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6						
鹿児島	鹿児島	046	南日本放送 1	鹿児島読売 30	NHK総合 3	鹿児島放送 32	NHK教育 5	鹿児島テレビ 38						
	阿久根	100	鹿児島読売 17	鹿児島放送 23	鹿児島テレビ 35					NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋	150	NHK教育 2	鹿児島読売 25	鹿児島放送 31	NHK総合 4	鹿児島テレビ 33	南日本放送 6						
沖縄	那覇	047	琉球朝日 28	NHK総合 2						沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

1局ずつ個別設定するとき

地域番号一覧表に当てはまらない地域でお使いになるときや、地域番号で設定した後、希望のチャンネルを追加するときは、1局ずつ個別に設定してください。

個別設定のしかた

例 UHF放送の「35」チャンネルをリモコンの「11」ボタンに設定するとき

❶

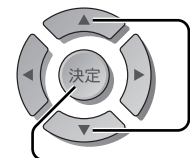
地上アナログボタンを押して、地上アナログ放送の画面に切り換える

受信チャンネルの設定は地上アナログ放送の画面で行ってください。地上アナログ放送以外の画面ではメニューの「チャンネル設定」を選択できません。

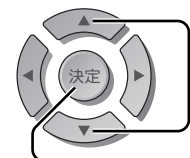
❷

メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

❸

カーソル▼▲ボタンを押して、「チャンネル設定」を選び、

決定ボタンを押す

- チャンネル設定の画面が表示されます。

カーソル▼▲ ボタンを押して、「個別設定」を選び、

決定ボタンを押す

- 個別設定の項目が表示されます。

個別設定の項目

個別設定の項目

テレビ本体のメニュー、決定、▲▼ ◀▶ボタンでも設定できます。

画面の表示	設定の範囲と内容	
CHボタン	1～12	リモコンの1～12ボタン
受信CH、表示CH	1～12	VHF放送
	13～62	UHF放送
	C13～C63	ケーブルテレビ
微調整	受信チャンネルの微調整 ☞112	
スキップ	する／しない	チャンネル－／＋で飛び越す ☞112

テレビ本体で設定するとき

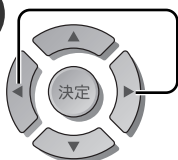
テレビ本体のボタンでチャンネル設定するときは、操作5でチャンネルボタンを押す代わりに、▼▲ボタン(**選局－／＋**)で「CHボタン」を選び、◀▶ボタン(**音量－／＋**)で希望のチャンネルボタン番号に変えてください。その後、▼ボタンで「受信CH」を選んでから操作6へ進みます。

- 放送がないチャンネルは砂あらしのような画面になりますが失敗や故障ではありません。そのまま操作を続けてください。
- 受信チャンネルが異なる地域に転居されたときはVHF、UHFとも、転居先で受信できるチャンネルに設定し直してください。

5

設定するチャンネルボタンを押す

放送が映らないボタンなどこれから放送局を設定するボタンを押します（例では11）。画面の「CHボタン」の表示が押したボタンの数字に変わり「受信CH」が選ばれます。

6

カーソル◀ ▶ ボタンを押して、「受信CH」の数字を希望の放送局の番号に変える

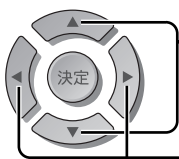
「受信CH」の数字を、設定する放送局のチャンネル番号に変えます。（この例では「35」に変える）変えた放送局が受信されます。

■表示だけを書き換えるときは▲▼で「表示CH」を選択して◀ ▶で書き換えます。（☞112ページ）

■微調整するときは▲▼で「微調整」を選択して◀ ▶で調整します。（☞112ページ）

ＣＨボタン	１１
受信ＣＨ	３５
表示ＣＨ	３５
微調整	０
スキップ	しない

スキップ設定「する」になっていたときは..

7

カーソル▼▲ ボタンを押して、「スキップ」を選び、

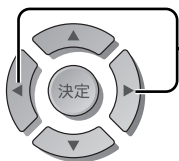
◀ ▶ ボタンを押して、「しない」に変える

- スキップ設定「する」のときは、**チャンネル－／＋**ボタンで選局したときに飛び越してしまいます。スキップ設定「する」になっていたときは、▲▼ボタンで「スキップ」を選び、◀ ▶ボタンで「しない」に変えます。
- 続けて別のチャンネルを設定するときは操作❺～❼を繰り返します。

ＣＨボタン	１１
受信ＣＨ	３５
表示ＣＨ	３５
微調整	０
スキップ	しない

8 **メニューボタンを押して、表示を消す（設定終了）**

ケーブルテレビを設定するとき

同じ手順でケーブルテレビのチャンネルを設定しておくと、ボタンを押すだけで選局できます。

◀ ▶ ボタンを押して、「受信CH」を希望のケーブルテレビのチャンネル番号に変える

ＣＨボタン	６
受信ＣＨ	Ｃ２２
表示ＣＨ	Ｃ２２
微調整	０
スキップ	しない

- 個別設定の操作❶～❽と同じ手順で設定します。操作❻で「受信CH」の数字を、C13～C63にすると設定できます。（例は6ボタンを押したときにC22チャンネルを受信する設定）

※ケーブルテレビはサービスの行われている地域で受信できます。

表示・微調整・スキップ設定

個別設定の画面で、チャンネル表示の変更や微調整、スキップ設定ができます。

表示変更・微調整・スキップ設定のしかた

1 個別設定の画面を出します。

110ページの操作1～4をご覧ください。

2

表示変更、微調整、スキップ設定をしたいチャンネルのボタンを押す

3

カーソル▼▲ボタンを押して、表示CH（表示変更）、微調整、スキップ設定を選び、

◀▶ボタンを押して、表示変更、微調整、スキップ設定を行う

■表示CH
選局したとき画面に表示されるチャンネルの数字を変更できます。VHFからUHFへなど、チャンネルを変換して放送している場合、表示を変えて元のチャンネル番号で表示させることができます。

■微調整
受信状態が良くないチャンネルは、微調整で見やすくなることがあります。バー表示を参考に画面を見ながら最良の状態に調整します。

■スキップ設定
放送局のないチャンネルをスキップ設定「する」に設定しておくと－／＋ボタンで選局するときに飛び越します。

（例）微調整の場合

ケーブルテレビを微調整するには

10（テン）キー選局で受信するケーブルテレビの微調整は次の手順で行います。

例 C30チャンネルを微調整する

1 微調整するケーブルテレビ局を番号入力で選局する

2 個別設定の画面を出します。

110ページの操作2～4をご覧ください。

3

カーソル▼▲ボタンを押して、「微調整」を選び、

◀▶ボタンを押して、最良の受信状態に微調整する

続けて別のチャンネルを微調整するときは、▲で「受信CH」を選び、◀▶で他のケーブルテレビのチャンネルを受信して、操作3をくり返します。

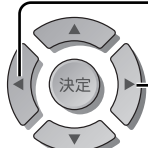
ご注意

個別設定でチャンネルボタンに設定したケーブルテレビの微調整は、通常のチャンネルと同様の操作（上記）で微調整してください。

映っていたチャンネルが映らなくなったとき

地上デジタル放送の開始に先立って地域によって行われることがある「アナログ周波数変更（アナアナ変更)」で受信できなくなったチャンネルを設定し直すため、チャンネルボタンごとに個別設定する方法を用意しています。

ボタンごとに個別設定するやりかた

例 7ボタンに設定していたUHF放送「24」チャンネルが「41」チャンネルに移動した場合の設定

❶ 地上アナログボタンを押して、地上アナログ放送の画面に切り換える

以下の設定は地上アナログ放送の画面で行ってください。地上アナログ放送以外の画面では設定できません。

❷ 放送が受信できなくなったチャンネルのボタンを押す

❸ 決定ボタンを3秒以上押す

- 右のような画面が表示されます。操作❷で押したチャンネルボタン専用の設定画面です。
- 「CHボタン」の項目は赤で表示され、▼▲ボタンで選ぶことはできません。また、**チャンネル1〜12**ボタンを押しても切り換わりません。

❹ カーソル◀ ▶ ボタンを押して、受信できなくなった放送をさがして受信する

- ◀ ▶ボタンを押すと「受信CH」の設定チャンネルが順に選局され、放送があると判定されたチャンネルで自動で止まります。◀ ▶ボタンを繰り返し押して、受信できなくなった放送を探します。
- 映像や音声が十分に再生されないチャンネルでも、放送があると判定し、選局が止まる場合があります。

■表示だけを書き換えるときは▲▼で「表示CH」を選択して◀ ▶で書き換えます。（☞112）

■微調整するときは▲▼で「微調整」を選択して◀ ▶で調整します。（☞112）

■スキップ設定「する」のときは▲▼で「スキップ」を選択して◀ ▶で「しない」に変えます。（☞112）

❺ メニューボタンまたは戻るボタンを押して、表示を消す（設定終了）

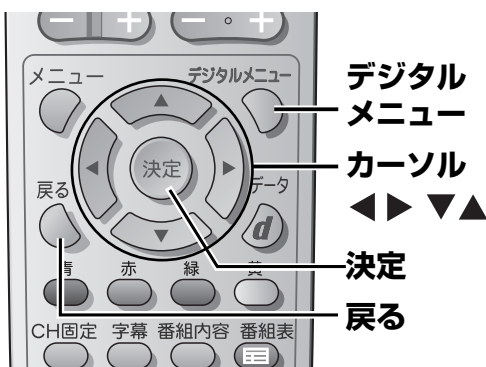
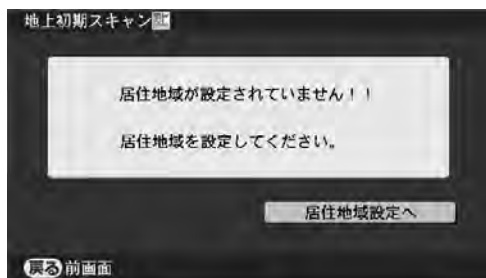
続けて別のチャンネルを設定するときは操作❷〜❺を繰り返します。

アナログ周波数変更とは

2003年12月から東京・名古屋・大阪を中心とした3大広域圏（関東・中京・近畿）の一部で開始され、その後地域を拡大して2006年末までには全国で開始が予定されている地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送ですでに使用しているUHF帯の電波を使って放送されます。非常に過密になっている現在の電波状況の中で地上デジタル放送に必要な電波の帯域を確保するため、地域によっては現在行われている地上アナログ放送のチャンネルを別のチャンネルに変更する「アナログ周波数変更（アナアナ変更)」が行われます。アナログ周波数変更の対象地域の場合、送信所からのチャンネルが変更されるとご家庭のテレビはそのままでは受信できなくなるため、チャンネル設定の変更や、場合によってはアンテナなど受信設備の交換・調整が必要になる場合があります。これらのアナログ周波数変更対策は、国の方針である地上放送のデジタル化に向けた国の事業として行われることになっています。アナログ周波数変更の対象地域では、国の指定機関から対策についてお知らせが行われますので、そのお知らせにしたがってください。

居住地域の設定

お客さまの地域に関する緊急警報放送やデータ放送、地上デジタル放送の受信に必要ですので、郵便番号と居住地域を設定してください。

デジタル放送の設定に使うボタン

居住地域が設定されていないとき

居住地域が設定されていない状態で地上デジタル放送の画面に切り換えたときは図のような画面が表示されます。**決定**ボタンを押すと居住地域設定画面に切り換わりますので、右の操作❺～❿で設定してください。

居住地域設定のしかた

❶ デジタル放送の画面に切り換える

❷

デジタルメニューボタンを押して、デジタルメニュー画面を出す

デジタルメニューが表示されます。

❸ カーソル▼▲ ボタンを押して、「設置時の設定」を選び、

決定ボタンを押す

デジタルメニュー画面

「設置時の設定」を選んで決定

❹

カーソル▼▲ ボタンを押して、「居住地域設定」を選び、

決定ボタンを押す

「居住地域設定」の画面に変わります。

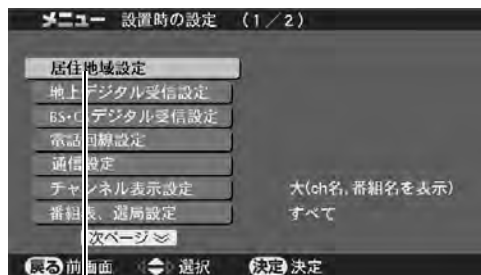
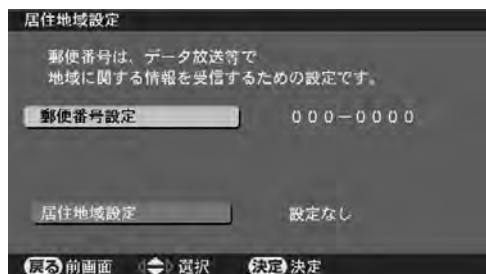
設置時の設定　1/2　画面

「居住地域設定」を選んで決定

引っ越したときは

- お引っ越した先の郵便番号、居住地域を設定し直してください。前の設定内容のままですと、デジタル放送が正しく受信できなくなります。
- 地上デジタル放送は地域によって受信できるチャンネルが異なりますので、引っ越した先の郵便番号、居住地域を設定し直した後、地上デジタル放送のチャンネル設定をやり直してください。

お知らせ

- 郵便番号による設定は、データ放送などで地域に関する情報を受信するために必要です。
- 居住地域の設定は、緊急放送や、地上デジタル放送のチャンネル設定のために必要です。

居住地域設定　画面

ご自宅の郵便番号を設定

5

カーソル▼▲ ボタンを押して、「郵便番号設定」を選び、

決定ボタンを押す

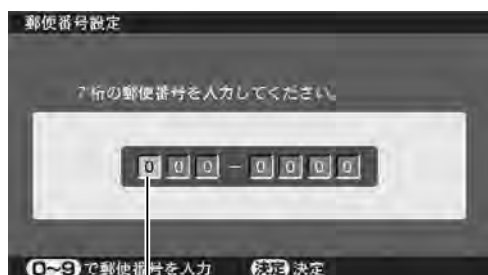
「郵便番号設定」の画面に変わります。

6

1〜10ボタンを押して、お住まいの地域の郵便番号を入力する

7

決定ボタンを押す

郵便番号が設定され、居住地域設定の画面に戻ります。

1〜10ボタンで郵便番号を入力して決定

お住まいの都道府県を設定

8

カーソル▼▲ ボタンを押して、「居住地域設定」を選び、

決定ボタンを押す

都道府県を設定する画面に変わります。

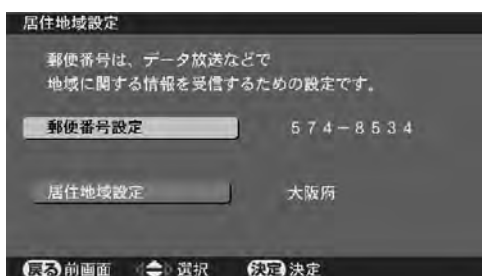
9

カーソル▼▲ ボタンを押して、お住まいの地域を選び、

決定ボタンを押す

お住まいの居住地域が設定されます。
（居住地域設定終わり）

▼▲ ボタンでお住まいの地域を選んで決定

10

デジタルメニュー

設定を終えるときは、デジタルメニューボタンを押す

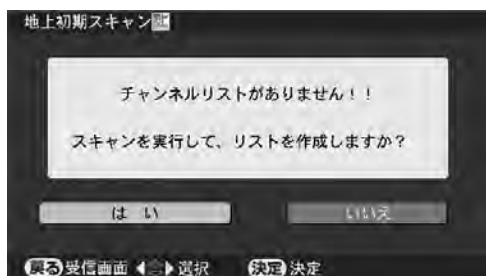
デジタルメニューが消えます。

設定終わり

地上デジタル放送のチャンネル設定

地上デジタル放送では、地域によって割り当てられるチャンネルが異なるため、お買い上げ時はチャンネルが設定されていません。初めて地上デジタル放送をご覧になるときは、手順にしたがってチャンネルを設定してください。

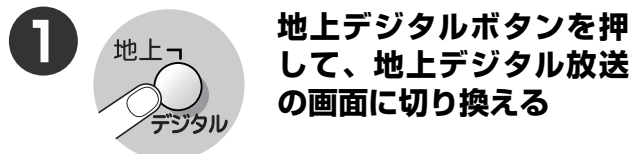
地上デジタルのチャンネルが設定されていないとき

お買い上げ時は地上デジタル放送のチャンネルが設定されていないので「地上デジタル」ボタンを押すと下のような画面が表示されます。

「居住地域設定」が設定されていない場合は、「居住地域が設定されていません！！」と表示されます。まず「居住地域設定」を行ってください。114ページ

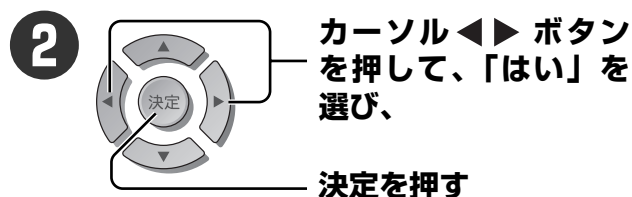
デジタル放送の設定に使うボタン

受信画面から設定するとき

前もって「居住地域設定」を正しく設定しておいてください。（114ページ）

1

地上デジタルボタンを押して、地上デジタル放送の画面に切り換える

- お買い上げ時はチャンネルが設定されていないので左のようなメッセージが表示されます。
- 「居住地域が設定されていません...」と表示されるときは先に「居住地域設定」を行ってください。

2

カーソル◀▶ボタンを押して、「はい」を選び、

決定を押す

- 周波数スキャンの画面に変わり、チャンネルをさがすスキャンが始まります。終了するまでには数十秒〜数分かかります。しばらくお待ちください。
- スキャンが終了すると、見つかったチャンネルを確認する画面に変わります。

初期スキャン実行中の画面

チャンネル確認の画面

「チャンネル設定を確定」を選んで決定

ご注意

地上デジタル放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域は2006年末までに放送が開始される予定です。チャンネルを設定する前に、お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているかお確かめください。地上デジタル放送の電波が受信できない状態ではチャンネル設定できません。

3

カーソル◀▶ ボタンを押して、「チャンネル設定を確定」を選び、

決定ボタンを押す

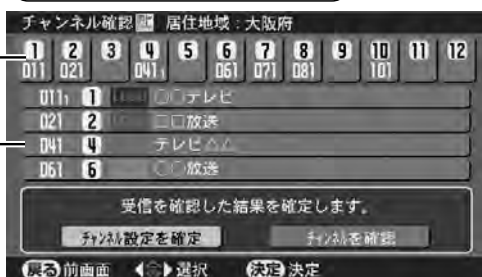
「居住地域：○○のチャンネルを設定しました。」と数秒表示され、表示が消えて地上デジタル放送の受信画面に変わります。（設定終わり）

数秒表示して、地上デジタル放送の受信画面に変わる

設定終わり

チャンネルボタンへの割り当て

- 地上デジタル放送のチャンネルは、スキャンの結果にしたがってチャンネル1～12ボタンに割り当てられます。
- どのボタンが何チャンネルかは、デジタルメニューの「チャンネル設定」で確認や変更ができます。

チャンネル確認の画面

デジタルメニューから設定するとき

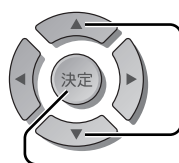
地上デジタル放送のチャンネル設定については、デジタルメニューの中に設定画面を用意しています。新しい地上デジタルチャンネルを追加したいとき、受信レベルを確認したいときなどは、これらのデジタルメニュー内で行います。

新しく始まった地上デジタルチャンネルを追加するときなどは、デジタルメニュー画面からスキャンをしてチャンネルを設定してください。

1 地上デジタルボタンを押して、地上デジタル放送の画面に切り換える

2 デジタルメニューボタンを押して、デジタルメニュー画面を出す

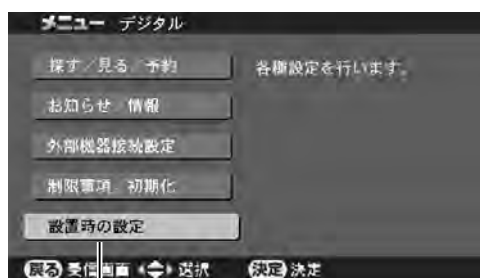
デジタルメニューが表示されます。

3 カーソル▼▲ ボタンを押して、「設置時の設定」を選び、

決定ボタンを押す

デジタルメニュー画面

「設置時の設定」を選んで決定

次ページへ続く

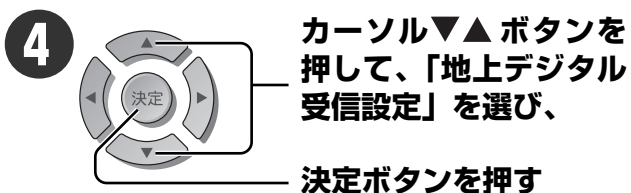
設定編

準備と設定

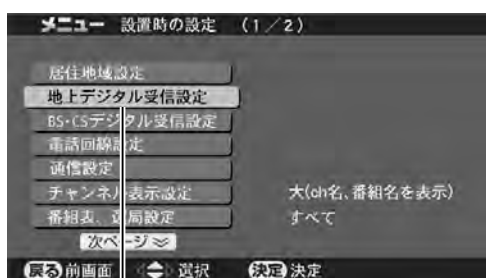
地上デジタル放送のチャンネル設定（つづき）

デジタルメニューから設定するとき（つづき）

4

カーソル▼▲ ボタンを押して、「地上デジタル受信設定」を選び、

決定ボタンを押す

「地上デジタル受信設定」の画面に変わります。

設置時の設定　1/2　画面

「地上デジタル受信設定」を選んで決定

地上デジタル受信設定画面

5

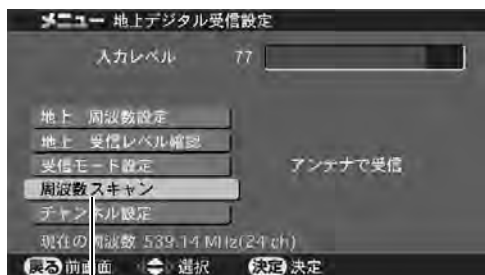
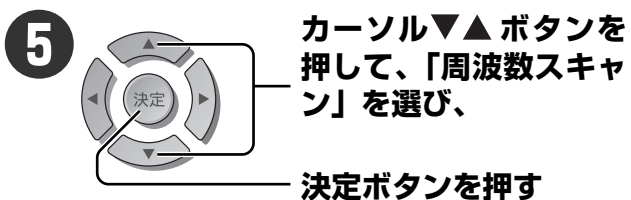
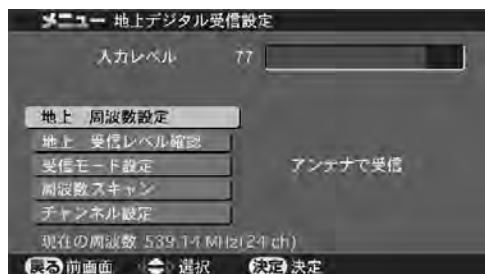
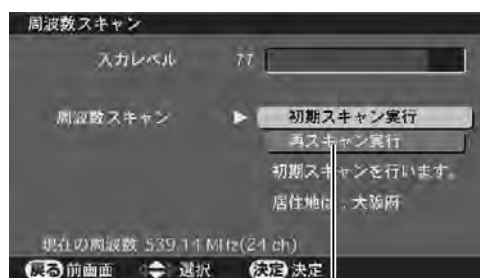
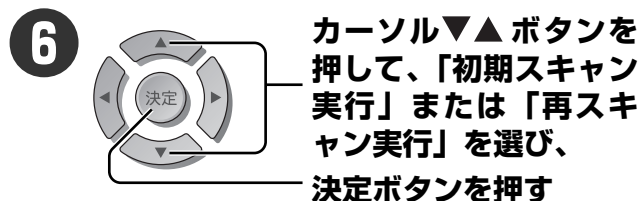
カーソル▼▲ ボタンを押して、「周波数スキャン」を選び、

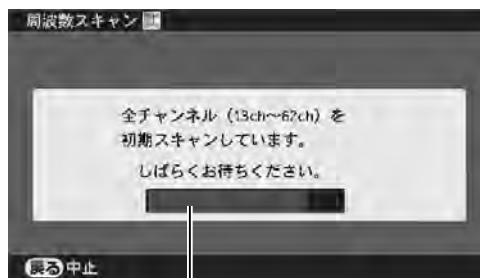
決定ボタンを押す

「周波数スキャン」を選んで決定

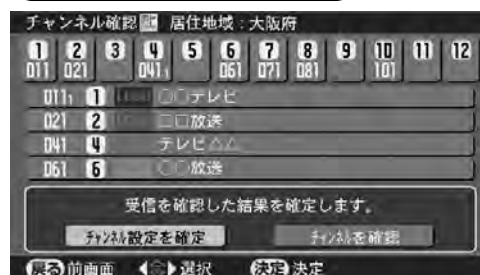
6

カーソル▼▲ ボタンを押して、「初期スキャン実行」または「再スキャン実行」を選び、

決定ボタンを押す

スキャン方法を選んで決定

初期スキャン実行中の画面

スキャンの経過とともにバーが延びます

- 「周波数スキャン」の画面に変わり、スキャンが始まります。
- スキャンの経過とともに、画面上のバーが右へ延びます。
- 全チャンネルのスキャンには3分程度かかります。スキャンが終わるまでしばらくお待ちください。
- スキャンが終わると「チャンネル確認」の画面に変わります。

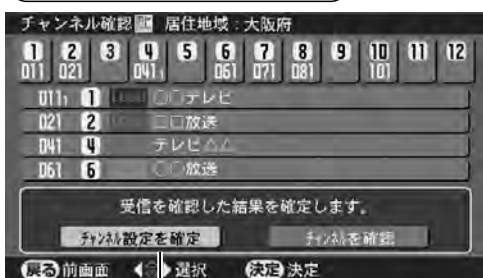
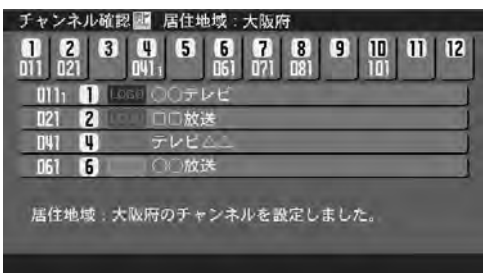
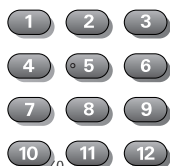
チャンネル確認の画面

ケーブルテレビ（CATV）で受信する場合は、☞121ページをご覧ください。

- チャンネル確認画面の上部には、リモコンの1～12ボタンに割り当てられた地上デジタル放送のチャンネルが表示されます。
- その下には、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送が4つまで表示されます。
- ◀ ▶ボタンで「チャンネルを確認」を選んで**決定**ボタンを押すと、▲▼ボタンで別のチャンネルを確認できるようになります。

カーソル◀ ▶ ボタンを押して、「チャンネル設定を確定」を選び、

決定ボタンを押す

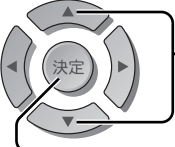
「居住地域：○○のチャンネルを設定しました。」と数秒表示され、表示が消えて地上デジタル放送の受信画面に変わります。

チャンネル確認の画面

「チャンネル設定を確定」を選んで決定

数秒表示して、受信画面に変わる

押して、地上デジタル放送のチャンネルが受信できることを確認する

設定終わり

初期スキャンと再スキャン

- 「初期スキャン実行」は、スキャン結果にしたがって全チャンネルの設定を最初から行うスキャン方式です。チャンネル設定機能（☞123ページ）で空きボタンに追加したチャンネルや、入れ換えたチャンネルは解除されます。初めてチャンネル設定するときや、引っ越し先でチャンネル設定をするときは「初期スキャン実行」でスキャンします。
- 「再スキャン実行」は、すでに設定されているチャンネルはそのまま残し、新しく見つかったチャンネルを追加設定します。チャンネル設定機能（☞123ページ）で追加・変更したチャンネルは保持されます。お住まいの地域で新しい地上デジタル放送が始まったときなどに行います。

ご注意

デジタル放送が受信できない、または受信状態がよくないときは、デジタルメニューが表示できなかったり、選べるメニューが制限されたりすることがあります。

地上デジタル放送のチャンネル設定（つづき）

周波数を設定して受信するとき

受信を確認するときなどのために、周波数を設定して受信できるようになっています。

❶「地上デジタル受信設定」の画面を出す

117～118ページ「デジタルメニューから設定するとき」の操作❶～❹参照。

❷ カーソル▼▲ボタンを押して、「地上　周波数設定」を選び、

決定ボタンを押す

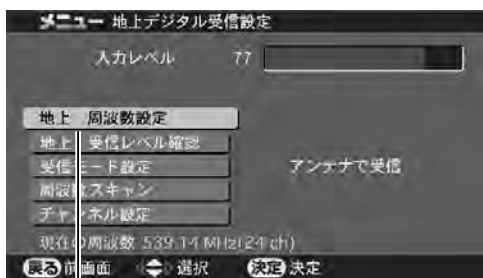
周波数を入力する画面に変わります。

地上デジタル受信設定画面

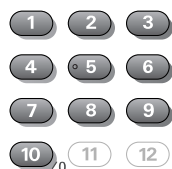
「地上　周波数設定」を選んで決定

チャンネルを選んで受信するとき

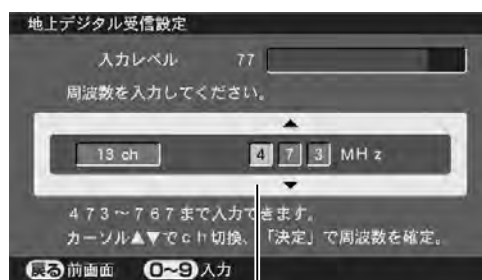
カーソル▼▲ボタンを押して、13～62チャンネルのどれかを選び、

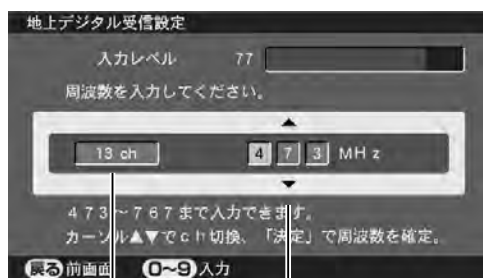
決定ボタンを押す

周波数設定　画面

13～62チャンネル

▲▼で選んで決定

周波数を入力して受信するとき

1～10ボタンで周波数を入力し、

決定ボタンを押す

1～10ボタンで入力して決定

- **決定**ボタンを押した後、「地上デジタル受信設定」画面に戻り、画面右上に「データを取得しています。」と表示されます。
- 受信できたときは表示が「正常に受信できます。」に変わります。
- 受信できなかったときは表示が「受信できませんでした。」に変わります。

ケーブルテレビで受信するとき

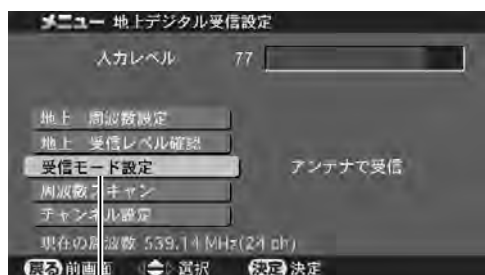
本機に搭載している地上デジタルチューナーは、UHFのほかVHFとケーブルテレビ（CATV）の帯域（VHF1～12、C13～C63）をカバーしています。地上デジタル放送の電波をこれらの帯域に変換して送信しているケーブルテレビや共同受信設備などの場合、受信モードを「CATVモードで受信」に切り換えて受信できる場合があります。

ご注意

ケーブルテレビや共同受信設備における地上デジタル放送の再送信については、ケーブルテレビ会社や共同受信設備によって方式やサービス内容が異なります。詳細はご加入のケーブルテレビ会社や共同受信設備の管理者にお問い合わせください。

❶ 「地上デジタル受信設定」の画面を出す
117～118ページ「デジタルメニューから設定するとき」の操作❶～❹参照。

❷ ▼▲ ボタンを押して「受信モード設定」を選び、決定ボタンを押す

❸ ▼▲ ボタンを押して「CATVモードで受信」を選び、決定ボタンを押す

「受信モード設定」を選んで決定

「CATVモードで受信」を選んで決定

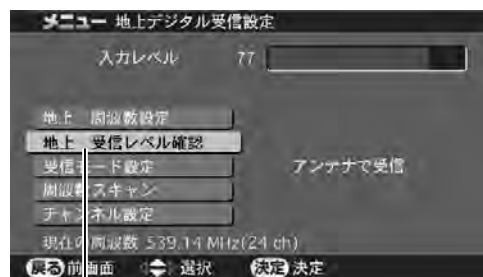
画面に「受信モードの設定が変わりました。周波数スキャンを行ってください。」と表示されます。
118～119ページの操作❺～❽を行い、CATVモードで周波数スキャンを行い、チャンネルを設定します。

受信レベルを確認するとき

地上デジタル放送の受信レベルを、チャンネルごとに表示させることができます。

❶ 「地上デジタル受信設定」の画面を出す
117～118ページ「デジタルメニューから設定するとき」の操作❶～❹参照。

❷ カーソル▼▲ ボタンを押して、「地上　受信レベル確認」を選び、決定ボタンを押す

- 受信レベル確認画面に変わります。
- 全チャンネルをスキャンし受信レベル表示します。すべてのチャンネルの受信レベルを表示するには3分程度かかります。
- 受信レベル確認を中止するとき戻るボタンを押します。

「地上　受信レベル確認」を選んで決定

（アンテナで受信時）

ご注意

受信レベル確認画面で表示されるのは、地上デジタル放送が行われているUHF13～62チャンネル別の受信レベルです。ここで表示される受信レベルが、お住まいの地域の地上デジタル放送の、どのチャンネルに該当するかは、希望の地上デジタル放送を受信してから「地上デジタル受信設定」画面を出したときに表示される周波数表示で確認することができます。

地上デジタル放送のチャンネル設定（つづき）

放送事業者領域一覧

本機内部には、地上デジタル放送の電波によって送られてきた放送事業者の情報などを保管しておくメモリー領域が確保されていますが、異なる地域で何回もスキャンを行った場合など、メモリー領域がいっぱいになる場合が考えられます。そのようなときは「放送事業者領域一覧」画面でいずれかの放送事業者を削除してください。

メモリー領域がいっぱいになると、画面にメッセージが表示されます。

放送事業者の領域が確保できません。デジタルメニュー、視聴者情報設定の放送事業者領域一覧を表示し、いずれかの事業者を削除してください。

①**地上デジタル**ボタンを押して、地上デジタル放送の画面に切り換える。

②**デジタルメニュー**ボタンを押して、デジタルメニュー画面を出す。

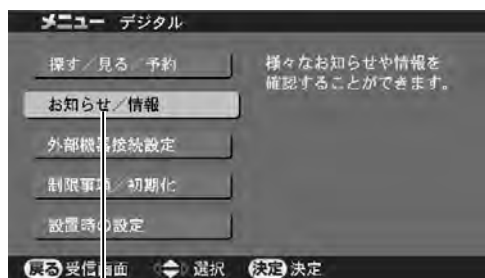
③**カーソル▲▼**ボタンを押して、「お知らせ/情報」を選び、**決定**ボタンを押す。

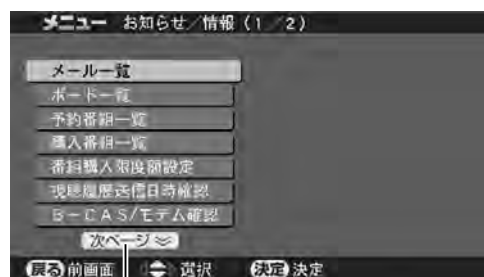
④▼ボタンを押し続けて、「お知らせ/情報」メニューの2/2ページ目を表示させる。

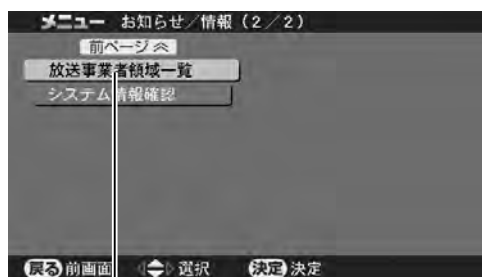
⑤▲▼ボタンで、「放送事業者領域一覧」を選び、**決定**ボタンを押す。

⑥▲▼◀▶ボタンで、以前の地域の放送局など、不要な放送事業者を選び**決定**ボタンを押す。

⑦「この事業者領域を削除しますか？」というメッセージが表示されるので、◀▶ボタンで「はい」を選んで**決定**ボタンを押す。

デジタルメニュー画面

「お知らせ/情報」を選んで決定

お知らせ/情報　1/2画面

▼ボタンで次ページへ移る

お知らせ/情報　2/2画面

「放送事業者領域一覧」を選んで決定

放送事業者領域一覧　画面

削除する放送事業者領域を選んで決定

チャンネル設定を追加・変更するとき

リモコンのチャンネル1～12ボタンに設定した地上デジタル放送のチャンネルを確認したり追加・変更することができます。

1 「地上デジタル受信設定」の画面を出す

117～118ページ「デジタルメニューから設定するとき」の操作❶～❹参照。

2 カーソル▼▲ボタンを押して、「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定の画面が表示されます。

チャンネルボタンの1～12

チャンネルリスト

無：無料、有：有料、テレビ/データ..など

チャンネル設定を変更するとき

①**カーソル▲▼**ボタンで、設定したいチャンネルを選び、**決定**ボタンを押します。

②**カーソル◀ ▶**ボタンを押して、「CHボタンの設定」を選び、**決定**ボタンを押します。

◀ ▶で「CHボタンの設定」を選んで決定

③**カーソル◀ ▶**ボタンを押して、1～12のうちのどのチャンネルボタンに設定するかを選び、**決定**ボタンを押します。

◀ ▶でチャンネルボタンを選んで決定

④すでにチャンネルが設定されているボタンを選んで**決定**ボタンを押したときは、「...の設定を変更しますか？」というメッセージが表示されますので、◀ ▶ボタンで「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと変更されます。

◀ ▶で「はい」選んで決定

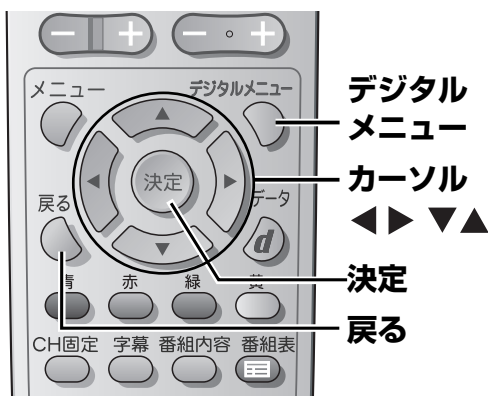
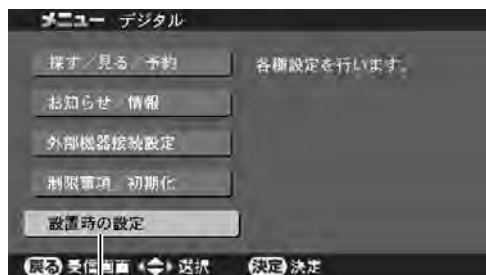
- 選んだチャンネルがボタンに登録されます。
- 他のボタンの設定も変更するときは、操作①～④を繰り返します。

お知らせ

- ボタンに登録されているチャンネルを選んで**決定**を押すと登録がない状態にすることができます。
- チャンネルを追加するときは空欄のチャンネルボタンを選び**決定**ボタンを押します。
- 手順②で「選局対象から外す」を選んで**決定**ボタンを押したときは、そのチャンネルは選局の対象から外れ、番組表などに表示されなくなります（番号入力による選局はできます）。選局対象から外したチャンネルは、チェックマークが消えます。選局対象に戻すときは、手順①の後、「選局対象に含める」を選んで**決定**ボタンを押します。
- デジタル放送のチャンネル番号は変更できません。

BS・110度CSアンテナの設定

BS・110度CSアンテナへ供給するコンバータ電源は、お買い上げ時「切」に設定されています。BS・110度CSアンテナを設置してご覧になるときは、「入」に設定してください。

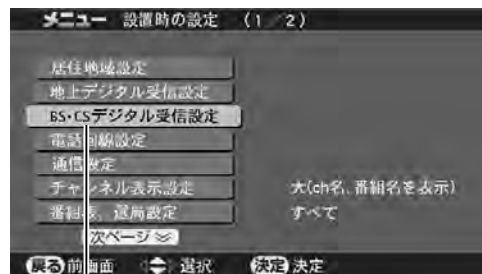
デジタル放送の設定に使うボタン

デジタルメニュー画面

「設置時の設定」を選んで決定

※マンションなどでの共同受信で個々の受信機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給する必要がない場合は、お買い上げ時の「BS・CS電源　切」のままお使いください。

BS・110度CSアンテナの設定

1. **BSボタンを押して、BSデジタル放送の画面に切り換える**
2. **デジタルメニューボタンを押して、デジタルメニュー画面を出す**

3. **カーソル▼▲ ボタンを押して、「設置時の設定」を選び、決定ボタンを押す**
4. **カーソル▼▲ ボタンを押して、「BS・CSデジタル受信設定」を選び、決定ボタンを押す**

設置時の設定　1/2　画面

「BS・CSデジタル受信設定」を選んで決定

5. **カーソル▼▲ ボタンを押して、「BS・CSコンバータ電源設定」を選び、決定ボタンを押す**

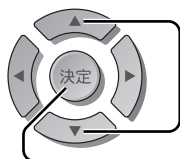
BS・CSデジタル受信設定画面

「BS・CSコンバータ電源設定」を選んで決定

ご注意

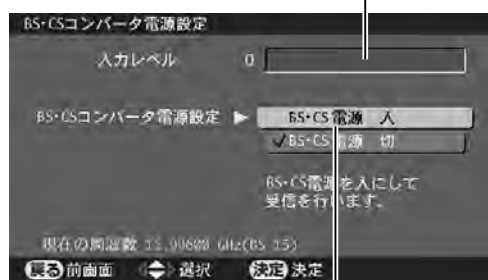
- BS・CSコンバータ電源設定を「BS・CS電源　入」に設定した場合、本機のデジタル受信部に電源が入っているときのみ、BS・110度CSアンテナへ電源（DC15V）を供給します。
- 本機のBS・110度CSデジタルアンテナ入力端子からBS・110度CSアンテナへ供給されるDC15Vがショートしますと、回路保護のためBS・CSコンバータ電源が自動的に「BS・CS電源　切」になります。ショートの原因を解決したあと、電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んでから、「BS・CS電源　入」に再設定してください。誤ってVHF／UHF用のアンテナプラグを差し込むとショートする場合がありますのでご注意ください。
- 入力レベル表示は、もっとも良好なアンテナ設置方向を確認するための目安としてお使いください。表示される数値（受信C/Nの換算値）は各メーカーによって異なります。

ケーブルテレビ（CATV）で受信する場合は、127ページをご覧ください。

6

カーソル▼▲ ボタンを押して、「BS・CS電源入」を選び、

決定ボタンを押す

本機のデジタル受信部に電源が入っているときに、BS・110度CSアンテナへ電源（DC15V）を供給するようになります。

入力レベル表示

「BS・CS電源　入」を選んで決定

7

設定を終えるときは、デジタルメニューボタンを押す

デジタルメニューが消えます。

設定終わり

入力レベル表示を設置調整に使うとき

入力レベルがもっとも大きくなる位置にBS・110度CSアンテナの方位と角度を調整して固定します。調整後はBSデジタル放送と110度CSデジタル放送の受信画面それぞれで「BS・CSデジタル受信設定」画面を出して十分な入力レベルが得られているか確認してください。

- 入力レベルの目安：晴天時で60以上
- 調整の方法についてはBS・110度アンテナの取扱説明書もよくお読みください。

設定がうまくできないとき

設定がうまくいかないときは、「アンテナ接続が異常のためコンバータ電源を切にしました。接続をもう一度確認してください。」というメッセージが表示されます。アンテナ線の接続や設定内容を確認してやり直してください。

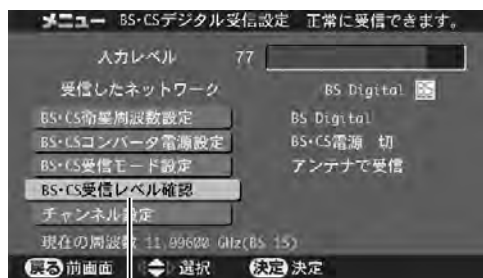
受信レベルを確認するとき

BSデジタル放送と110度CSデジタル放送の、各中継機ごとの受信レベルを確認することができます。

受信レベル確認のしかた

▼▲ ボタンを押し「BS・CS受信レベル確認」を選び、決定ボタンを押すと受信レベルの確認画面に切り換わり、確認できた中継機から受信レベルが表示されます。確認を中止するときは戻るボタンを押します。

ご注意

受信レベル確認画面を出している間は、巡回して受信レベルを確認し続けます。確認が済みましたら**戻る**ボタンを押して確認を中止してください。

「BS・CS受信レベル確認」を選んで決定

BSデジタル放送　110度CSデジタル放送

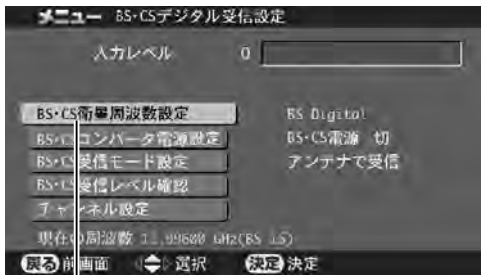
お知らせ

BSデジタル放送の受信レベルは十分なのに、110度CSデジタル放送のレベルが低いときは、アンテナから本機までの伝送路に問題があることが考えられます。ケーブル、ブースター、分配器などは、110度CSデジタル放送の広帯域に対応したものをお使いください。

BS・110度CSアンテナの設定（つづき）

放送を受信できないとき

入力レベルが表示され、電波は受信されているのに、放送が受信できないときは、衛星周波数設定を設定し直し、データを取得すると改善されることがあります。

BS・CSデジタル受信設定画面

「BS・CS衛星周波数設定」を選んで決定

データ取得のしかた

① 「BS・CSデジタル受信設定」画面で、▼▲ ボタンで「BS・CS衛星周波数設定」を選びます。

② **決定**ボタンを押します。サブメニューが表示されます。現在設定されているデジタル放送が黄色で表示されます。

③ そのまま**決定**ボタンを押します。（現在設定されているデジタル放送は変えないでください。）画面右上に「データを取得しています。」と表示され、データの取得が始まります。データの取得には数秒〜数十秒かかります。

データ取得がうまくいった場合は、画面右上に「正常に受信できます。」と表示され、放送が受信できるようになります。

＊

そのままの衛星周波数で決定を押す

- 「受信できません。」と表示されたときは、別に原因があります。お買い上げ販売店にご相談ください。
- 数十秒経過しても「データを取得しています。」と表示されたままのときは、「**戻る**」ボタンを押すとデータ取得を中断します。別に原因があります。お買い上げ販売店にご相談ください。
- 「BS・CS衛星周波数設定」は、普段設定する必要はありません。

周波数マニュアル入力

衛星周波数をマニュアル入力して受信する放送もあります。

ご注意

- 通常は設定を変えないでください。

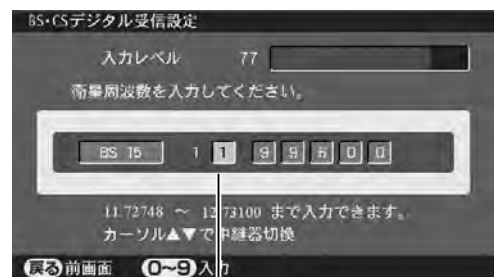
周波数マニュアル入力のしかた

① ▼▲ ボタンで「周波数マニュアル入力」を選び、**決定**を押すと衛星周波数をマニュアル入力する画面が出ます。

② ▼▲ ボタンで中継機を切り換えることができます。

③ **チャンネル１〜10**ボタンで周波数を入力して、**決定**ボタンを押します。

＊

「周波数マニュアル入力」を選んで決定

1〜10ボタンで周波数を入力して決定

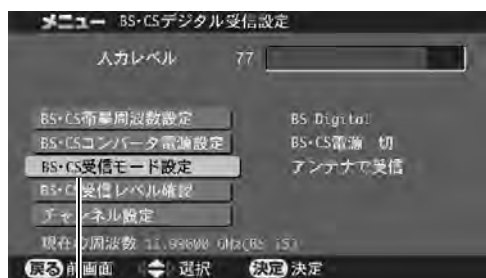
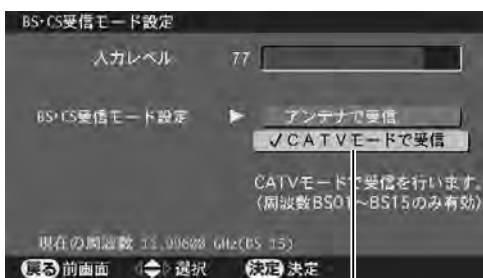
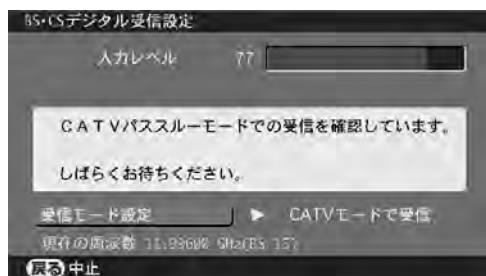
＊110度CSデジタル放送の表示は変更になる場合があります。

ケーブルテレビで受信するとき

BSデジタル放送をケーブルテレビ（CATV）で受信するとき、次のように「受信モード設定」を「CATVモードで受信」に設定する必要がある場合があります。（ケーブルテレビの方式によって異なります。この設定はBSデジタル放送でのみ有効です。）

受信モード設定のしかた

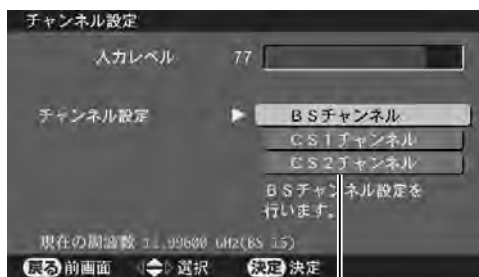
① 「BS・CSデジタル受信設定」画面で、▼▲ボタンを押して「BS・CS受信モード設定」を選び、**決定**ボタンを押します。

② ▼▲ ボタンで「CATVモードで受信」を選び、**決定**ボタンを押します。設定完了まで画面に「CATVパススルーモードで受信を確認しています。しばらくお待ちください。」と表示されます。受信確認には多少の時間がかかります。

「BS・CS受信モード設定」を選んで決定

「CATVモードで受信」を選んで決定

チャンネル設定 (BS/110度CSのとき)

１〜１２ボタンに設定されているBSデジタル放送や110度CSデジタル放送のチャンネルを確認したり変更することができます。

チャンネル設定のしかた

① 「BS・CSデジタル受信設定」画面で、▼▲ボタンを押して「チャンネル設定」を選び、**決定**ボタンを押します。

② ▼▲ ボタンでチャンネル設定を変えたいデジタル放送を選び、**決定**ボタンを押します。

設定を変えたい放送を選んで決定

チャンネル設定の画面が表示されます。設定を変更する場合の手順は地上デジタル放送の場合と同じです。詳しくは123ページをご覧ください。

チャンネルボタンの1〜12

設定されているチャンネルはチェックマークが表示されます

お知らせ

- CATVモードで受信できるときは、「正常に受信できます。」と表示されます。受信できないときは、「受信できませんでした。」と表示されます。
- ケーブルテレビによるＢＳデジタル放送の受信方法についてはご加入のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

設定編

準備と設定

電話回線の設定

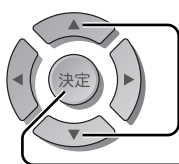
データ放送の双方向サービスを利用したり、有料放送を受信するために電話回線を接続したときは、
電話回線の設定を行ってください。

電話回線設定のしかた

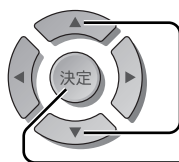
❶ **デジタル放送の画面に切り換える**

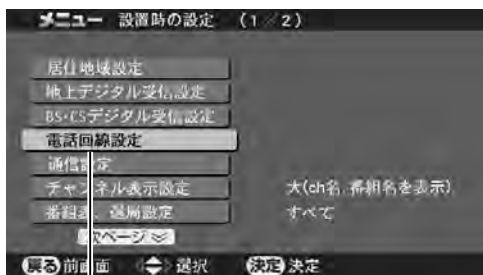
❷ **デジタルメニューボタンを押して、デジタルメニュー画面を出す**

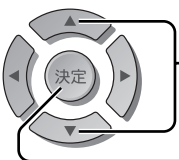
デジタルメニューが表示されます。

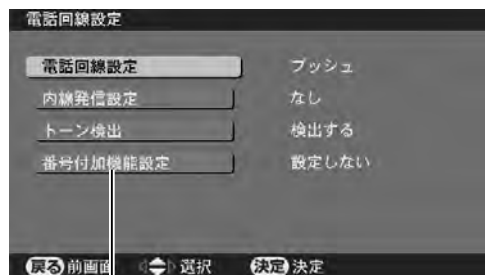
❸ **カーソル▼▲ ボタンを押して、「設置時の設定」を選び、**

決定ボタンを押す

❹ **カーソル▼▲ ボタンを押して、「電話回線設定」を選び、**

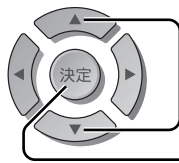
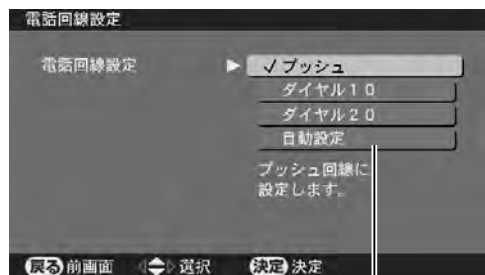
決定ボタンを押す

「電話回線設定」の画面が表示されます。

設置時の設定　1/2　画面

「電話回線設定」を選んで決定

❺ **カーソル▼▲ ボタンを押して、設定する項目を選び、**

決定ボタンを押す

電話回線の設定画面

設定する項目を選んで決定

❻ **カーソル▼▲ ボタンを押して、項目を設定し、**

決定ボタンを押す

詳しくは各項目の説明をご覧ください。

項目を設定して決定

操作❺、❻を繰り返して必要な項目を設定します。それぞれの項目については次ページ以降をご覧ください。

❼ **設定を終えるときはデジタルメニューボタンを押す（操作終了）**

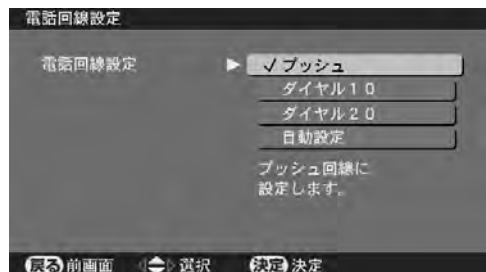
デジタルメニュー

デジタルメニューが消えます。

お知らせ

1つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。

電話回線の設定

ご家庭の電話回線に合わせて設定を変えてください。

プッシュ …プッシュ回線を使用している場合に設定してください。

ダイヤル10 …10PPSのダイヤル回線を使用している場合に設定してください。

ダイヤル20 …20PPSのダイヤル回線を使用している場合に設定してください。

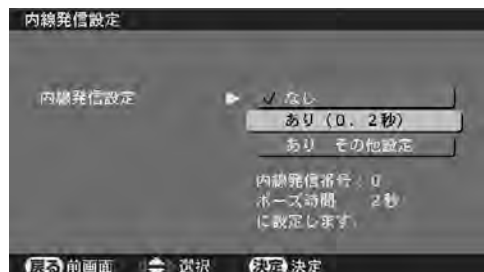
自動設定 …電話回線と内線発信が自動で設定されます。

※
ご使用の回線に内線発信設定がある場合は、先に右記の内線発信設定をすませてから自動設定を行ってください。内線発信設定があるときは、自動設定に数分かかることがあります。

お知らせ

- 「電話回線の設定」で「自動設定」を行ったときは、「電話回線を自動設定中です。しばらくお待ちください。」と表示が出て確認が行われ、設定できたときは「電話回線を自動設定しました。」と表示されます。設定できなかったときは「電話回線を自動設定できません。」と表示されますので、手動で設定を行ってください。
- 電話回線の種別がわからないときはご使用の電話機の設定をご確認のうえ、設定してください。また、電話機の設定を見てもわからないときはご加入のNTT営業所にお問い合わせください。
- 押しボタン式の電話機が接続されていてもプッシュ回線ではない場合があります。相手先の電話番号を発信したときに「ピッポッパッポ」と受話器から音が出る場合はプッシュ回線です。
- ターミナルアダプターのアナログポートに接続するときは、回線設定は「プッシュ」にしてください。
- 接続する回線によっては、回線設定「自動」ではうまく働かない場合があります。そのような場合には、接続する電話回線に合わせて設定してください。

内線発信設定

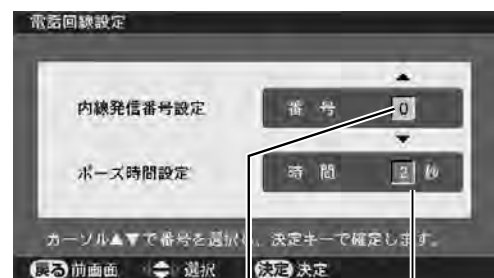
内線発信が必要な電話回線のときに設定してください。

な　し …内線発信する必要がないときに設定します。

あり（0、2秒） …外線通話をするとき、番号の前に「0」をつける必要がある電話のときに設定します。

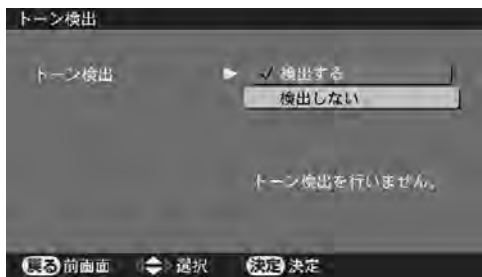
あり その他設定 …外線通話をするとき、番号の前に「0」以外の番号をつける必要がある電話のときに設定します。（下記参照）

「あり　その他設定」のとき

内線発信設定が必要で、内線発信番号が「０」以外の回線をお使いの場合は、内線発信設定の「あり　その他の設定」で設定してください。

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「あり　その他設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
内線発信番号とポーズ時間を設定する画面に変わります。
② **カーソル▲▼**ボタンを押して内線発信番号を設定し、**決定**ボタンを押します。
（1～9、0と＊、＃が設定できます）
③ **カーソル◀▶**ボタンを押してポーズ時間を設定し、**決定**ボタンを押します。
（0、2、4、6、8秒が設定できます）

電話回線の設定（つづき）

トーン検出

トーン検出は、本機が電話回線につながっているかを検出する機能です。お買い上げ時は「検出する」に設定されています。通常、設定を変える必要はありません。電話回線設定、内線発信設定を正しく設定したのに正常に動作しないなどの場合に「検出しない」に設定します。

検出する …通常はこの設定でご使用ください。

検出しない …受話器を上げても無音で、「ツー」音などが聞こえない内線電話の場合に設定してください。

お知らせ

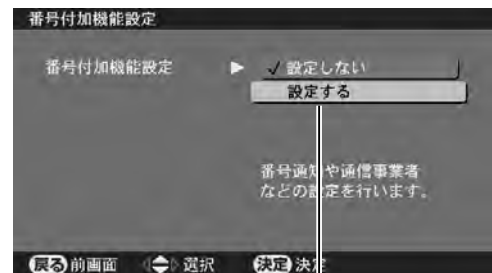
「トーン検出」を「しない」に設定していると、同じ回線に接続の電話機などを使用中に本機で送信操作をすると、使用中の電話機などにダイヤル音が混入し通信障害になります。

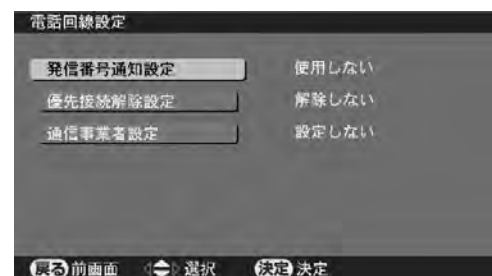
番号付加機能を設定するとき

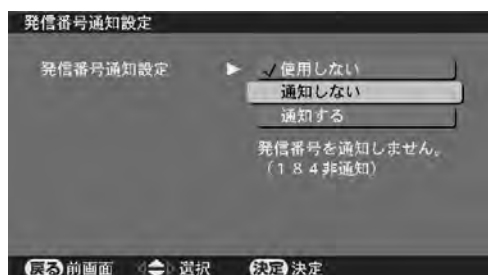
電話回線設定画面の「番号付加機能設定」では、次の設定ができます。必要な場合は設定してください。

- 発信番号通知設定
- 優先接続解除設定
- 通信事業者設定

① **カーソル▲▼**ボタンを押して「番号付加機能設定」を選び、**決定**ボタンを押します。
② **カーソル▲▼**ボタンを押して「設定する」を選び、**決定**ボタンを押します。
3種類の設定ができる画面に変わります。
③ **カーソル▲▼**ボタンを押して設定する項目を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル▲▼**ボタンを押して設定し、**決定**ボタンを押します。

操作③、④を繰り返して必要な項目を設定します。

「設定する」を選んで決定

番号付加機能設定の画面

発信番号通知設定

本機から発信する際に、電話番号を着信者（放送局側）に通知するかどうかを設定します。お買い上げ時は「使用しない」に設定しています。

使用しない …登録している電話番号をそのままダイヤルします。番号通知を通知するか否かは、お客様が通信事業者と契約されている内容に従います。

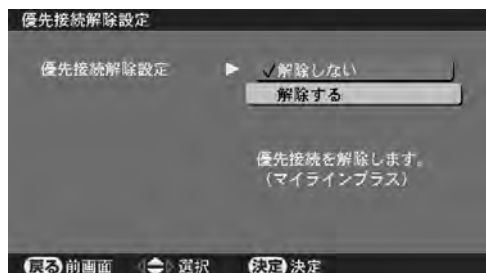
通知しない …登録している電話番号の頭に「184」を付けてダイヤルします。

通知する …登録している電話番号の頭に「186」を付けてダイヤルします。

お知らせ

設定が「使用しない」の場合は、お客さまとＮＴＴとの間の「ナンバーディスプレイ契約」に従った動作となります。

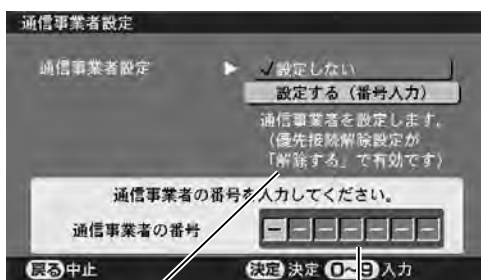
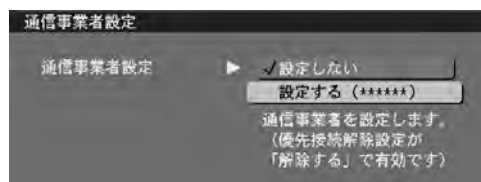
優先接続解除設定

お買い上げ時は「解除しない」に設定されています。電話会社の優先接続サービス（マイラインプラス）に加入している場合は「解除する」に設定を変えてご使用ください。

お知らせ

優先接続サービス（マイラインプラス）に加入していない場合は、お買い上げ時の「解除しない」のままご使用ください。

通信事業者設定

電話の発信をする際に、使用する電話会社を設定できます。設定するときは、発信するときに電話番号の前につける数字を入力します。

① カーソル▲▼ボタンを押して「通信事業者設定」を選び、決定ボタンを押します。
② カーソル▲▼ボタンを押して「設定する（番号入力）」を選び、決定ボタンを押します。
通信事業者の番号を入力する画面に変わります。
③ チャンネル1〜10ボタンを押して、通信事業者（電話会社）の番号を入力し、決定ボタンを押します。（設定終わり）

「設定する（番号入力）」を選んで決定

数字を入力して決定

お知らせ

通信事業者の設定を行った場合でも、データ放送のサービスなどによっては適用されない場合があります。

お知らせ

次のような症状が出るときは…

電話回線へモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状が出ることがあります。

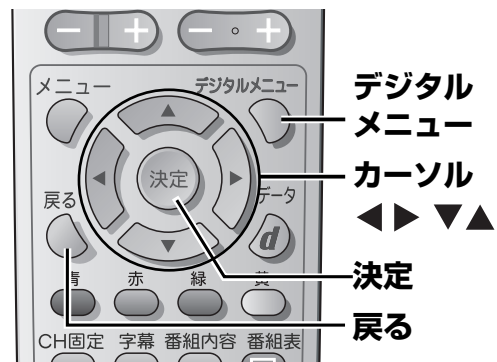
- **本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る**
  この症状が出るときは、モジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。
- **電話機にノイズ（雑音）が入る**
  この症状が出るときは、市販されている自動転換器（一般用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。

詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

設定編

準備と設定

デジタル放送の特殊設定／その他

この章では、デジタル放送で機能を改善するとき（ダウンロード）や、設定をお買い上げ時の状態に戻す方法などを説明しています。また、巻末には困ったときやアフターサービスに役立つ情報を掲載しています。

ダウンロードについて

ダウンロードとは、デジタル放送の電波を使って受信機のソフトウェアを最新のものに更新するサービスです。ダウンロード用の電波は必要な期間に1日数回、一定時間ごとに5～10分間送信されます。送信される時間帯にテレビの電源をリモコンで切っておくと、ダウンロード電波の送信に応じて自動的にテレビのデジタルチューナー部に電源が入り、ダウンロードが行われます。
ダウンロードの電波は一定時間ごと（2～4時間ごとなど）に送信されますので、夜おやすみになっている間など、リモコンで電源を切った状態で長時間放置されている間にダウンロードは自動で実行されます。

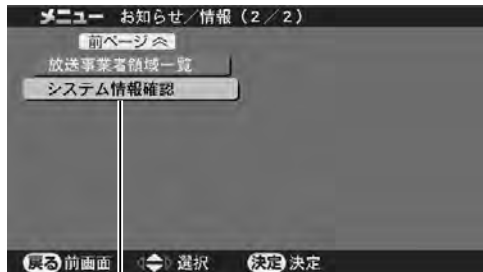
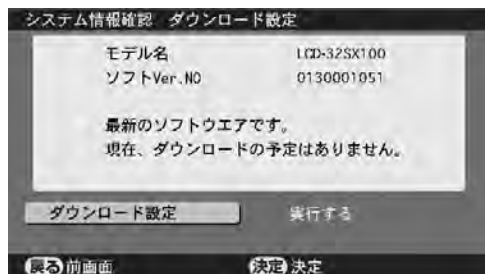
デジタルメニュー「お知らせ/情報」画面の出しかたは、☞71ページでも説明しています。

システム情報確認とダウンロード

システム情報を確認するには

① デジタル放送の画面に切り換えます。
② **デジタルメニュー**ボタンを押して、デジタルメニュー画面を出します。
③ **カーソル▲▼**ボタンを押して「お知らせ/情報」を選び、**決定**ボタンを押します。
④ **カーソル▼**ボタンを押して、「お知らせ/情報」画面の次ページを表示させます。
⑤ **カーソル▲▼**ボタンを押して「システム情報確認」を選び、**決定**ボタンを押します。

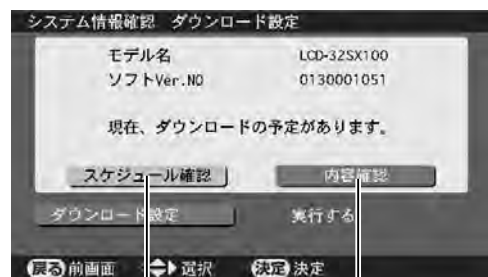
- 「システム情報確認」の画面が表示され、ソフトウェアのバージョンナンバーなどを画面で確認できます。
- ダウンロードの予定があるときは、画面に「スケジュール確認」のボタンが表示されます。**決定**ボタンを押すとスケジュールを確認できます。

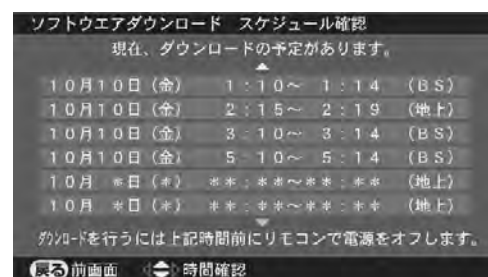
お知らせ/情報　2/2画面

「システム情報確認」を選んで決定

例. ダウンロードの予定がないとき

ダウンロードが可能なとき

ダウンロードを知らせる信号（告知信号）を受信したときや、告知信号を受信した後、デジタル放送の画面で電源を入れたときは、画面に次のようなメッセージが表示されます。

只今、ダウンロードが可能です。
メニューでスケジュールを確認してください。

ダウンロードが可能なときは、デジタルメニューの「システム情報確認」画面でダウンロードのスケジュールを見ることができます。

スケジュール確認　　内容確認

◀ ▶ボタンで「スケジュール確認」を選んで**決定**ボタンを押すとスケジュール確認の画面に変わり、ダウンロードが行われる時間帯を確認することができます。

◀ ▶ボタンで「内容確認」を選んで**決定**ボタンを押すと内容確認の画面に変わり、ダウンロードの内容を確認することができます。

ご注意

ダウンロードの有無はデジタル放送の電波で送られてくる告知信号で検出します。デジタル放送が受信できない状態の場合はダウンロードの有無、スケジュール、内容などは検出できません。

ダウンロードを行うとき

ダウンロードを実行するとき

ダウンロードの時間帯が確認できましたら、次のようにダウンロードを実行します。

リモコンの電源ボタンを押して、ダウンロードが行われる時間帯の間、本機の電源を切った状態にしておく

①「システム情報確認」のスケジュール確認画面で確認したダウンロードの時間帯の中で、都合のよい時間帯の前に、本機の電源をリモコンで切ります。（視聴中はダウンロードできません）

②ダウンロードの開始時間になり、ダウンロード電波を受信すると、自動でダウンロードを実行します。ダウンロード中はテレビ本体の**予約/回線使用中**ランプが点灯します。

③ダウンロードは自動的に終了します（**予約/回線使用中**ランプが消灯）。

> **ダウンロードの電波は一定時間ごと（2〜4時間ごとなど）に送信されます。夜おやすみになっている間など、リモコンで電源を切った状態で長時間放置されている間にダウンロードは自動で実行されます。**

ダウンロード中は次の操作をしないでください

ダウンロード中は次の操作をしないでください。ダウンロードに要する時間が長くなったり、もう一度ダウンロードが必要になったりします。

- アンテナの接続をはずさないでください。
- Ｂ－ＣＡＳカードを抜き差ししないでください。
- テレビ本体の電源スイッチを切ったり、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ダウンロードが中断されます。

実行を確認するには

「システム情報確認」画面を表示させると「最新のソフトウェアです。ダウンロードの予定はありません。」と表示され、ソフトＶｅｒ．ＮＯ．が更新されます。

ダウンロードを禁止するとき

「システム情報確認」画面の「ダウンロード設定」を「実行しない」に変えるとダウンロードが実行されなくなります。

①**カーソル ▼▲ ◀▶**ボタンを押して「ダウンロード設定」を選び、**決定**ボタンを押す。

②**カーソル ▼▲** ボタンを押して「実行しない」を選び、**決定**ボタンを押す。

「ダウンロード設定」を選んで決定

「実行しない」を選んで決定

ダウンロードについて

- ダウンロードはすべての信号の読み込みに成功した時点で新しいシステムに切り換えるようになっています。天候悪化や中断などで読み込みに失敗したときは以前の状態に戻り、セットに異常をきたすことはありません。
- ダウンロードによって更新できるのはデジタル放送の関連機能に限ります。地上アナログ放送や他の機能は更新できません。
- ダウンロードには特定メーカーの機器を対象に行われるソフトダウンロード（スケジュール、内容の確認ができる）のほか、すべての受信機を対象にチャンネルのロゴマークなどを更新するために行われる共通データダウンロード（スタンバイ状態で即時実行される）があります。

ご注意

- ダウンロードはBSデジタル放送または地上デジタル放送の電波によって行われますので、これらのアンテナをつないでいないなど、電波を受信できない状態では実行できません。
- ダウンロード開始前にリモコンで電源を切るときの画面はどの画面でもかまいません。
- 電源をテレビ本体の**電源**スイッチで切ったり、電源プラグをコンセントから抜くとダウンロードできません。必ずリモコンの**電源**ボタンで切ってください。
- ダウンロードは、１回成功すれば以後同じダウンロード電波が来ても実行しなくなります。

B-CASカード/モデム確認

B-CASカード（ICカード）、通信用の内蔵モデムをテストできます。

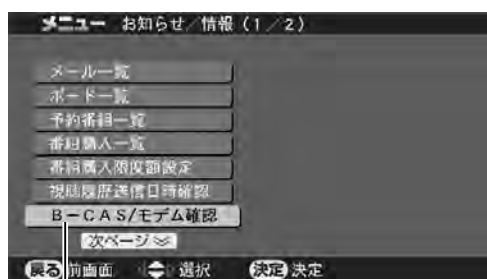
B-CASカード/モデム確認のしかた

1 デジタル放送の画面に切り換える

2 デジタルメニューボタンを押して、デジタルメニュー画面を出す

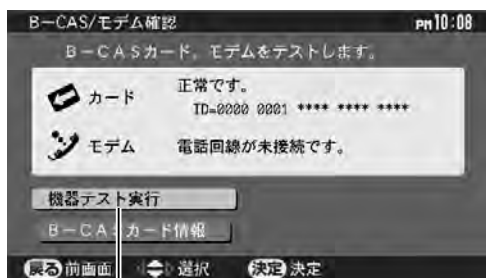
3 カーソル▼▲ ボタンを押して「お知らせ/情報」を選び、決定ボタンを押す

4 カーソル▼▲ ボタンを押して、「B-CAS/モデム確認」を選び、決定ボタンを押す

「B-CAS/モデム確認」の画面が表示されます。

「B-CAS/モデム確認」を選んで決定

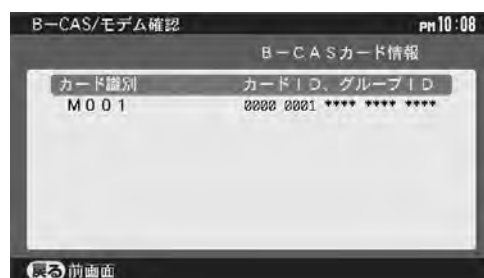
機器テストをするとき

カーソル▼▲ ボタンを押して「機器テスト実行」を選び、決定ボタンを押す

機器テストが実行されます。モデムのテストには数秒かかります。正常に動作する状態ならば「正常です。」と表示されます。

「機器テスト実行」を選んで決定

B-CASカードの情報を見るとき

カーソル▼▲ ボタンを押して「B-CASカード情報」を選び、決定ボタンを押す

本機のB-CASカード挿入口に差し込んでいる付属のB-CASカードのＩＤ番号が画面に表示されます。

お知らせ

モデムのテストは、ダイヤルトーン（受話器を上げたときにツーと聞こえる音）の検出を確認するもので、トーンやパルスを識別するものではありません。

LAN(ブロードバンド回線)に接続するとき

デジタル放送では、インターネットで情報が伝送できるしくみになっています。ADSLなどのブロードバンド回線を本機のLAN（ラン）端子へつないでインターネットに接続する場合は、以下にしたがって接続してください。

ブロードバンドの加入契約が必要です

本機をブロードバンド回線に接続するには、ADSLなどのサービスを提供する回線業者やプロバイダーへの加入契約が必要です。この取扱説明書では、パソコンによるインターネット接続などで、すでにブロードバンド環境をお持ちになっていることを前提に説明を進めています。
ブロードバンド環境をお持ちでなく、これから加入契約をするお客さまは、サービスを提供する回線業者やプロバイダー、またはお買い上げの販売店にご相談ください。

回線業者、プロバイダーによって必要な機器や接続方法が異なります

右ページの図は接続例のひとつです。必要な機器や接続方法は回線業者やプロバイダーによって異なります。

- 回線業者やプロバイダーとの契約内容によっては、本機やパソコンなどの端末機器を何台も接続できない場合や、接続にあたって追加料金が必要な場合があります。契約内容をご確認ください。
- 接続に必要なADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダーの指定された製品を使って接続や設定をしてください。
- 回線業者やプロバイダーから提供される説明書や、ADSLモデム、ブロードバンドルーターなど、製品の取扱説明書もよくお読みください。
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの製品について不明な点は、回線業者やプロバイダー、またはこれら製品のメーカーへお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムの設定は、本機ではできません。設定が必要な場合はパソコンから行ってください。
- USB接続のADSLモデムをお使いのときは回線業者やプロバイダーへご相談ください。

接続に必要な機器について

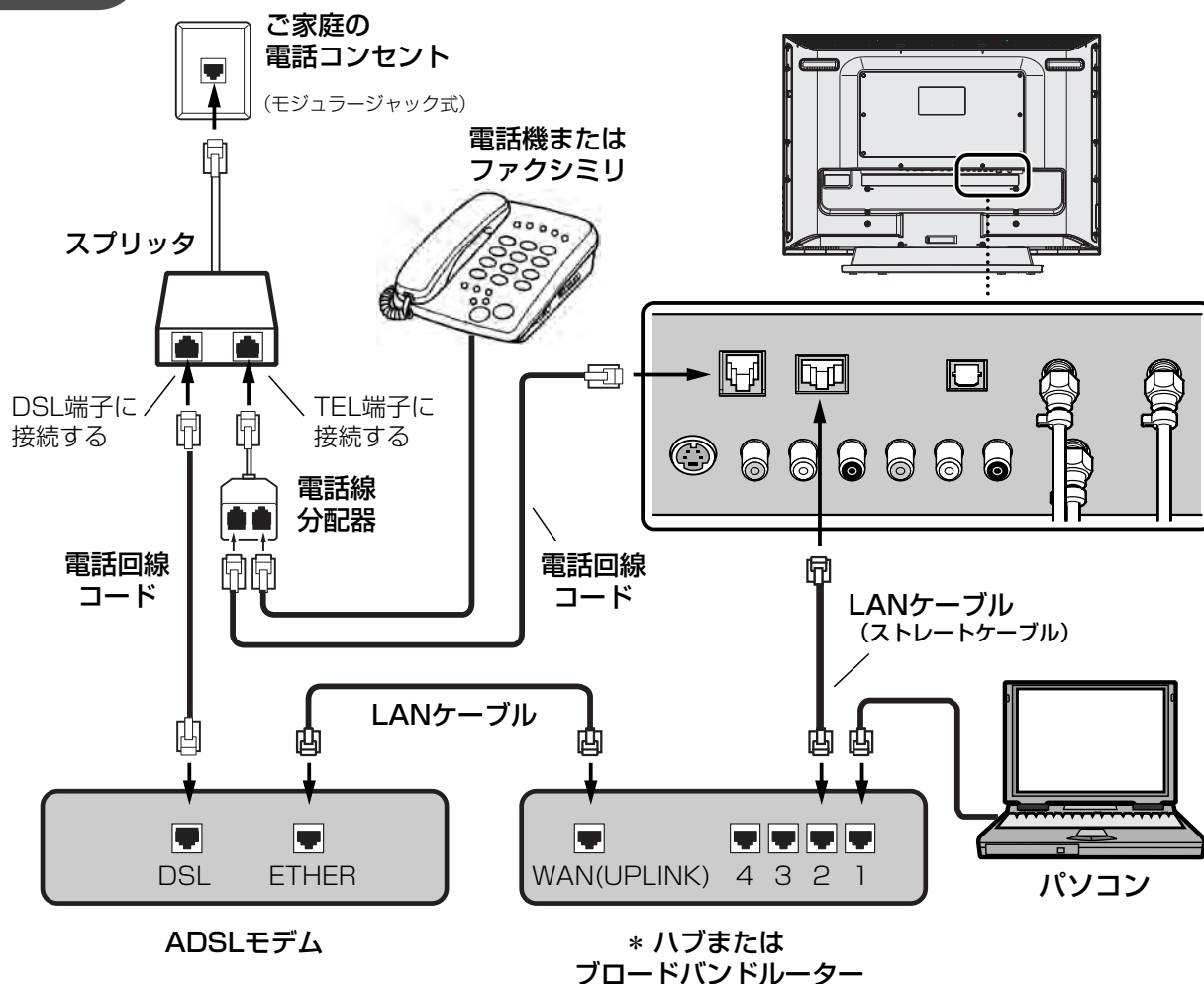
スプリッター・・・・・・・・電話用の信号とブロードバンド用の信号を分ける機器です。
ADSLモデム・・・・・・・パソコンや本機などをADSLなどのブロードバンドと接続するための機器です。
ブロードバンドルーター・・パソコンや本機などの複数の端末を同時にインターネットへ接続するため、信号の割り振りをする機器です。
ハブ・・・・・・・・・・・・パソコンや本機などの複数の端末を回線へ接続するための機器です。

本機のLAN端子について

本機のLAN端子は（10BASE-T）と（100BASE-TX）のどちらにも対応しています。

ご注意

- デジタル放送では、データ放送での双方向サービスや、PPV（ペイパービュー）番組購入の課金などを電話回線で行います。これらのサービスを利用する場合はLAN接続とは別に、電話回線の接続と設定が必要です。（☞98、128ページ）
- 本機で可能なインターネットへの接続は、本機のLAN端子を介してADSLなどのブロードバンド回線に接続する方式のみです。本機の電話回線端子を介して「ダイヤルアップ接続」することはできません。

接続例

＊各種のケーブルや器具などは市販品をお使いください。

＊ADSLモデムにブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きがない場合はハブを接続します。ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がない場合はブロードバンドルーターを接続します。

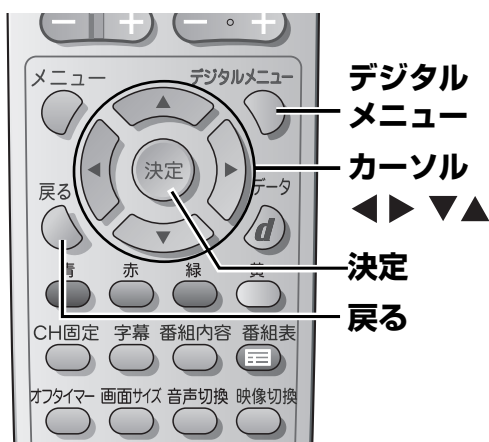
LAN接続でインターネットにつなぐ場合は、必ずLAN設定を行ってください。
詳しくは☞ 138～142ページをご覧ください。

ご注意

- LAN端子は電話回線端子と形状がよく似ています。電話用のコード（モジュラーコード）を誤ってLAN端子へ差し込まないようにご注意ください。故障の原因となります。

LAN接続の設定

デジタル放送では、番組に関連した情報を提供するなど、インターネットを使ったサービスが行えるしくみになっています。

LAN接続の設定に使うボタン

設定には、1～10ボタンやカラーボタン（青・赤・緑・黄）も使用します。

お買い上げ時の設定

お買い上げ時、LAN設定の各項目は...

IPアドレス設定：自動取得する
DNS設定：自動取得する
HTTPプロキシ設定：使用しない

に設定されています。この設定内容のままでインターネットに接続できる場合は、☞142ページの設定テストを行ってみてください。

通信(LAN)設定のしかた

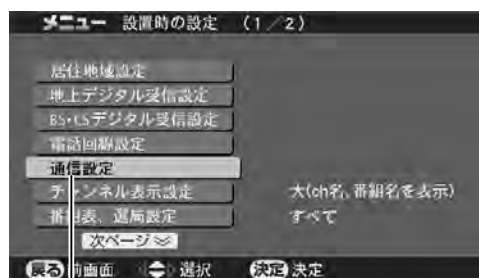
1 デジタル放送の画面に切り換える

2 デジタルメニューボタンを押して、デジタルメニュー画面を出す

3 カーソル▼▲ ボタンを押して「設置時の設定」を選び、決定ボタンを押す

4 カーソル▼▲ ボタンを押して、「通信設定」を選び、決定ボタンを押す

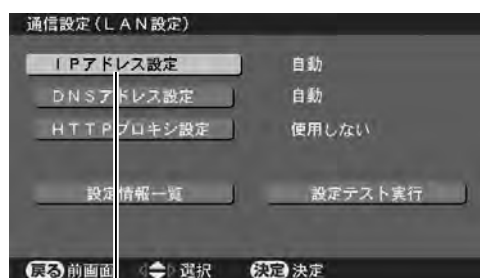
「通信設定（LAN設定)」の画面が表示されます。

設置時の設定　1/2画面

「通信設定」を選んで決定

IPアドレスの設定

5 通常はお買い上げ時の、IPアドレス設定「自動」の設定のままお使いください。下記はIPアドレスを手動で設定する場合の操作方法です。

①カーソル▲▼ ボタンで「IPアドレス設定」を選んで決定ボタンを押します。

通信設定（LAN設定）画面

IPアドレス設定

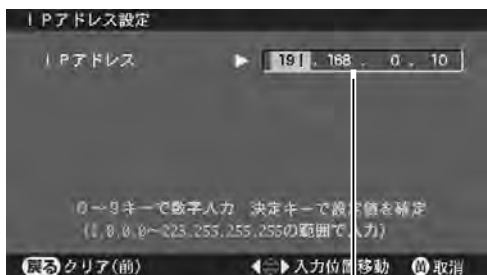
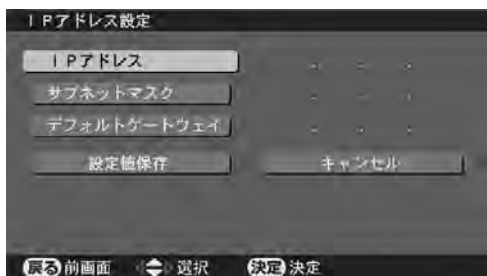
②カーソル▲▼ ボタンで「手動」を選んで決定ボタンを押します。
「IPアドレス設定」画面に変わります。

③カーソル▲▼ ボタンで「IPアドレス」を選んで決定ボタンを押し、1〜10ボタンと決定ボタンで入力します。

④カーソル▲▼ ボタンで「サブネットマスク」を選んで決定ボタンを押し、1〜10ボタンと決定ボタンで入力します。

⑤カーソル▲▼ ボタンで「デフォルトゲートウェイ」を選んで決定ボタンを押し、1〜10ボタンと決定ボタンで入力します。

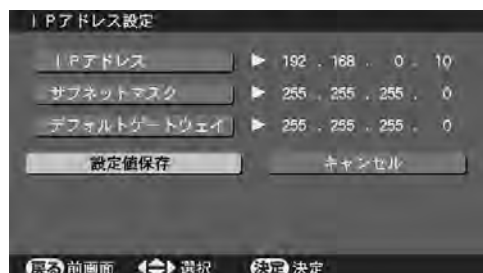
「手動」を選んで決定

IPアドレス設定　画面

それぞれの項目を入力する

項目に入力するときは

- 1〜10ボタンで数字を入力します。決定ボタンを押すと入力わくが移動します。
- それぞれの項目には入力できる数字の範囲があります。画面に表示される範囲にしたがって入力してください。

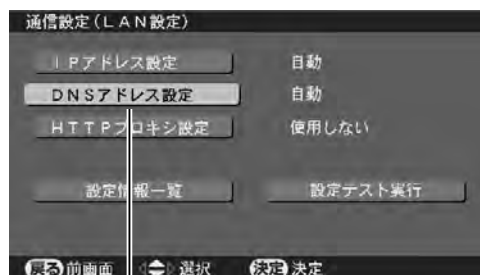
確定前の入力を変更するとき

- ◀▶ボタンを押して、削除する数字の後ろにカーソルを移動させます。次に**「戻る」**ボタンを押すとカーソルの前の数字が1つ取り消されます。取り消されたら1〜10ボタンを押して正しい数字を入力します。
- リモコンの**黄**ボタンを押すと、そのとき入力した数字が取り消され、入力を中止します。

⑥入力が終わったら、カーソル▲▼◀▶ボタンを押して「設定値保存」を選び、決定ボタンを押します。（設定値が保存されます）

「キャンセル」を選び、決定ボタンを押したときは、設定を取り消します。

DNSアドレスの設定

6 **通常はお買い上げ時のDNS（ドメイン・ネーム・サーバIP）アドレス設定「自動」のままお使いください。下記はDNSアドレスを手動で設定する場合の操作方法です。**

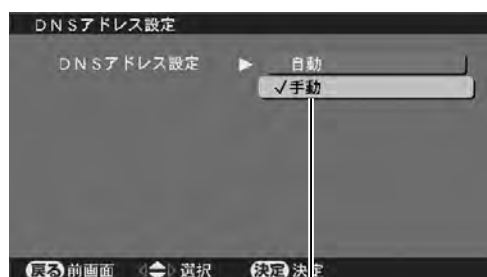
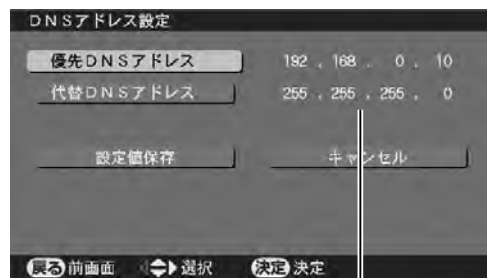
①通信設定（LAN設定）画面で、カーソル▲▼◀▶ボタンを押して「DNSアドレス設定」を選び、決定ボタンを押します。
②カーソル▲▼ ボタンで「手動」を選んで決定ボタンを押します。
「DNSアドレス設定」画面に変わります。

「DNSアドレス設定」を選んで決定

次ページへ続く

LAN接続の設定（つづき）

DNSアドレスの設定（つづき）

③カーソル▲▼ ボタンで「優先DNSアドレス」を選んで決定ボタンを押し、1〜10ボタンと決定ボタンで入力します。

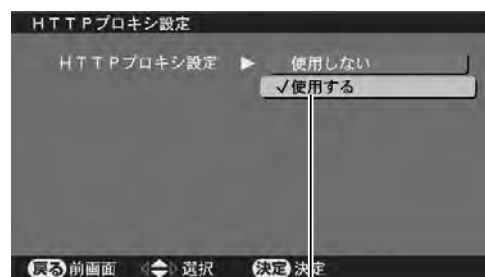
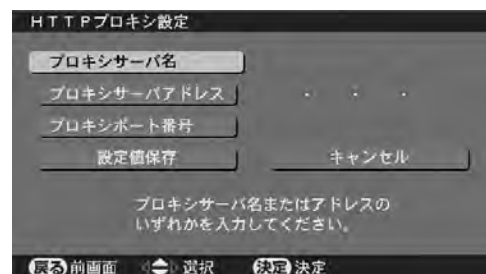
④カーソル▲▼ ボタンで「代替DNSアドレス」を選んで決定ボタンを押し、1〜10ボタンと決定ボタンで入力します。

「手動」を選んで決定

DNSアドレスを入力

⑤入力が終わったら、カーソル▲▼◀▶ボタンを押して「設定値保存」を選び、決定ボタンを押します。（設定値が保存されます）

「キャンセル」を選び、決定ボタンを押したときは、設定を取り消します。

HTTPプロキシの設定

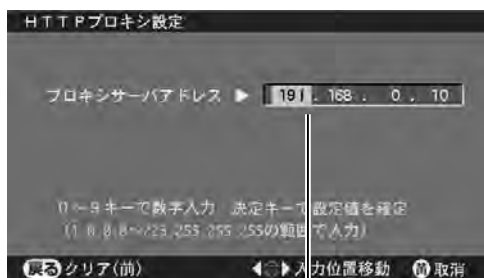
7 **通常はお買い上げ時の、HTTPプロキシ設定「使用しない」の設定のままお使いください。下記はプロキシ設定を使用する場合の操作方法です。**

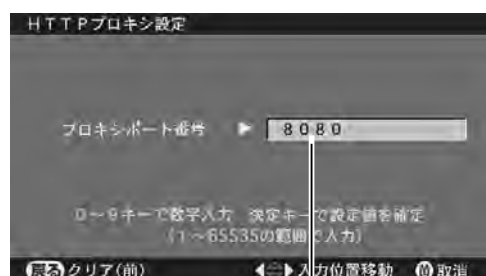
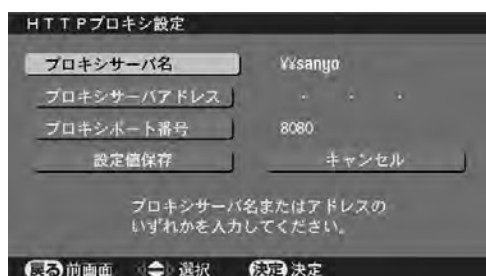
①通信設定（LAN設定）画面で、カーソル▲▼◀▶ボタンを押して「HTTPプロキシ設定」を選び、決定ボタンを押します。
②カーソル▲▼ ボタンで「使用する」を選び、決定ボタンを押します。
「HTTPプロキシ設定」画面に変わります。

「使用する」を選んで決定

③カーソル▲▼ ボタンで「プロキシサーバ名」または「プロキシサーバアドレス」を選んで決定ボタンを押します。
- 「プロキシサーバ名」と「プロキシサーバアドレス」は、一方を設定すると、もう一方が自動的に「設定なし」になります。

プロキシサーバ名を入力するとき

表示される画面キーボードを使って入力します。
（文字入力のしかた ☞ 143ページ）

プロキシサーバアドレスを入力するとき

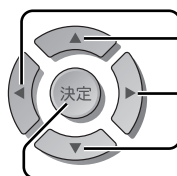
1～10ボタンと決定ボタンで入力します。

プロキシサーバアドレスを入力

④カーソル▲▼ ボタンで「プロキシポート番号」を選んで決定ボタンを押し、1～10ボタンで入力します。入力後は決定ボタンを押して入力を確定します。

プロキシポート番号を入力

⑤入力が終わったら、カーソル▲▼◀▶ボタンを押して「設定値保存」を選び、決定ボタンを押します。(設定値が保存されます)

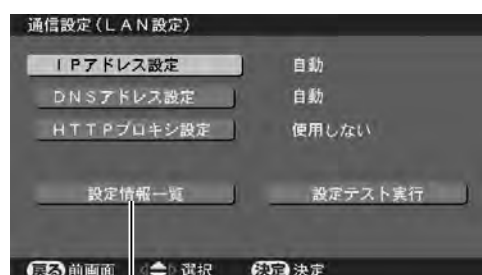
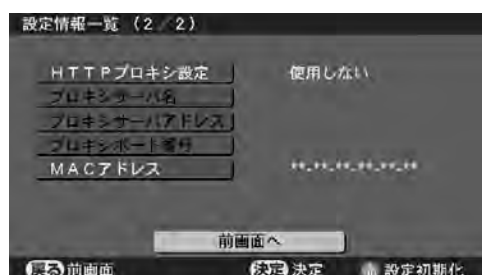
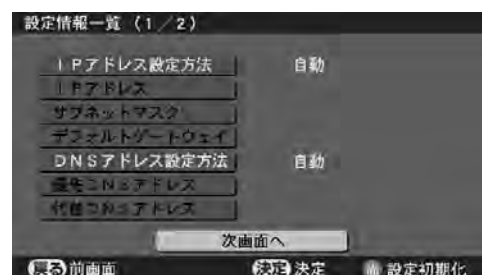
「キャンセル」を選び、決定ボタンを押したときは、設定を取り消します。

LAN設定の確認

ここまでの設定を終えたら、設定内容を確認します。

8

カーソル▼▲ ◀▶ボタンを押して、「設定情報一覧」を選び、

決定を押す

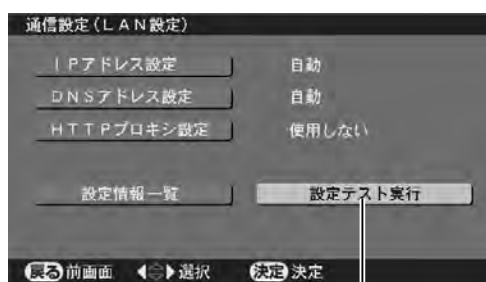
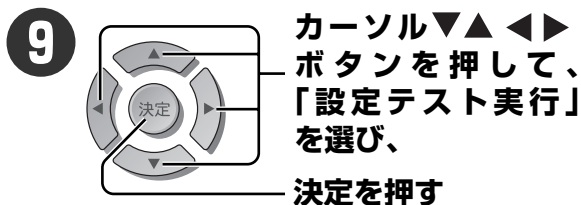
- 「設定情報一覧　1/2」画面に変わり、設定内容が一覧表示されます。
- 「設定情報一覧」画面は2つのページで構成されています。決定ボタンを押すと次の2/2ページに移ります。もう一度決定ボタンを押すと1/2ページに戻ります。
- この画面は確認専用です。設定の変更は、「LAN設定」のそれぞれの設定画面で行ってください。

「設定情報一覧」を選んで決定

次ページへ続く

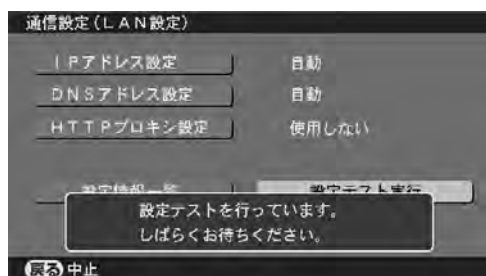
LAN接続の設定（つづき）

LAN設定のテスト

設定内容を確認したらLANの接続テストを行います。

カーソル▼▲◀▶ボタンを押して、「設定テスト実行」を選び、

決定を押す

「設定テスト実行」を選んで決定

- テスト実行中の画面に変わります。

- テストが終わると結果を知らせる画面に変わります。接続に成功したときは、「接続を確認しました。...正しく設定しました。」と表示されます。（設定終わり）
- IPアドレスとDNSアドレスが「自動」で接続に成功した後、設定情報一覧画面を出すと設定されたアドレスなどを確認することができます。
- 接続できなかったときは、「接続できません」と表示されます。まずリモコンの「戻る」ボタンを押してテストを中止してから、設定内容などを確認し、原因を解決した後、もう一度テストを実行してください。

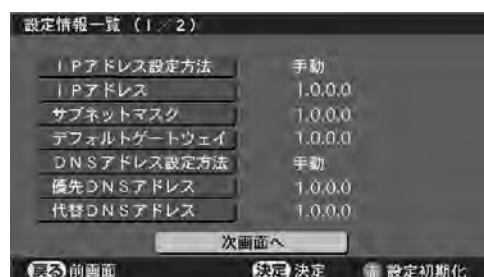
接続できない原因

- 接続が正しく行われていない。（☞137ページ）
- ADSLモデムやルーターの設定が正しくない。
- 「LAN設定」の各種設定が正しく設定されていない。（設定の抜け、文字入力の誤りなど）

設定を初期化するとき

設定情報一覧画面でリモコンの赤ボタンを押すと、通信設定（LAN設定）の内容を工場出荷時の状態に初期化することができます。

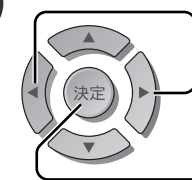
ご注意

初期化するとLAN接続に関する各種の設定が工場出荷時の状態に戻り、インターネットへ接続できなくなります。

1

赤ボタンを押す

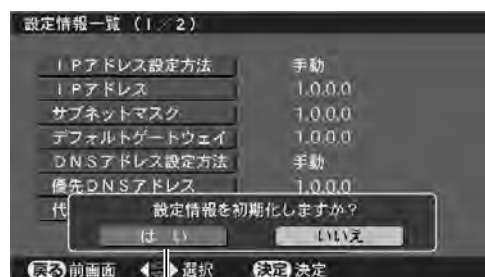
- 初期化の実行を選ぶ表示が出ます。

2

カーソル◀▶ボタンを押して、「はい」を選び、

決定を押す

- 初期化が実行されます。

「はい」を選んで決定

ご注意

設定テストを行った場合、定額制ではないブロードバンドの契約の場合は、別に接続料金がかかります。

文字入力のしかた

本機の設定や、データ放送の双方向サービスで文字を入力することがあります。
画面キーボードで入力します。

画面キーボード

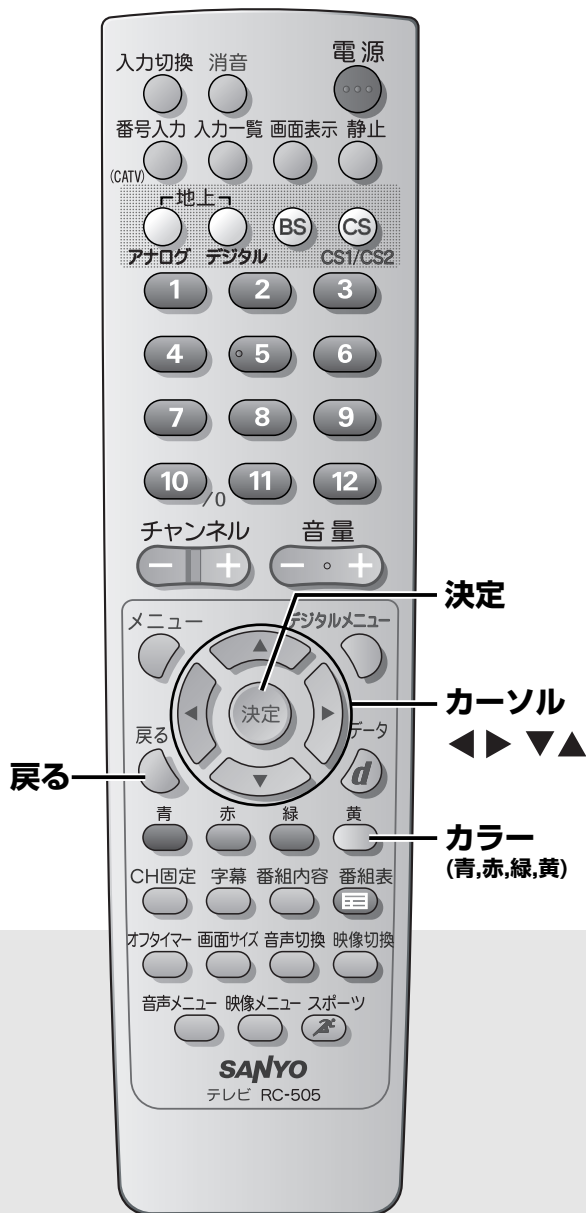
カラーボタンの働き

画面キーボードの表示中は、カラーボタンが次のような働きをします。

青：文字入力を中止します。
赤：画面キーボードの種類（文字種）を切り換えます。
緑：画面キーボードの表示位置を切り換えます。
黄：入力した文字を確定します。

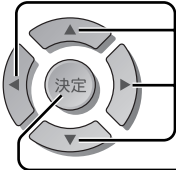
空白、消去、◀▶、中止

画面キーボード上の「空白」、「消去」、「◀▶」、「中止」は、どの画面キーボードにも共通で表示されます。カーソルボタンで選んで決定ボタンを押すと、次のような働きをします。

空白：カーソルの後ろに1文字分のスペースをあけます。
消去：カーソルの前の1文字を消去します。
◀▶：カーソルを1文字分動かします。
中止：文字入力を中止します。

文字入力のしかた（つづき）

画面キーボードで文字を入力するには

❶ 文字を入力するわくをカーソル▼▲◀▶ ボタンで選んで決定ボタンを押したとき、画面キーボードが表示されます。

例. プロキシサーバ名のとき

画面キーボード

❷ 赤ボタンを押して、入力したい文字の画面キーボードに切り換える

- 押すごとに画面キーボードが切り換わります。
- 文字種の誤りを防ぐため、入力する状況に応じて選べる画面キーボードが制限されます。

❸ カーソル▼▲ ◀▶ ボタンを押して、希望の文字を選び、

決定を押す

- 選んだ文字は黄色で表示されます。決定ボタンを押すと選んだ文字が、画面キーボードの入力窓に入力されます。繰り返して希望の文字を入力します。
- 入力した文字は、まだ未確定です。未確定な文字には下線が表示されます。

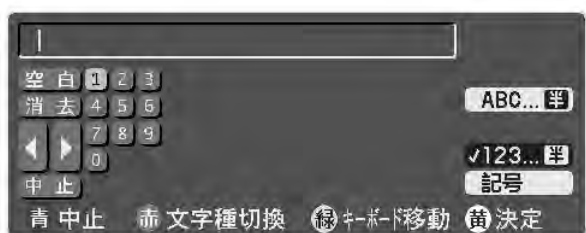
❹ 黄ボタンを押して、入力した文字を確定する

- 入力した文字が、画面キーボードの入力窓内で確定されます。

操作❷～❹を繰り返して、ご希望の文字を入力窓に入力します。

❺ 画面キーボードの入力窓に希望の文字が入力できたら、黄ボタンを押して文字を流し込みます。（文字入力終わり）

- 画面キーボードの入力窓に入力した文字が、画面の入力部分に流し込まれます。

画面キーボードの例

データ放送などの画面では、上記以外の画面キーボードが表示される場合がありますが、入力方法は同じです。

文字入力を中止するとき

文字入力を中止するときは、**カーソル**ボタンで画面キーボード上の「中止」を選んで**決定**ボタンを押すか、リモコンの**青**ボタンを押します。画面に「文字入力を中止しますか？」とメッセージが表示されますので、**カーソル◀ ▶**ボタンで「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと、画面キーボードが消え、文字入力を中止します。

入力した文字の削除・変更

文字の削除

- 画面キーボードの「◀ ▶」を選んで**決定**ボタンを押し、カーソルが文字の間にある状態のときは、**戻る**ボタンを押すと、カーソルの右側の文字を1文字ずつ削除できます。
- 画面キーボードの「消去」を選んで**決定**ボタンを押す方法でも文字を削除できます。

文字の変更

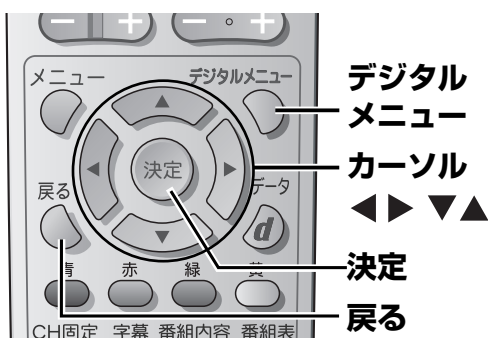
- 上記の方法でいらない文字を削除したあと、新たに文字を入力します。

お知らせ

- 画面キーボードを切り換えたときは、画面キーボードの入力窓にある未確定の文字は確定されます。
- 本機の画面キーボードは、かな・漢字変換機能は搭載していません。

設定を初期化するとき

誤った設定をして放送が受信できなくなったときなど、デジタル放送の各種設定を初期化することができます。

デジタル放送の設定に使うボタン

ご注意

- 本製品内のメモリーには、放送事業者の要求によりお客様が入力された個人情報や、データ放送のポイント等が記録される場合があります。
- 本製品を廃棄、譲渡等する場合には、本製品内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くお勧めします。
- データ放送の双方向サービス等で本機のメモリーに記憶されたお客様の登録情報やポイント情報等の一部あるいは全てが変化または消失した場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

本製品内のメモリーに記録されているデータの消去は、「工場出荷設定」で行えます。（☞148ページ）

「設定の初期化」各種で初期化される設定内容

設置時の設定初期化（1）		●「設置時の設定」メニューの下記の項目の初期化 居住地域設定/地上デジタル受信設定/ BS・CSデジタル受信設定/チャンネル表示設定/ 番組表、選局設定/ 時間変更予約設定/リレーサービス追従設定
設置時の設定初期化（2）		●「設置時の設定」メニューの下記の項目の初期化 「電話回線設定」の各種メニューで設定した内容 「通信設定」で設定した内容
外部機器設定初期化		●「外部接続機器設定」の各種メニューで設定した内容の初期化
その他の設定値初期化	暗証番号消去	●「制限事項/初期化」メニューの「暗証番号設定」で設定した暗証番号の消去
	地上 設定値初期化	●地上デジタル放送のチャンネル設定の初期化 ●「地上デジタル受信設定」メニューで設定した内容の初期化 ●地上デジタル放送で取得・蓄積した番組表データの消去 ●地上デジタル放送のデータ放送の双方向サービスで取得・蓄積した得点・ポイント、会員登録の個人情報などの消去
	工場出荷設定	●デジタルメニューで設定した全内容の初期化 ●メール、予約番組一覧、番組購入一覧など本機の使用中に取得・蓄積したデータの消去 ●データ放送の双方向サービスで取得・蓄積した得点・ポイント、会員登録の個人情報などの消去 （デジタル受信部分を工場出荷時の状態に戻します）

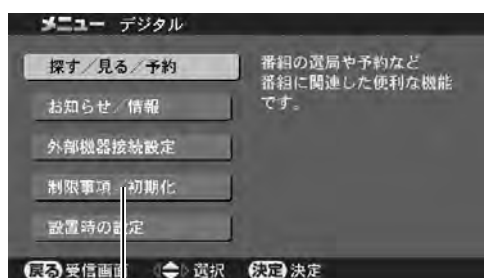
ご注意

- 「設定の初期化」で初期化されるのはデジタルメニュー機能で行われた設定に限られます。メニュー機能で行われた地上アナログ放送のチャンネル設定などは初期化されません。
- メニュー機能で行われた地上アナログ放送のチャンネル設定などを初期化するときは、「テレビ設定初期化」を行います。（☞41ページ）
- ダウンロードによって更新された機能は初期化されません。
- 初期化を行うと設定やデータが取り消されます。必要な場合以外はむやみに初期化しないでください。
- 初期化後、デジタル放送をご覧になるときは、必要な設定を正しく行ってください。

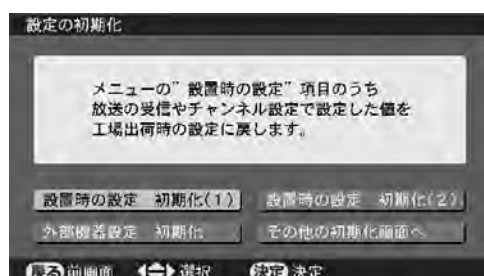
設定の初期化を行うとき

1 デジタル放送の画面に切り換える

2 デジタルメニューボタンを押して、デジタルメニューを出す

3 カーソル▼▲ボタンを押して「制限事項/初期化」を選び、決定ボタンを押す

「制限事項/初期化」を選んで決定

4 カーソル▼▲ボタンを押して、「設定の初期化」を選び、決定ボタンを押す

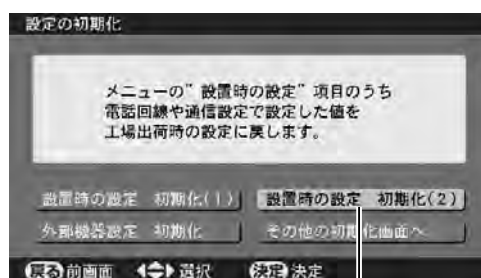
「設定の初期化」を選んで決定

次のような初期化があります。

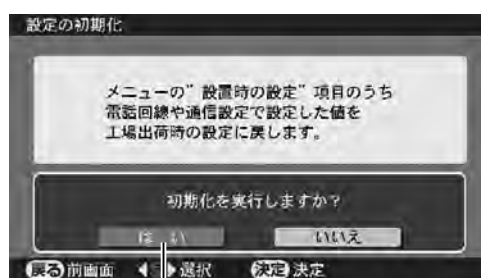
設置時の設定 初期化（1）
設置時に設定した受信やチャンネルに関する設定を工場出荷状態に戻します。

設置時の設定 初期化（2）
設置時に設定した電話回線やネットワークに関する設定を工場出荷状態に戻します。

外部機器設定 初期化
デジタルメニュー「外部機器接続設定」で行った設定を工場出荷状態に戻します。

その他の初期化画面へ
選んで**決定**ボタンを3秒以上押すと、暗証番号消去、地上設定値初期化、工場出荷設定の3種類が行えます。

5 カーソル▼▲◀▶ボタンを押して、実行する初期化を選び、決定ボタンを押す

実行する初期化を選んで決定

6 カーソル◀▶ボタンを押して、「はい」を選び、決定ボタンを押す

「はい」を選んで決定

- 「...初期化実行中です。しばらくお待ちください。」と数秒表示され、初期化が実行されます。
- 初期化が終わると「...初期化しました。」と表示され、「設定の初期化」画面に戻ります。

「その他の初期化画面へ」を選んだときは、決定ボタンを3秒以上押すと、暗証番号消去、地上設定値初期化、工場出荷設定の3種類が行える画面に切り換わります。詳しくは次のページをご覧ください。

設定を初期化するとき（つづき）

その他の設定値初期化画面を出す

「その他の設定値初期化」画面へ移ると、「暗証番号消去」、「地上 設定値初期化」「工場出荷設定」の3つの初期化を実行できます。

1 「設定の初期化」画面を出す

147ページをご覧ください。

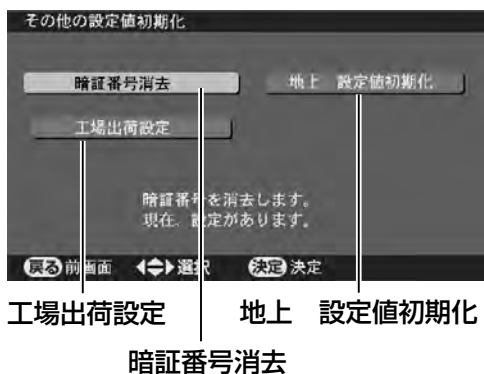
2 カーソル▼▲◀▶ ボタンを押して、「その他の初期化画面へ」を選び、決定ボタンを3秒以上押す

「その他の設定値初期化」画面に変わります。

暗証番号消去

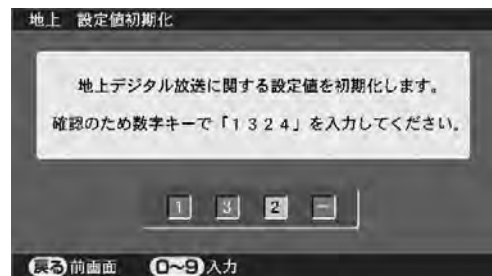
設定した暗証番号を消去することができます。

① カーソル▲▼◀▶ボタンを押して、「暗証番号消去」を選び、決定ボタンを押します。
② 1〜10ボタンを押して、「1357」と入力します。

初期化が終わると「暗証番号を消去しました。」と表示され、「その他の設定値初期化」画面に戻ります。

地上 設定値初期化

地上デジタル放送の受信に関連する設定や蓄積したデータを初期化することができます。

① カーソル▲▼◀▶ボタンを押して、「地上 設定値初期化」を選び、決定ボタンを押します。
② 1〜10ボタンを押して、「1324」と入力します。
- 「地上デジタルの設定値を初期化しています。しばらくお待ちください。」と数秒表示され、初期化が実行されます。
- 初期化が終わると「地上デジタルの設定値を初期化しました。」と表示されます。

③ テレビ本体の電源スイッチを切り、もう一度入れます。

工場出荷設定

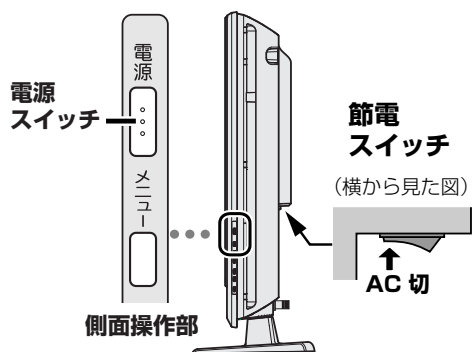
デジタルメニューで行った各種の設定や、デジタル受信部分に保存されているデータを取消し、工場出荷状態に初期化することができます。

① カーソル▲▼◀▶ボタンを押して、「工場出荷設定」を選び、決定ボタンを押します。
② 1〜10ボタンを押して、「2468」と入力します。
- 「すべての設定値を工場出荷に戻しています。しばらくお待ちください。」と数秒表示され、初期化が実行されます。
- 初期化が終わると「すべての設定値を工場出荷に戻しました。」と表示されます。

③ テレビ本体の電源スイッチを切り、もう一度入れます。

故障かなと思ったら

アフターサービスを依頼する前にご確認ください。

音声や画面が変だ／操作を受け付けなくなった

本機を制御しているマイコンに対する、外部からの雑音や妨害ノイズの影響で、音声や画面に異常が生じたり、操作を受け付けなくなることがあります。

このようなときは、テレビ本体の電源スイッチを切り数秒放置したあと、再び電源スイッチを入れて動作を確認してください。

それでも改善されないときは、テレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くか、後面の節電スイッチを「AC切」側にし、1分ほど放置したあと、再び電源を入れて動作を確認してください。

これらの症状がたびたび発生するような場合は、お買い上げの販売店または当社お客さまご相談窓口へお問い合わせください。

ご注意ください。故障ではありません。

症　状	原因と処理	ページ
映像の跡が残る	液晶パネルの特性上、長時間同じ画面を表示していると、画面を変えたときに残像（焼き付きのような症状）が発生する場合があります。映す映像を変えたり、電源を切っておくと回復します。スクリーンセーバー機能をお試しください。	40
映像が尾を引くように映る	冬期など、液晶テレビが非常に冷えている状態で映像を映したとき、映像が尾を引く残像のような現象が見られることがあります。これは、低温では応答速度が鈍るという、液晶特有の性質によって起こるもので、故障ではありません。液晶パネルが暖まってくると正常に戻りますので、映像を映したまましばらくお待ちください。	
画面上に周囲と異なる点がある	液晶パネルは非常に高精度の技術で製造されており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素が含まれる場合があります。故障ではありません。	
電源を入れてもなかなか映像が出ない	しばらく電源を切った状態から電源を入れたときは映像が出るまでに時間がかかることがあります。	
画面やチャンネルを切り換えたときに一瞬黒い画面が映る	画面やチャンネルを切り換えた瞬間に不安定な映像が映るのを防ぐため、ごく短時間、映像を映さないようにしています。	
音が急に大きくなる	モノラル音声の番組中にステレオ音声のコマーシャルが入ったときなどに起こります。故障ではありません。スムース音量機能をお試しください。	37
時々「ピシッ」と音がする	温度変化によってキャビネットなどの機構部品がわずかに伸び縮みして、音を発する場合があります。画面や音声に異常がなければ故障ではありません。	
画面が暗い	節約機能を働かせると画面が暗くなります。	38
操作中なのに画面表示が消える	液晶ディスプレイパネルを保護するため、本機の画面表示は数秒～約１分で消えるようになっています。（ただしデジタル放送関連の画面表示は消えません）	
雨の日、映りが悪くなった（BSデジタル放送や110度CSデジタル放送のとき）	激しい雨のときや厚い雨雲があるときは、衛星から地上に届く電波が弱まって音声が途切れたり画面がモザイク状になるなど映りが悪くなります。天候が回復すればもとの受信状態に戻ります。お住いの地域の天候が良好でも、衛星に向けて電波を送信する放送局側の天候が悪いときは、映りが悪くなる場合があります。放送によっては降雨対応放送に切り換わります。	
デジタル放送が映らない	2004年4月以後は、B-CASカードを挿入しないとBS/地上デジタル放送が映らなくなります。B-CASカードを挿入してご覧ください。	20
デジタル放送を録画したビデオのダビングができない	2004年4月以後、デジタル放送には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。DVDレコーダーなどのデジタル録画機器では録画・複製・移動などができないことがあります。詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどでご確認ください。	

こんなときは、ここを確認してください。

症　状	原因と処理（テレビ全般・地上アナログ放送）	ページ
電源が入らない（絵も音も出ない）	電源プラグがコンセントやテレビ本体から抜けていませんか。	
	節電スイッチが「AC 切」になっていませんか。「AC 入」にしてください。	☞21
	テレビ本体・側面の電源スイッチを入れてください。	
	絵や音が出るまでにしばらく時間がかかる場合があります。	
リモコンが働かない	乾電池の入れかたは正しいですか。消耗していませんか。	☞19
	テレビ本体のリモコン受光部に蛍光灯などの強い照明光が当たっていると、働かないことがあります。光が当たらないよう置きかたを変えてください。	
映りが悪い	アンテナ線が端子からはずれていませんか。アンテナ線のしん線と網線が接触していませんか。アンテナやアンテナ線が破損していませんか。同軸ケーブルを使って接続してください。	
	チャンネル設定（プリセット）がずれていませんか。	☞112
画面に斑点が出る	自動車、オートバイ、電車、高圧線、ネオンサイン、電気掃除機、ヘアードライヤーなどからの妨害が考えられます。アンテナやアンテナ線、テレビ本体をこれらからできるだけ離してください。	
二重三重に映る（ゴースト障害）	山や建物からの反射電波の影響が考えられます。強風などでアンテナの向きがずれて起こることもあります。アンテナの位置、高さ、方向などを変えてみてください。	
色のついた模様が出る	他のテレビやラジオ、パソコン、ファクシミリから出る妨害電波の影響が考えられます。それらの電源を切ってみてください。また無線局などからの電波が混信して起こることもあります。	
色が消える	色あいや色の濃さの調節がずれていませんか。	☞34
	チャンネル設定（プリセット）がずれていませんか。微調整してみてください。	☞103
雪が降ったような画面になる（スノーノイズ）	アンテナ線が正しく接続されていますか。線が切れたり、はずれたりしていませんか。アンテナの方向が変わったり、破損したりしていませんか。	☞93
－／＋ボタンで飛び越すチャンネルがある	受信チャンネルの設定でスキップ設定が「する」になっているチャンネルは飛び越します。	☞112
音が出ない	ヘッドホンを差し込んでいませんか。抜いてください。音量を上げてみてください。	
	ビデオなど他の機器の音が出ない場合は、音声の接続が正しいか確認してください。	☞80
操作を受け付けなくなったとき	テレビ本体の電源スイッチを切り数秒放置したあと、再び電源スイッチを入れて動作を確認してください。それでも改善されないときは、テレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くか、後面の節電スイッチを「AC 切」側にし、1分ほど放置したあと、再び電源を入れて動作を確認してください。	
ワイド画面の上下が欠ける	ピッタリワイドは映像を上下にも拡大しますので文字などが欠けることがあります。画面上下機能や画面縦サイズ調整機能をお試しください。また画面サイズを切り換えても映像ソフトによっては黒い帯が残ることがあります。上下の帯に対しては画面縦サイズ調整機能をお試しください。	☞39
人物が太って映る	画面サイズボタンで画面サイズを切り換えてみてください。	☞27
同じ画面から始まる	テレビ機能メニューの「ビデオ入力スタート」を設定していませんか。	☞39
操作していないのに電源が切れる	映していた地上アナログ放送が終了すると約15分後に自動で電源が切れる「放送終了オフ」機能が働くようになっていませんか。3時間操作がないと自動で電源が切れる「無操作オフ」機能が働くよう設定されていませんか。	☞38、39
画面サイズボタンが働かない	デジタル放送など、画面によっては画面サイズボタンが働かない場合があります。	
	S2映像やD4映像入力端子から、画面サイズの切り換え信号を含む映像を入力したときは、画面サイズが固定され、画面サイズボタンの働きが制限されます。	☞27

故障かなと思ったら（つづき）

アフターサービスを依頼する前にご確認ください。

症　状	原因と対応（BS・110度デジタル放送について）	参照ページ
BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を受信できない	BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子の接続を確認してください。	☞94、95
	BS・CSコンバータ電源が「切」のままになっていませんか。「切」だと接続したBS・110度CSデジタルアンテナへ電源が供給されず、受信できません。「入」に設定してください。（マンションなどの共同受信では「切」のまま使用）	☞124
	BS・CSコンバータ電源がショートすると、保護のため自動でBS・CSコンバータ電源が「切」になります。原因を解決した上で「入」に再設定してください。	☞95、124
	アンテナや受信設備の性能によっては十分な受信が得られないことがあります。BS・110度CSデジタルアンテナのご使用をお勧めします。	
	アンテナ設定画面で受信レベルが表示されているのに放送が受信されないときは、衛星周波数の再設定を行うと受信できることがあります。	☞126
110度CSデジタル放送を受信できない	110度CSデジタル放送の受信には、110度CSデジタル放送に対応したBS・110度CSデジタルアンテナが必要です。BSデジタル放送のみに対応したBSアンテナでは受信できません。	☞94
	ブースターを使用したりアンテナ線の分配・分岐をしている場合は、110度CSデジタル放送の広帯域に対応した機器が必要になります。	☞94
NHKを選局したときにメッセージが出る	受信確認のメッセージです。B-CASカードのユーザー登録はお済みですか？詳しくは付属のパンフレットをご覧ください。	
データ放送や番組ガイドが表示されるまでに時間がかかる	データ取得中のためです。多少の時間がかかることがあります。	
映像や音声が出なくなったりまたは時々出なくなる 映像が静止したりまたは時々静止する	アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか、またはアンテナ線の劣化などが考えられます。アンテナを調整してください。	
	着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積ると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、ひどい場合には、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	
有料放送の視聴ができない	B-CASカードは正しく挿入されていますか。 →B-CASカードを正しく挿入してください。	☞20
	有料放送を視聴するための手続きはされていますか。 →視聴契約手続きをしてください。	
	電話回線の接続や設定は正しいですか。 →電話回線を接続し、「電話回線設定」を正しく行ってください。	☞98、128
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる	本機とアンテナを接続するとき、110度CSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。 →110度CSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよい110度CSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	☞94
急に画質や音質が悪くなった	降雨対応放送になっていませんか。 →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。	
一部のBSデジタル放送が受信できない	アンテナで受信しているのに「BS・CS受信モード設定」が「CATVモードで受信」に設定されていると一部のBSデジタル放送が受信されなくなります。アンテナで受信する場合は「アンテナで受信」で使用してください。	☞127

症　状	原因と対応（地上デジタル放送について）	参照ページ
地上デジタル放送を受信できない	お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていますか？	
	UHFアンテナは設置されていますか？ アンテナの向きは正しいですか？ アンテナ線が地上デジタルアンテナ入力端子に正しく接続されていますか？	☞93
	チャンネル設定は行いましたか？（お買い上げ時は設定されていません） スキャンを実行して地上デジタル放送のチャンネルを設定してください。	☞116
	お使いのUHFアンテナの受信帯域が地上デジタル放送の帯域と合っていますか？ 合わない場合は交換が必要です。	
	アンテナからの伝送経路（ブースター、混合器、分配器、フィルター、ケーブルなど）の帯域や性能が適さない場合は交換が必要になります。	☞166
	デジタル放送の特性として受信レベルが一定以下になると急に受信できなくなります。また電界強度が十分でもノイズが多いと受信できません。	
チャンネル設定ができない	居住地域設定が正しく設定されていますか？	☞114
	アンテナや伝送経路の状態が、地上デジタル放送に合っていますか？	☞166
放送の映り具合が変わった	地上デジタル放送は小出力の電波で放送を開始し、他の放送への影響を確認しながら電波の出力を上げていく計画といわれています。電波の出力を上げていく過程で地上デジタル放送、地上アナログ放送で受信の状況が変わる場合があります。	
番組表や番組内容が表示されない、データ取得を促すメッセージが出る	地上デジタル放送や110度CSデジタル放送では、最新のデータによる番組表や番組内容を表示するにはデータの取得・更新が必要になります。そのような場合は「(黄) データ取得」などのメッセージを出すようにしています。画面の指示にしたがって黄ボタンを押すなどの操作をしますとデータを取得・更新します。データの取得中は背景の映像や音が消えます。またデータ取得には時間がかかる場合があります。	

症　状	原因と対応（デジタル放送について・共通）	参照ページ
チャンネルの切り換えができない	デジタル放送のチャンネルを固定したとき、番組予約の実行中、購入した有料番組の受信中などのときはチャンネルが固定され、他のチャンネルに切り換えられなくなります。	☞58
データ放送の双方向サービスが利用できない	本機を電話回線に正しく接続していますか？	☞98
	電話回線の設定は正しいですか？	☞128
	放送局によっては会員登録が必要な場合があります。登録はお済みですか？	
	光電話やケーブルテレビ電話など、IP電話では接続できない場合があります。NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。詳しくは電話回線業者へお問い合わせください。	
電源を切っているのに内部からカチッという音がする、予約ランプがつく	デジタル放送の番組データなどを送受信するため、内部の回路が自動的に動作することがあります。	☞20
	録画予約をした場合は予約の実行と同時に内部の回路が自動的に動作します。	
デジタル放送が受信できない	B-CASカードを差し込む向きは正しいですか。正しく差し込まないとデジタル放送を受信できません。	

故障かなと思ったら（つづき）

症　状	原因と対応（デジタル放送について・共通）	ページ
本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	一部の電話機やファクシミリで電話線分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →電話線分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	
電話機にノイズ（雑音）が入る	一部の電話機やファクシミリで電話線分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。 →市販されている自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。 再度設定を確認してください。	☞133
操作できなくなった場合は…	テレビ本体の電源スイッチを切り数秒放置したあと、再び電源スイッチを入れて動作を確認してください。それでも改善されないときは、テレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くか、後面の節電スイッチを「AC切」側にし、1分ほど放置したあと、再び電源を入れて動作を確認してください。	☞150

症　状	原因と対応（その他）	ページ
HDMI入力の音声が再生されない	「HDMI設定」の「音声入力」が「アナログ」になっていませんか。HDMIの接続1本で映像と音声を再生するときは「音声入力」を「HDMI」または「自動」で使用してください。	☞85

ご注意とお願い

- 本機を利用して貴重な番組の録画などを行うときは、事前に試し録りをして、接続や設定が正しいか確認してください。
- 本機の機能や性能、不具合などによって、有料放送の受信や番組の購入、または録画の機会を逸した場合の保証についてはご容赦ください。
- 本機の機能や性能、不具合などによって、データ放送の双方向サービスにおいて、送信の機会を逸した場合の保証についてはご容赦ください。

メッセージ表示一覧（デジタル放送）

デジタル放送受信時は次のようなメッセージが画面に表示されることがあります。
（メッセージの種類は下記以外にもあります。また語句や表現が変更される場合があります）

メッセージ	表示される状況	参照ページ
データが取得されていません。	地上デジタル放送で選択した番組表、番組内容、詳細内容などのデータが取得されていないときに表示されます。（黄）ボタンを押すなど、画面の指示にしたがってデータ取得すると表示できます。	
このキーには、プリセットの設定がされていません。	プリセット設定がされていない１～１２キーを押したときに表示します。	
居住地域が設定されていません！！	居住地域の設定が済んでいないため、地上デジタル放送のチャンネル設定ができません。居住地域を正しく設定してください。	114
地上のチャンネルリストがありません！！	地上デジタル放送のチャンネル設定が済んでいません。スキャンを実行しチャンネル設定を行ってください。	116
チャンネルが重複しています。	地上デジタル放送で同じ番号のチャンネルが重複しています。どちらかを選んで選局できます。	46
アンテナ接続が異常のためコンバータ電源を切にしました。接続をもう一度確認してください。【E209】	BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子がショートし、保護のため「BS・CSコンバータ電源」が「切」になりました。接続を確認してください。	95 124
信号が受信できません。【E202】	アンテナ線が外れている、降雨などで受信状態が悪いときに表示します。	
B-CASカードの交換が必要です。カスタマーセンターへ連絡してください。	B-CASカードの故障が考えられます。	167
受信レベルが低下しているため、低階層用の映像・音声に切換えます。【E201】	BS・110度CSデジタル放送の、低階層用の信号を送信しているチャンネル（ＮＨＫなど）において、降雨などにより受信レベルが低下したときに表示します。	
現在、放送されていません。【E203】	放送休止中のときに表示します。	
B-CASカードが正しく挿入されていることを確認してください。	スクランブルがかかった放送で、視聴にB-CASカードが必要な番組にもかかわらず、B-CASカードが挿入されていないときに表示します。	20
このチャンネルは契約されていません。カスタマーセンターへご連絡ください。	スクランブルがかかった放送で、契約していないために番組を提示できないときに表示します。	54
受付時間を過ぎていますので購入できません。	PPV（ペイ・パー・ビュー）番組で、すでに購入期間が終了している（購入禁止期間）ため、番組を購入できないときに表示します。	54
まもなく予約番組に切換えます。	予約開始時刻の10秒前に表示します。（視聴中のとき）	
まもなく予約番組が始まります。B-CASカードを挿入してください。	B-CASカードが挿入されていない状態で、予約開始時刻の10秒前に表示します。（視聴中のとき）	
番組開始時間が変更されたため、予約を破棄しました。	予約番組の開始時刻に、開始時刻遅延や消失などが原因でその番組が放送されておらず、予約を破棄したときに表示します。	
信号を受信できないため、予約を破棄しました。	アンテナ線が外れている、降雨などで受信状態が悪く、予約を破棄したときに表示します。	
現在、この操作はできません。	必要な設定が行われていないとき、また別の設定や動作が行われているなどの理由で操作ができないときに表示されます。	

仕　様

品　番		LCD-27SX100	LCD-32SX100	LCD-37SX100	LCD-42SX100
型サイズ		27V型	32V型	37V型	42V型
液晶パネル	駆動方式	TFTアクティブマトリックス駆動方式			
画面寸法	幅	59.6 cm	69.8 cm	82.0 cm	93.0 cm
	高さ	33.5 cm	39.2 cm	46.1 cm	52.3 cm
	対角	68.4 cm	80.0 cm	94.0 cm	106.7 cm
画素数	水平	1,366 ピクセル	1,366 ピクセル	1,366 ピクセル	1,366 ピクセル
	垂直	768 ピクセル	768 ピクセル	768 ピクセル	768 ピクセル
音声実用最大出力（JEITA）		5W+5W	8W+8W	8W+8W	10W+10W
スピーカー		5×9 cm楕円型2個	6×12cm楕円型2個	6×12cm楕円型2個	6.5 cm円型2個
消費電力	定格電力	121 W	128 W	182 W	255 W
	節約オン時	58 W	70 W	88 W	110 W
	リモコン待機時	0.2 W	0.2 W	0.2 W	0.2 W
	チャンネル固定待機時	28 W	28 W	28 W	28 W
区分名		BEE			
年間消費電力量（「標準」時）		119 kWh／年	145 kWh／年	174 kWh／年	202 kWh／年
外形寸法（スタンド含む）	幅	69.4 cm	81.5 cm	94.5 cm	107.2 cm
	高さ	53.1 cm	61.9 cm	69.9 cm	79.6 cm
	奥行	19.6 cm	22.0 cm	25.1 cm	31.3 cm
質量(スタンド含む)		13.1 kg	18.0 kg	23.5 kg	33.8 kg

種　類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
受信チャンネル	地上アナログ放送　VHF　1〜12、UHF　13〜62、CATV　C13〜C63、 BSデジタル放送　000〜999、110度CSデジタル放送　000〜999、 地上デジタル放送　UHF　13〜62（CATVパススルー対応）
アンテナ	地上アナログアンテナ入力：VHF／UHF、75Ω不平衡 地上デジタルアンテナ入力：VHF／UHF、75Ω不平衡 BS・110度CSデジタルアンテナ入力：75Ω不平衡、DC15V重畳
入出力端子	〔入力端子〕 ●D4映像入力：コンポーネント映像、ベローズタイプ14ピン(2系統、ビデオ4、5入力) ●S2映像入力：セパレートYC信号、DIN4ピン(2系統、ビデオ1、2入力) Y／1Vp-p、同期負、インピーダンス75Ω C／0.286Vp-p(バースト信号)、インピーダンス75Ω ●映像入力：コンポジット信号、ピンジャック(ビデオ1〜3入力) 1Vp-p、同期負、インピーダンス75Ω ●音声入力：ピンジャック、0.2Vrms、インピーダンス22kΩ以上 （左・右、ビデオ1〜3入力は左モノ） ●HDMI入力：（1系統） ●PC入力：（1系統） 映　像：D-SUB15ピン、アナログRGB入力 音　声：ミニステレオジャック(3.5φ、左/右) 〔出力端子〕 ●デジタル放送出力(1系統) 映　像：ピンジャック、1Vp-p、同期負、インピーダンス75Ω 音　声：ピンジャック、0.2Vrms、インピーダンス1kΩ以下(左・右) ●デジタル音声出力(光)：光角型コネクター ●ヘッドホン：ミニステレオジャック(3.5φ) 〔その他〕 ●電話回線：V.22bis（2400bps)、モジュラージャック ●LAN：10BASE-T/100BASE-TX
電　源	AC100V　50／60Hz
使用温度条件	周囲温度：5℃〜35℃（結露のないこと）
高調波電流規格	JIS C 61000-3-2 適合品

付属品	メインリモコン（RC-505） 1個、乾電池（単3形）2本、 サブリモコン（RC-496） 1個、乾電池（単4形）2本 電源コード 1本、AC変換プラグ 1個、 分配器 1個、B-CASカード(ICカード、台紙付き）1枚、放送局パンフレット・加入申込書 1式、 転倒防止フック 1個、フック用取付ネジ 1本、転倒防止バンド取付ネジ 2本

※液晶テレビのV型（32V型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
※この液晶テレビは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでお使いになれません。
※区分名とは：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。
※年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
※仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。
※取扱説明書中の図は、わかりやすくするために誇張や省略をしています。実物とは多少異なります。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質[注1]を含有しておりません[注2]。
（JIS C 0950の電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております）
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」および「ポリブロモジフェニルエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
http://www.sanyo-tv.com/

- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国の特許技術と知的財産によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部の鑑賞用の使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
- JBlendは株式会社アプリックスの登録商標です。
- This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
  本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。
- ＲＳＡロゴは、米国ＲＳＡ Security, Inc の登録商標です。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったりそれに関与してはいけません。
- 本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

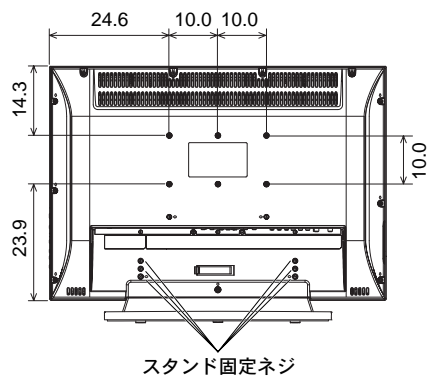
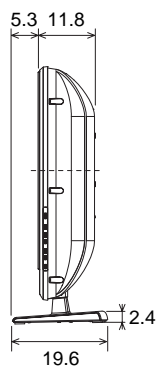
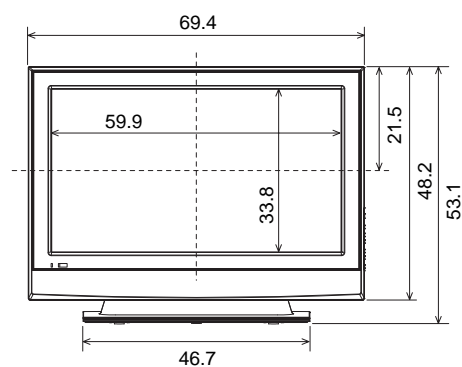
Licensed AAC Patents

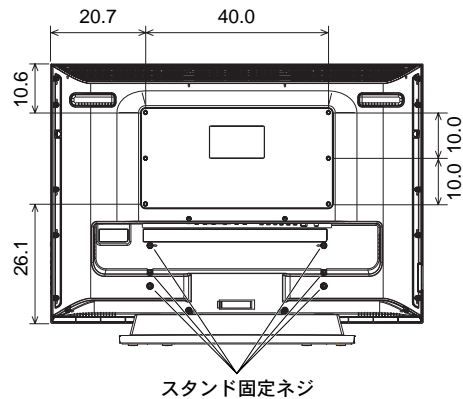
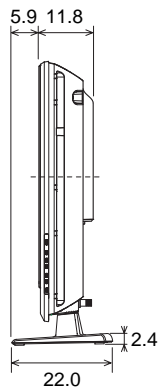
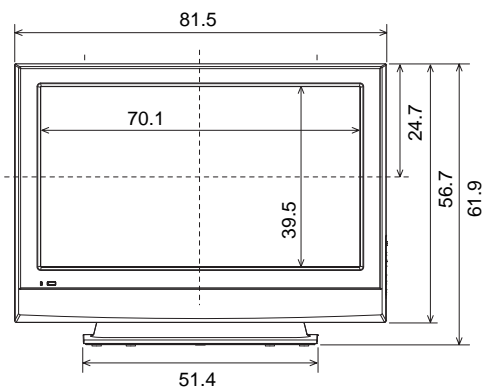
Pat.						
5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189	5,357,594	5,752,225
5,394,473	5,583,962	5,274,740	5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671
07/640,550	5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874	98/03036
5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584	5,781,888	08/039,478	08/211,547
5,703,999	08/557,046	08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654	5,548,574	5,717,821

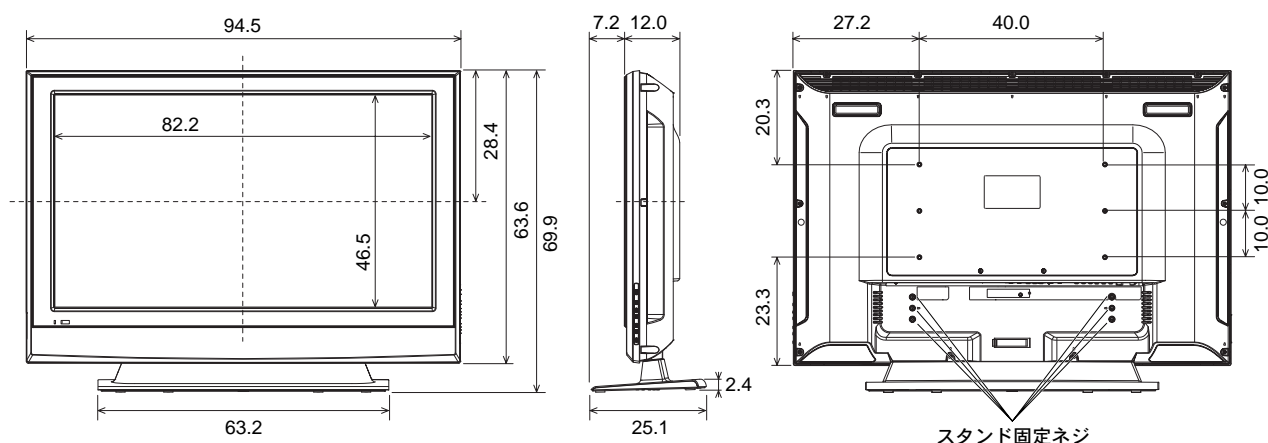
仕　様（つづき）

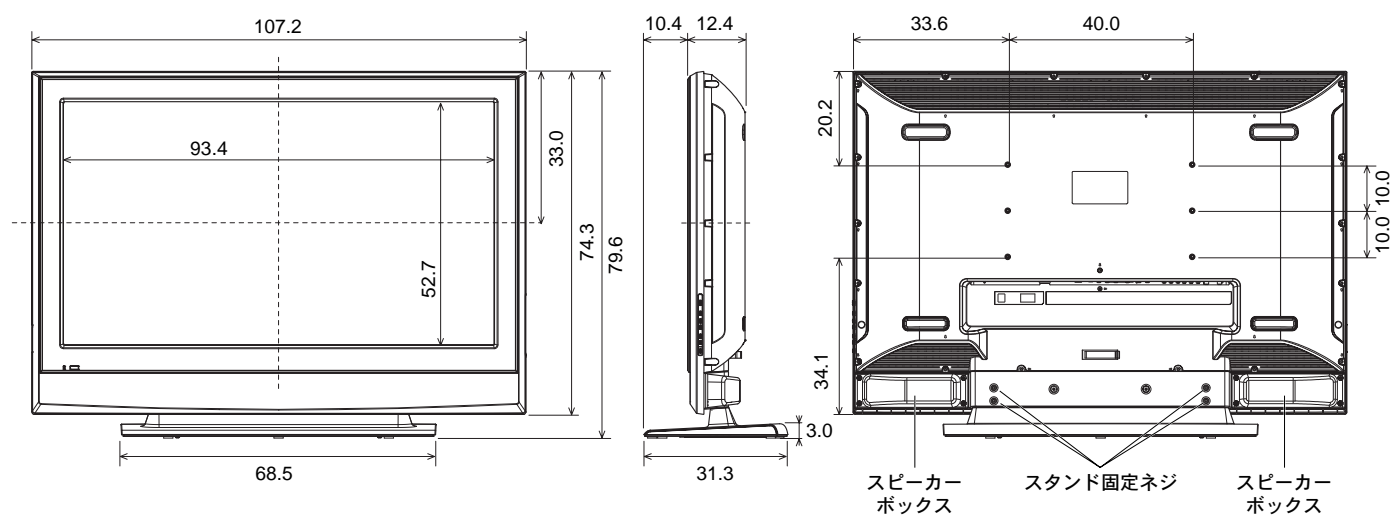
■寸法図（前面・側面・後面）　単位：cm

LCD-27SX100

スタンドを含む質量　　　　：13.1 kg
ディスプレイ本体のみの質量：12.0 kg

LCD-32SX100

スタンドを含む質量　　　　：18.0 kg
ディスプレイ本体のみの質量：16.3 kg

LCD-37SX100

スタンドを含む質量　　　　　：23.5 kg
ディスプレイ本体のみの質量：21.4 kg

LCD-42SX100

スタンドを含む質量　　　　　：33.8 kg
ディスプレイ本体のみの質量：30.6 kg

ご注意

42V型は下部にスピーカーボックスが取り付けられています。持ち上げたり運んだりするときにこのスピーカー部分を持たないでください。破損する原因となります。

保証とアフターサービス

■この商品には保証書がついています
保証書は、お買い上げ販売店でお渡しします。
お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。

■保証期間
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
（液晶パネルは2年間です）

■保証期間中の修理
保証書の記載内容にしたがってお買い上げ販売店が修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。

■保証期間が過ぎたあとの修理
お買い上げの販売店にご相談ください。
お客様のご要望により有料修理いたします。

■修理を依頼される前に
150～154ページの「故障かなと思ったら」にそって故障かどうかお確かめください。それでも直らない場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

■修理を依頼されるときにご連絡いただきたいこと
- お客さまのお名前
- ご住所、お電話番号
- 商品の品番
- 故障の内容（できるだけ詳しく）

■補修用性能部品について
この商品の補修性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

ご転居やご贈答の際、そのほかアフターサービスについてご不明の点がありましたら、お買い上げ販売店または最寄りのお客さまご相談窓口にお問い合わせください。

末長くご愛用いただくために

■本機を末長くお使いいただくために、次のことにご注意ください。

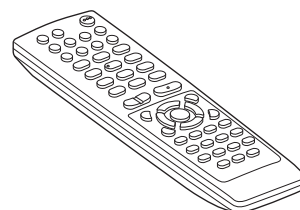
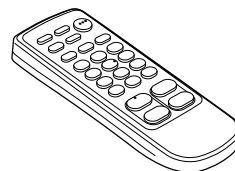
本機では、主な操作をリモコンで行います。リモコンが破損したり紛失したりしますと操作できなくなる機能があります。また、今お読みの取扱説明書を紛失したりしますと、操作方法がわからないために、本機の機能や性能を十分に発揮できなくなります。
リモコンや取扱説明書は大切にお使いください。

■リモコン

RC-505

RC-496

■万一、破損や紛失した場合は
リモコンや取扱説明書は、サービス補修用部品としてご購入いただけます。
詳しくはお買い上げ販売店、または当社お客さまご相談窓口にお問い合わせください。

■環境にやさしい使いかた
- テレビは画面の明るさを暗くすると消費する電力が減ります。お部屋がそれほど明るくない場合は、画面の明るさを少し暗くしても十分に鮮明な映像をご覧いただけます。節約機能や映像メニューのシネマモードを利用してご覧ください。
- ディスプレイの表面にホコリが付着すると画面が暗く見えます。定期的なお手入れをおすすめします。
- 不必要に大きな音量でご覧になることは消費電力を高める原因になります。適度な音量でお楽しみください。
- ご覧にならないときはこまめに電源を切りましょう。長期間ご使用にならないときは、液晶テレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 本製品は、ご愛用が終了したあとに再資源化の一助となるよう、主なプラスチック部品に材質表示をしています。
- この取扱説明書は再生紙を使用しています。
- この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

正しくお使いいただくために

液晶テレビを末長くお楽しみいただくために、次のことがらをお守りください。

蛍光管（バックライト）について

- 使い始めのとき、蛍光管の特性上、画面のちらつきが起こることがあります。このようなときは、テレビ本体の電源ボタンをいったん切り、再度入れ直してご確認ください。
- 本機に使用している蛍光管には寿命があります。寿命とは、明るさが当初の約半分になるまでの期間を示します。
- 蛍光管には水銀が含まれています。廃棄するときは地方自治体の条例や規則に従ってください。

故障ではありません

- 液晶パネルは非常に高精度の技術で製造されており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素が含まれる場合があります。故障ではありません。
- 液晶パネルの特性上、長時間同じ画面を表示していると、画面を変えたときに残像（焼き付きのような症状）が発生する場合があります。映す映像を変えたり、電源を切っておくと回復します。
- 映す映像によっては、画面に縞模様（モアレ、干渉縞）が出る場合があります。

液晶パネルのお取り扱い

- 液晶パネルは薄いガラスの板に液体（液晶）をはさみこんだ構造になっています。衝撃や力を加えますと割れる恐れがありますので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- 液晶パネルの表面に固いものやとがったものを当てないでください。また、こすったりしないでください。傷がつく原因になります。
- 液晶パネルの表面や周辺を強く押しますと、画面に縞模様（モアレ、干渉縞）が出る原因となります。
- 直射日光が当たるところや熱器具の近く、晴天時の自動車内など高温になる場所で使用したり、放置しないでください。故障の原因になります。また高温や低温では映りが悪くなることがあります。
  ・使用温度条件：5℃～35℃（結露のないこと）
- 液晶パネルの表面に水滴などがついた状態で放置しないでください。表示面が変色したり、シミになる原因となります。
- 液晶パネルの表面は汚れが目立ちやすいので、ふだんから、できるだけ触らないようにしてください。

上手な見かた

- 本機は広視野角の液晶パネルを搭載していますが、画面の正面が、もっとも美しく見ることができる位置です。また照明光などの当たり具合によって見えかたが変わります。ご覧になる場所に合わせて設置の向きを調節をしてください。
- 見る場所は目の高さよりやや低いほうが疲れません。お部屋が明るすぎたり、暗すぎると目が疲れます。新聞が楽に読める程度の明るさが適当です。
- 音は適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉める、ヘッドホンを使用するなどご近所への配慮を。ヘッドホンやイヤホンを使用するときは、耳をあまり刺激しないように適度な音量でお楽しみください。

本機は屋外で使用できるよう
設計されておりません。
必ず屋内でご使用ください。

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電製品についての全般的なご相談　三洋電機(株) お客さまセンター

受付時間：9：00～18：30（365日）

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は **大阪(06)-6994-9570** におかけください。

※郵便またはＦＡＸでご相談される場合

三洋電機(株)お客さまセンター　〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪 (06)6994-9510

修理サービスについてのご相談　三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：月曜日 ～ 金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	東　京	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
			福　島	
			新　潟	
			長　野	
		北海道地区	札　幌	050-3116-2333
		東北地区	宮　城	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	大　阪	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
			金　沢	
			高　松	
		中部地区	名古屋	050-3116-2666
		中国地区	広　島	050-3116-2777
		九州地区	福　岡	050-3116-2888

沖縄地区	沖　縄	098-9444-5018

受付時間：月曜日～土曜日　9：00～12：00、13：00～17：30（日曜、祝日および当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：月曜日 ～ 土曜日　9：00～17：30（日曜、祝日を除く）

持込み修理および部品については、各地区サービスセンターで承っております。

☆上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

北海道地区

北海道

札　幌　☎（011）831−9201
〒003-0013 札幌市白石区中央三条4−1−36

函　館　☎（0138）48−8301
〒041-0824 函館市西桔梗町589−295

苫小牧　☎（0144）57−8707
〒059-1364 苫小牧市沼ノ端230−1034

旭　川　☎（0166）22−2421
〒070-0073 旭川市曙北三条7−3−3

北　見　☎（0157）23−4871
〒090-0037 北見市山下町4−7−14

釧　路　☎（0154）22−1576
〒085-0035 釧路市共栄大通3丁目1番6号 青木ビル

東北地区

宮城県

仙　台　☎（022）287−8351
〒984-0032 仙台市若林区荒井字丑ノ頭43−1

青森県

青　森　☎（017）729−3401
〒030-0141 青森市大字上野字山辺29−5

八　戸　☎（0178）28−9225
〒039-1121 八戸市卸センター1−6−7

岩手県

盛　岡　☎（019）623−1600
〒020-0824 盛岡市東安庭2−12−1

水　沢　☎（0197）23−6621
〒023-0003 奥州市水沢区佐倉河字羽黒田45

山形県

山　形　☎（023）641−1769
〒990-2331 山形市飯田西4−5−35

酒　田　☎（0234）23−3817
〒998-0842 酒田市亀ケ崎6−7−16

秋田県

秋　田　☎（018）862−6551
〒011-0901 秋田市寺内イサノ93−1

福島県

郡　山　☎（024）945−6793
〒963-0107 郡山市安積3−120

関東・甲信越地区

埼玉県

さいたま　☎（048）778-3095
〒362-0025 上尾市上尾下780−1

坂　戸　☎（049）284−8900
〒350-0214 坂戸市千代田5−3−17

栃木県

栃　木　☎（028）614−3883
〒321-0111 宇都宮市川田町字免ノ内765−5

茨城県

茨　城　☎（0298）64−4751
〒300-3261 つくば市花畑2−15−3

水　戸　☎（029）251−4125
〒311-4152 水戸市河和田3−2386−1

群馬県

群　馬　☎（0270）40−7611
〒372-0003 伊勢崎市華蔵寺町87-1

新潟県

新　潟　☎（025）285−2431
〒950-0942 新潟市小張木2−16−43

長　岡　☎（0258）46−8065
〒940-2127 長岡市新産2−9−4

上　越　☎（025）543−3535
〒942-0081 上越市五智1−11−8　齊藤オフィス

東京都

城　東　☎（03）5697−8160
〒120-0005 足立区綾瀬7−22−15 綾瀬7丁目ビル

城　北　☎（03）5914−3413
〒174-0051 板橋区小豆沢（アズサワ）1−23−10

城　西　☎（03）5347−0761
〒167-0032 杉並区天沼3丁目12番12号テック杉並

武蔵野　☎（042）364−7721
〒183-0033 府中市分梅町5−9−1

相模原　☎（042）788−2760
〒194-0012 町田市金森851−3

神奈川県

戸　塚　☎（045）827−2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃9−14

京　浜　☎（044）740−3530
〒211-0041 川崎市中原区下小田中5−11−21

関東・甲信越地区

平　塚　☎（0463）55−3926
〒254-0014 平塚市四之宮3−20−60

千葉県

千　葉　☎（043）208−3800
〒260-0842 千葉市中央区南町3−7−15

鎌ケ谷　☎（047）441−0111
〒273-0105 鎌ケ谷市鎌ケ谷7−6−59

山梨県

山　梨　☎（055）226−2561
〒400-0035 甲府市飯田4−8−23

中部・北陸地区

愛知県

名古屋　☎（052）979−3455
〒461-0025 名古屋市東区徳川1−901 サンエース徳川ビル1F

名古屋西　☎（052）485−3620
〒453-0816 名古屋市中村区京田町2−1

岡　崎　☎（0564）23−3418
〒444-0860 岡崎市明大寺本町1−20

岐阜県

岐　阜　☎（058）246−3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋1−35

静岡県

静　岡　☎（054）236-0691
〒422-8034 静岡市駿河区高松2丁目26−10

沼　津　☎（055）935−0501
〒410-0822 沼津市下香貫七面1152−2

浜　松　☎（053）461−8685
〒430-0812 浜松市本郷町123

長野県

松　本　☎（0263）40−3411
〒390-0852 松本市島立1064−1

長　野　☎（026）299−9501
〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川字東松島1000−2

石川県

金　沢　☎（076）292−2060
〒921-8005 金沢市間明町2−100

富山県

富　山　☎（076）422−7020
〒939-8211 富山市二口町1−13−8

福井県

福　井　☎（0776）53−7134
〒910-0834 福井市丸山1−1002

三重県

三　重　☎（059）236−5195
〒514-0111 津市一身田平野285−2

近畿地区

大阪府

大　阪　☎（06）6992−6235
〒570-0086 守口市竹町4−13

大阪南　☎（06）6761−4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5−1−14 三洋ビル2F

大阪東　☎（0729）65−1811
〒578-0903 東大阪市今米2−3−29

阪　和　☎（072）221−8571
〒590-0026 堺市向陵西町2−1−24

京都府

京　都　☎（075）645−1434
〒612-8427 京都市伏見区竹田真幡木町26−1

三　丹　☎（0773）24−3405
〒620-0062 福知山市和久市町290番地 和久市岩堀ビル2F

奈良県

奈　良　☎（0744）22−7888
〒634-0817 橿原市寺田町113−1

滋賀県

滋　賀　☎（077）514−2221
〒524-0021 守山市吉身4丁目1−24 南井産業第3ビルB棟

和歌山県

和歌山　☎（073）473−7112
〒640-8301 和歌山市岩橋1636−1

田　辺　☎（0739）22−7520
〒646-0051 田辺市稲成町南江原318

兵庫県

神　戸　☎（078）641−1251
〒653-0038 神戸市長田区若松町2−1−9 ピアザビル3F

近畿地区

阪　神　☎（06）6432−3401
〒661-0026 尼崎市水堂町4−17−6

姫　路　☎（0792）82−7892
〒670-0943 姫路市市之郷町1−9

淡　路　☎（0799）42-6015
〒656-0478 南あわじ市市福永536−1

中国地区

広島県

広　島　☎（082）293−6511
〒733-0012 広島市西区中広町2−1−2

福　山　☎（084）954−4101
〒721-0952 福山市曙町4−22−10

岡山県

岡　山　☎（086）245−1634
〒700-0973 岡山市下中野703−101

津　山　☎（0868）22−6133
〒708-0002 津山市上河原239−10

鳥取県

鳥　取　☎（0857）24−2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3−107

島根県

浜　田　☎（0855）22−7883
〒697-0023 浜田市長沢町3049

松　江　☎（0852）23−1183
〒690-0044 松江市浜乃木2−15−3

山口県

山　口　☎（083）973−3391
〒754-0024 山口市小郡若草町2−6

四国地区

愛媛県

愛　媛　☎（089）979−3486
〒799-2655 松山市馬木町274番地

四　国　☎（0896）23−3416
〒799-0404 四国中央市三島宮川2丁目732−4

香川県

香　川　☎（087）843−1840
〒761-0101 高松市春日町片田1657−1

高知県

高　知　☎（088）831−2570
〒780-8007 高知市仲田町6−12

徳島県

徳　島　☎（088）699−4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189−1

九州地区

福岡県

福　岡　☎（092）928−3414
〒818-8534 筑紫野市紫6−1−1

北九州　☎（093）521−5286
〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町2−4−7

中九州　☎（0942）37−3934
〒830-0038 久留米市西町105−18

長崎県

長　崎　☎（095）813−3545
〒851-0101 長崎市古賀町1006−5

佐世保　☎（0956）31−7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17−1

熊本県

熊　本　☎（096）388−3434
〒861-8045 熊本市小山3丁目2番11号 熊本トラックターミナル内

八　代　☎（0965）35−3483
〒866-0871 八代市田中東町12−7

大分県

大　分　☎（097）543−3454
〒870-0829 大分市椎迫5−6組

宮崎県

宮　崎　☎（0985）29−3441
〒880-0022 宮崎市大橋3−224

鹿児島県

鹿児島　☎（099）251−4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11−10

沖縄地区

沖縄県

沖　縄　☎（098）944−5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売（株）サービス部

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

240306I

索　引

英数字　ページ

あ　行　ページ

か　行　ページ

さ　行　ページ

た　行　ページ

な　行　ページ

は　行　ページ

ま　行　ページ

や　行　ページ

ら　行　ページ

地上デジタル放送の受信について

地上デジタル放送を受信するとき

受信時にはご確認ください

地上デジタル放送は全国一律にサービスが開始されるわけではなく、また放送が開始された場合でも、放送開始当初は同じ受信地域内でも放送局によって放送開始時期が異なる場合があります。受信に際しては次のことがらにご注意ください。

- お住まいの地域で地上デジタル放送が開始され電波が受信できる状態か、またどの放送局が放送を開始しているかをお確かめください。
- 地上デジタル放送のチャンネル設定を行って受信できるようになった後で、新しい地上デジタル放送局が放送を開始したときは、再スキャンを行って新しいチャンネルを設定してください。116～119ページ

アンテナや受信設備について

UHFアンテナが必要です

地上デジタル放送はUHFの電波を使って放送されますので、受信にはUHFアンテナが必要です。

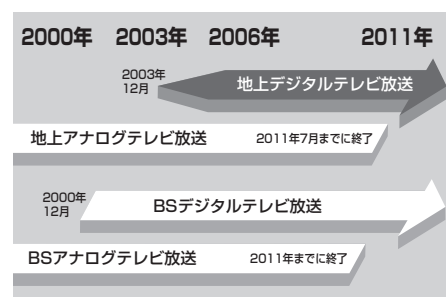
- これまでVHFのみを受信しており、UHFアンテナがないご家庭ではUHFアンテナの新設が必要です。
- 地上デジタル放送の電波が、これまで受信していたUHF放送の電波と別の方向から届く場合は、地上デジタル放送の到達方向に向けたUHFアンテナの新設が必要です。
- UHFアンテナには受信帯域が限定された狭帯域の製品があります（特定放送局受信用など）。今お使いのUHFアンテナが狭帯域のもので、地上デジタル放送の帯域と合わない場合は、UHFアンテナの交換が必要です。またアンテナからの伝送経路（ブースター、混合器、分配器、フィルター、ケーブルなど）の帯域や性能が適さない場合も交換が必要になります。
- 地上デジタル放送はまず小出力の電波で放送を開始し、他の放送への影響を確認しながら電波の出力を上げていく計画といわれています。電波の出力を上げていく過程で地上デジタル放送、地上アナログ放送で受信の状況が変わる場合があります。また伝送経路にブースターやフィルターを使用しているご家庭では、それらの交換や調整が必要になる場合があります。
- ケーブルテレビでの受信は、ご契約のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

※アンテナや伝送経路の交換・調整についてはお買い上げ販売店や地域の電気店にご相談ください。

共聴・集合住宅施設における地上デジタル放送受信についてのご注意

難視対策、電波障害対策、あるいは集合住宅における共同受信施設では、地上デジタル放送受信のために、アンテナやブースターなどの機器の再調整、追加、あるいは取り替えが必要になる場合があります。詳しくは施設の管理者にお問い合わせください。

アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

付属のB-CASカードについて

付属のB-CASカードや、B-CASカードのユーザー登録についてご不明な点は、
下記のB-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
お問い合わせ先　カスタマーセンター

電話番号　0570-000-250

受付時間　10：00～20：00（年中無休）

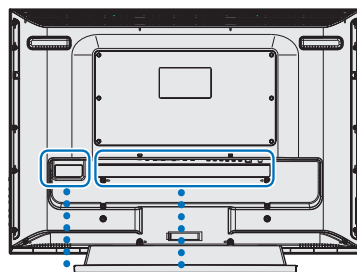
※電話番号はお間違えのないようお願いいいたします。
※携帯電話、PHSなどの移動体通信機器および各種LCRや交換機の設定によってはかかりません。

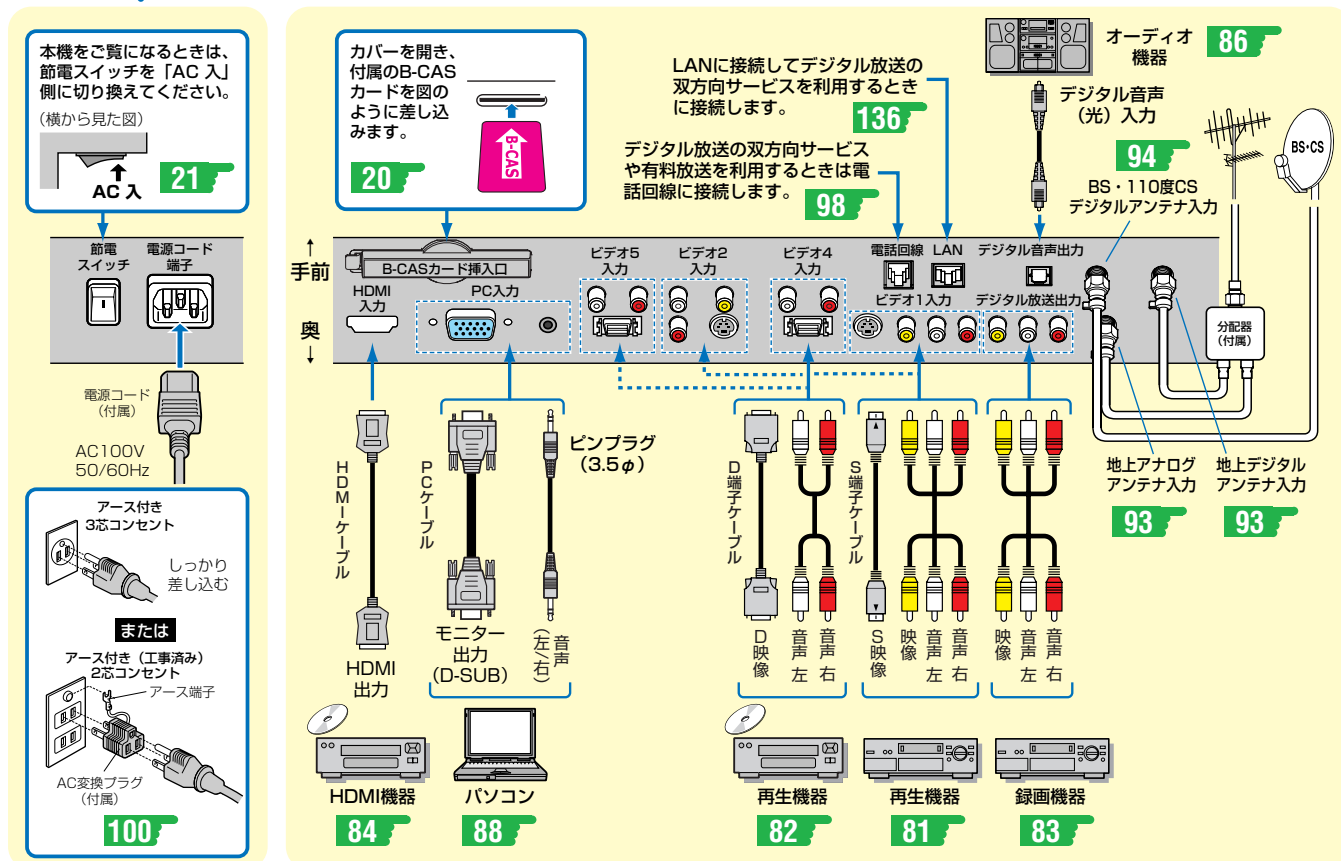
- B-CASカードの台紙に記載されている「ビーキャス（B-CAS）カード使用許諾契約約款」は、よくお読みになった上、本機の取扱説明書や保証書と一緒に保管してください。
- 放送局などへのお問い合わせで、B-CASカードのID（識別）番号の告知が必要になる場合があります。下記の便利メモにお客さまのB-CASカードのID番号をひかえておくとお問い合わせのときに役立ちます。
- 有料放送の加入契約や双方向会員の登録、放送サービスの内容についてご不明な点は、それぞれの放送事業者へお問い合わせください。
- B-CASカードのユーザー登録を行う際の個人情報のお取り扱いについては、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズのホームページでご確認になるか、同社の窓口へお問い合わせください。
- 放送局のパンフレット類を利用して、加入の申込みや双方向サービスの登録を行う場合の個人情報のお取り扱いについては、それぞれの放送局へお問い合わせください。

便利メモ

ID番号のひかえ	カード識別
135ページに記載の「B-CAS/モデム確認」のB-CASカード情報画面で確認できる番号を記入しておくとお問い合わせのときに役立ちます。	カードID、グループID（B-CASカード番号）

後面端子
設置・接続ガイド

詳しくは取扱説明書の各ページをご覧ください。

※図は32V型です。

内の数字は説明のあるページです。

本機をご覧になるときは、節電スイッチを「AC 入」側に切り換えてください。（横から見た図） AC 入 21

カバーを開き、付属のB-CASカードを図のように差し込みます。 20

LANに接続してデジタル放送の双方向サービスを利用するときに接続します。 136

デジタル放送の双方向サービスや有料放送を利用するときは電話回線に接続します。 98

オーディオ機器 86

デジタル音声（光）入力 94

BS・110度CSデジタルアンテナ入力

節電スイッチ　電源コード端子

電源コード（付属）

AC100V 50/60Hz

アース付き3芯コンセント　しっかり差し込む

または

アース付き（工事済み）2芯コンセント　アース端子

AC変換プラグ（付属） 100

手前　奥

B-CASカード挿入口　HDMI入力　PC入力　ビデオ5入力　ビデオ2入力　ビデオ4入力　電話回線　LAN　デジタル音声出力　ビデオ1入力　デジタル放送出力　分配器（付属）

HDMIケーブル　PCケーブル　ピンプラグ（3.5φ）　D端子ケーブル　S端子ケーブル

HDMI出力　モニター出力（D-SUB）　音声（左/右）　D映像　音声左　音声右　S映像　映像　音声左　音声右　映像　音声左　音声右

地上アナログアンテナ入力 93　地上デジタルアンテナ入力 93

HDMI機器 84　パソコン 88　再生機器 82　再生機器 81　録画機器 83

各種設定は次のページをご覧ください。

お客さまメモ	
品番	LCD-27SX100 / LCD-32SX100 LCD-37SX100 / LCD-42SX100
お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ店名	☎
最寄りのお客さまご相談窓口	☎

三洋電機株式会社　www.sanyo.co.jp

営業グループ　国内営業統括本部
国内営業ユニット　デジタルディスプレイ商品企画部
〒570−8677　大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

1AA6P1P5324-A (N4LA)